

2026年度 倉吉市民意識調査報告書

<目 次>

I	質問一覧	1～2
II	調査結果の概要	3
III	集計分析結果	
1	集計結果	4～142
	(1) 生活環境や日常生活で感じていることについて（問1～問23）	4～49
	(2) 子育て環境について（問24～問27）	50～57
	(3) 倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について（問28～問39）	58～106
	(4) 人権について（問40～問46）	107～123
	(5) 生活に関する総合満足度について（問47～問48）	124～134
2	調査回答者の属性（問49～問59）	135～142
IV	倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述（総括表）	143
V	倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する主な意見	144～156
VI	調査結果のうち、対前年比でポイントの変動が大きかったもの	157
VII	回答の推移	158～161

2026年
倉 吉 市

I <質 問 一 覧>

(1) 生活環境や日常生活で感じていることについて		
問 1	あなたは日頃から体を動かしたりスポーツに取り組んでいますか。	4
問 2	あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味などに取り組んでいますか。	6
問 3	あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。	8
問 4	65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。	10
問 5	あなたは、『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。	12
問 6	倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いますか。	14
問 7	あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いますか。	16
問 8	あなたは、自らが自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。	18
問 9	あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。	20
問10	あなたは、年に1回は健康診断を受診していますか。	22
問11	あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。	24
問12	あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や倉吉銀座商店街などを利用していますか。	26
問13	あなたは、倉吉駅周辺の商店や倉吉銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。	28
問14	あなたは、買い物をするときに、マイバッグ等買い物袋を持参していますか。	30
問15	あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると思いますか。	32
問16	あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。	34
問17	あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。	36
問18	あなたは、倉吉市の文化財を知っていますか。	38
問19	あなたは、倉吉市の情報を得るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。	40
問20	あなたは、倉吉市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。	42
問21	あなたは、地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したいと思いますか。	44
問22	あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。	46
問23	あなたは、倉吉市は「暮らし良し」まちだと思いますか。	48

(2) 子育て環境について		
問24	あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。	50
問25	中学生以下のお子さんがいる方にお聞きします。あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。	51
問26	中学生以下のお子さんがある方にお聞きします。倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。	53
	中学生以下のお子さんがある方にお聞きします。あなたは、子育てに不安を感じていますか。	54
問27	「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた方にお伺いします。あなたが感じている不安の内容はどのようなものですか。	56

(3) 倉吉市の取組の現状の満足度と今後の取組への重要度について		
問28	倉吉市では、農業が持続的に発展していく取組を行っています。この取組に満足していますか。	58
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	60
問29	倉吉市では、地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組を行っています。この取組に満足していますか。	62
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	64
問30	倉吉市では、安定した雇用を確保する取組を行っています。この取組に満足していますか。	66
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	68
問31	倉吉市では、地域資源を活かして観光客を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。	70
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	72
問32	倉吉市では、子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組を行っています。この取組に満足していますか。	74
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	76
問33	倉吉市では、高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組を行っています。この取組に満足していますか。	78
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	80

(3) 倉吉市の取組の現状の満足度と今後の取組への重要度について		
問34	倉吉市では、健康づくりを推進する取組を行っています。この取組に満足していますか。	82
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	84
問35	倉吉市では、人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。	86
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	88
問36	倉吉市では、生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。	90
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	92
問37	倉吉市では、文化・芸術活動を振興する取組を行っています。この取組に満足していますか。	94
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	96
問38	倉吉市では、県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。	98
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	100
問39	倉吉市では、地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組を推進しています。この取組に満足していますか。	102
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	104

(4) 人権について		
問40	あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。	107
問41	あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。	109
問42	2人以上の世帯の方にお伺いします。あなたの世帯では、男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると思いますか。	111
問43	あなたは、過去5年間に差別や人権侵害を受けたことがありますか。	113
	「2. 差別や人権侵害を受けたことがある」という方に質問です。どのような人に相談しましたか。	115
問44	あなたは、過去5年間に人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことはありますか。	117
問45	あなたは、職場や学校、地域など身近なところで、人権が十分に保障されていると感じていますか。	119
問46	あなたは、同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実（就職・結婚差別・差別発言・落書き・インターネット上の書き込み等）についてどのくらい知っていますか。	121

(5) 生活に関する総合満足度について		
問47	あなたは、倉吉市での生活にどの程度満足していますか。	124
	「1. とても満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。	126
	「3. どちらかと言えば満足していない」「4. 満足していない」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。	128
問48	あなたは、これからも倉吉市に住み続けたいと思いますか。	130
	「3. いずれは市外に引っ越したい」「4. すぐにでも市外に引っ越したい」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。	132

調査回答者の属性		
問49	あなたの性別について	135
問50	あなたの年齢について	135
問51	あなたの職業について	135
問52	あなたのご家族の構成について	136
問53	あなたが同居するご家族について	136
問54	あなたの婚姻状況について	136
問55	あなたの世帯全体の年間収入について	137
問56	あなたのお住まいの形態について	137
問57	倉吉市に何年住んでいますか	137
問58	あなたのお住まいの地区について	138
問59	あなたの世帯は、お住まいの地域の自治公民館等に参加していますか。	139
	「1. 加入している」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。	141
	「2. 加入していない」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。	142
★倉吉市が行う地方創生に関する取組、まちづくりや行政サービスについて、ご意見・ご提案等がありましたら自由にご記入ください。		143

Ⅱ 2026年度倉吉市民意識調査結果の概要

1 調査の目的

倉吉市では、より効率的で質の高い行政サービスの実現をめざし、各施策に成果指標を設定しています。このアンケートは、その達成度を測定するためのものです。また、アンケートを実施することにより、皆さんの生活実態、問題意識や行動実態などの現状値を把握し、今後の市政運営の参考とするものです。

2 調査の期間

調査の期間は、2026年4月20日（月）から5月22日（金）まで

3 調査の内容

（1）調査項目

- ①生活環境や日常生活で感じていることについて（問1～問23）
- ②子育て環境について（問24～問27）
- ③倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について（問28～問39）
- ④人権について（問40～問46）
- ⑤生活に関する総合満足度について（問47～問48）

（2）調査回答者の属性（問49～問59）

4 調査の方法

調査にあたっては、2026年3月10日現在、本市に住所を有し、かつ2026年3月10日現在で20歳以上の方（準世帯は除く）から2,500人を年齢層ごとの人口比率に応じて無作為に抽出し、郵送等によるアンケート調査票の配布・回収の方法で実施しました。

5 回収結果

全体

対象者数	有効回答数	有効回収率
2,500人	1,079人	43.16%

※2025年度：40.56%（対象者数：2,500人）

※2024年度：41.72%（対象者数：2,500人）

性別

	男	女	無回答	不明
対象者数	1,205人	1,295人	－	－
有効回答数	456人	574人	35人	14人
構成比	42.3%	53.2%	3.2%	1.3%

年代別

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明
対象者数	375人	302人	469人	457人	276人	621人	－
有効回答数	93人	87人	157人	190人	154人	362人	36人
構成比	8.6%	8.1%	14.6%	17.6%	14.3%	33.5%	3.3%

地区別

	上北条	上井	西郷	上灘	成徳	明倫	灘手	社	北谷	高城	小鴨	上小鴨	関金	不明
対象者数	132人	398人	272人	298人	142人	169人	45人	293人	65人	94人	347人	78人	167人	－
有効回答数	55人	160人	100人	126人	63人	71人	22人	114人	22人	39人	144人	33人	78人	52人
構成比	5.1%	14.8%	9.3%	11.7%	5.8%	6.6%	2.0%	10.6%	2.0%	3.6%	13.3%	3.1%	7.2%	4.8%

6 その他

- （1）集計分析結果は、「1. 集計結果」については、各設問ごとに回答が不明なものを除いた実回答数を分母とした構成比とし、「2. 調査回答者の属性」については、有効回答数の1,079人（不明含む）を分母として全体の構成比としています。
- （2）各設問においては、基本的に「性別」「年代別」「地区別」の3項目のクロス集計を記載していますが、特に差が見られなかった項目などは、省略している場合があります。また、集計は小数点第2位を四捨五入しています。従って、集計表の内訳の合計が100%と一致していないことがあります。
- （3）各設問において、集計結果のうち【全体】の結果については、今年集計数値の後に昨年の集計数値を（ ）で記載しています。

Ⅲ 集計分析結果

1 集計結果

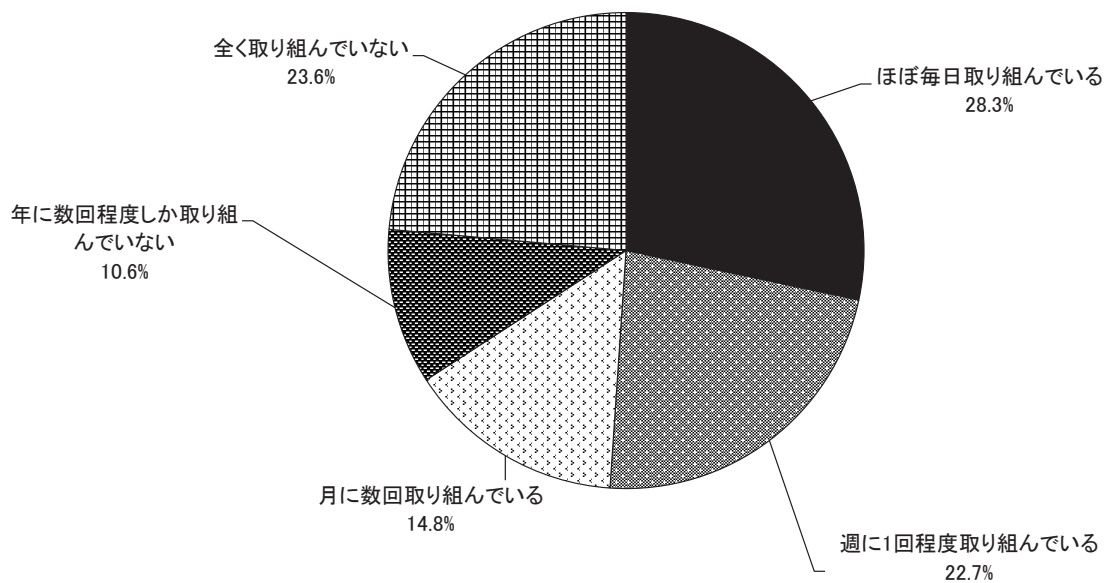
(1) 生活環境や日常生活で感じていること

問1 あなたは日頃から体を動かしたりスポーツに取り組んでいますか。

1. ほぼ毎日取り組んでいる
2. 週に1回程度取り組んでいる
3. 月に数回取り組んでいる
4. 年に数回程度しか取り組んでいない
5. 全く取り組んでいない

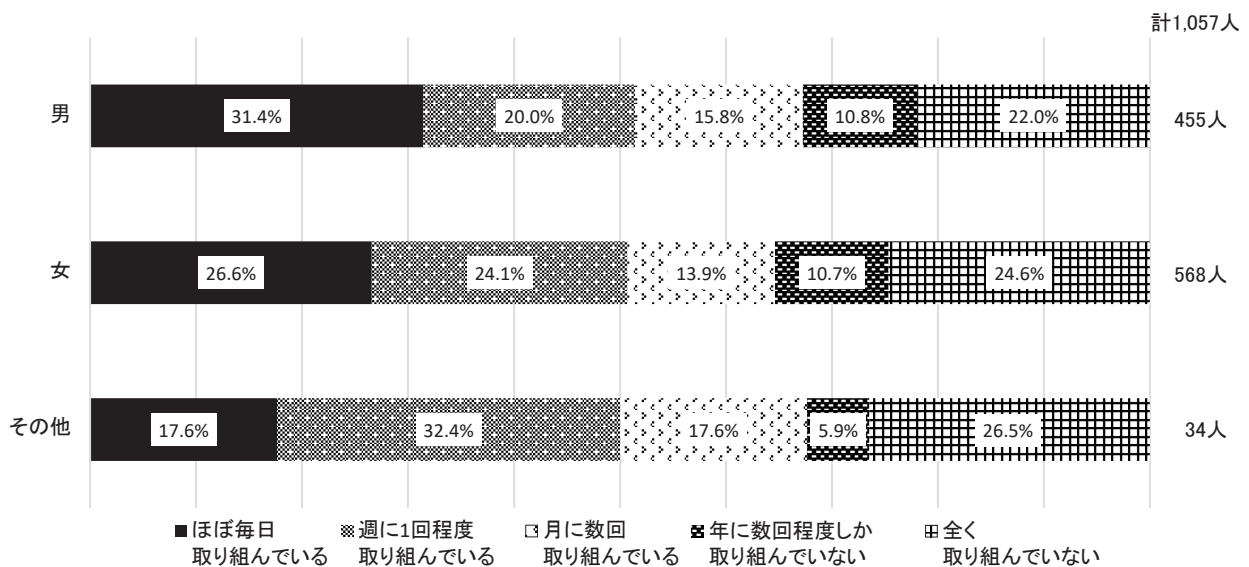
[全体]

「1. ほぼ毎日取り組んでいる」「2. 週に1回程度取り組んでいる」「3. 月に数回取り組んでいる」と答えた人は65.8%（昨年47.6%）で、「4. 年に数回程度しか取り組んでいない」「5. 全く取り組んでいない」と答えた人は34.2%（昨年52.4%）という結果になっています。



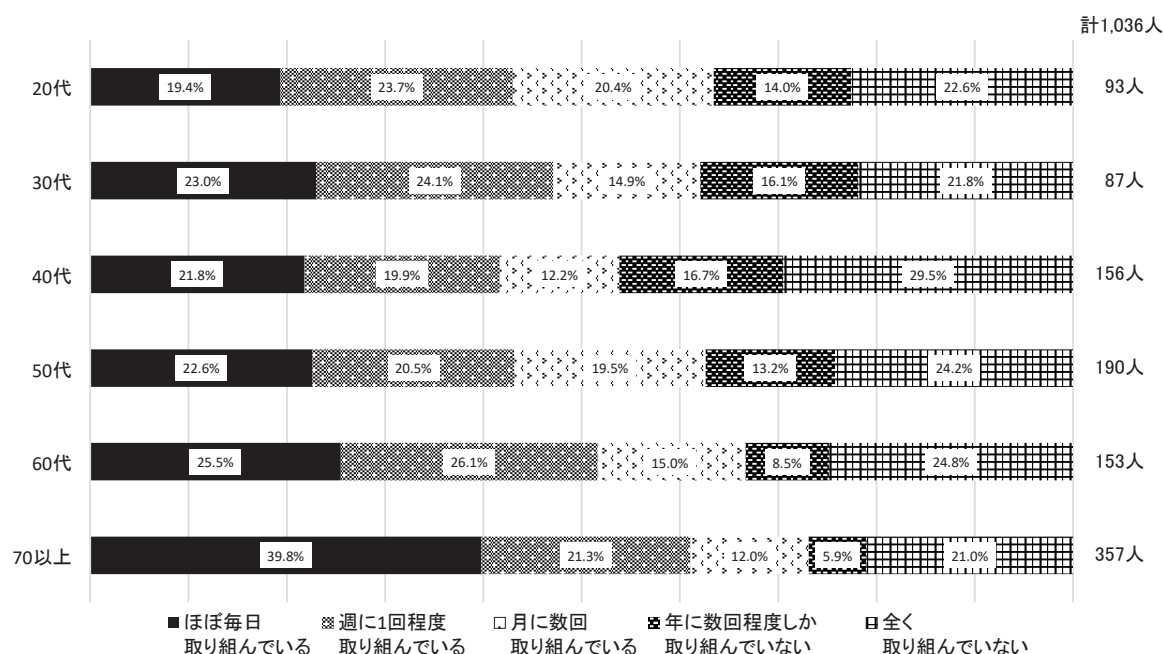
[性別]

日頃から体を動かしたりスポーツに取り組んでいると答えた人は、男性が67.2%、女性が64.6%と男女間に差は見られませんでした。



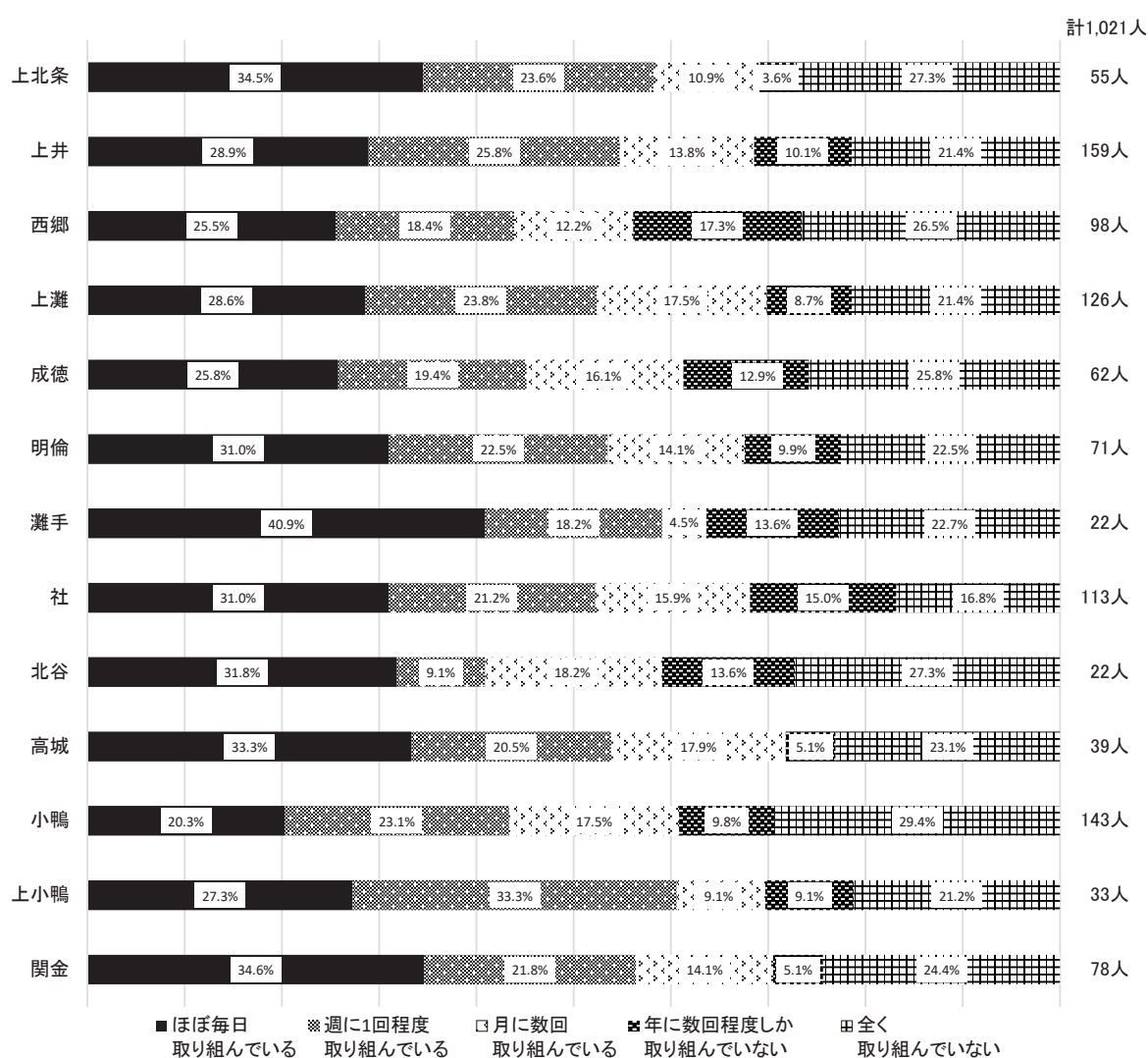
[年代別]

日頃から体を動かしたりスポーツに取り組んでいると答えた人は、年代ごとに50%～70%台とバラつきがあり、70歳以上が73.1%と最も高く、次いで60代が66.6%という結果になっています。



[地区別]

日頃から体を動かしたりスポーツに取り組んでいると答えた人は、多くの地区が50%～60%台という中、高城地区は71.7%と最も高く、次いで関金地区が70.5%という結果になっています。

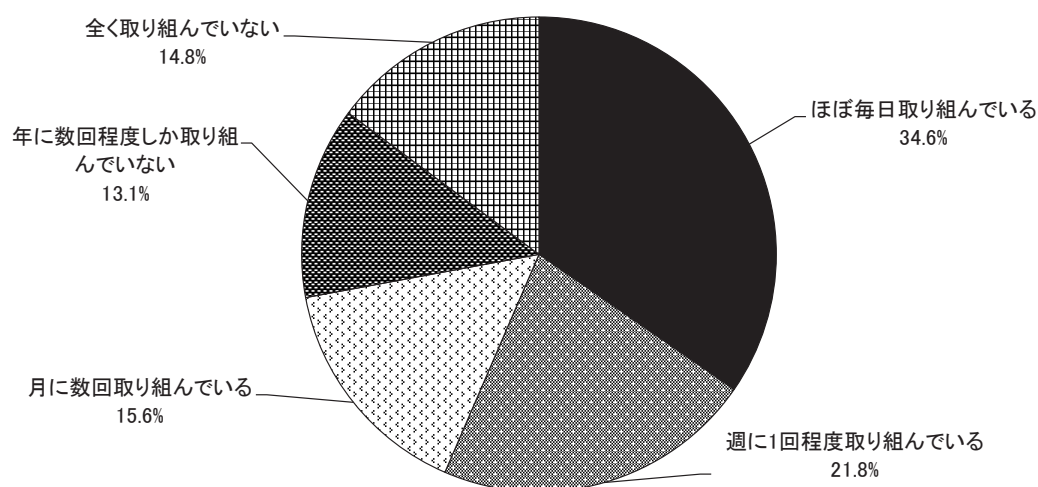


問2 あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味などに取り組んでいますか。

1. ほぼ毎日取り組んでいる
2. 週に1回程度取り組んでいる
3. 月に数回取り組んでいる
4. 年に数回程度しか取り組んでいない
5. 全く取り組んでいない

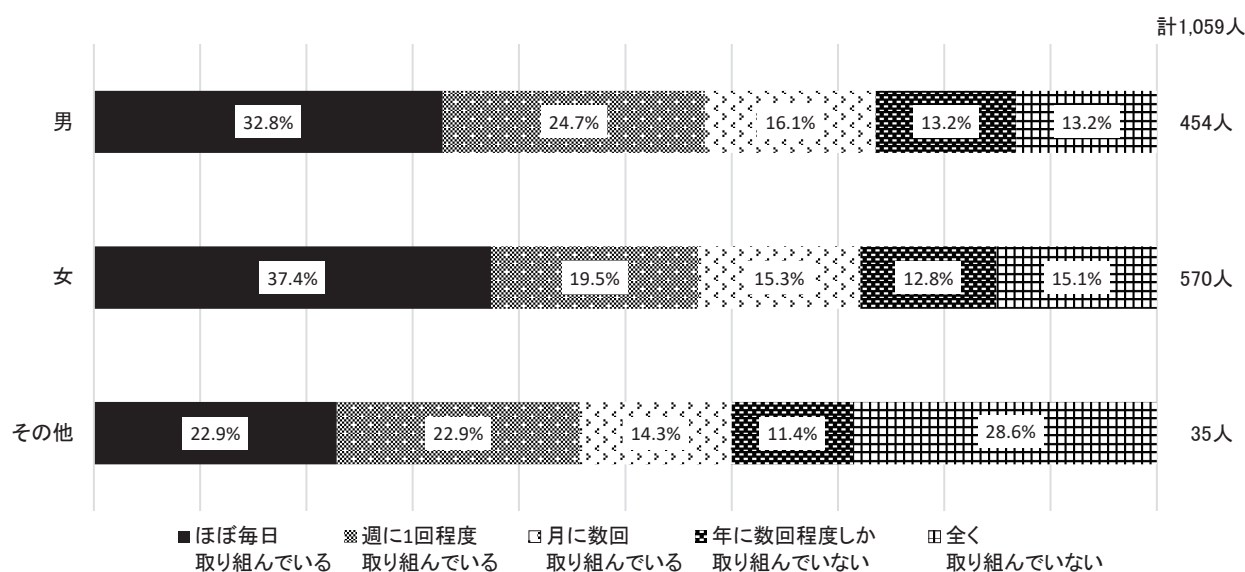
〔全体〕

「1. ほぼ毎日取り組んでいる」「2. 週に1回程度取り組んでいる」「3. 月に数回取り組んでいる」と答えた人は72.0%（昨年71.2%）で、「4. 年に数回程度しか取り組んでいない」「5. 全く取り組んでいない」と答えた人は27.9%（昨年28.9%）という結果になっています。



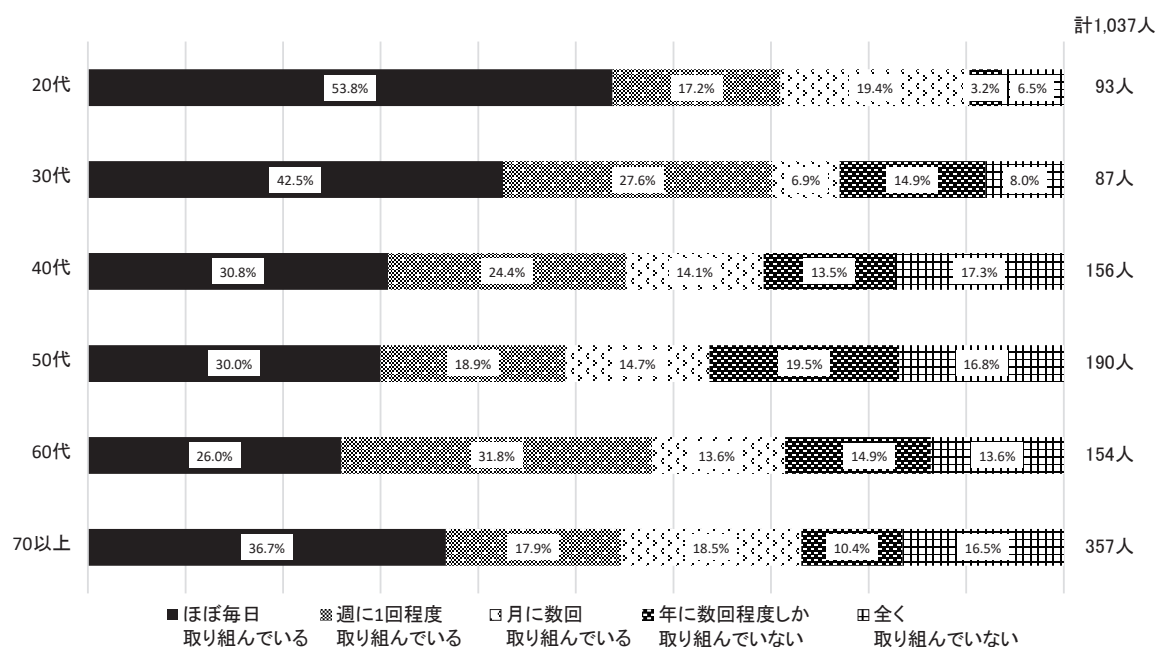
〔性別〕

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味などに取り組んでいると答えた人は、男性は73.6%、女性が72.2%と男女間に差は見られませんでした。



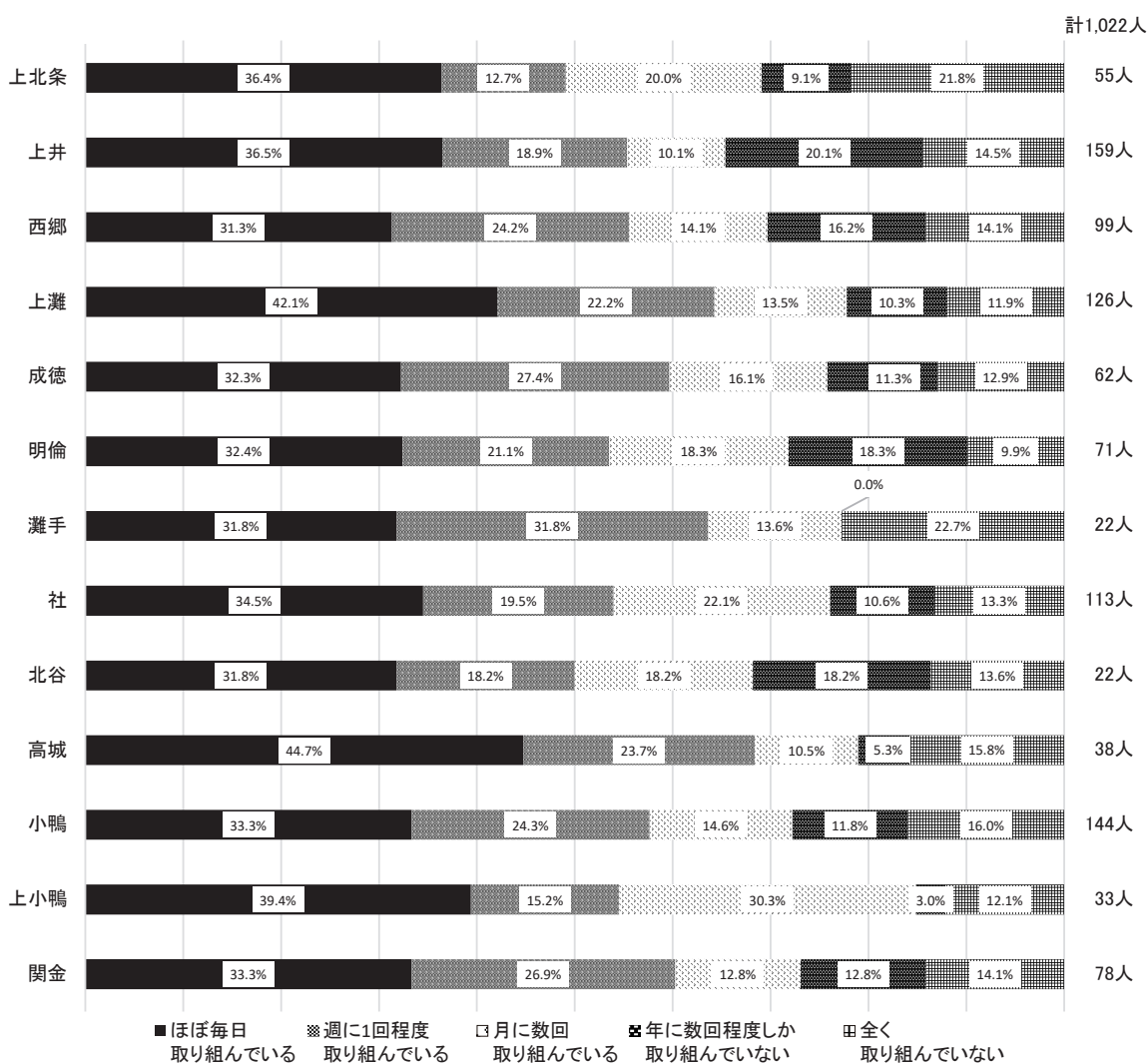
[年代別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味などに取り組んでいると答えた人は、60%～90%台とバラつきがあり、20代が90.4%と最も高く、次いで30代が77.0%という結果になっています。



[地区別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味に取り組んでいると答えた人は、地区ごとに60%～80%台とバラつきがあり、上小鴨地区が最も高く84.9%に対し、上井地区は65.5%という結果になっています。

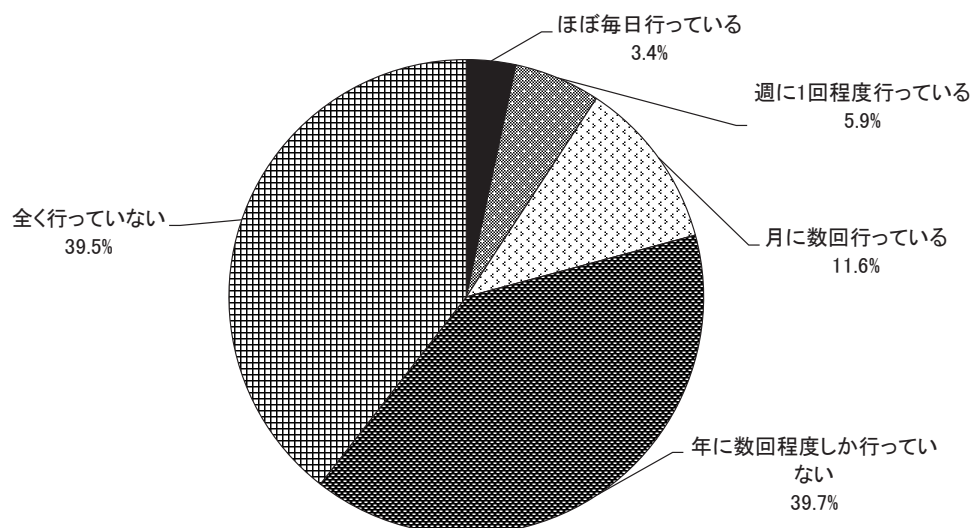


問3 あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

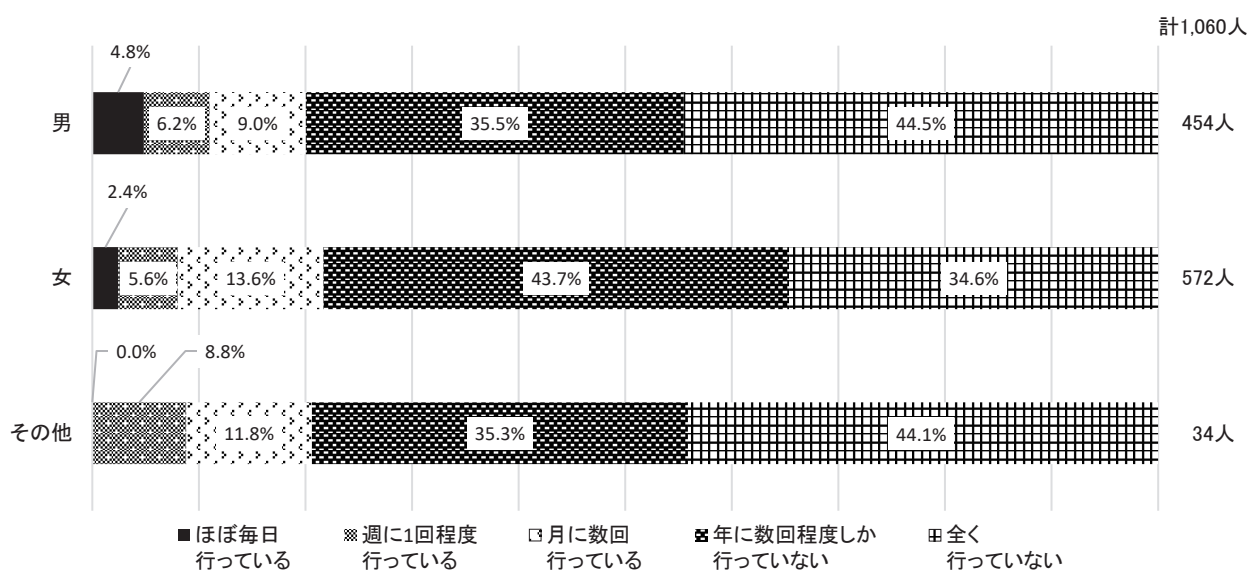
[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回行っている」と答えた人は20.9% (昨年17.0%) で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は79.2% (昨年83.0%) という結果になっています。



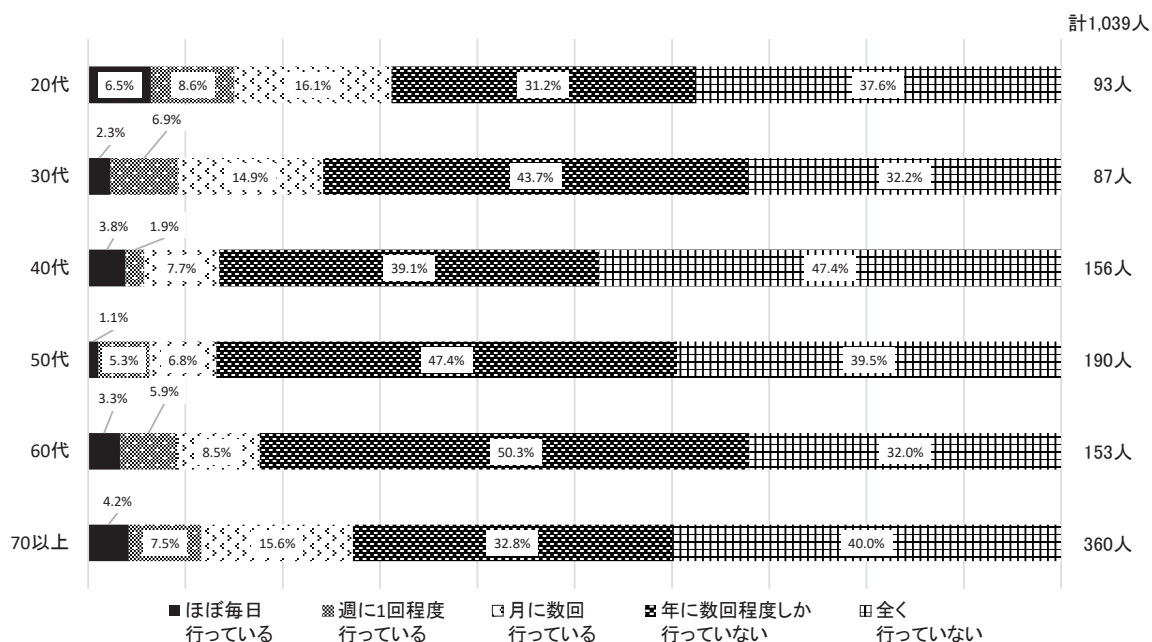
[性別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、男性が20.0%、女性が21.6%と男女間に差は見られませんでした。



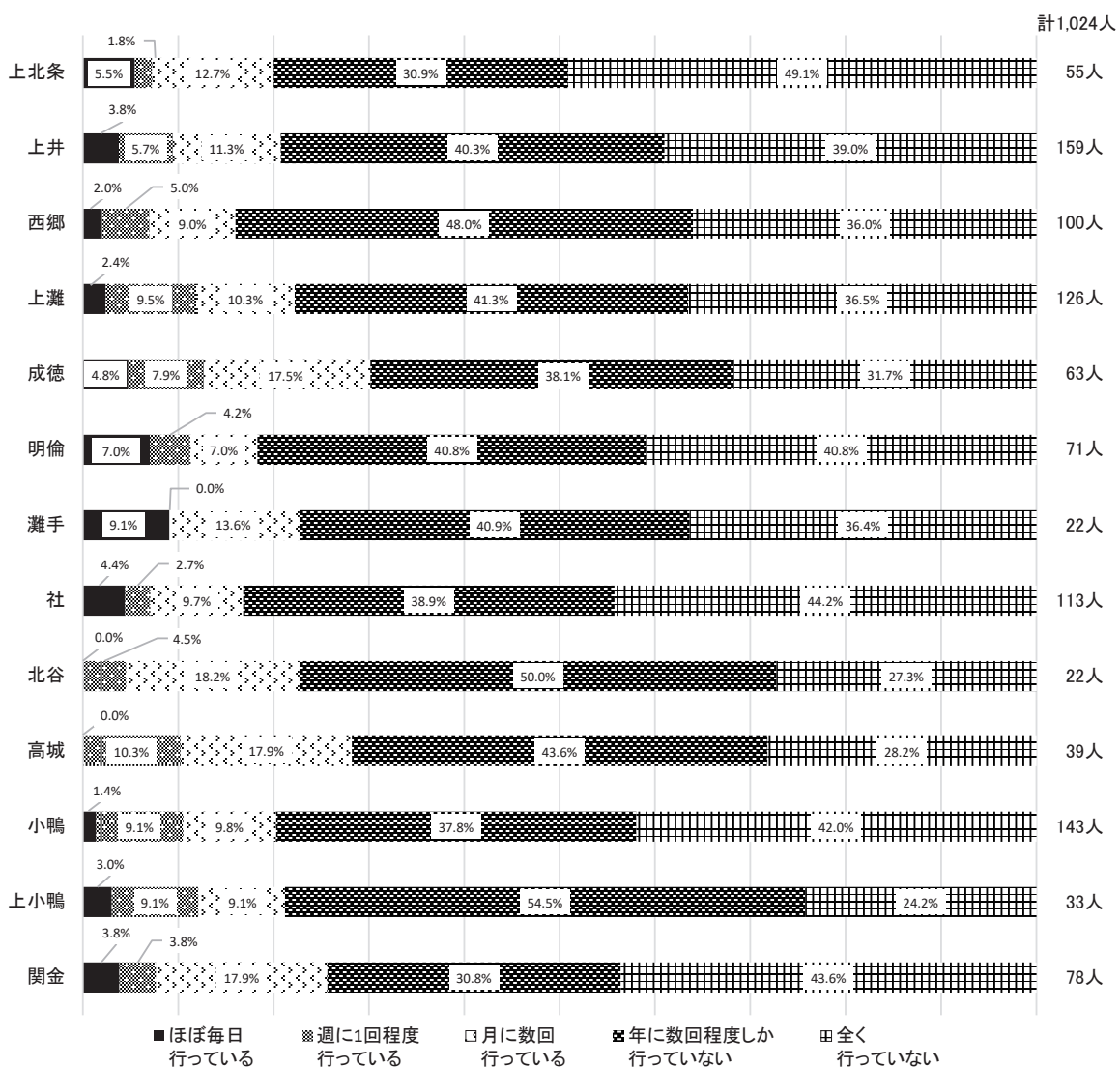
[年代別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、いずれの年代も 10%～30%台で 20 代が最も高い 31.2%という結果になっています。



[地区別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、地区ごとに 10%～30%台とバラつきがあり、成徳地区が 30.2%と最も高い結果になっています。

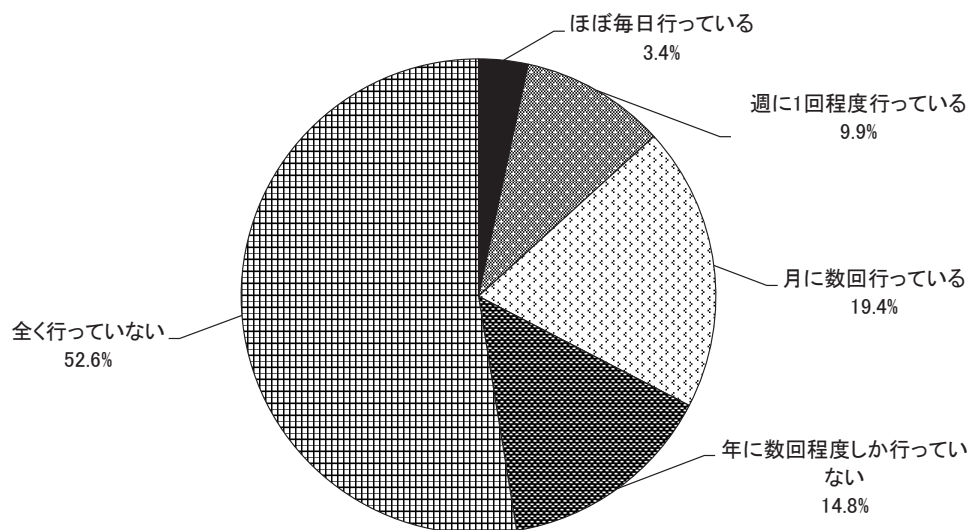


問4 65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

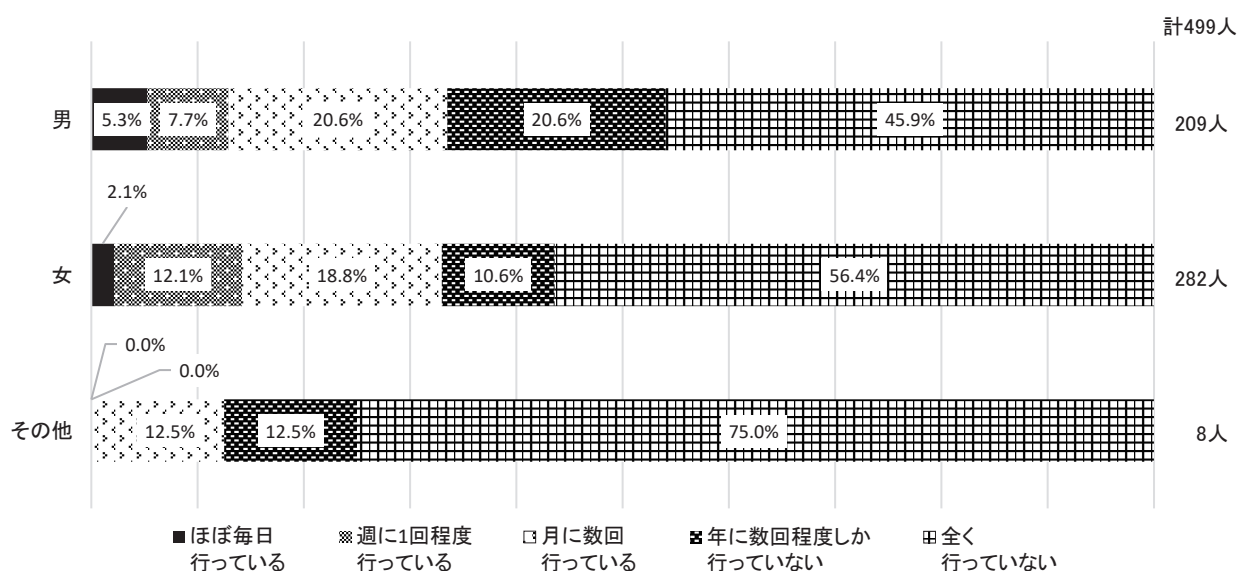
[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回行っている」と答えた人は32.7%（昨年28.2%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は67.4%（昨年71.8%）という結果になっています。



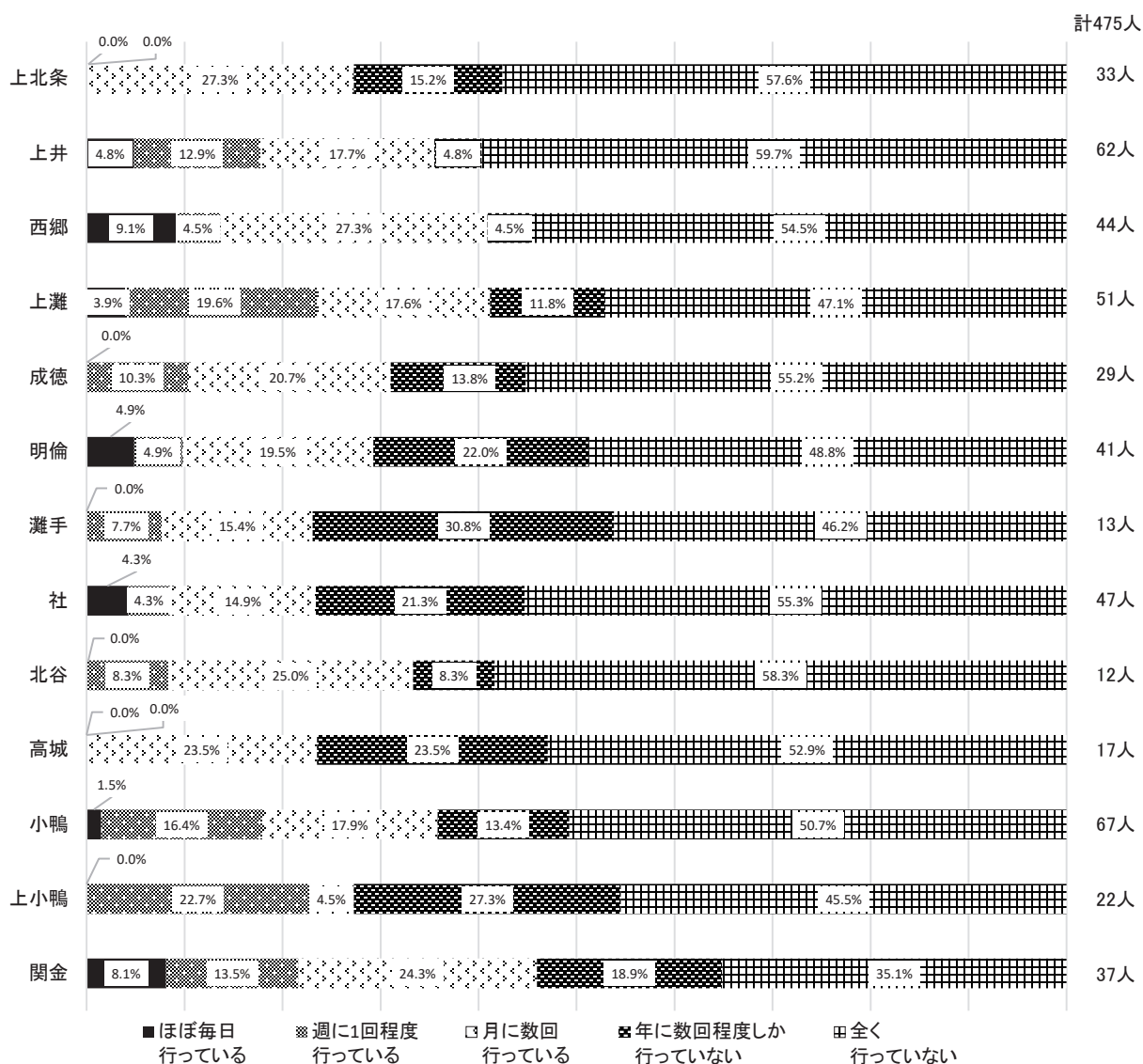
[性別]

地域において老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等、何か活動をしていると答えた人は、男性が33.6%、女性が33.0%と男女間に差は見られませんでした。



[地区別]

地域において老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等、何か活動をしていると答えた人は地区ごとにバラつきがあり、関金地区が45.9%と最も高く、次いで上灘地区の41.1%となっています。

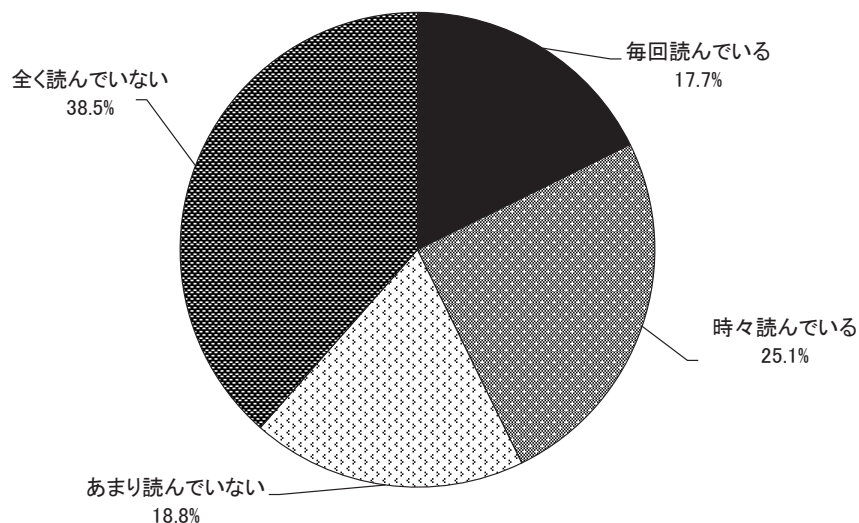


問5 あなたは、学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。

1. 毎回読んでいる
2. 時々読んでいる
3. あまり読んでいない
4. 全く読んでいない

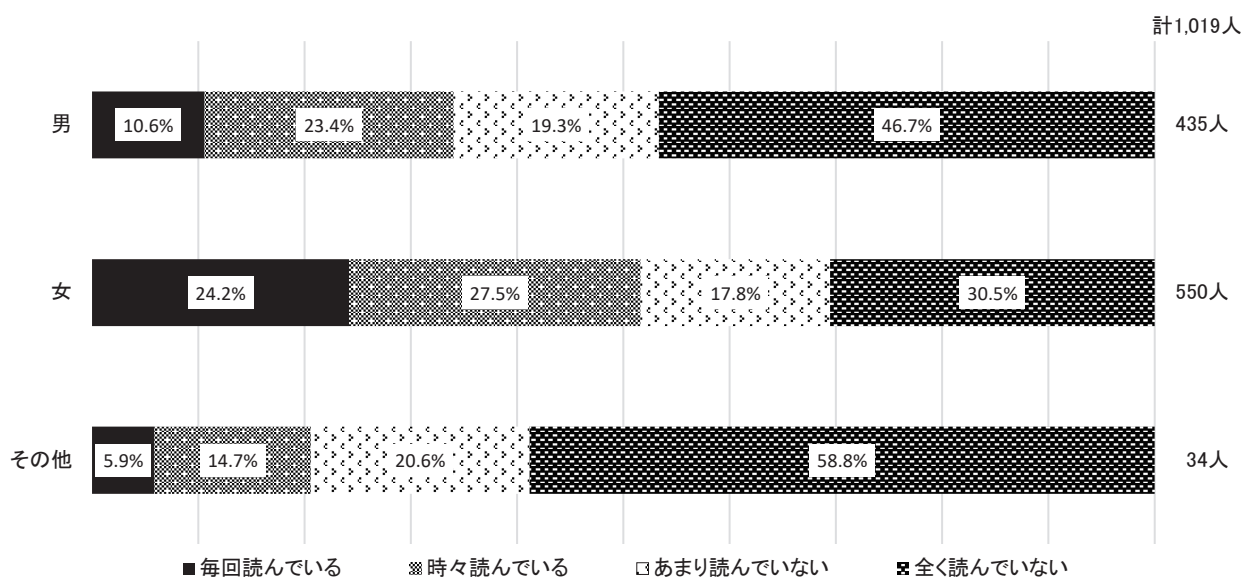
〔全体〕

「1. 毎回読んでいる」「2. 時々読んでいる」と答えた人は42.8%（昨年46.1%）で、「3. あまり読んでいない」「4. 全く読んでいない」と答えた人は57.3%（昨年53.9%）という結果になっています。



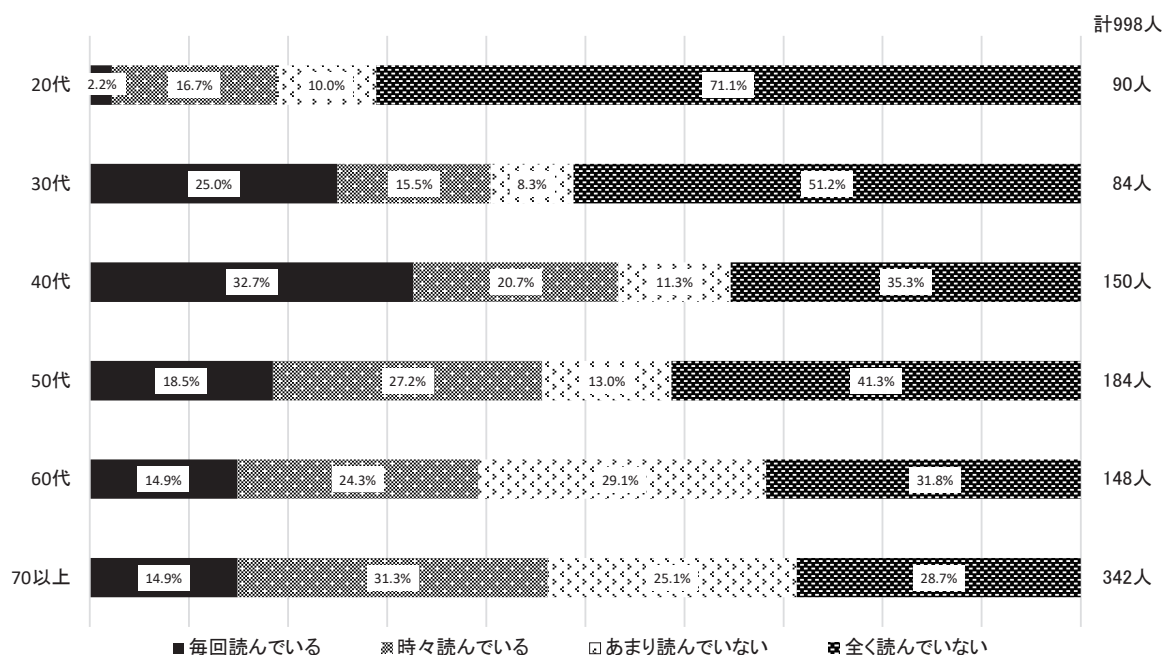
〔性別〕

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、男性が34.0%、女性が51.7%と女性が高い結果になっています。



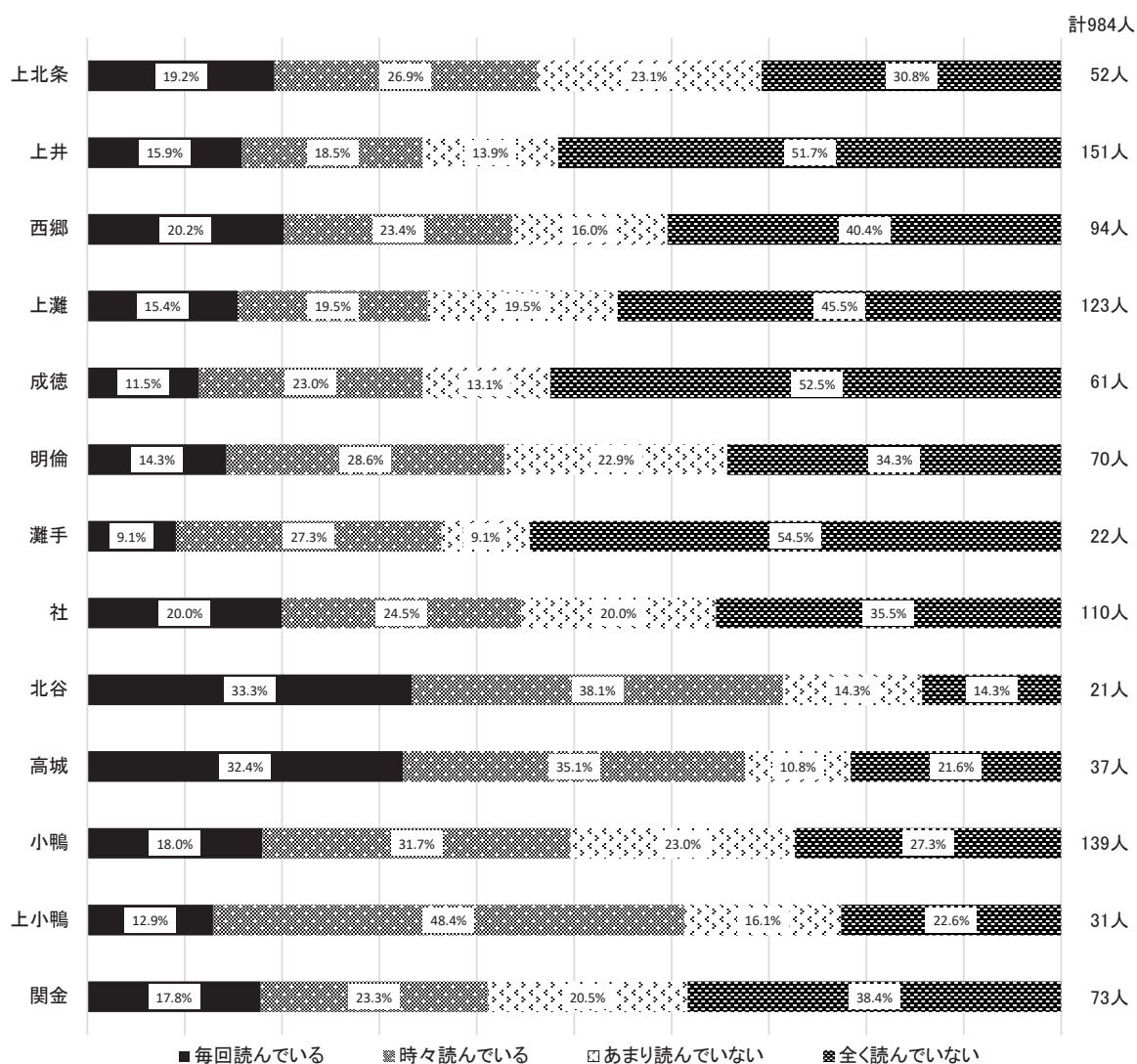
〔年代別〕

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、年代によってバラつきがあり、40代は53.4%であるのに対し、20代は18.9%という結果になっています。



〔地区別〕

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、多地区ごとにバラつきがあり、北谷地区が71.4%と最も高く、次いで高城地区の67.5%となっています。

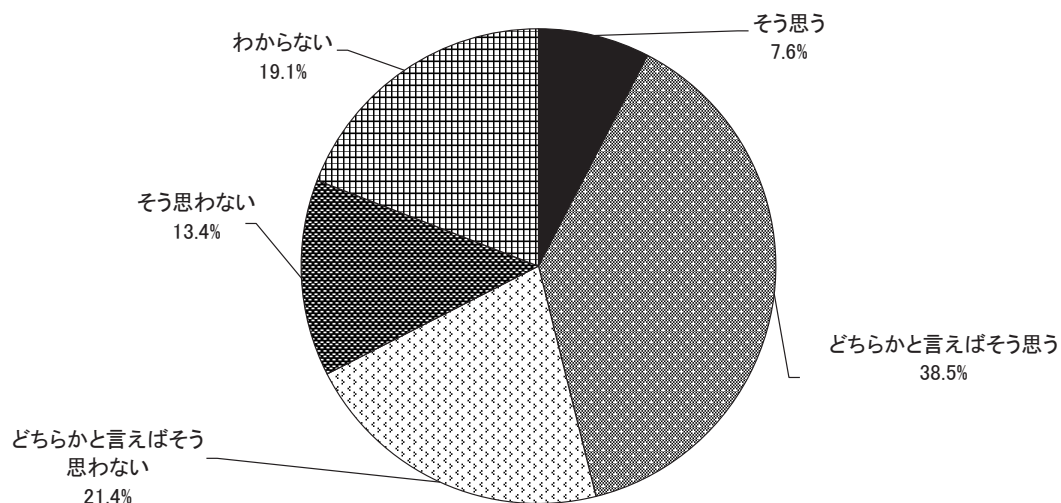


問6 倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

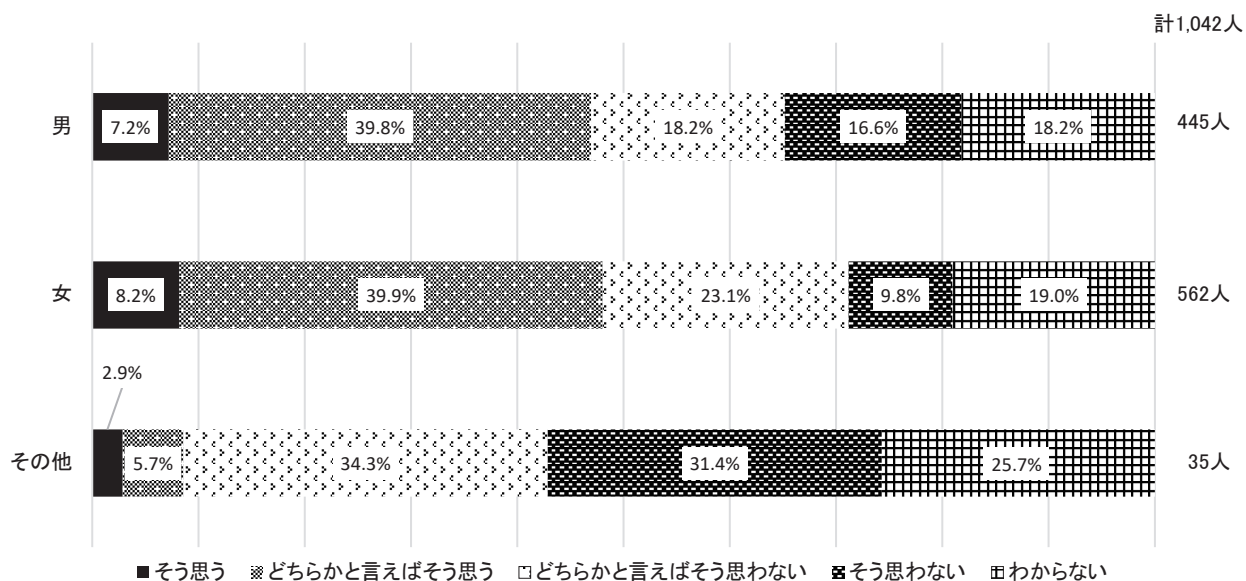
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は 46.1%（昨年 44.2%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は 34.8%（昨年 38.3%）という結果になっています。



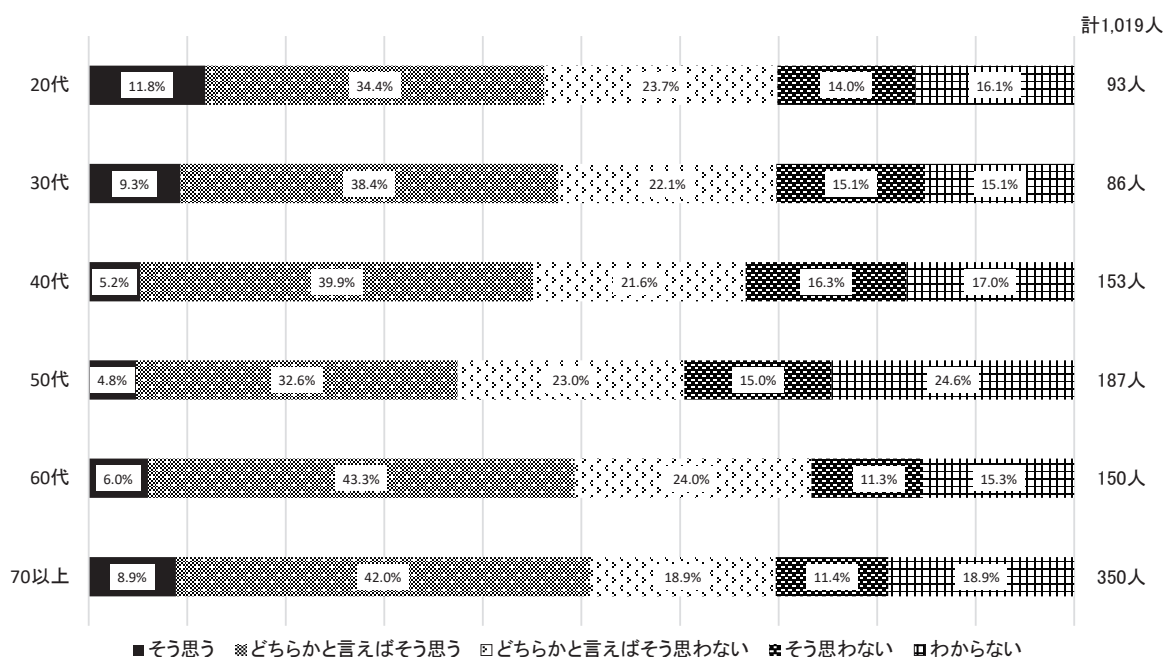
[性別]

倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと答えた人は、男性が 47.0%、女性が 48.1%と男女間に差は見られませんでした。



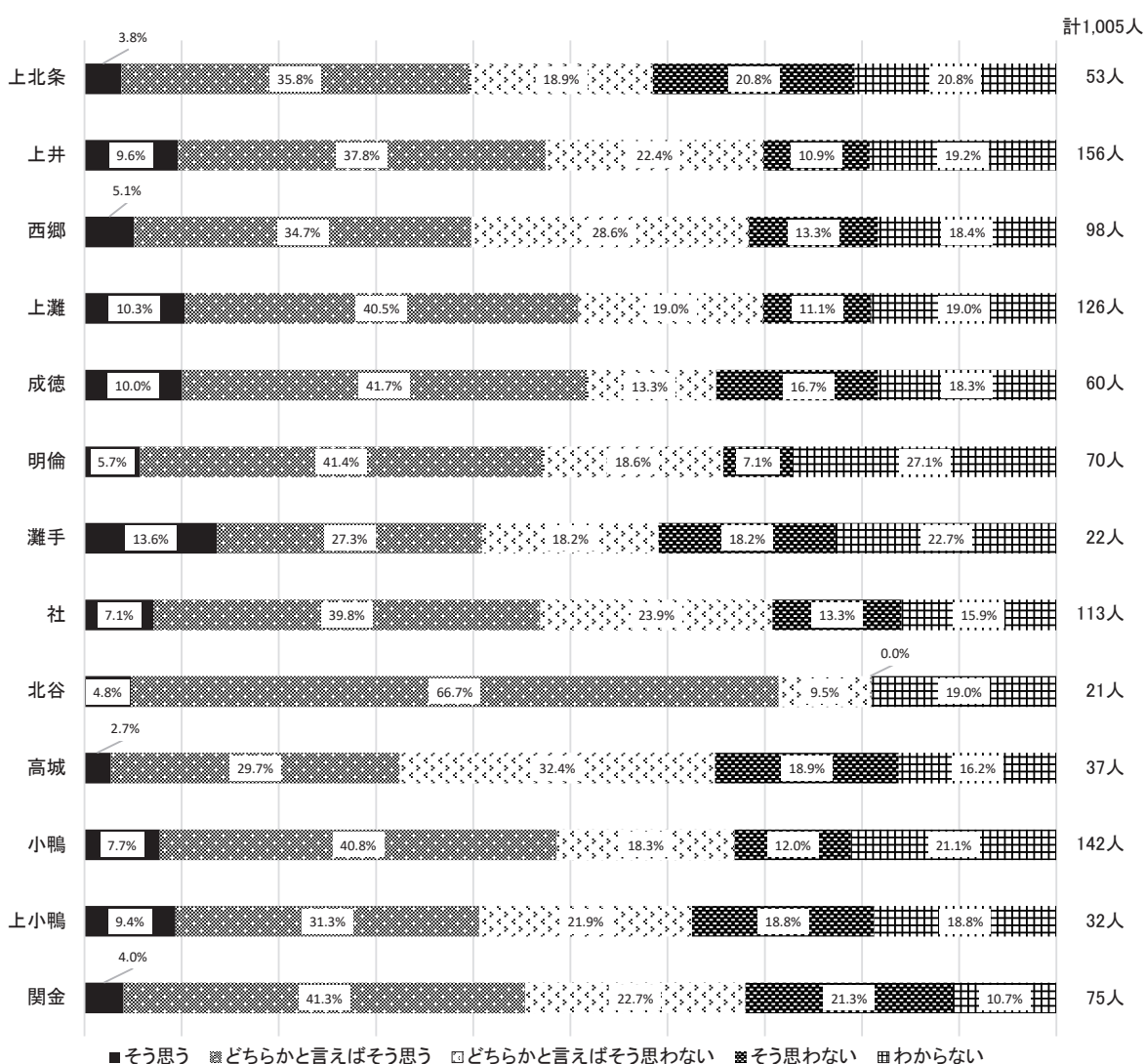
[年代別]

倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと答えた人は、多くの年代で 40% 台という結果になっており、70 歳以上が最も高い 50.9% という結果になっています。



[地区別]

倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと答えた人は、地区ごとに 30%～70% 台とバラつきがあり、北谷地区が最も高く 71.5% であるのに対し、高城地区は 32.4% という結果になっています。

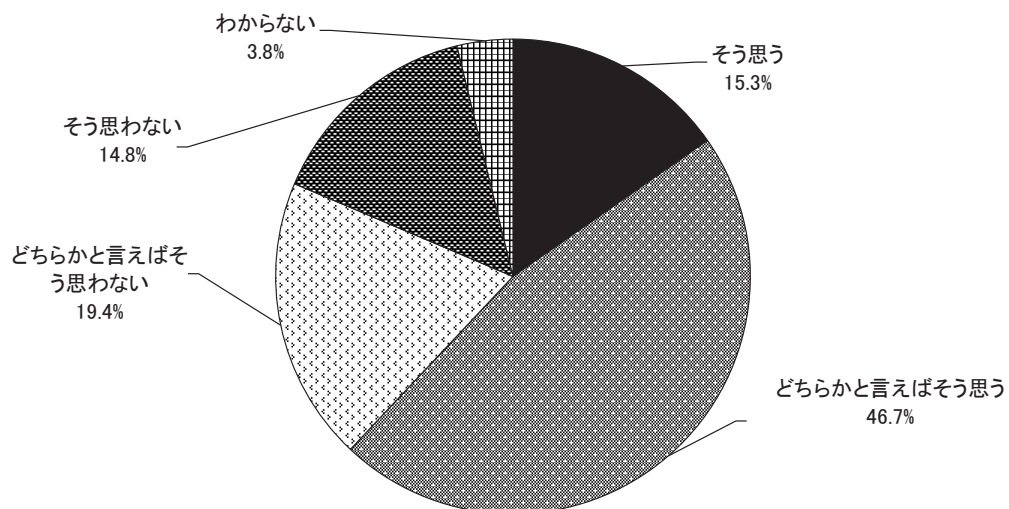


問7 あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

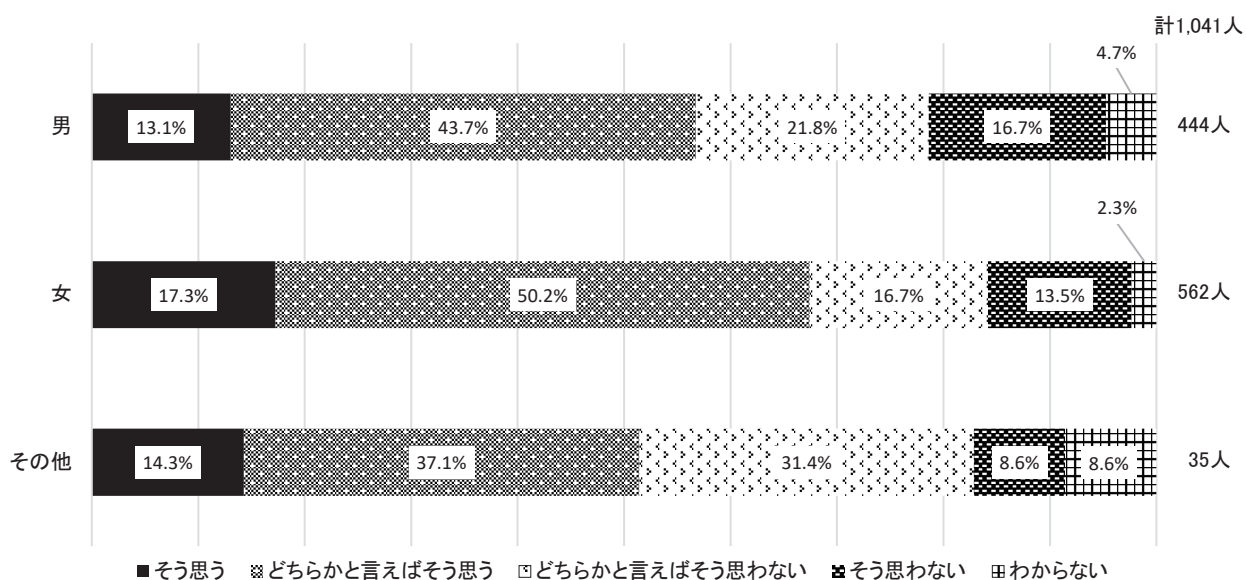
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は62.0%（昨年59.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は34.2%（昨年37.3%）という結果になっています。



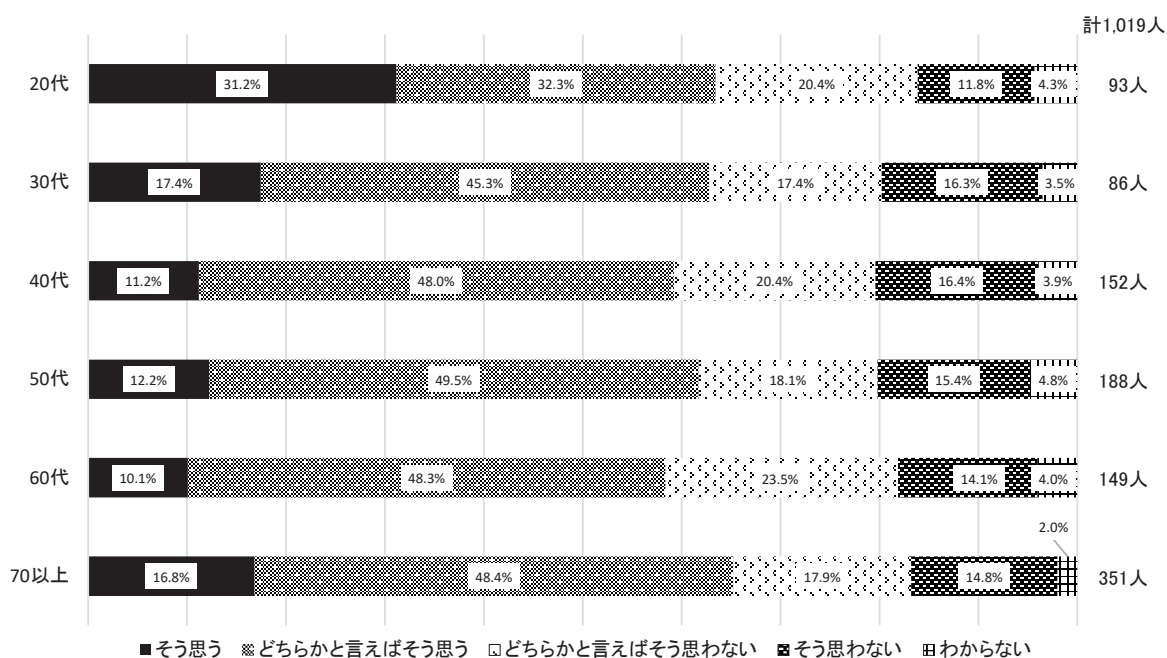
[性別]

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、男性は56.8%であるのに対し、女性が67.5%と女性が高い結果になっています。



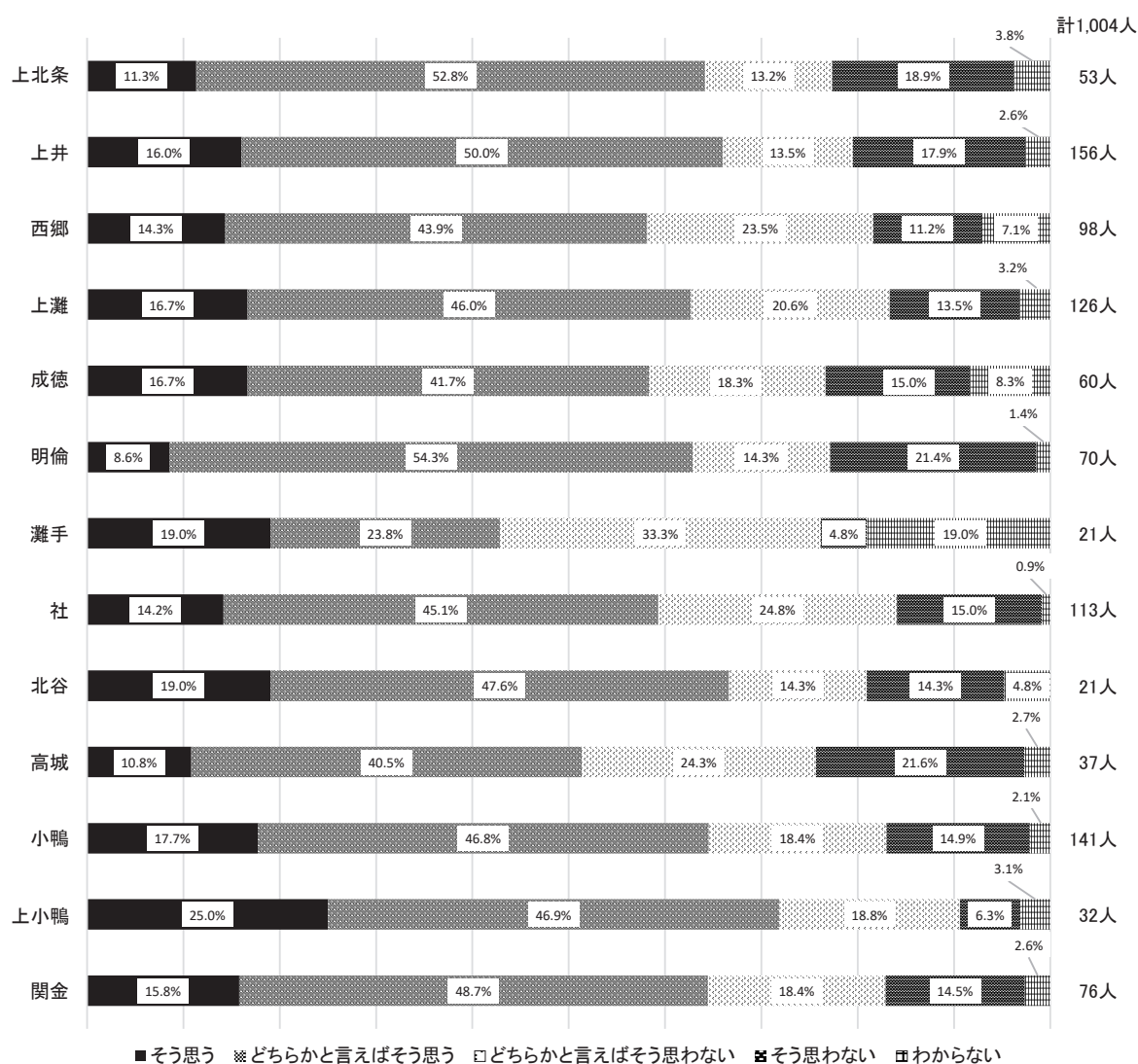
[年代別]

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、いずれの年代も 50%～60% 台で、70 歳以上は最も高い 65.2% という結果になっています。



[地区別]

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、多くの地区が 50% 台を超えている中、灘手地区が 42.8% という結果になっています。

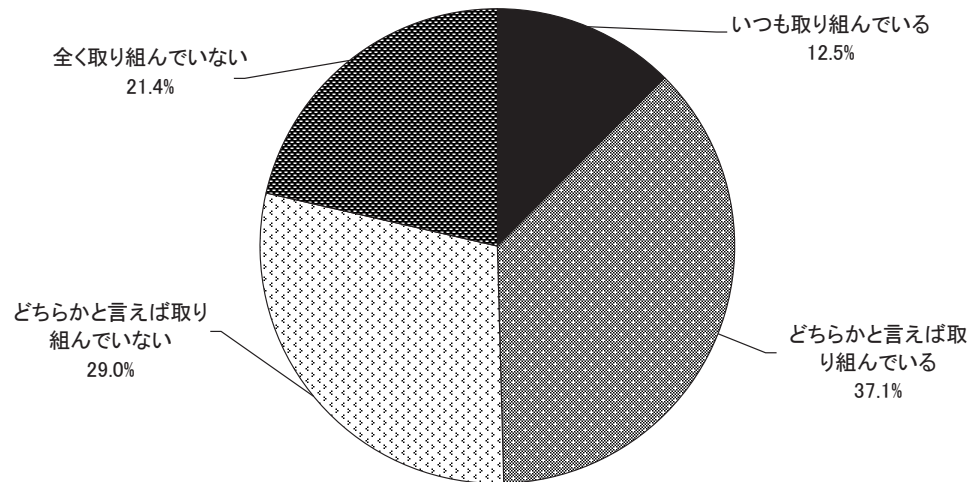


問8 あなたは、自らが自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。

1. いつも取り組んでいる
2. どちらかと言えば取り組んでいる
3. どちらかと言えば取り組んでいない
4. 全く取り組んでいない

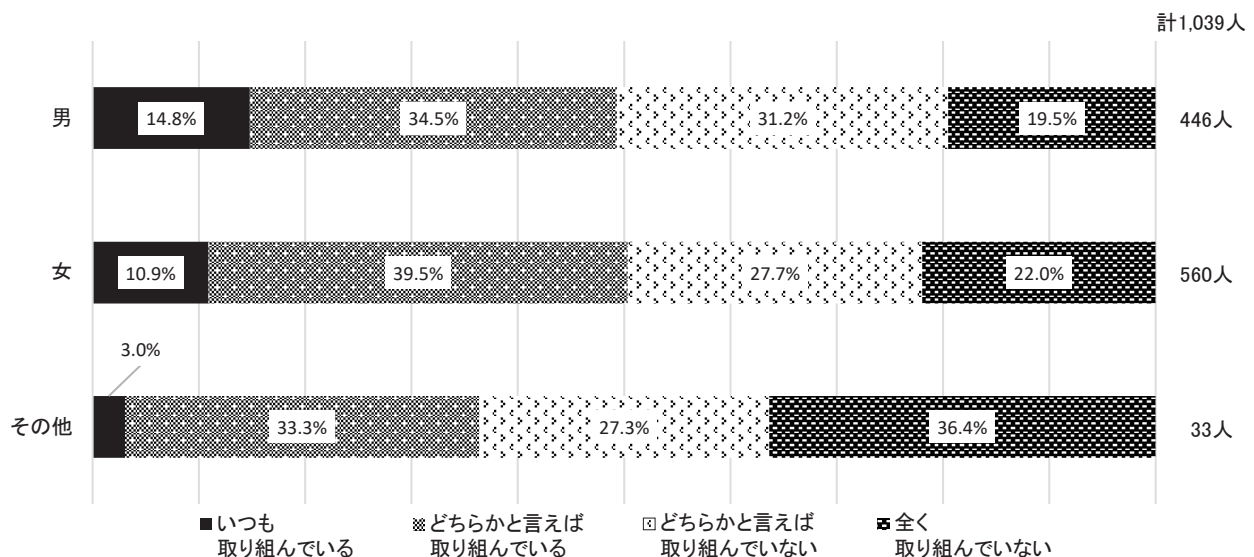
〔全体〕

「1. いつも取り組んでいる」「2. どちらかと言えば取り組んでいる」と答えた人は49.6%（昨年48.2%）で、「3. どちらかと言えば取り組んでいない」「4. 全く取り組んでいない」と答えた人は50.4%（昨年51.8%）という結果になっています。



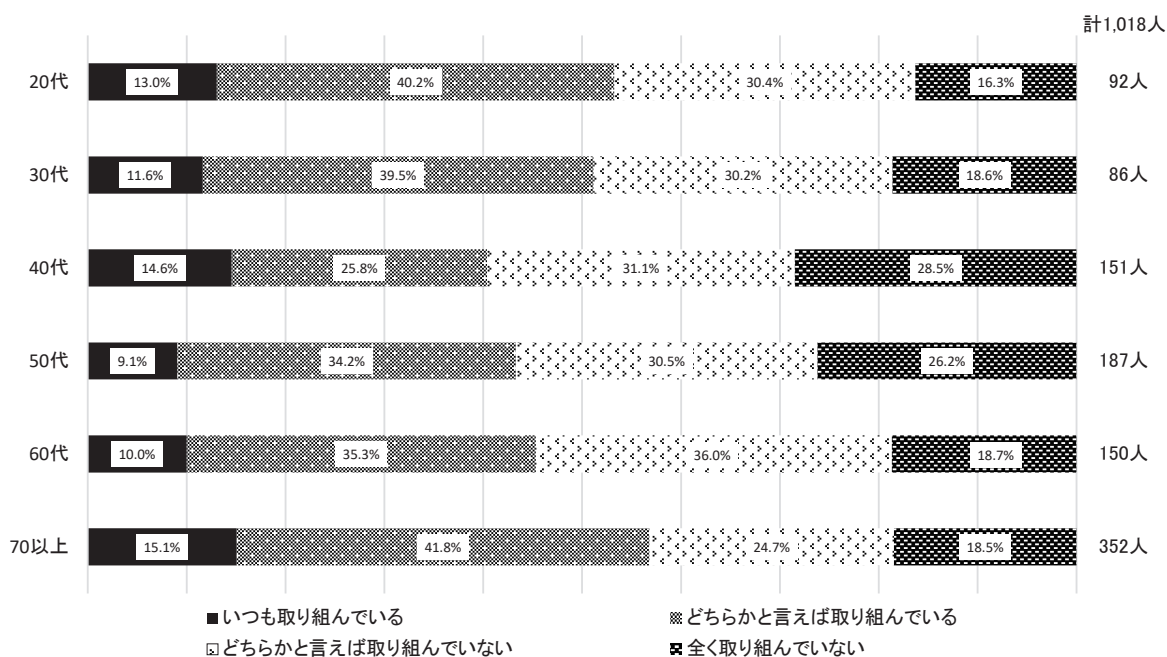
〔性別〕

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、男性が49.3%、女性が50.4%と男女間に差は見られませんでした。



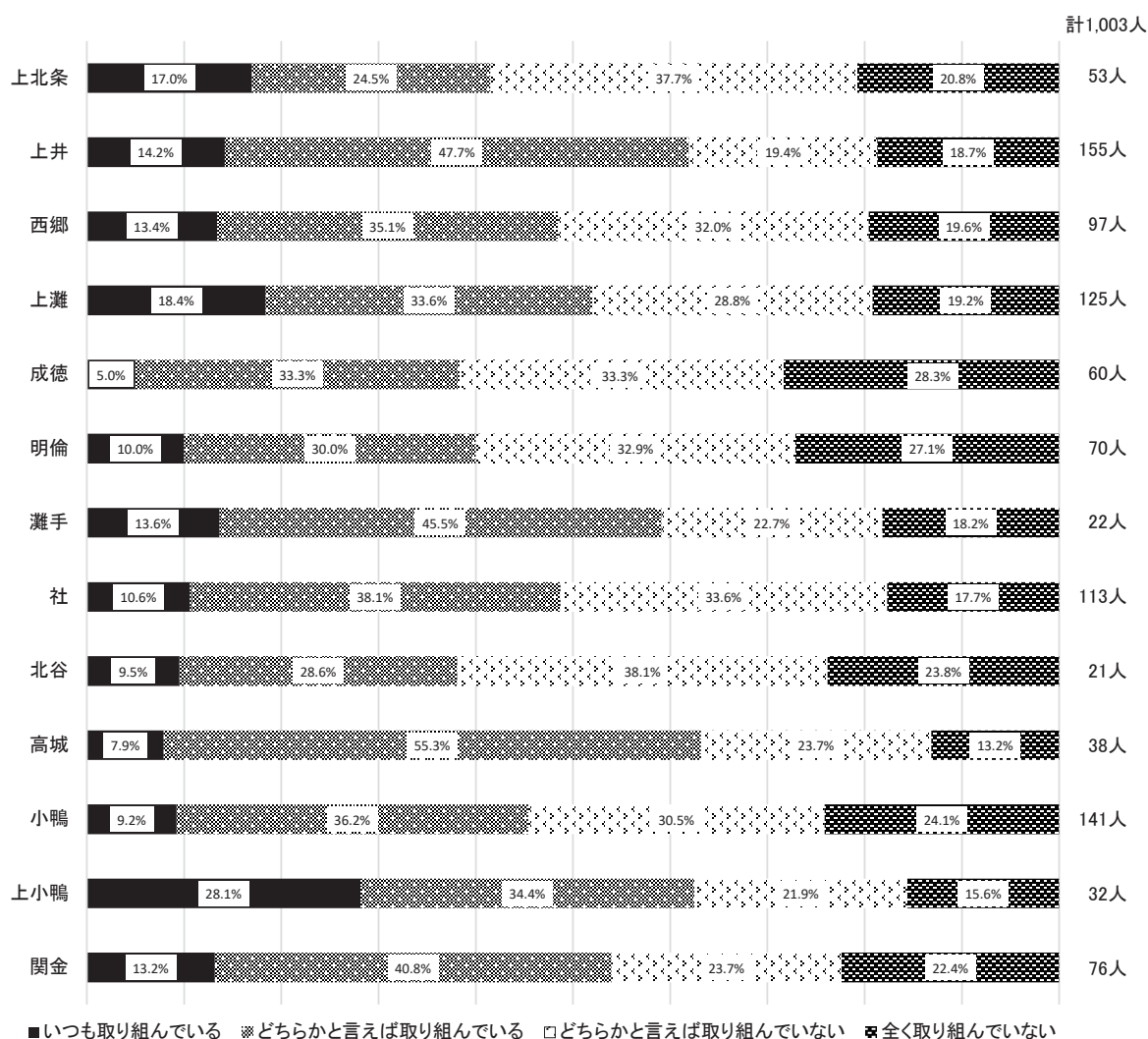
[年代別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、いずれの年代も 40%～50%台で、70 歳以上が最も高い 56.9%という結果になっています。



[地区別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、地区ごとに 30%～60%台とバラつきがあり、高城地区が 63.2%と最も高く、次いで上小鴨地区が 62.5%という結果になっています。

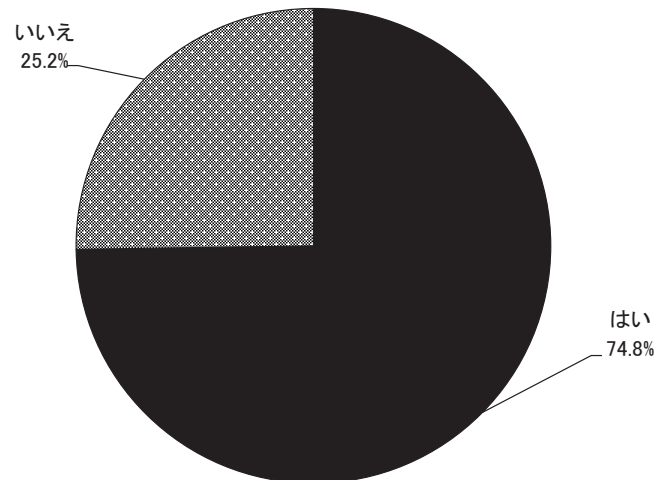


問9 あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。

1. はい
2. いいえ

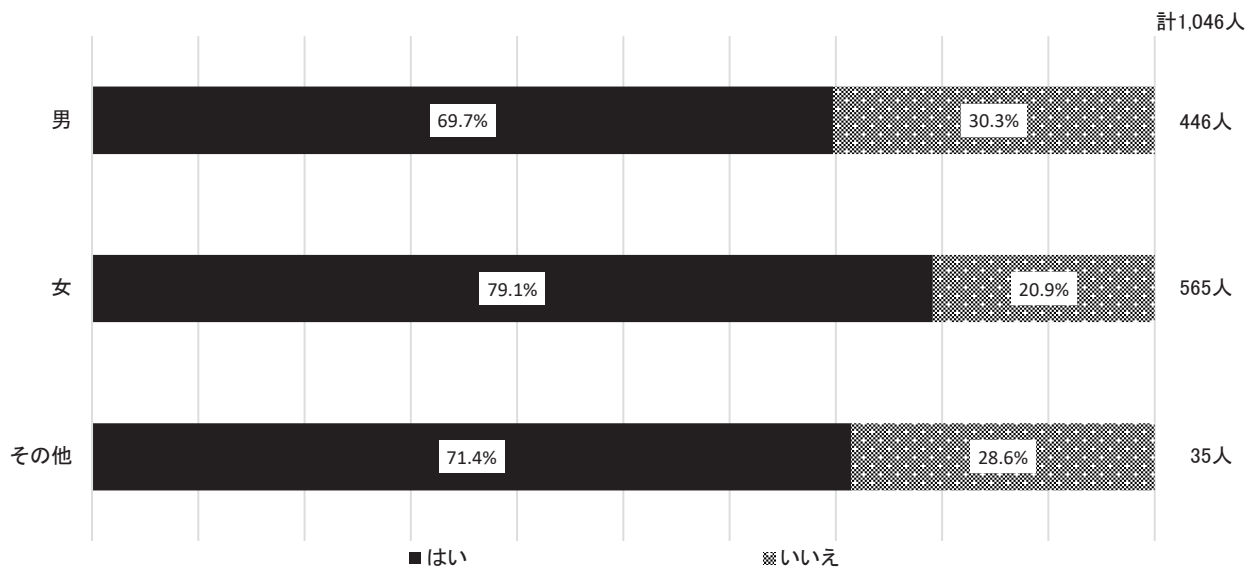
[全体]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は74.8%（昨年74.5%）で、持っていないと答えた人は25.2%（昨年25.5%）という結果になっています。



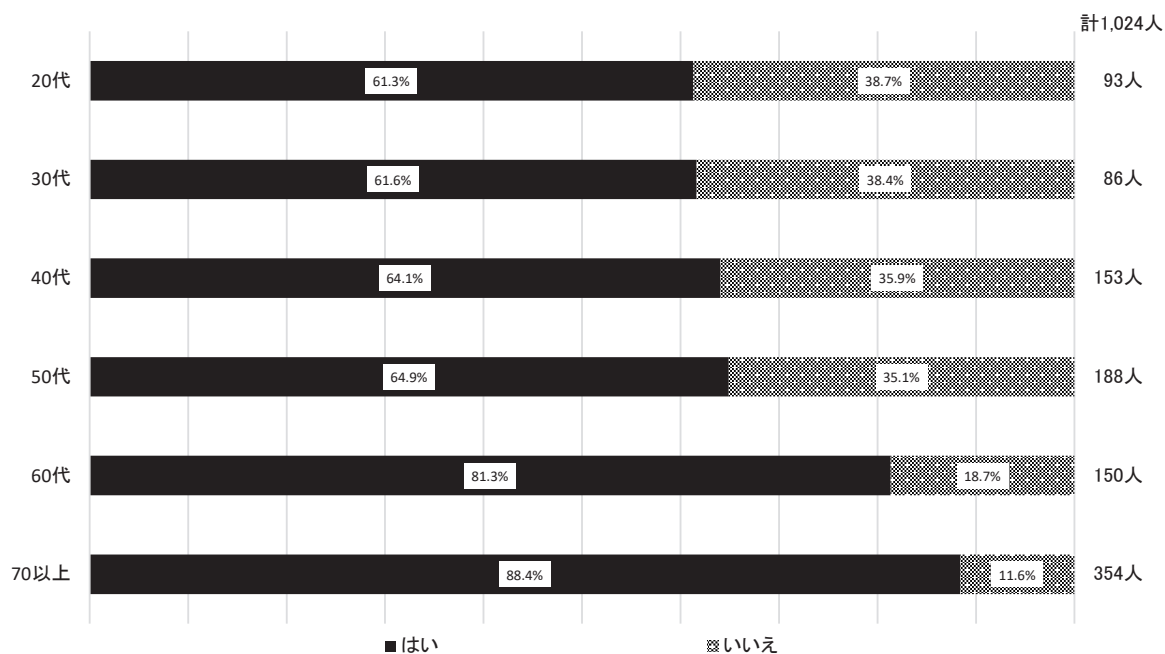
[性別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、男性は69.7%であるのに対し、女性が79.1%と女性がやや高い結果になっています。



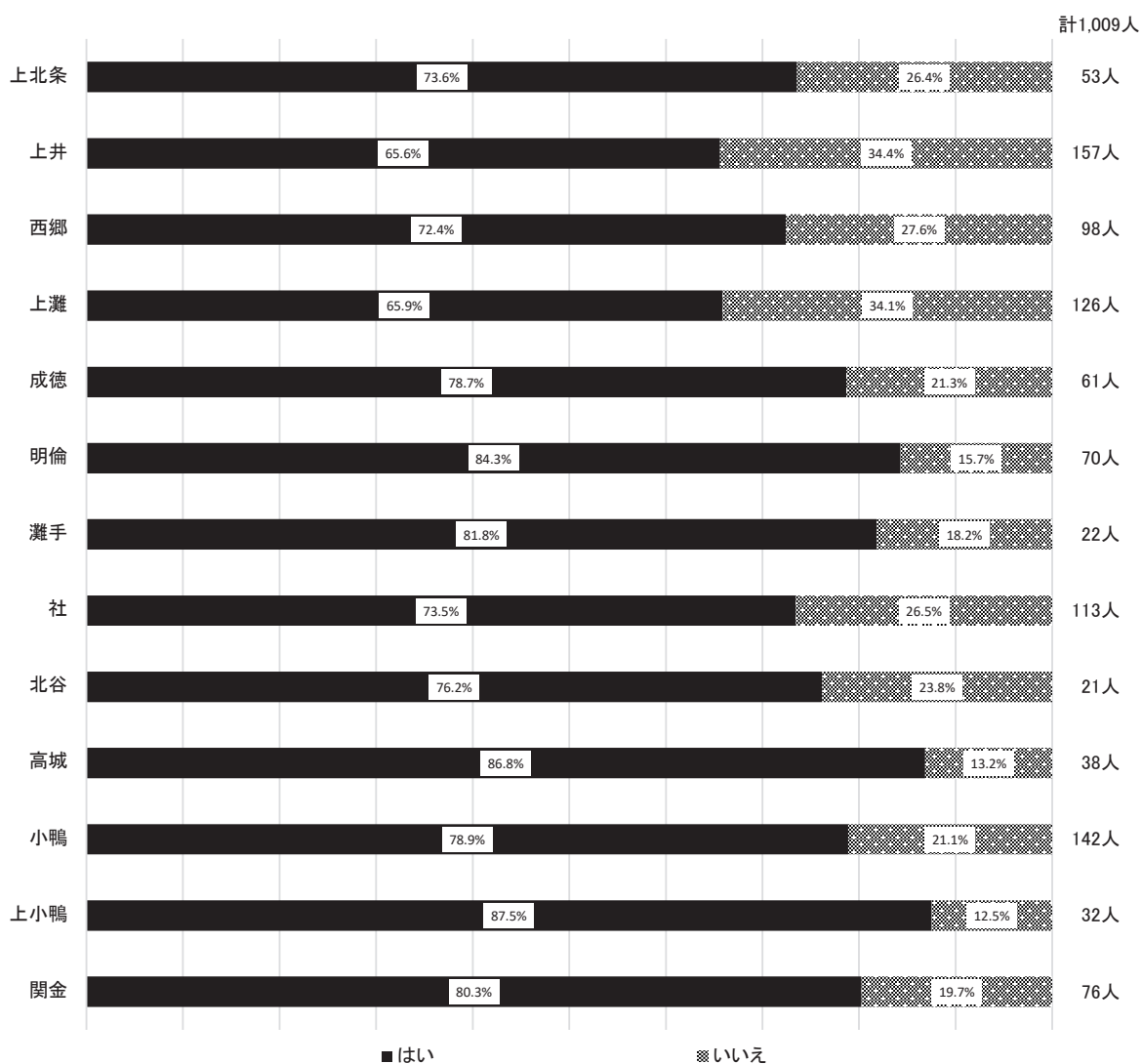
[年代別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、年代ごとに60%～80%台とバラつきがあり、年代とともに高くなる傾向があります。



[地区別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、地区ごとにバラつきがあり、上小鴨地区が87.5%と最も高い結果になっています。

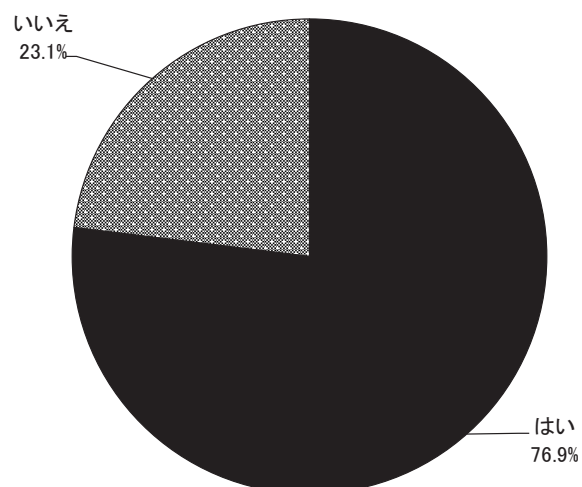


問10 あなたは、年に1回は健康診断を受診していますか。

1. はい
2. いいえ

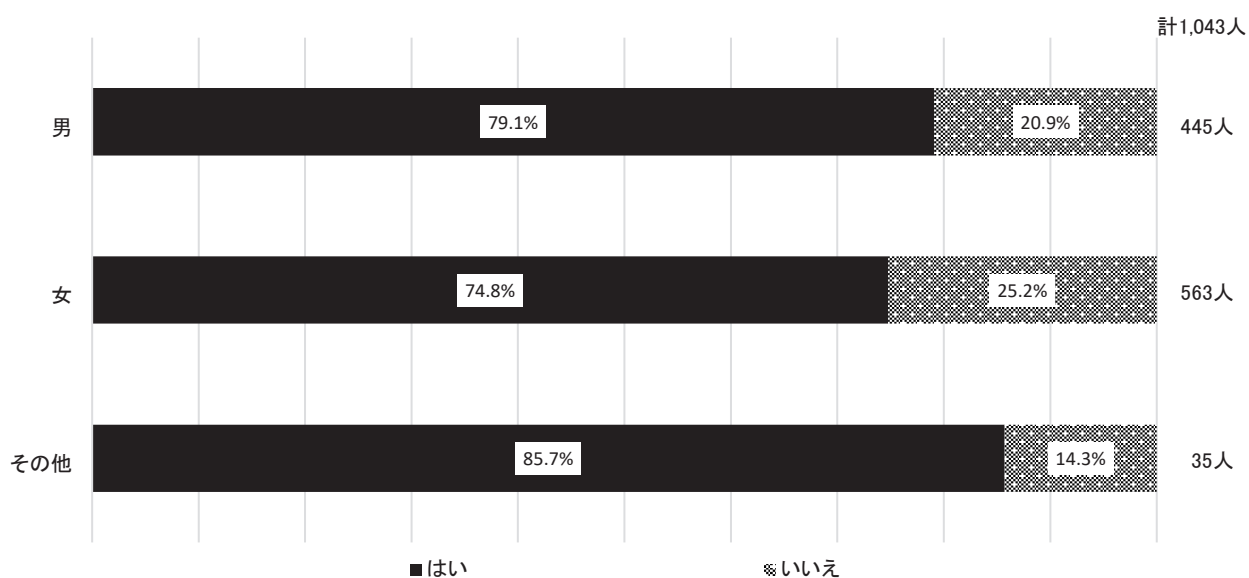
[全体]

年に1回は健康診断を受診していると答えた人は76.9%（昨年75.1%）、受診していないと答えた人は23.1%（昨年24.9%）という結果になっています。



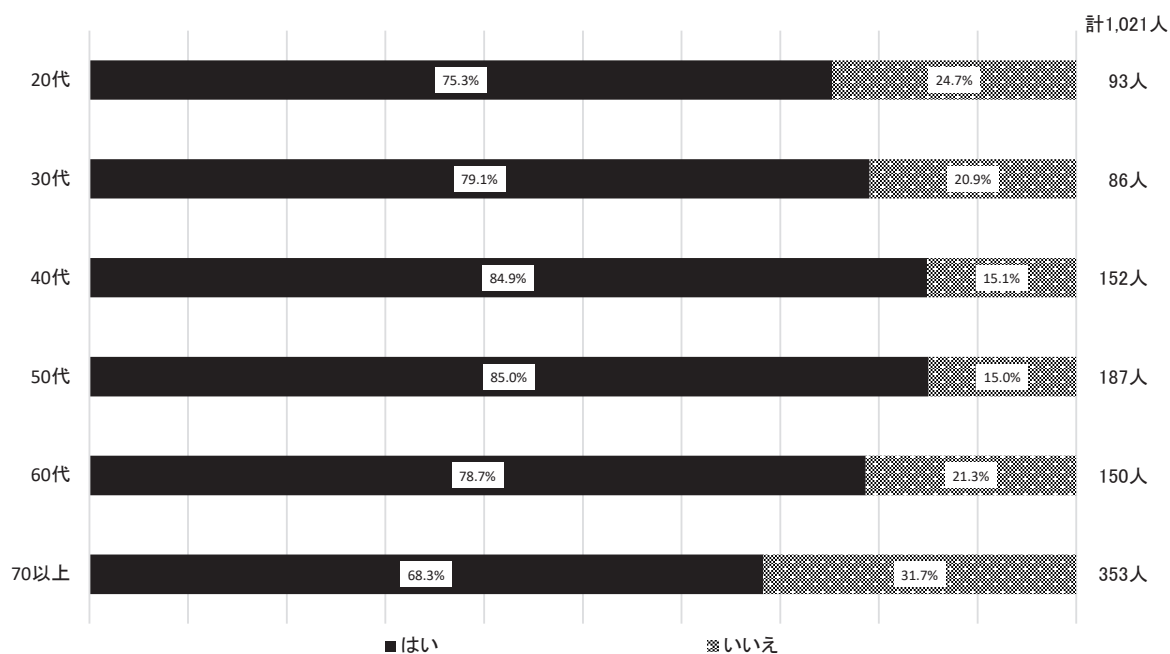
[性別]

年に1回は健康診断を受診していると答えた人は、男性79.1%、女性が74.8%と男女間に大きな差は見られませんでした。



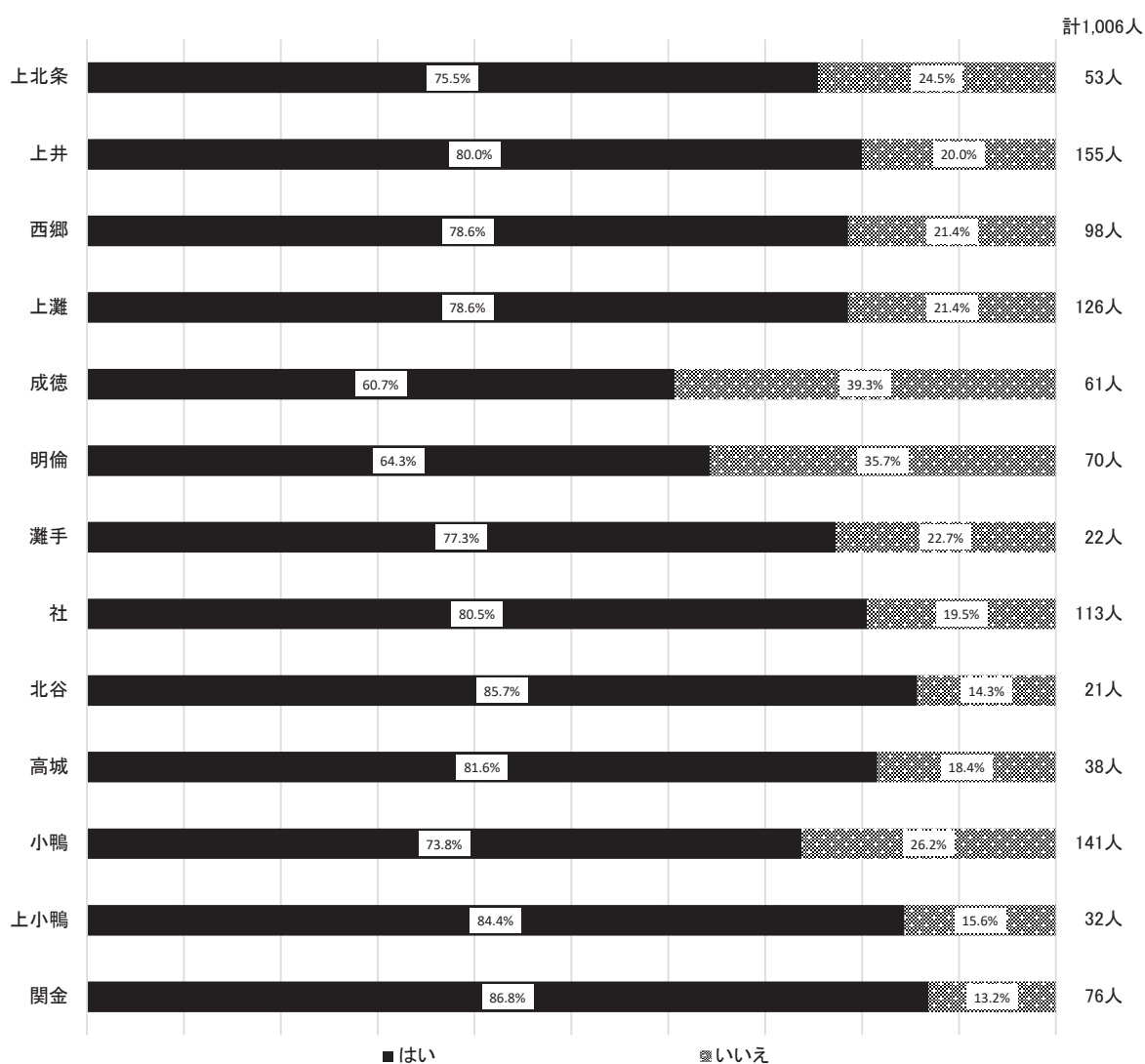
[年代別]

年に1回は健康診断を受診していると答えた人は、50代が85.0%と最も高く、次いで40代が84.9%という結果になっています。



[地区別]

年に1回は健康診断を受診していると答えた人は、地区ごとにバラつきがあり、関金地区が86.8%と最も高く、次いで北谷地区が85.7%という結果になっています。

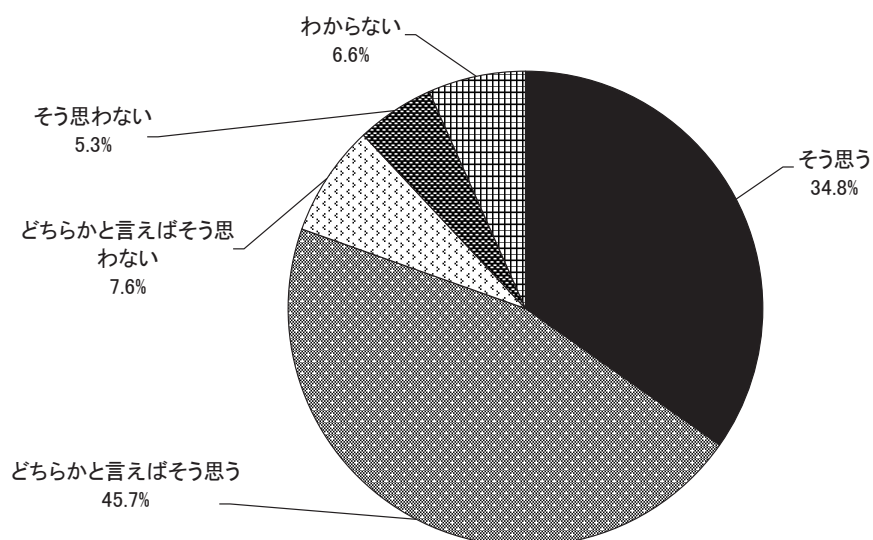


問11 あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

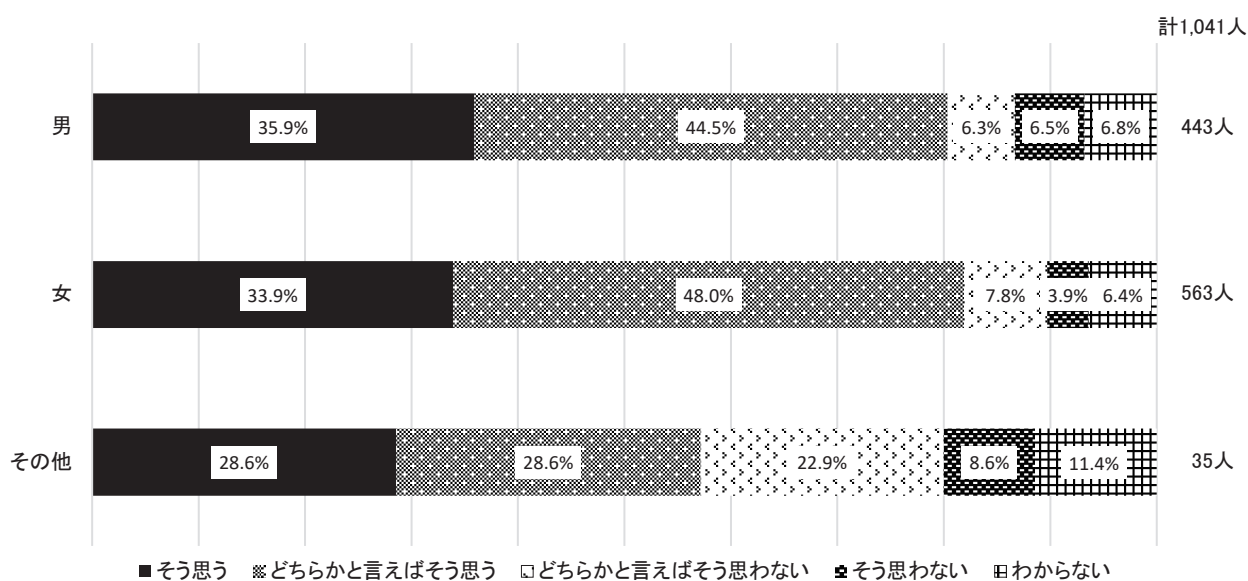
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は 80.5%（昨年 78.1%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は 12.9%（昨年 14.8%）という結果になっています。



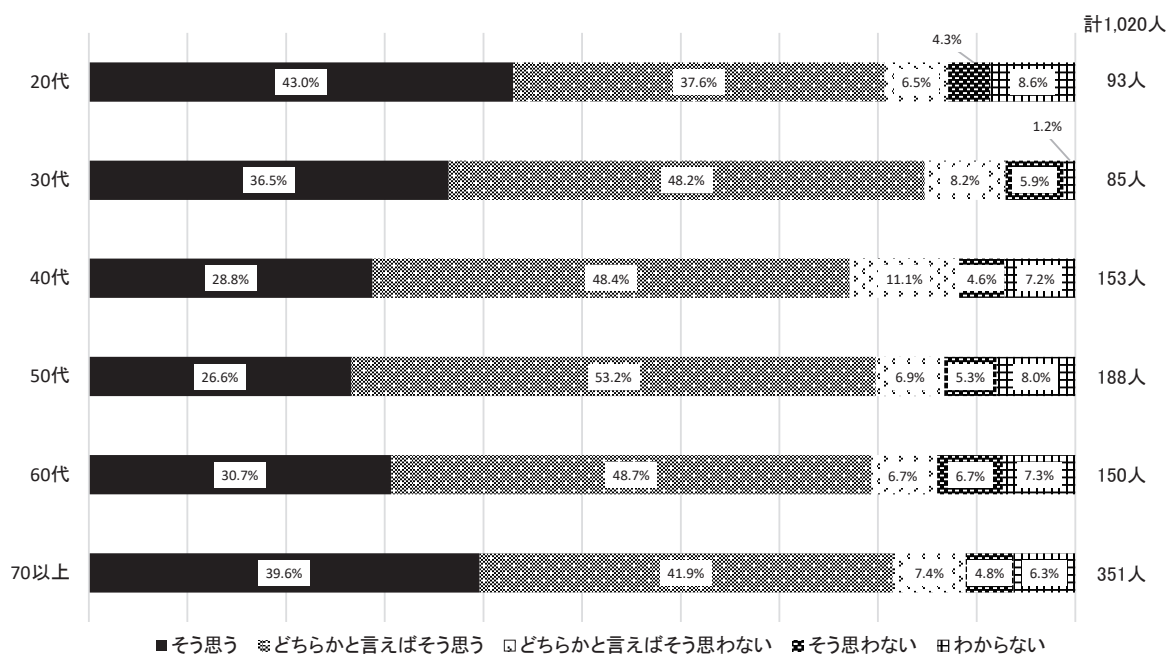
[性別]

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、男性が 80.4%、女性が 81.9%と男女間に差は見られませんでした。



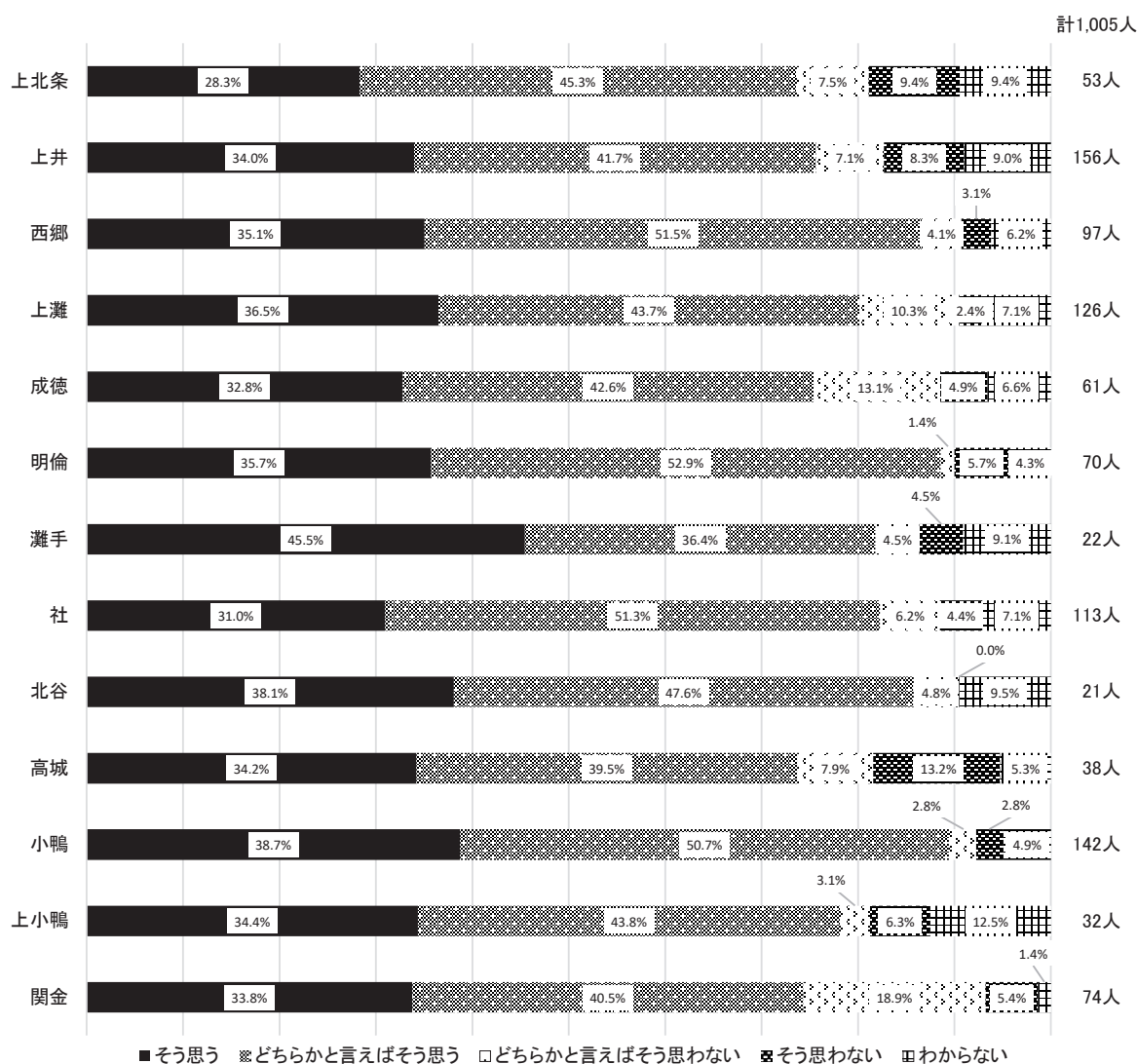
[年代別]

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、全ての年代で70%を超えており、30代が最も高い84.7%という結果になっています。



[地区別]

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、全ての地区が70%を超えている中、小鴨地区が89.4%と最も高い結果になっています。

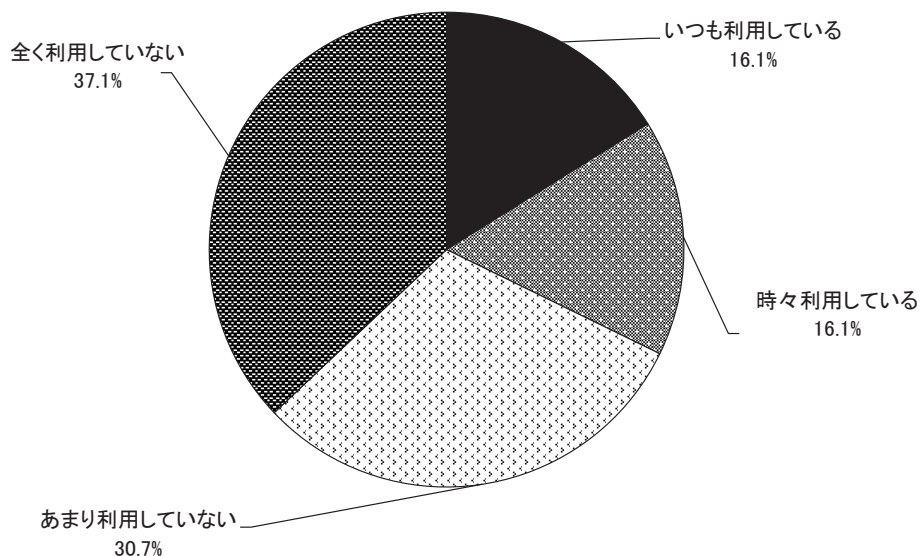


問12 あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や倉吉銀座商店街などを利用していますか。

1. いつも利用している
2. 時々利用している
3. あまり利用していない
4. 全く利用していない

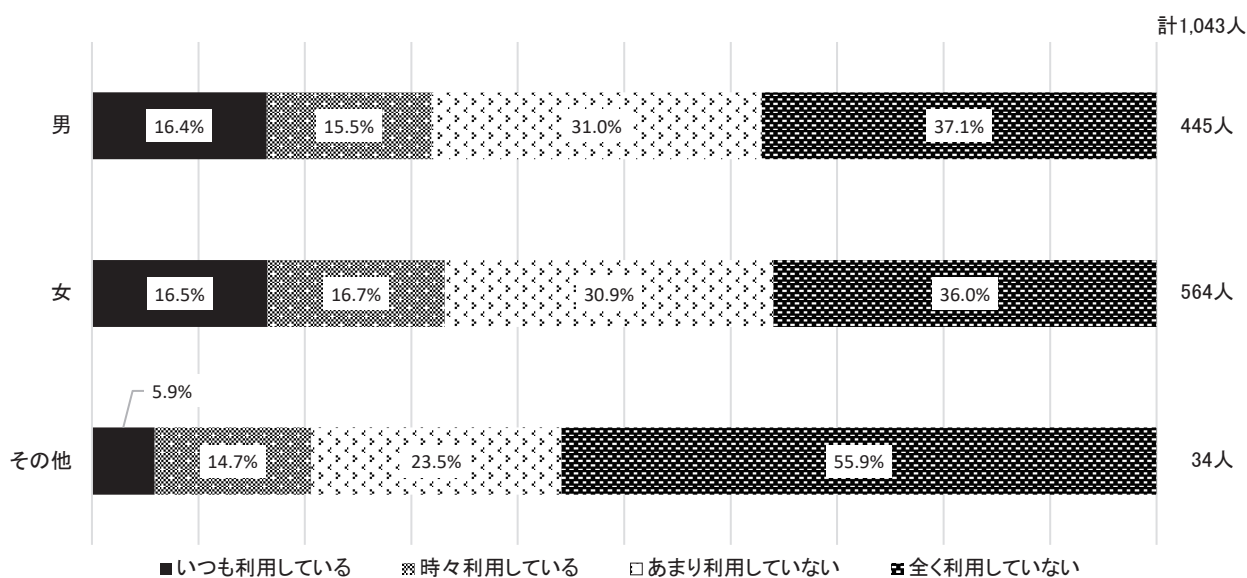
[全体]

「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人は32.2%（昨年31.9%）で、「3. あまり利用していない」「4. 全く利用していない」と答えた人は67.8%（昨年68.1%）という結果になっています。



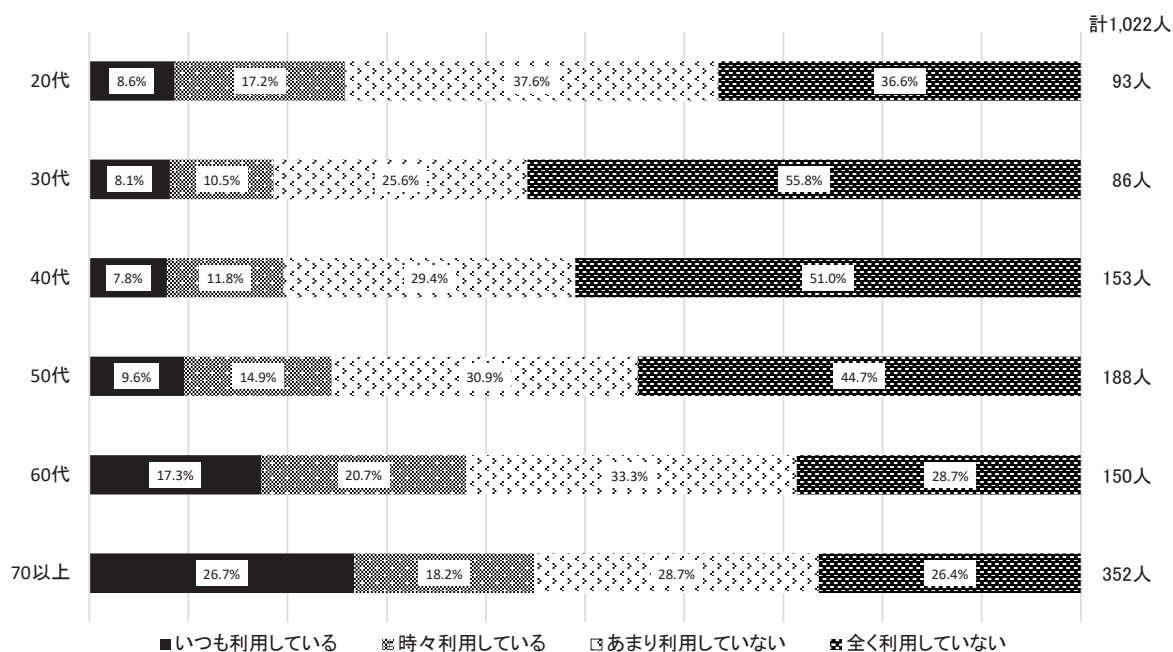
[性別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や倉吉銀座商店街などを利用していると答えた人は、男性が31.9%、女性が33.2%と男女間に差は見られませんでした。



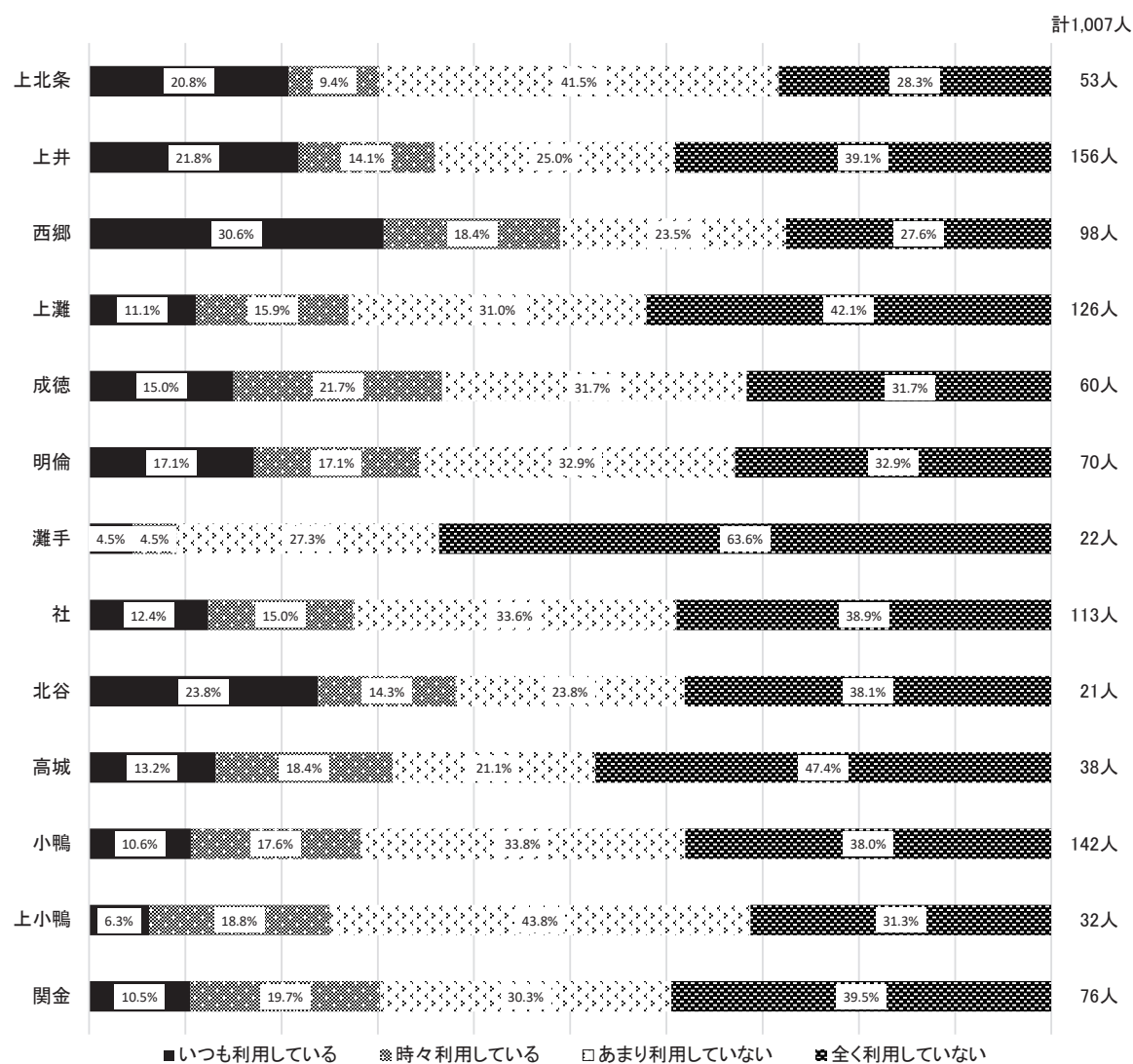
〔年代別〕

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や倉吉銀座商店街などを利用していると答えた人は、多くの年代が10%～30%台であるのに対し、70歳以上は44.9%という結果になっています。



〔地区別〕

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や倉吉銀座商店街などを利用していると答えた人は、地区ごとでバラつきがあり、西郷地区は49.0%と最も高く、次いで北谷地区が38.1%という結果になっています。

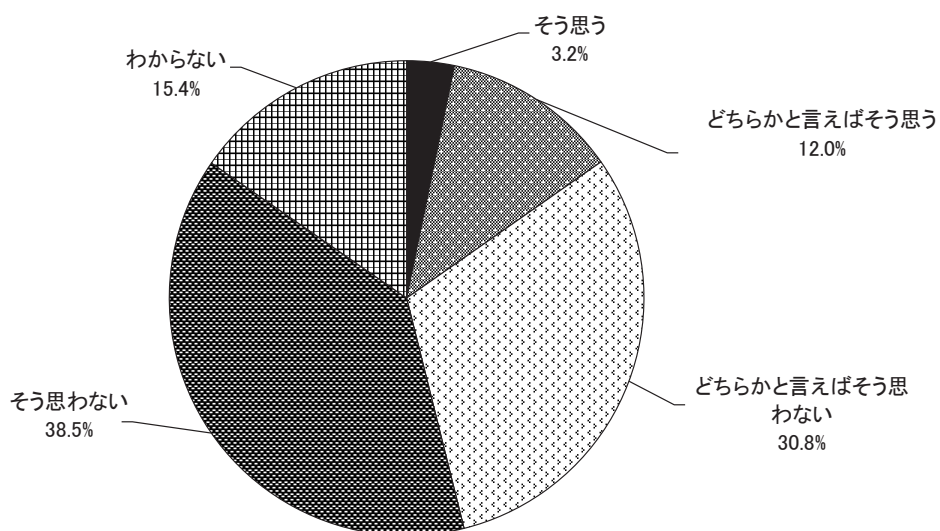


問13 あなたは、倉吉駅周辺の商店や倉吉銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

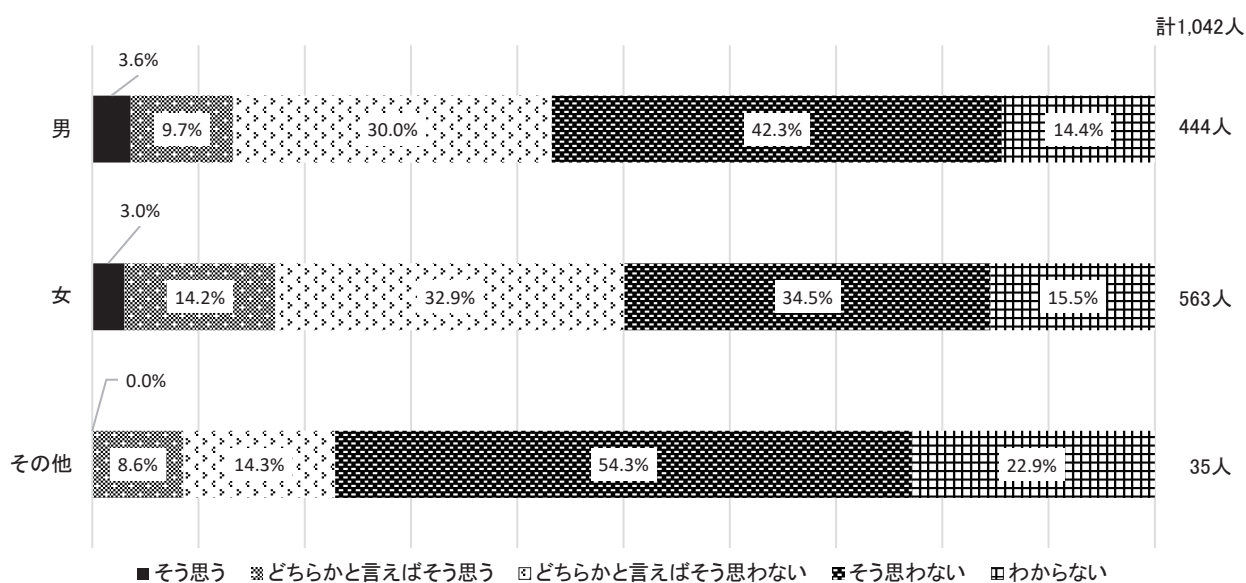
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は15.2%（昨年14.6%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は69.3%（昨年71.2%）という結果になっています。



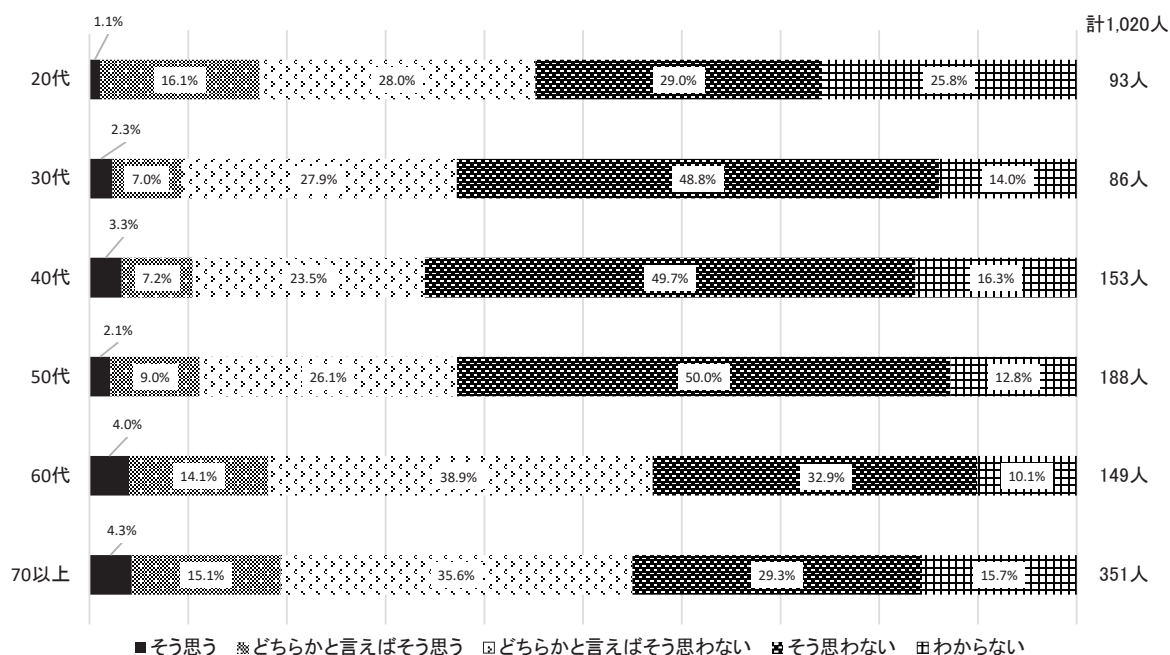
[性別]

倉吉駅周辺の商店や倉吉銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、男性が13.3%、女性が17.2%と男女間に大きな差は見られませんでした。



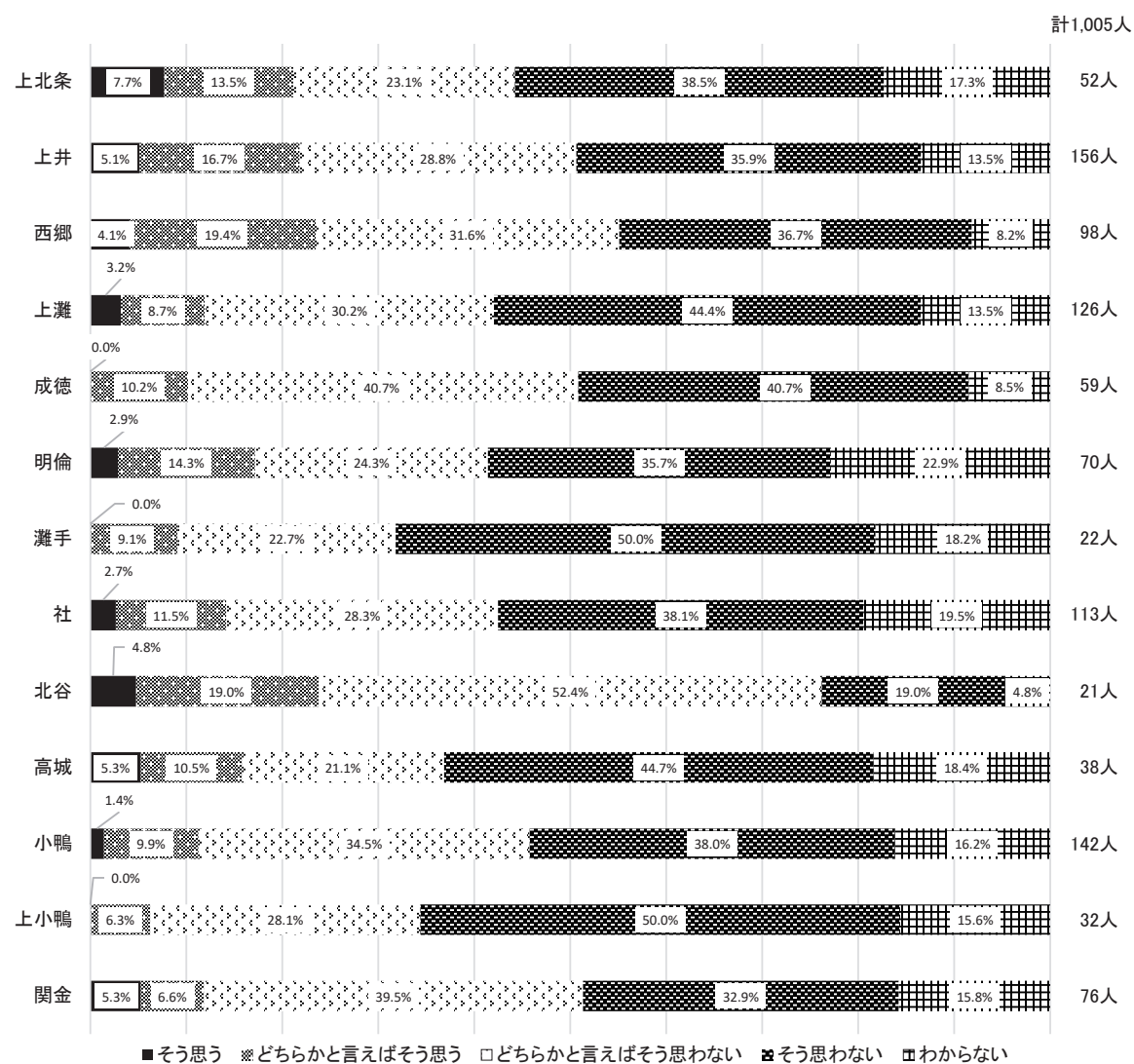
[年代別]

倉吉駅周辺の商店や倉吉銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、多くの年代が10%台で70歳以上が最も高い19.4%という結果になっています。



[地区別]

倉吉駅周辺の商店や倉吉銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、地区ごとでバラつきがあり、北谷地区が23.8%と最も高い結果になっています。

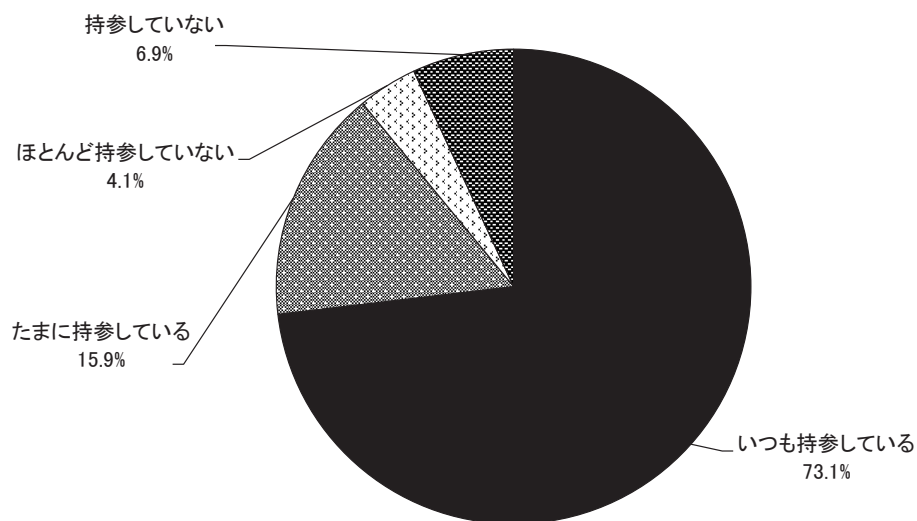


問14 あなたは、買い物をするときに、マイバッグ等買い物袋を持参していますか。

1. いつも持参している
2. たまに持参している
3. ほとんど持参していない
4. 持参していない

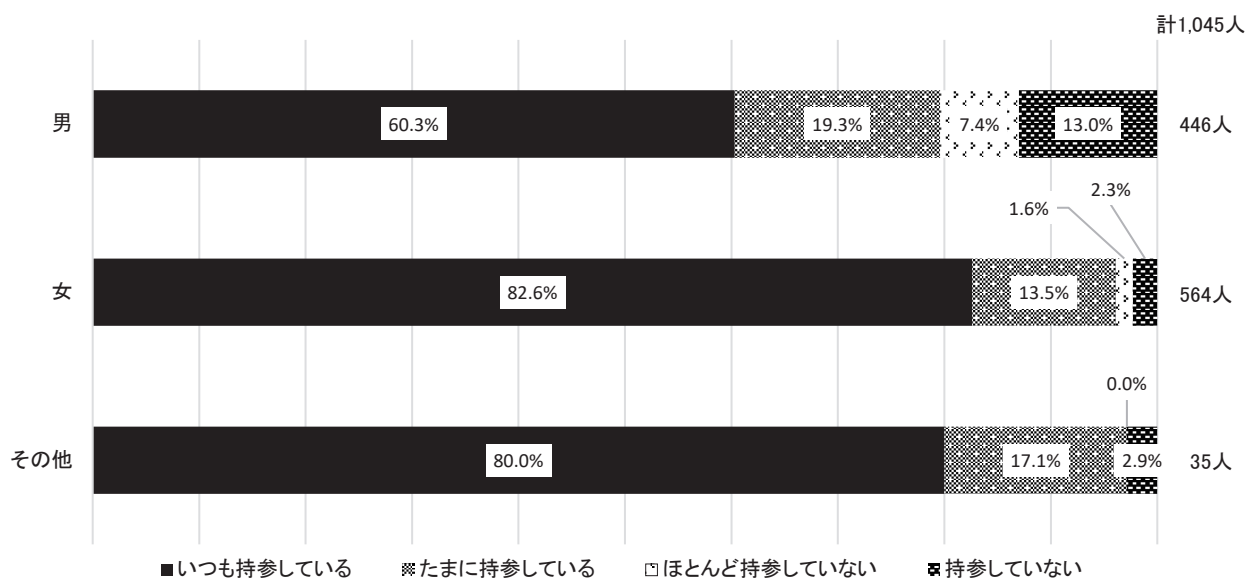
[全体]

「1. いつも持参している」「2. たまに持参している」と答えた人は 89.0% (昨年 89.2%) で、「3. ほとんど持参していない」「4. 持参していない」と答えた人は 11.0% (昨年 10.7%) という結果になっています。



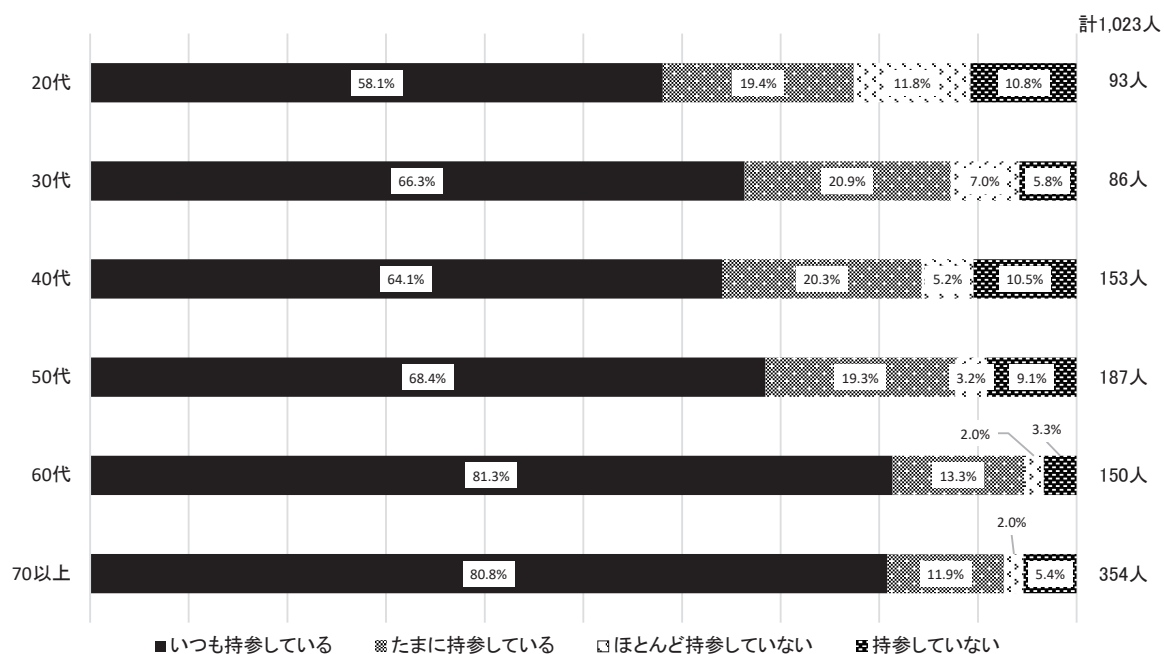
[性別]

マイバッグを持参するようにしていると答えた人は、男性が 79.6%、女性は 96.1%と女性が高い結果になっています。



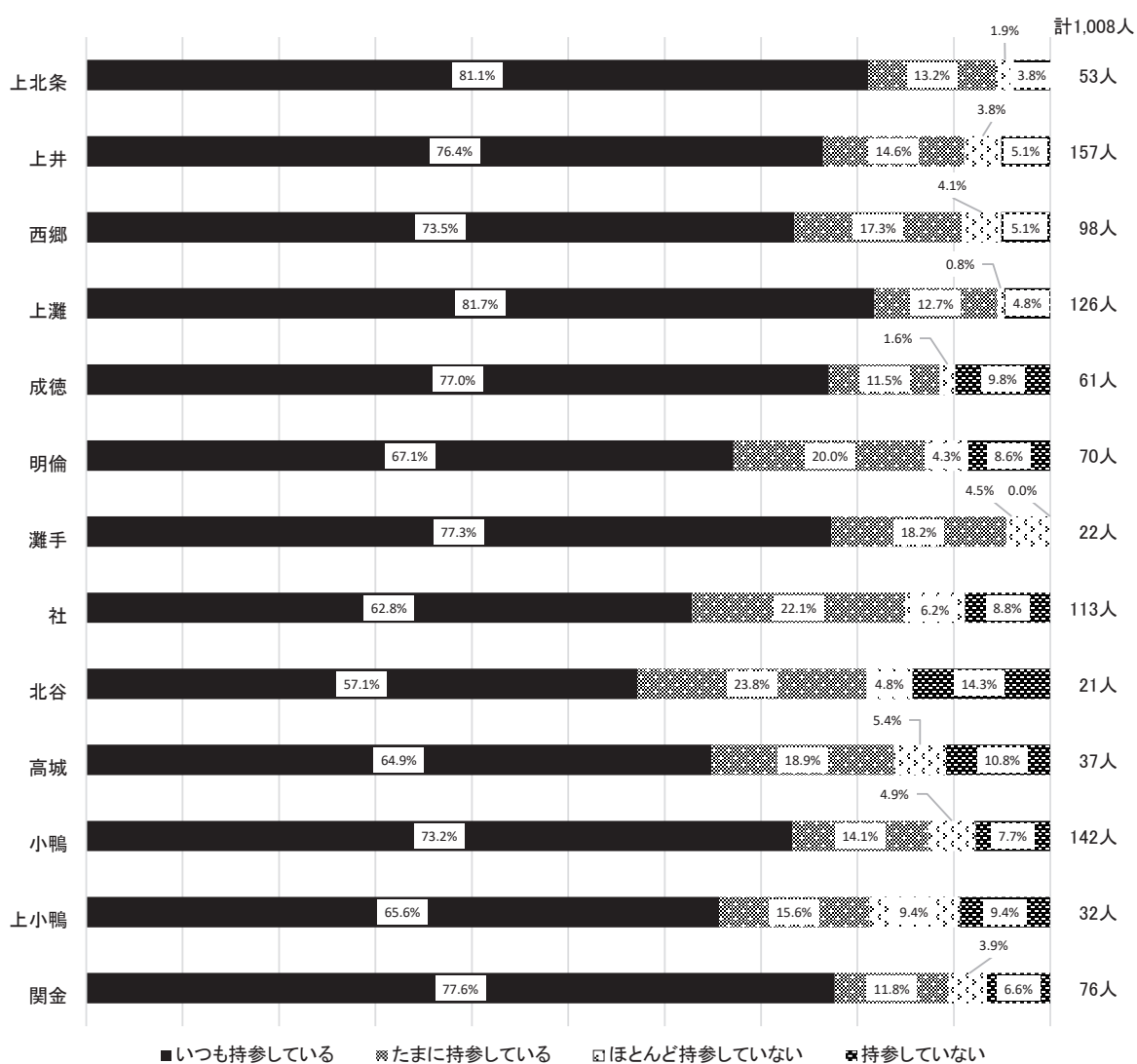
[年代別]

マイバッグを持参するようにしていると答えた人は、全ての年代で70%以上と高い結果になっています。



[地区別]

マイバッグを持参するようにしていると答えた人は、全ての地区で80%以上と高い結果になっています。

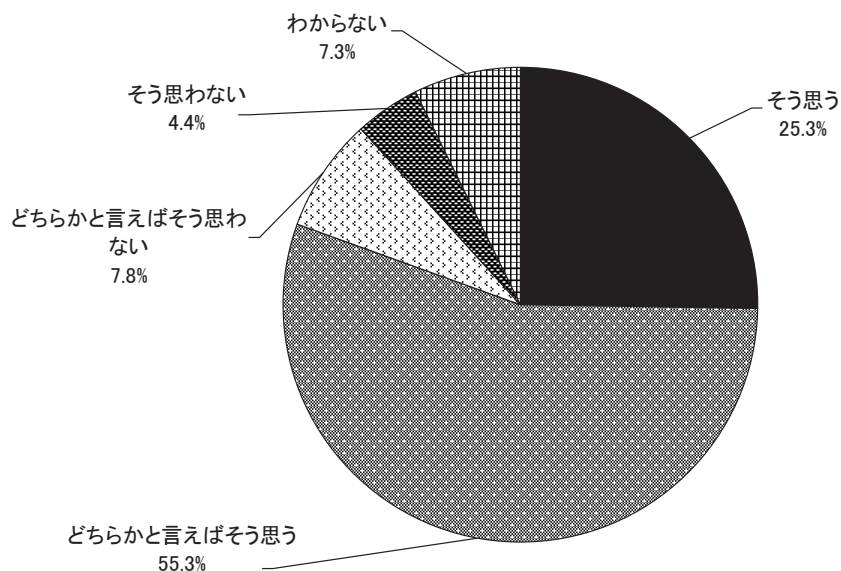


問15 あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

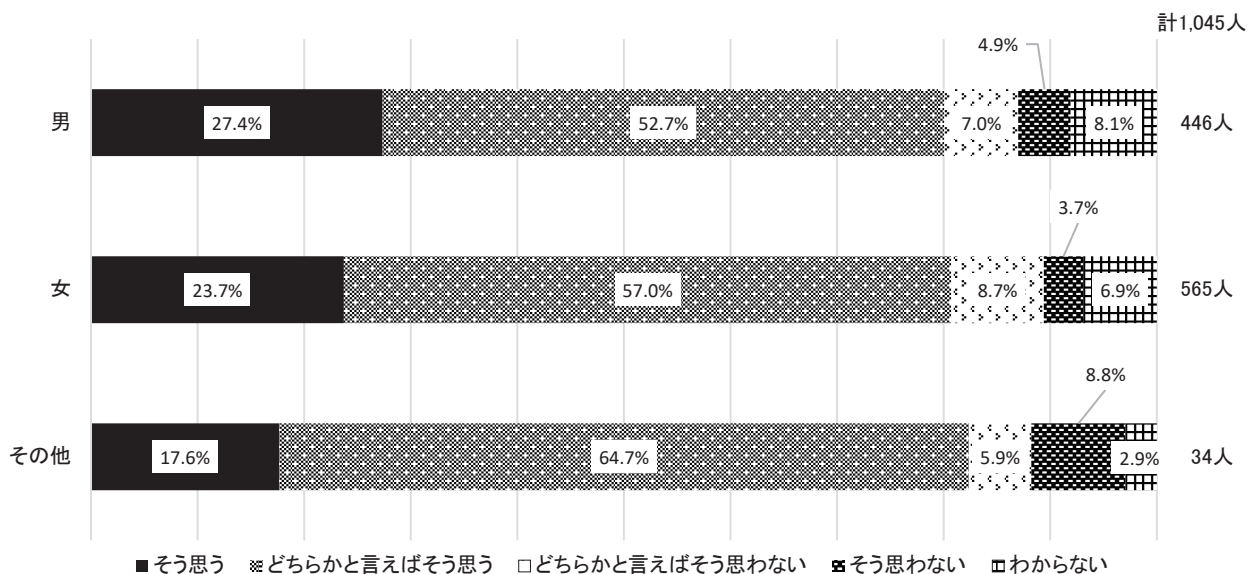
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は80.6%（昨年80.5%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は12.2%（昨年12.3%）という結果になっています。



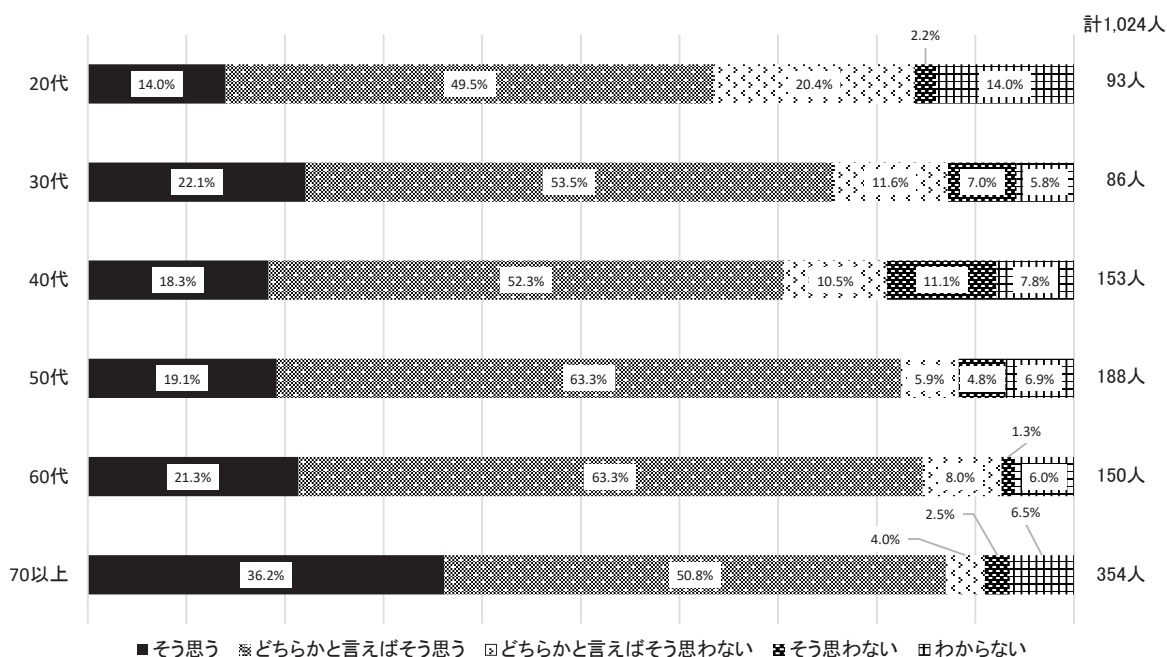
[性別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、男性が80.1%、女性が80.7%と男女間に差は見られませんでした。



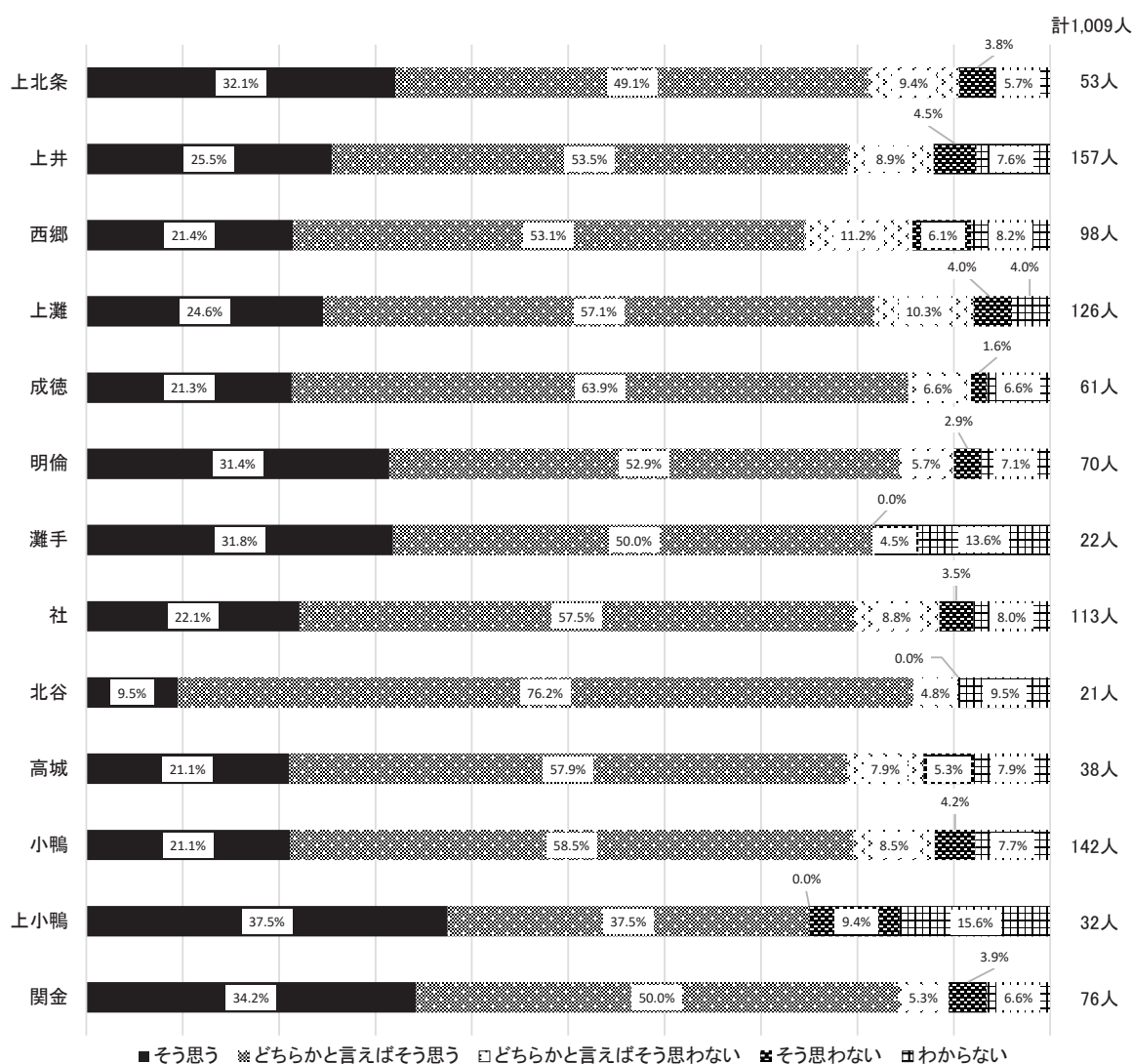
[年代別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、全ての年代で60%以上となっており、70歳以上は87.0%と最も高い結果になっています。



[地区別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、全ての地区で70%以上と高い結果になっています。

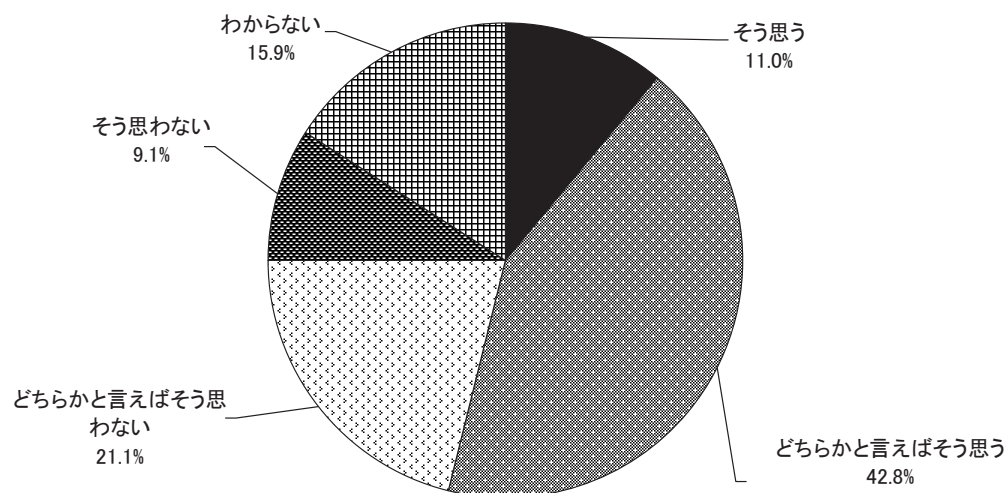


問16 あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

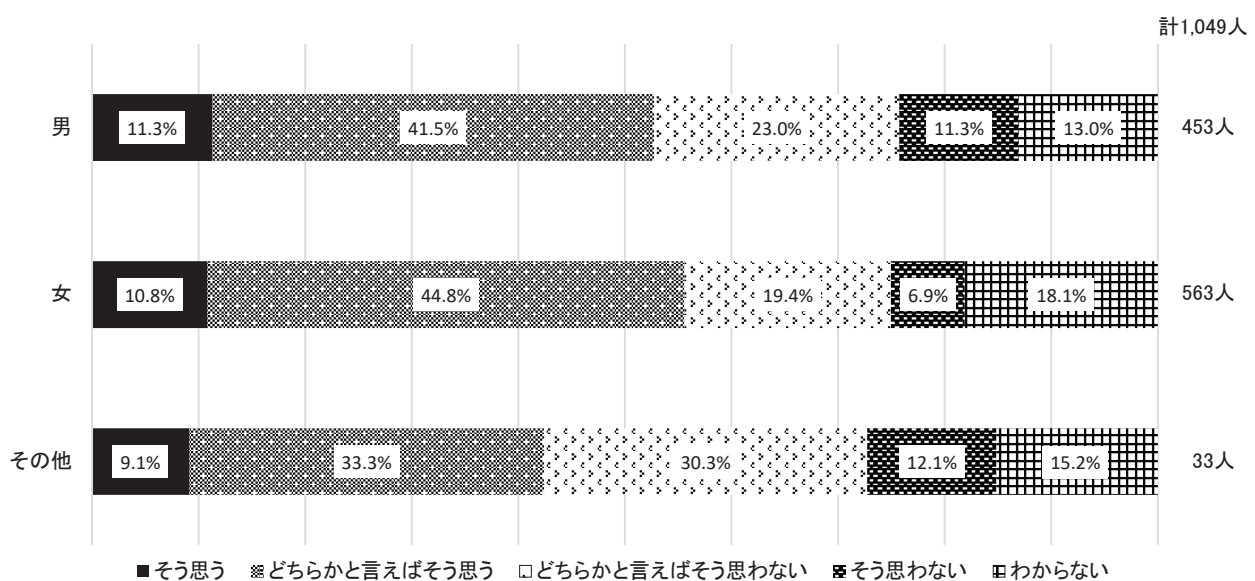
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は53.8%（昨年51.9%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は30.2%（昨年31.9%）という結果になっています。



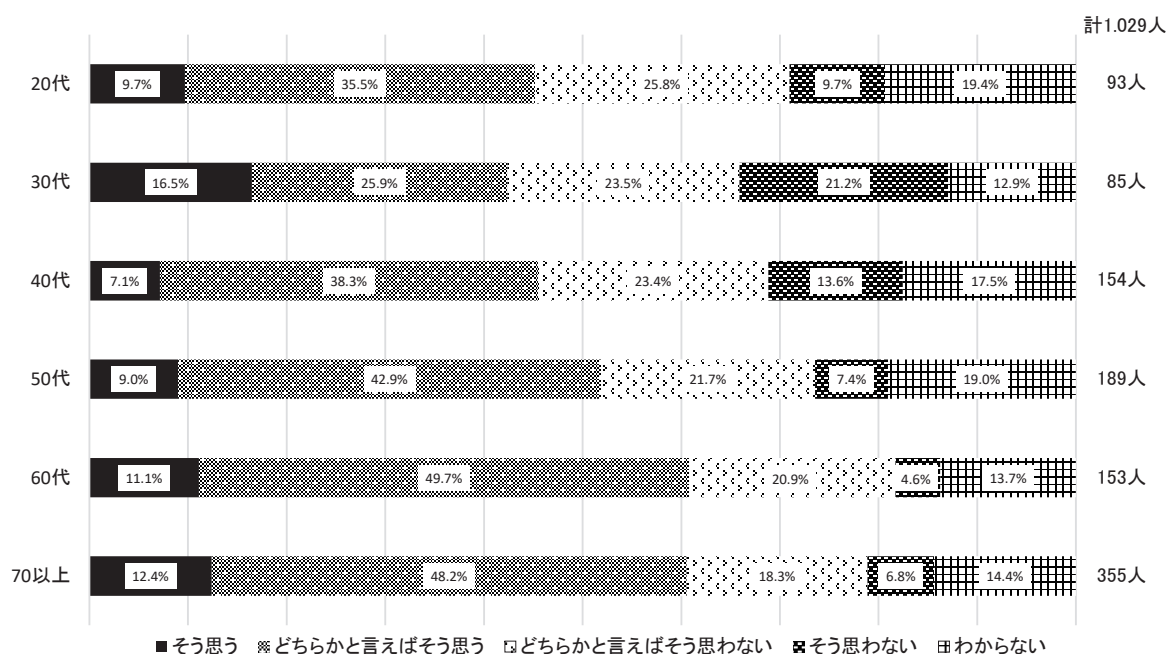
[性別]

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、男性が52.8%、女性が55.6%と男女間に差は見られませんでした。



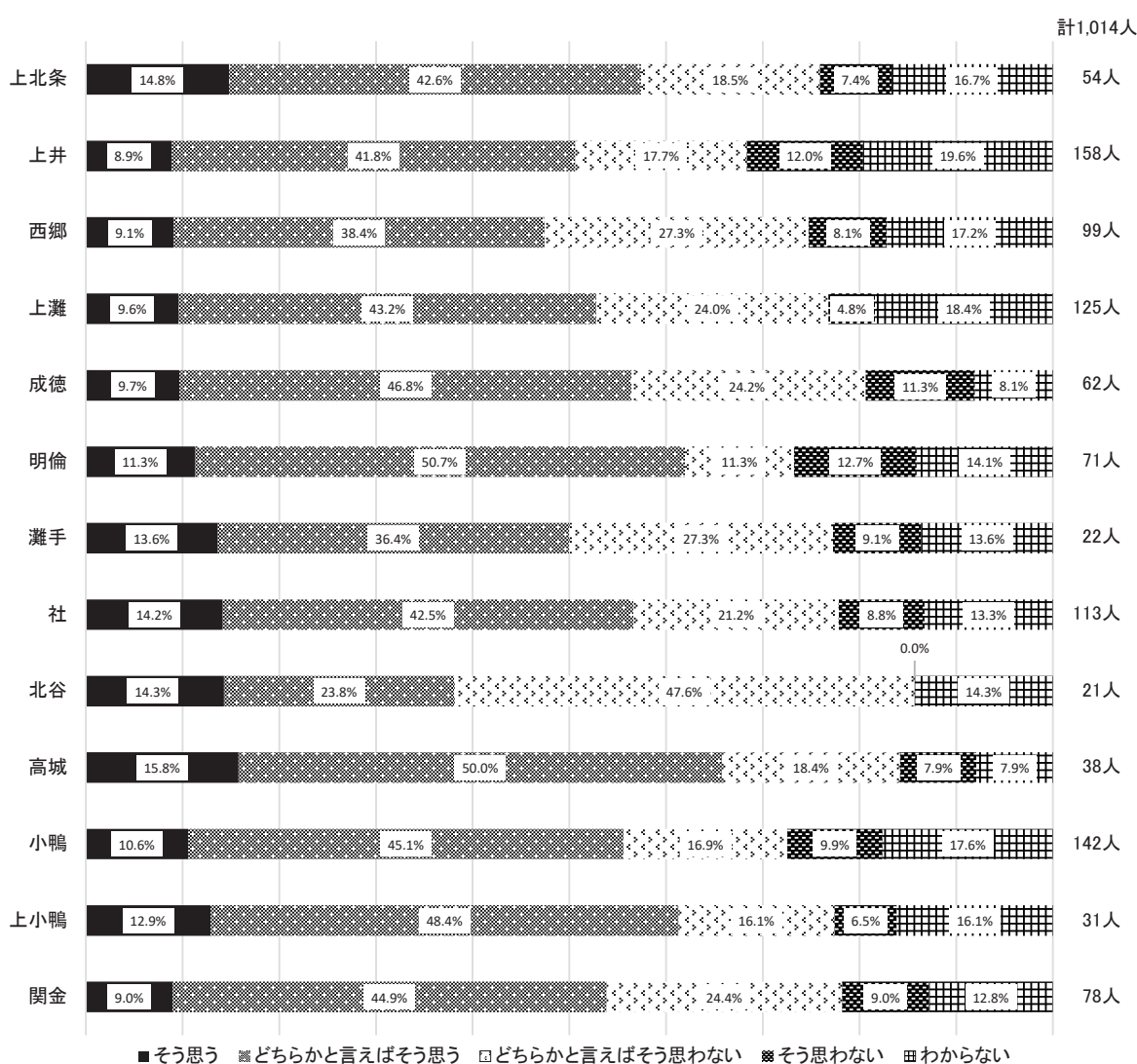
[年代別]

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、年代によってバラつきがあり、60代は60.8%と最も高く、30代は42.4%という結果になっています。



[地区別]

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、地区ごとにバラつきがあり、高城地区が65.8%と最も高い結果になっています。

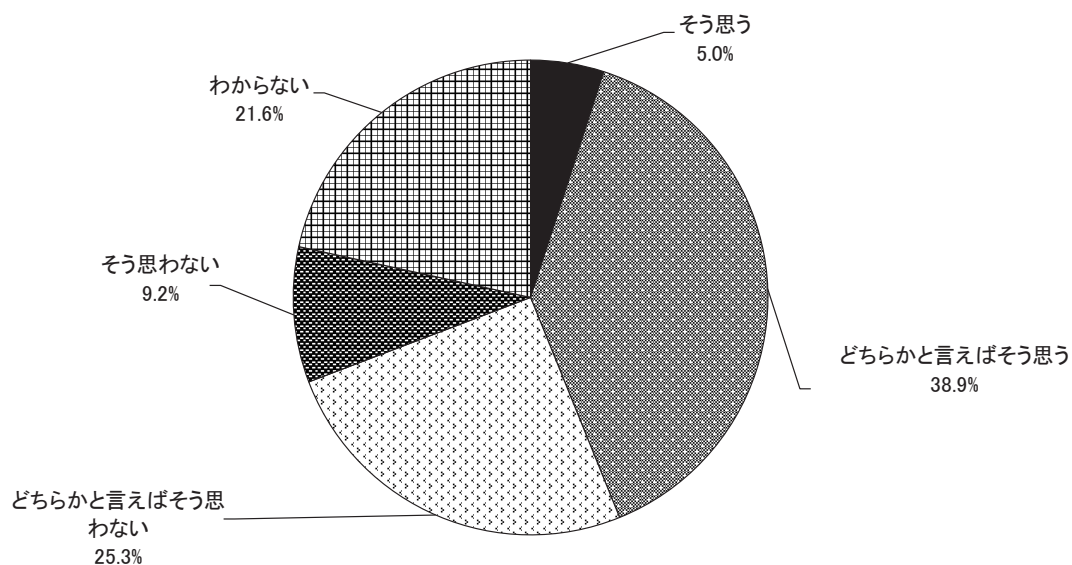


問17 あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

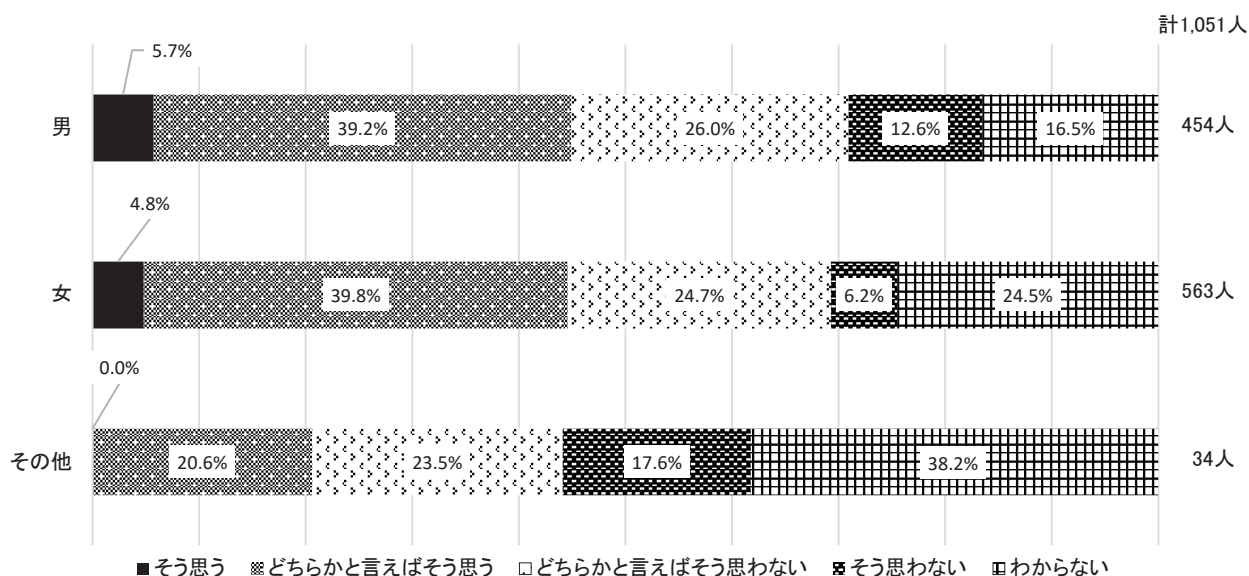
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は 43.9%（昨年 40.7%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は 34.5%（昨年 37.4%）という結果になっています。



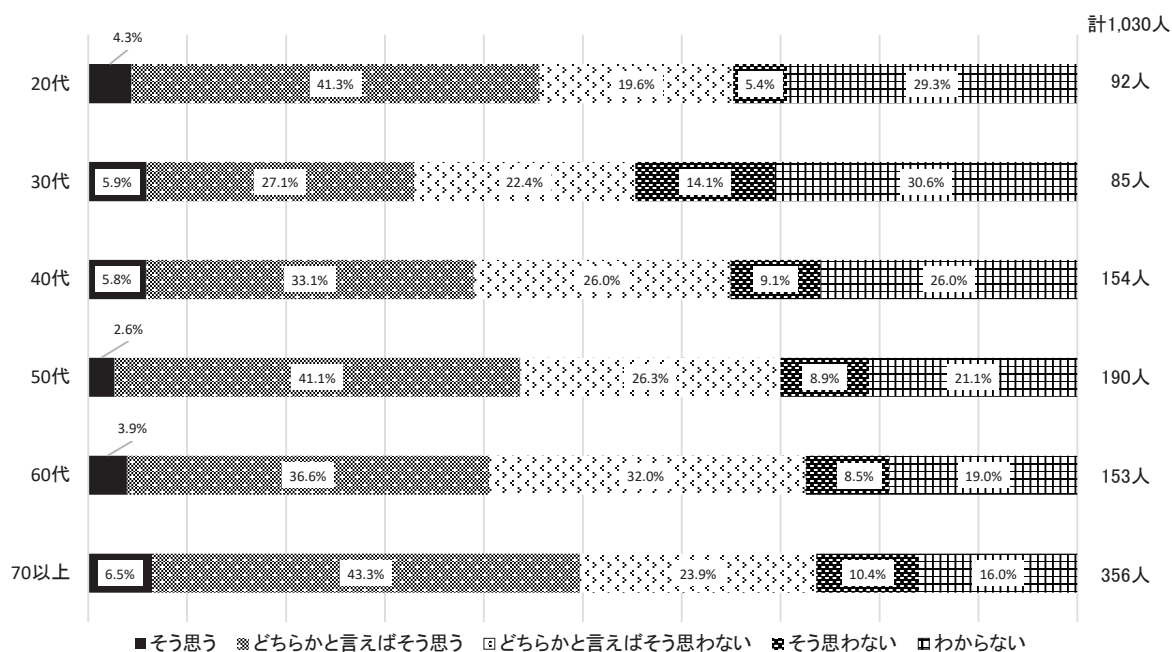
[性別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、男性が 44.9%、女性が 44.6%と男女間に差は見られませんでした。



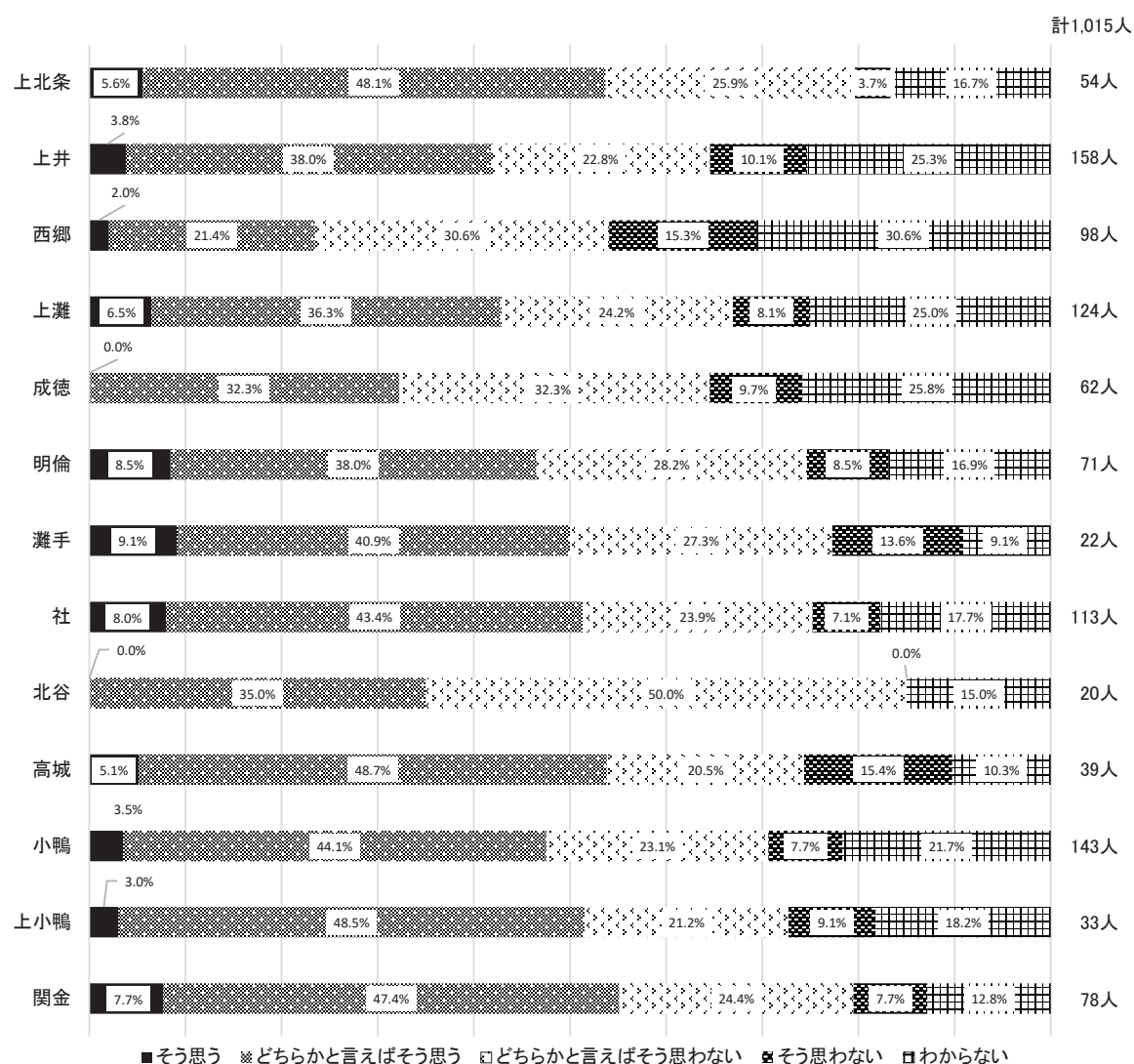
[年代別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、全ての年代で30%～40%台となっており、70歳以上が49.8%と最も高い結果となっています。



[地区別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、地区ごとでバラつきがあり、関金地区が55.1%と最も高い結果になっています。

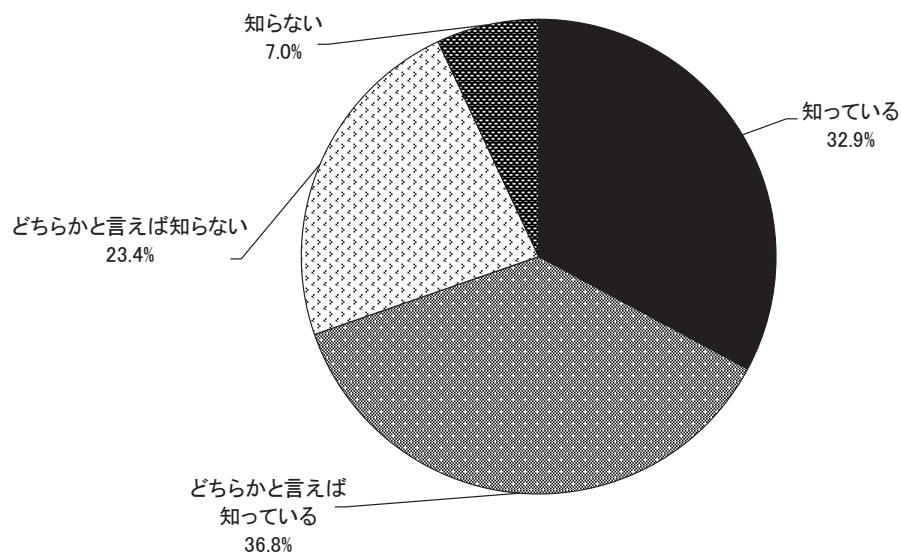


問18 あなたは、倉吉市の文化財を知っていますか。

1. 知っている
2. どちらかと言えば知っている
3. どちらかと言えば知らない
4. 知らない

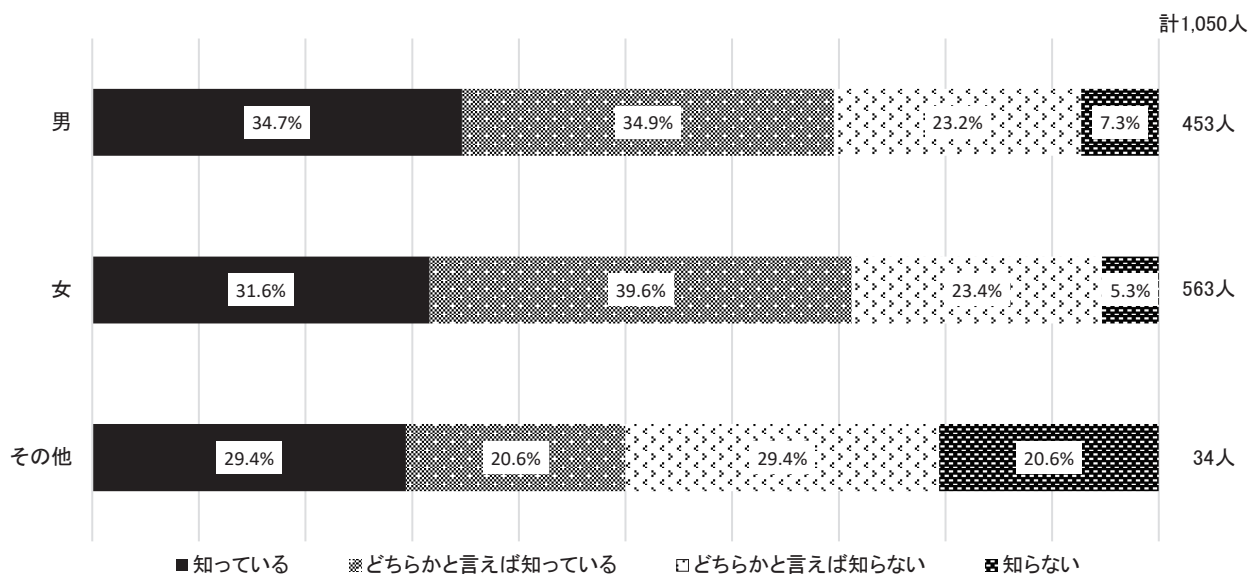
[全体]

「1. 知っている」「2. どちらかと言えば知っている」と答えた人は69.7%（昨年70.4%）で、「3. どちらかと言えば知らない」「4. 知らない」と答えた人は30.4%（昨年29.7%）という結果になっています。



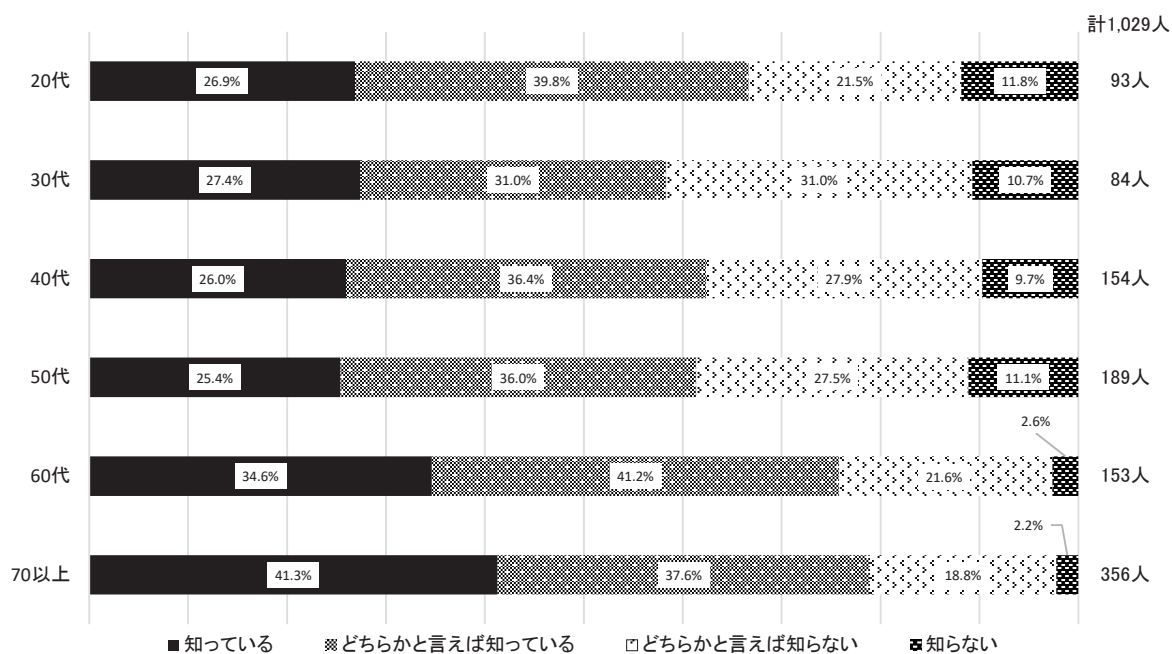
[性別]

倉吉市の文化財を知っていると答えた人は、男性が69.6%、女性が71.2%と男女間で差は見られませんでした。



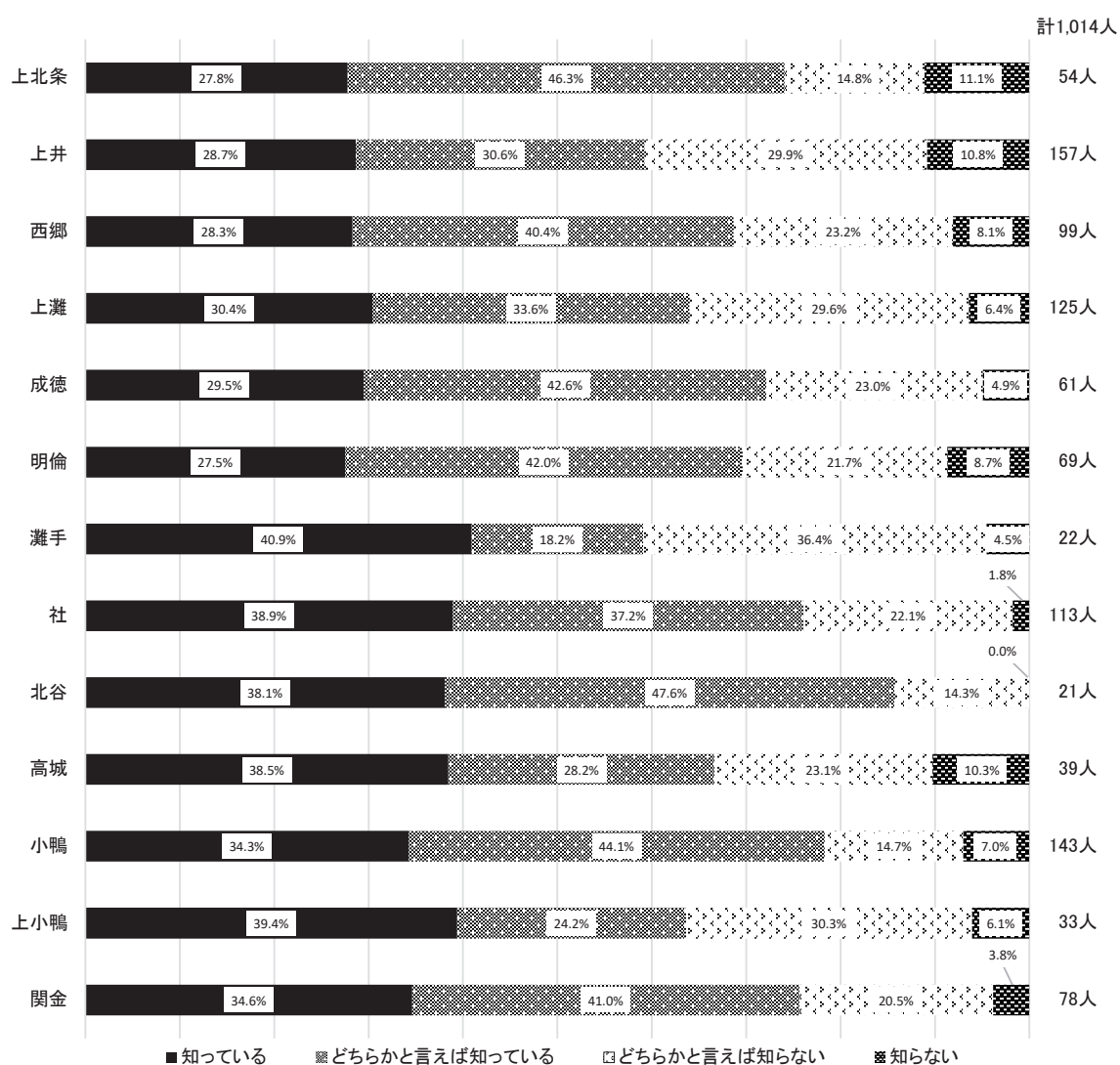
[年代別]

倉吉市の文化財を知っていると答えた人は、年代ごとにバラつきがあり、70 歳以上では 78.9%と高い結果になっている一方、30 代では 58.4%という結果になっています。



[地区別]

倉吉市の文化財を知っていると答えた人は、地区ごとでバラつきがあり、北谷地区が 85.7%と最も高い結果になっています。

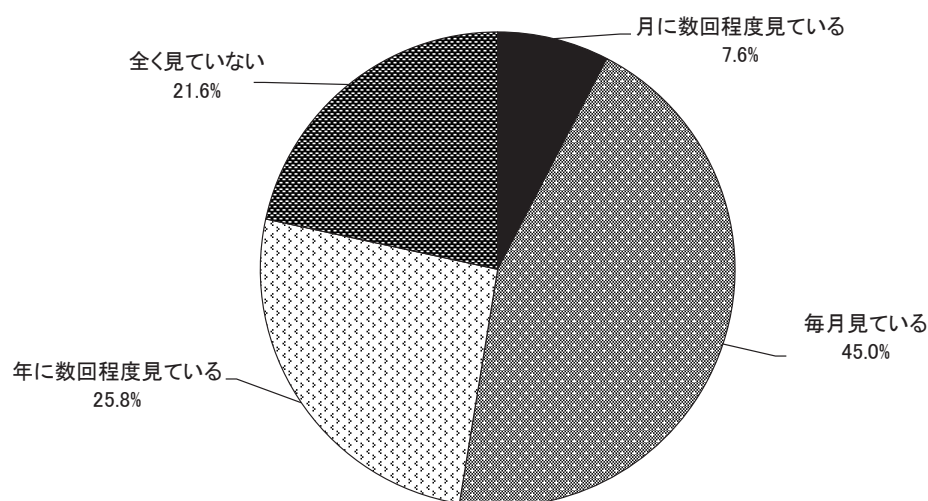


問19 あなたは、倉吉市の情報を得るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。

1. 月に数回程度見ている
2. 毎月見ている
3. 年に数回程度見ている
4. 全く見ていない

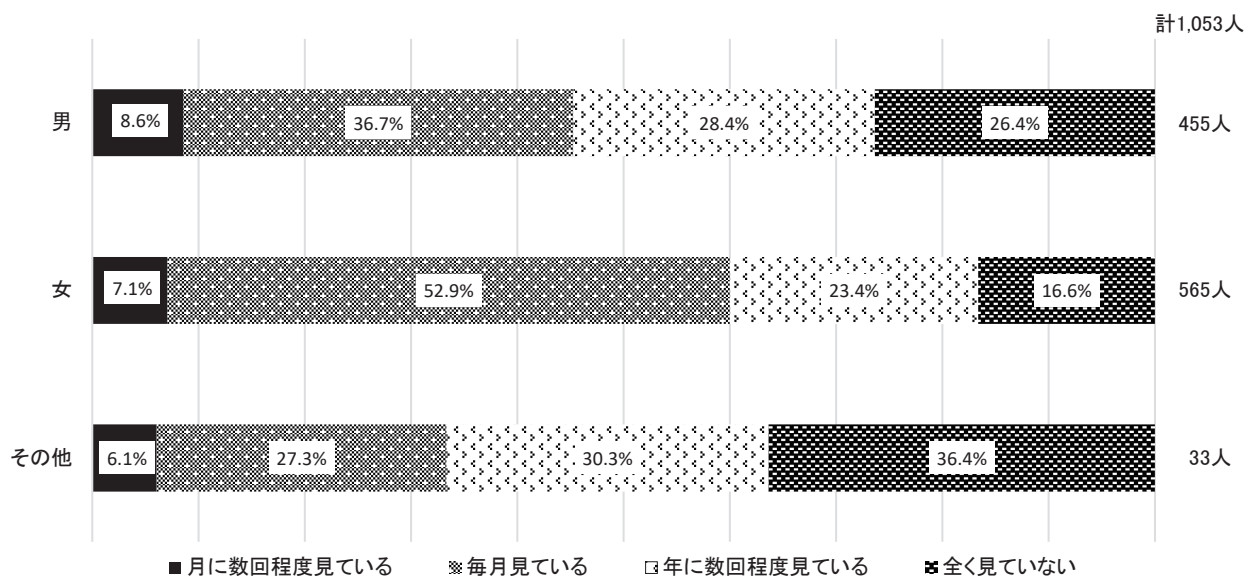
[全体]

「1. 月に数回程度見ている」「2. 毎月見ている」と答えた人は 52.6% (昨年 56.2%)、「3. 年に数回程度見ている」「4. 全く見ていない」と答えた人は 47.4% (昨年 43.8%) という結果になっています。



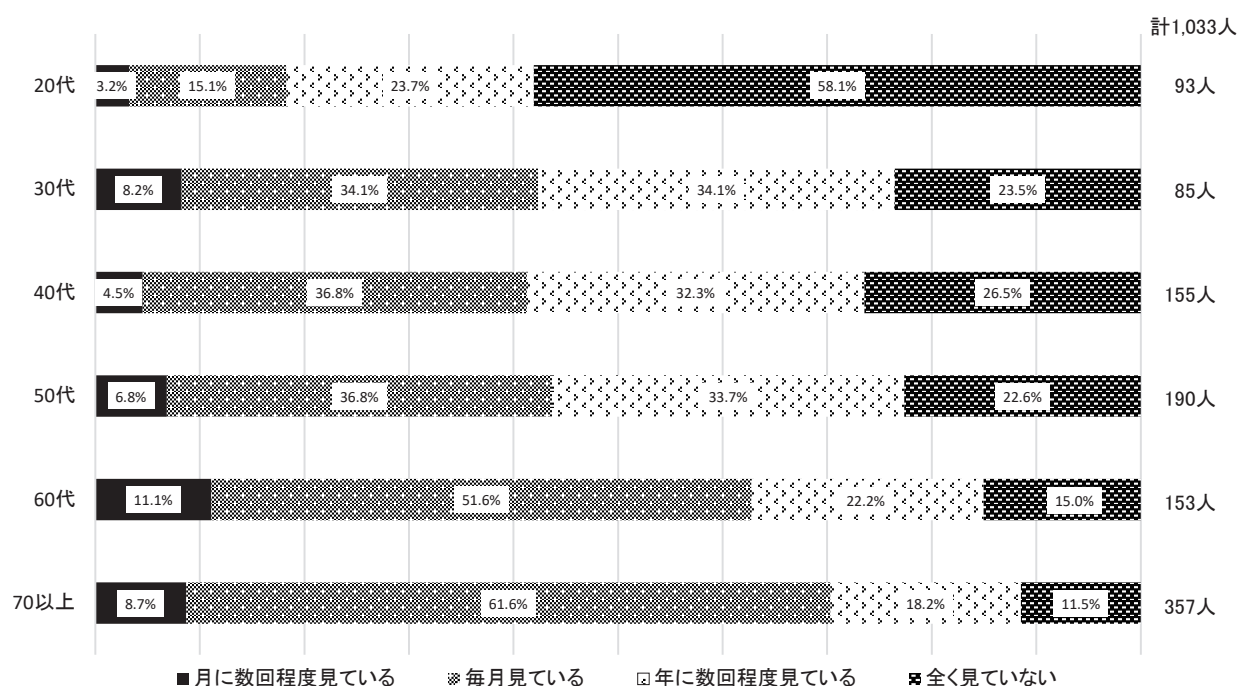
[性別]

日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていると答えた人は、男性が 45.3%、女性が 60.0%と女性が高い結果になっています。



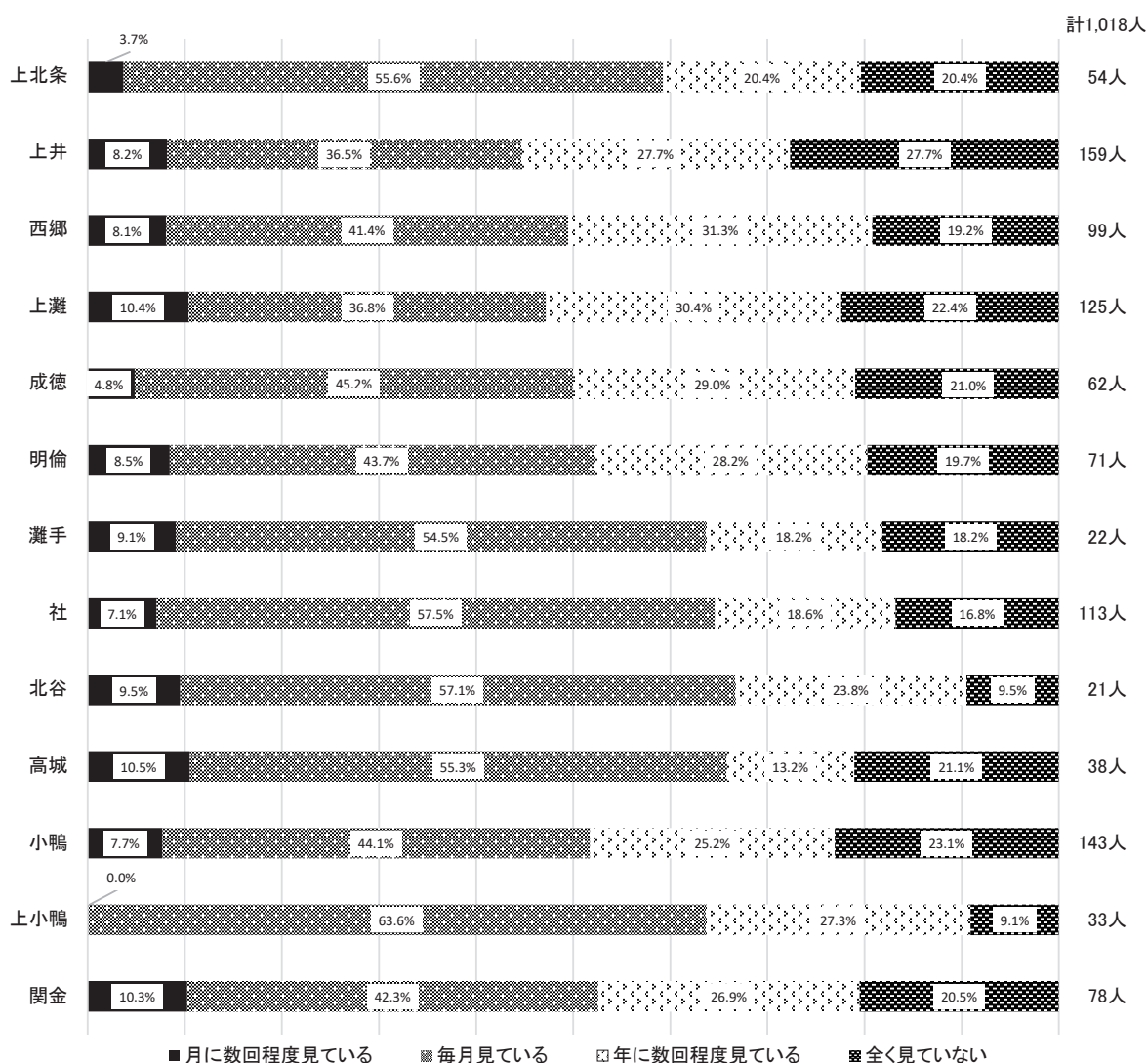
[年代別]

日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていると答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、70歳以上では70.3%と最も高い結果になっています。



[地区別]

日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていると答えた人は、地区ごとにバラつきがあり、北谷地区が66.6%と最も高く、次いで高城地区が65.8%という結果になっています。

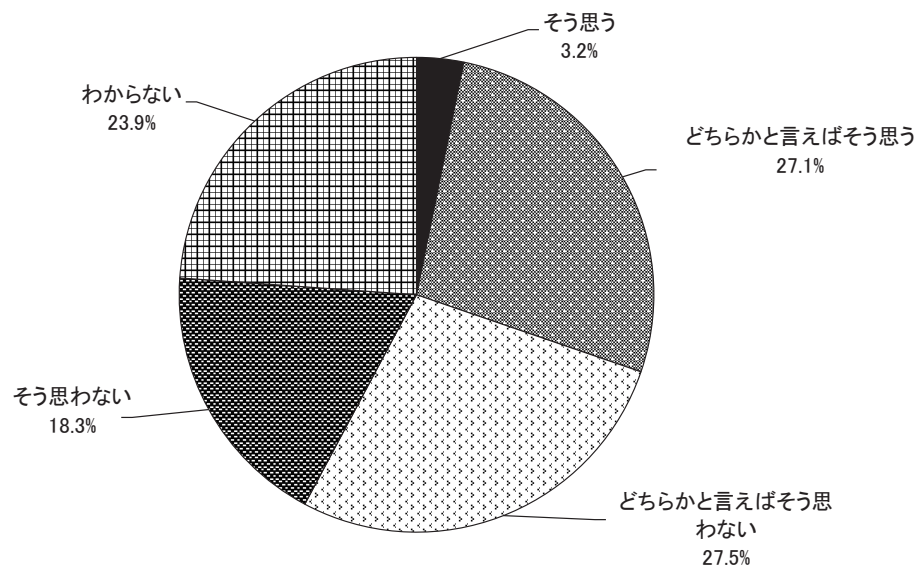


問20 あなたは、倉吉市全体が、自然・商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

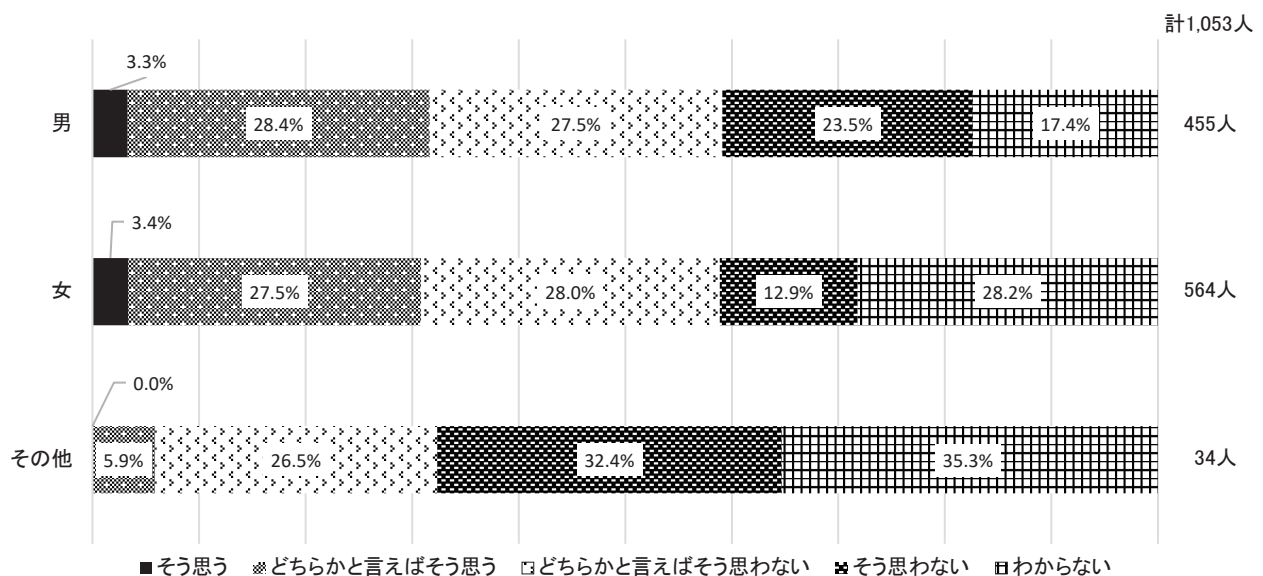
〔全体〕

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は 30.3%（昨年 29.2%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は 45.8%（昨年 48.1%）という結果になっています。



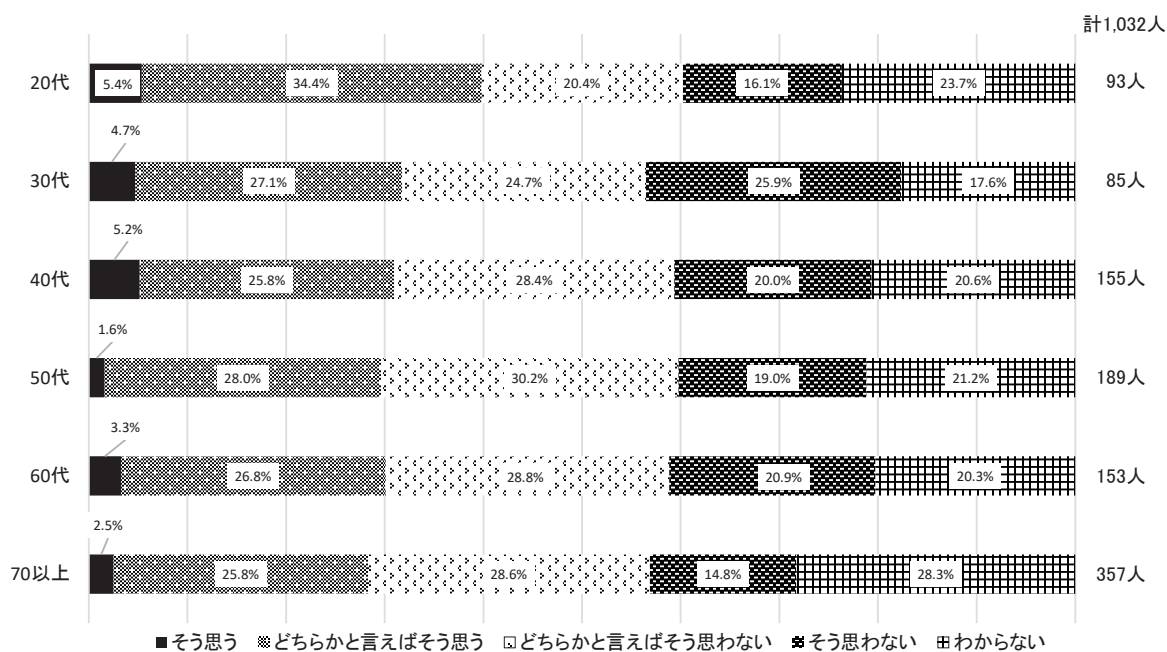
〔性別〕

倉吉市は市全体が、自然・商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、男性が 31.7%、女性が 30.9%と男女間に差は見られませんでした。



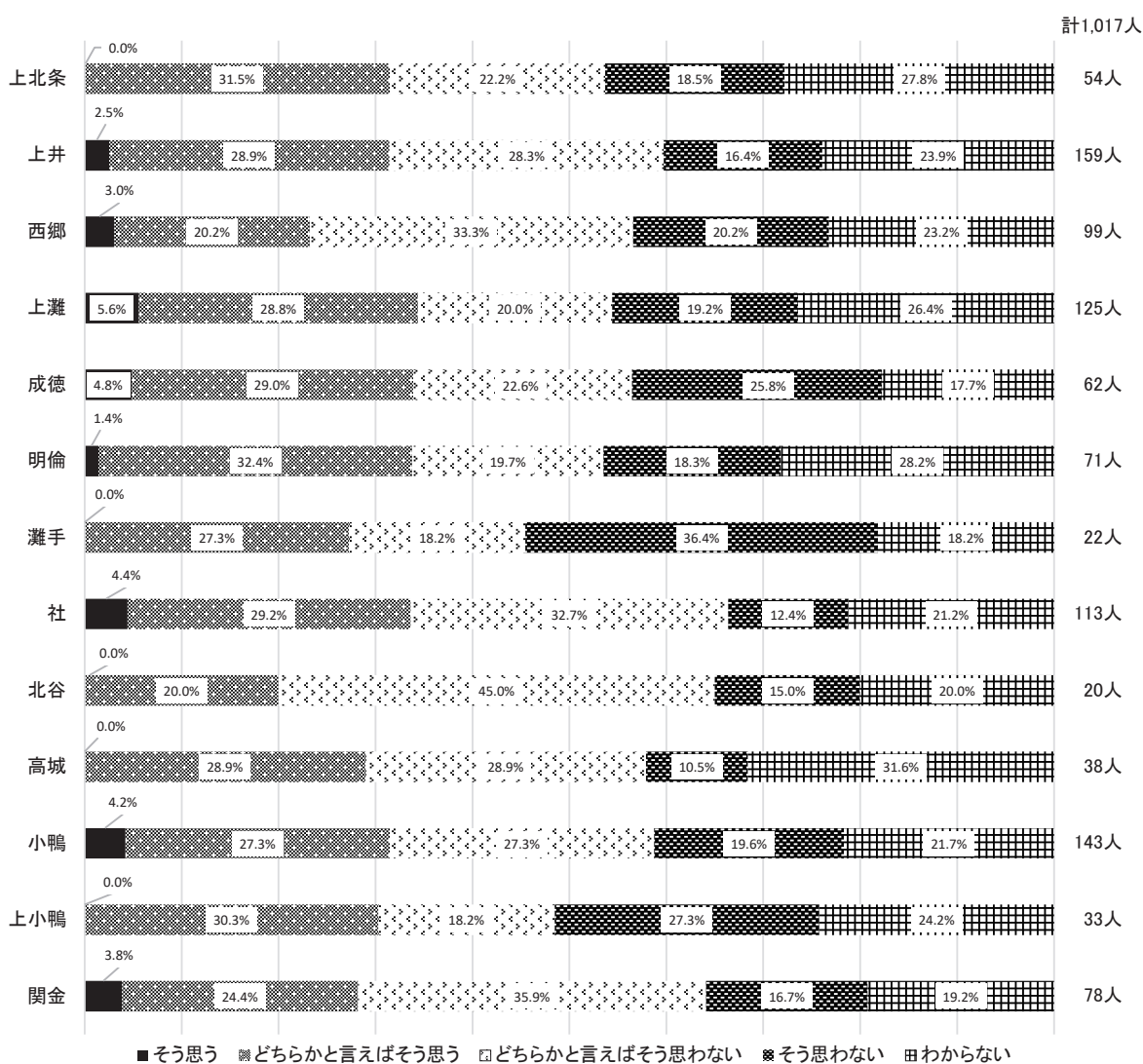
[年代別]

倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、全ての年代で 20～30%台という結果になっています。



[地区別]

倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、いずれの地区も 20%～30%台で、上灘地区が 34.4%と最も高い結果になっています。

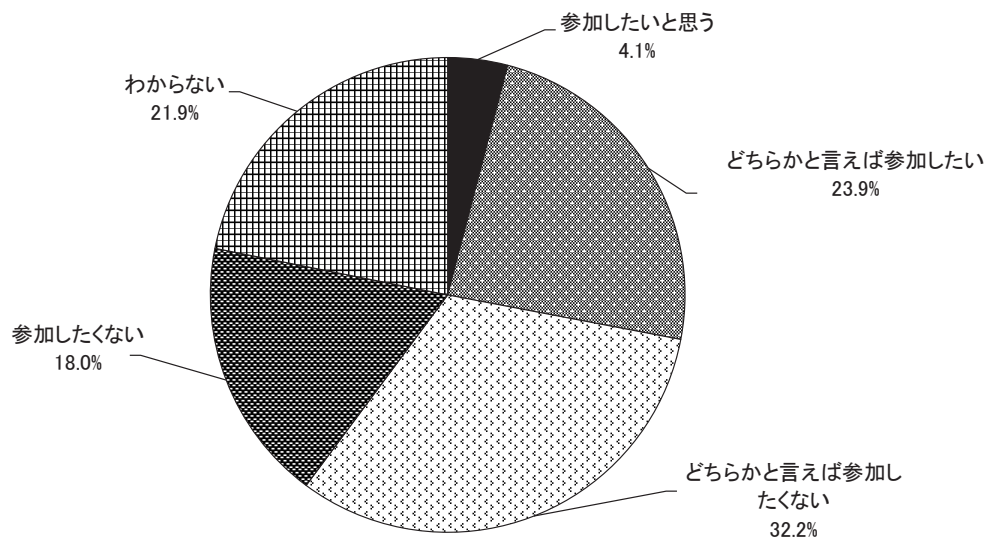


問21 あなたは、地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思いますか。

1. 参加したいと思う
2. どちらかと言えば参加したい
3. どちらかと言えば参加したくない
4. 参加したくない
5. わからない

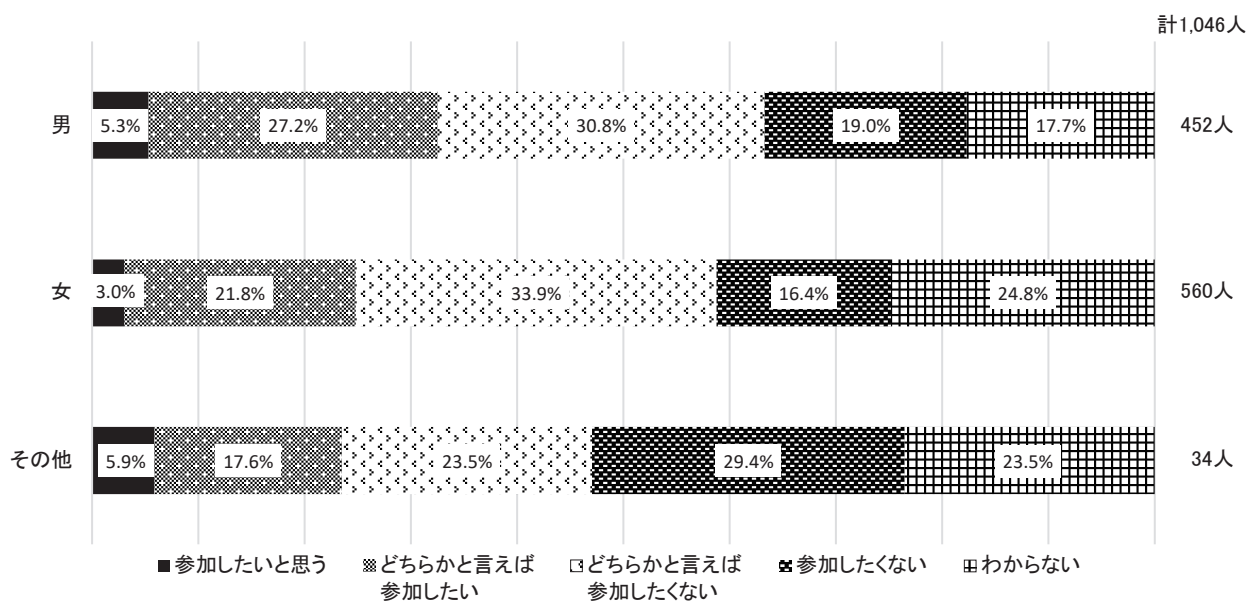
[全体]

「1. 参加したいと思う」「2. どちらかと言えば参加したい」と答えた人は28.0%（昨年29.1%）、「3. どちらかと言うと参加したくない」「4. 参加したくない」と答えた人は50.2%（昨年48.5%）という結果になっています。



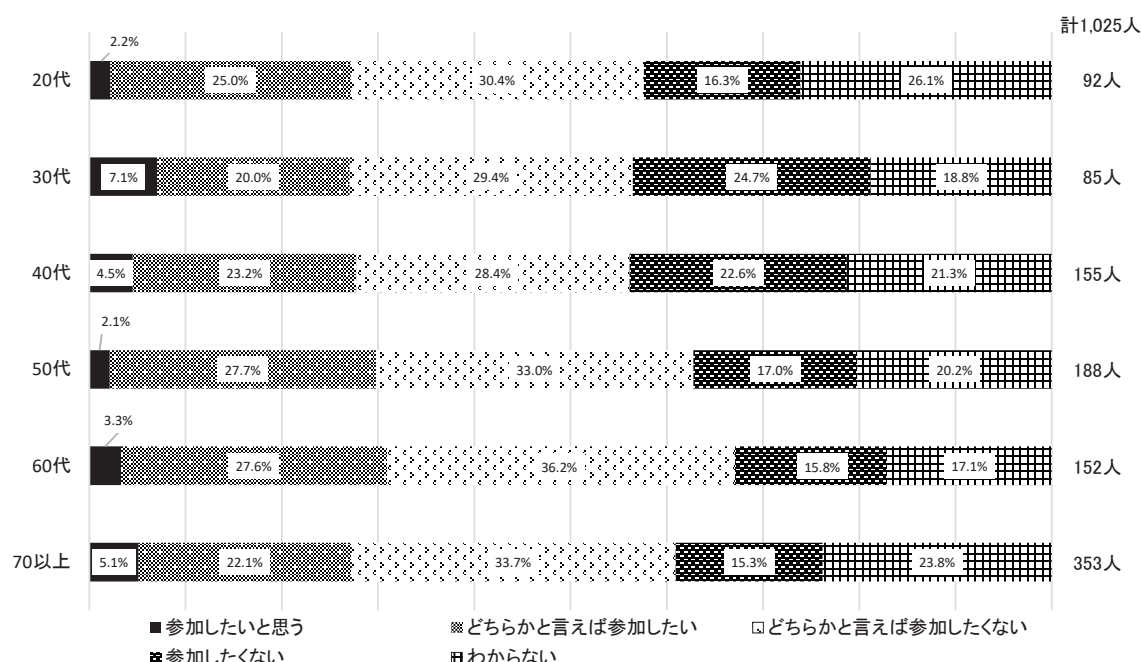
[性別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、男性が32.5%、女性が24.8%と男性がやや高い結果になっています。



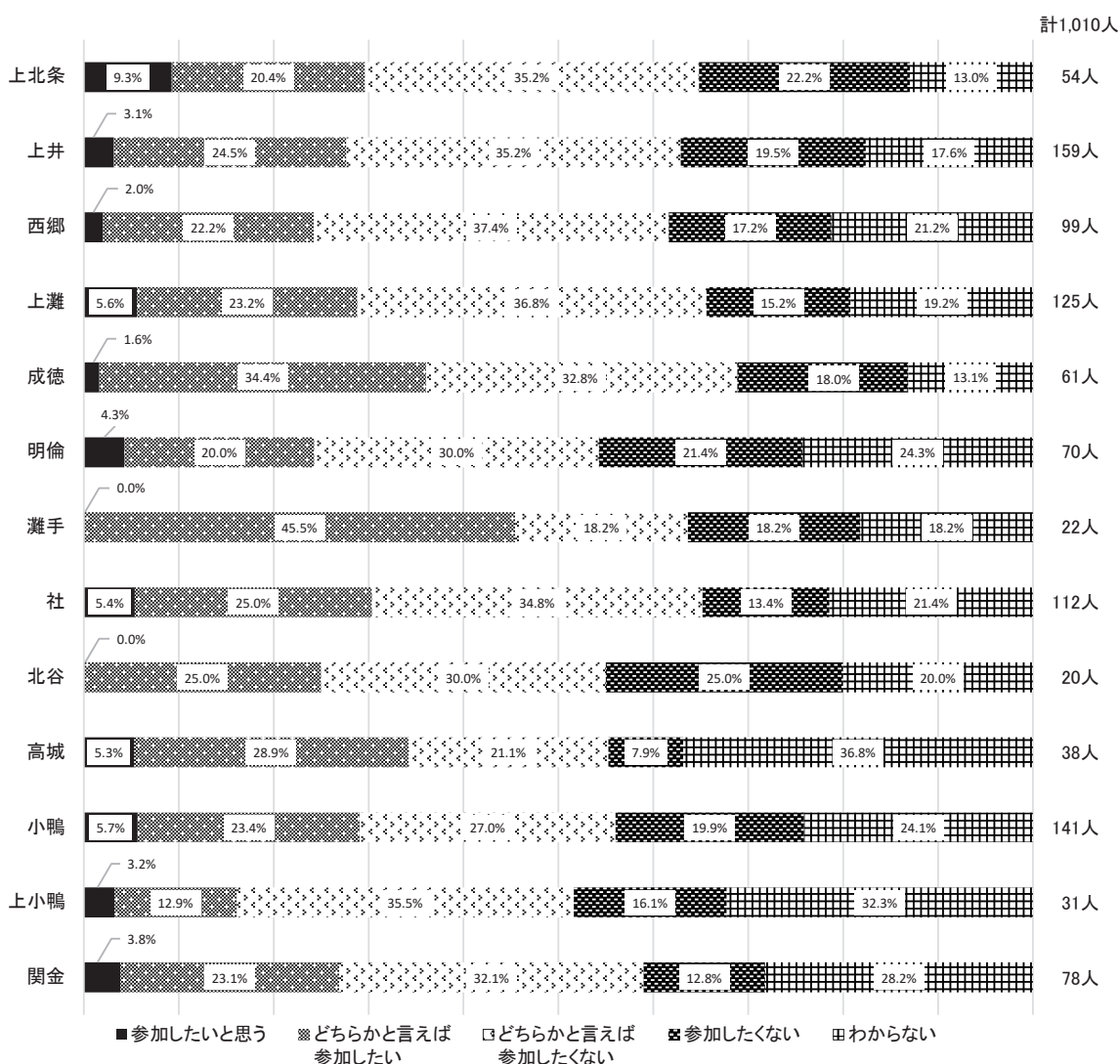
[年代別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、全ての年代で 20%～30%台という結果になっています。



[地区別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、地区ごとにバラつきがあり、灘手地区が 45.5%であるのに対し、上小鴨地区が 16.1%という結果になっています。

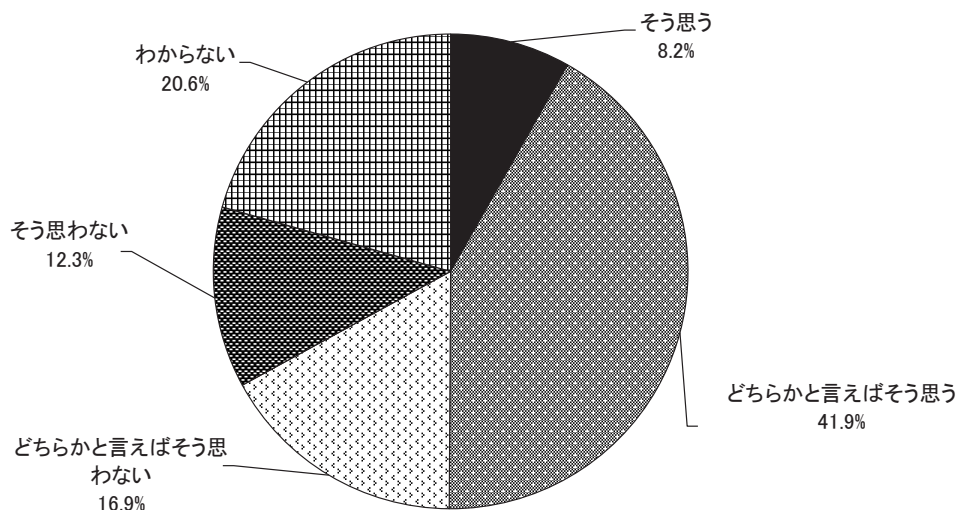


問22 あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動などを通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

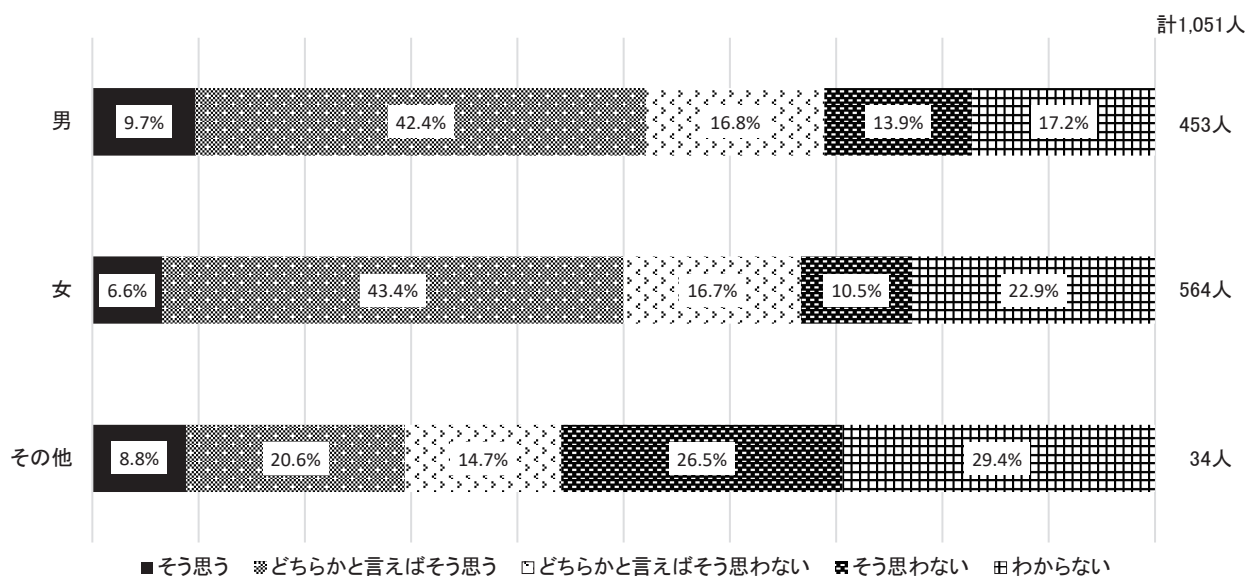
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は50.1%（昨年51.5%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は29.2%（昨年29.6%）という結果になっています。



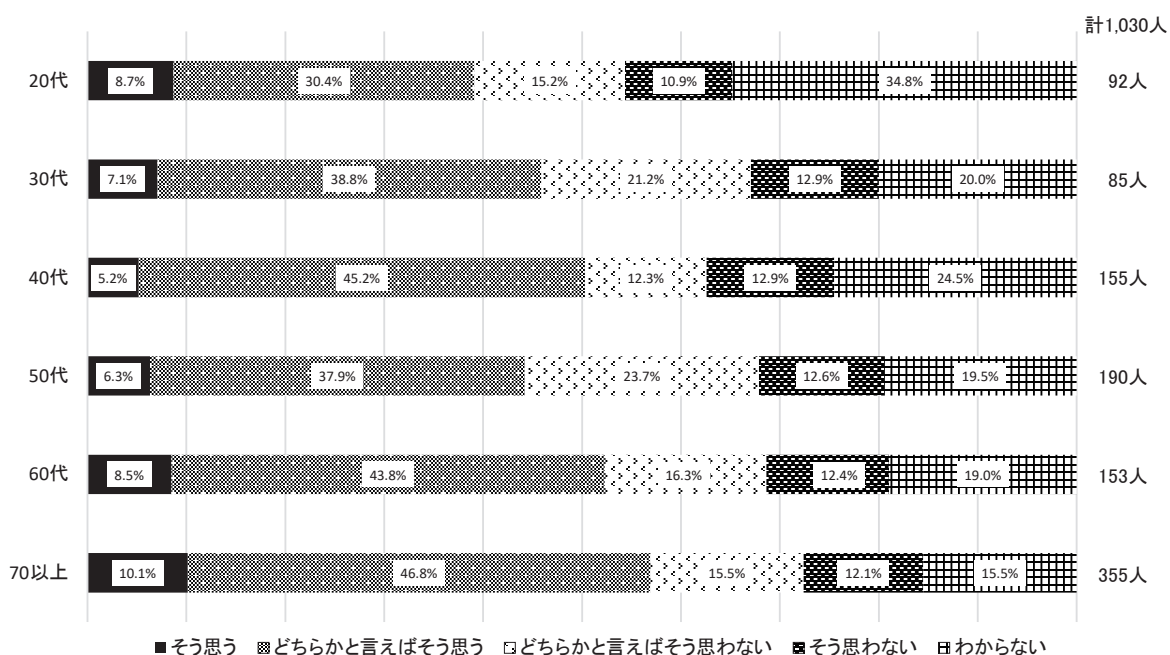
[性別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、男性が52.1%、女性が50.0%と男女間に差は見られませんでした。



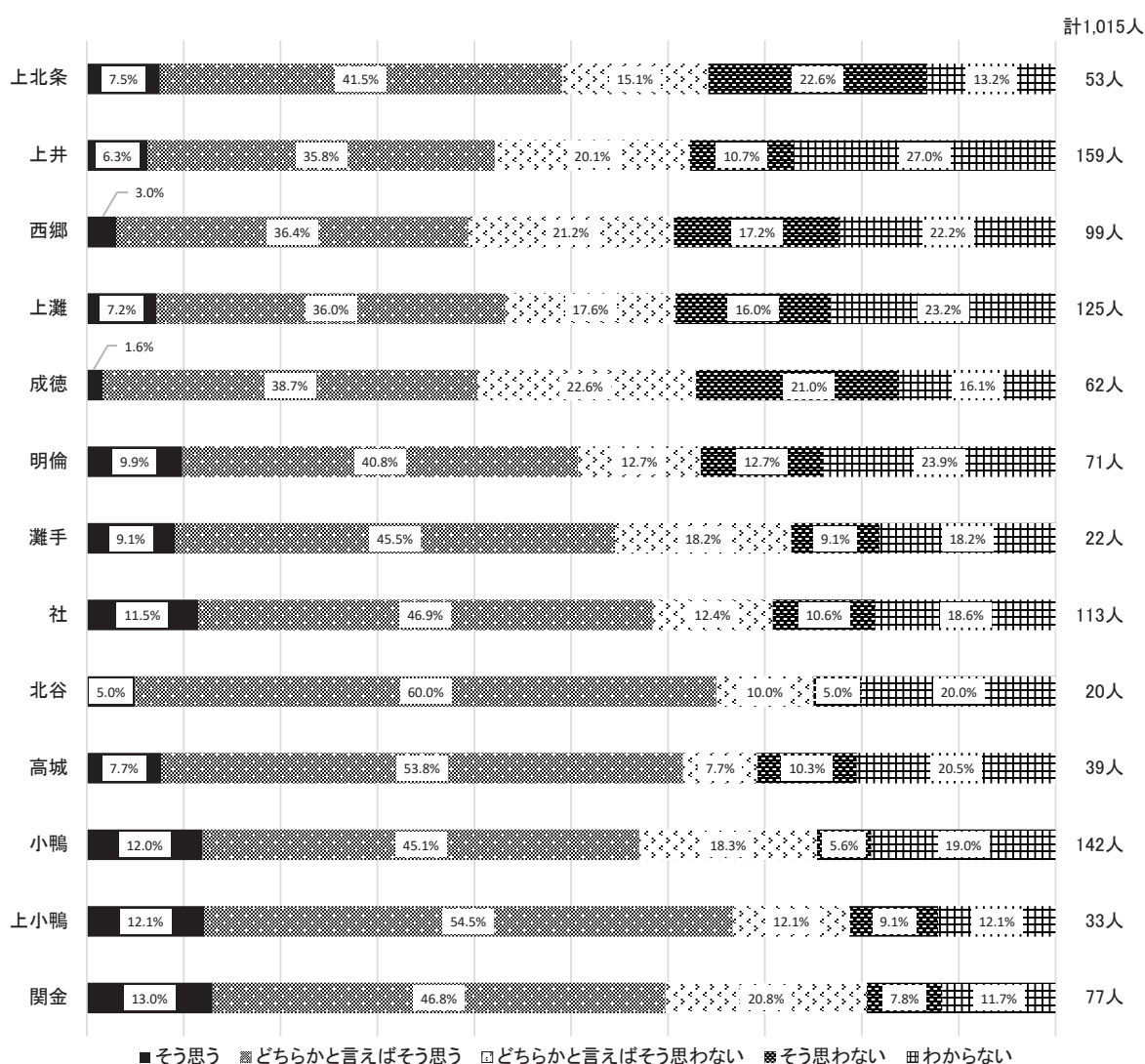
[年代別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、全ての年代で30～50%台という結果になっています。



[地区別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、地区ごとにバラつきがあり、上小鴨地区が66.6%であるのに対し、西郷地区が39.4%という結果になっています。

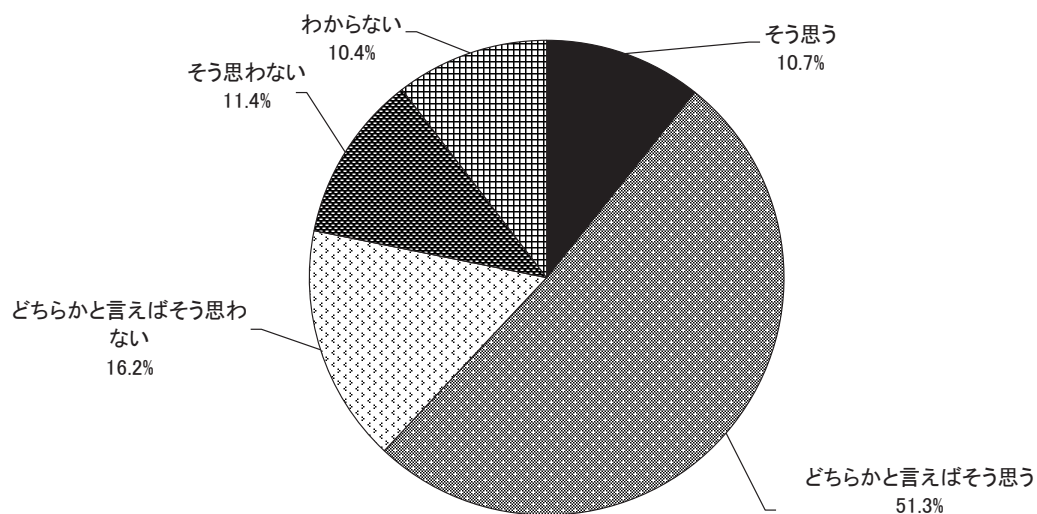


問23 あなたは、倉吉市は「暮らし良し」まちだと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

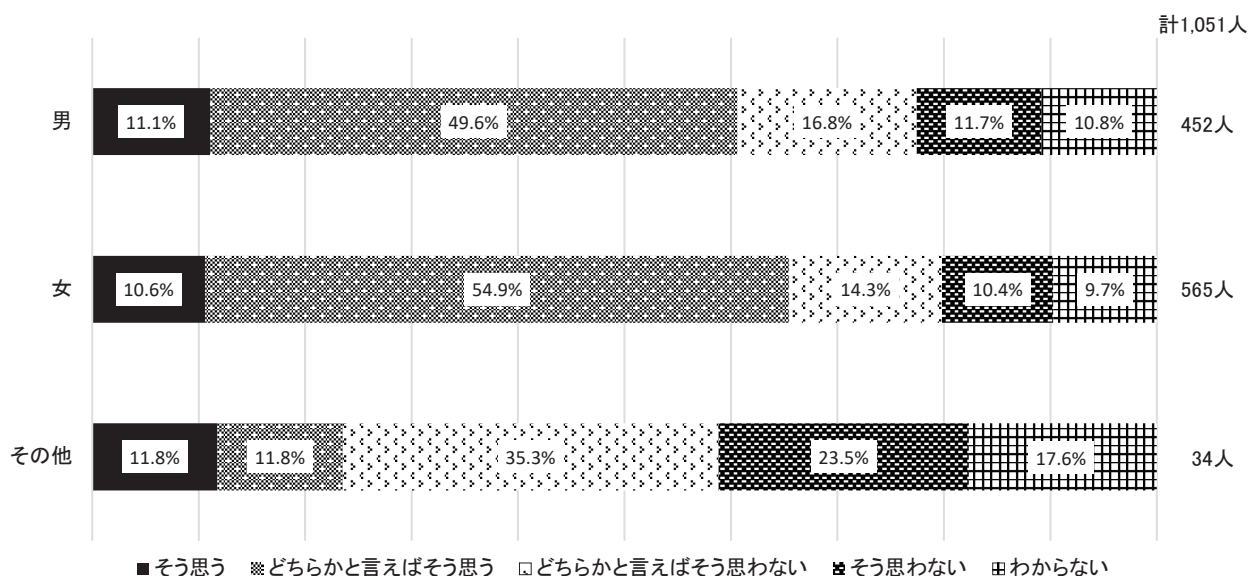
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は 62.0%（昨年 56.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は 27.6%（昨年 31.0%）という結果になっています。



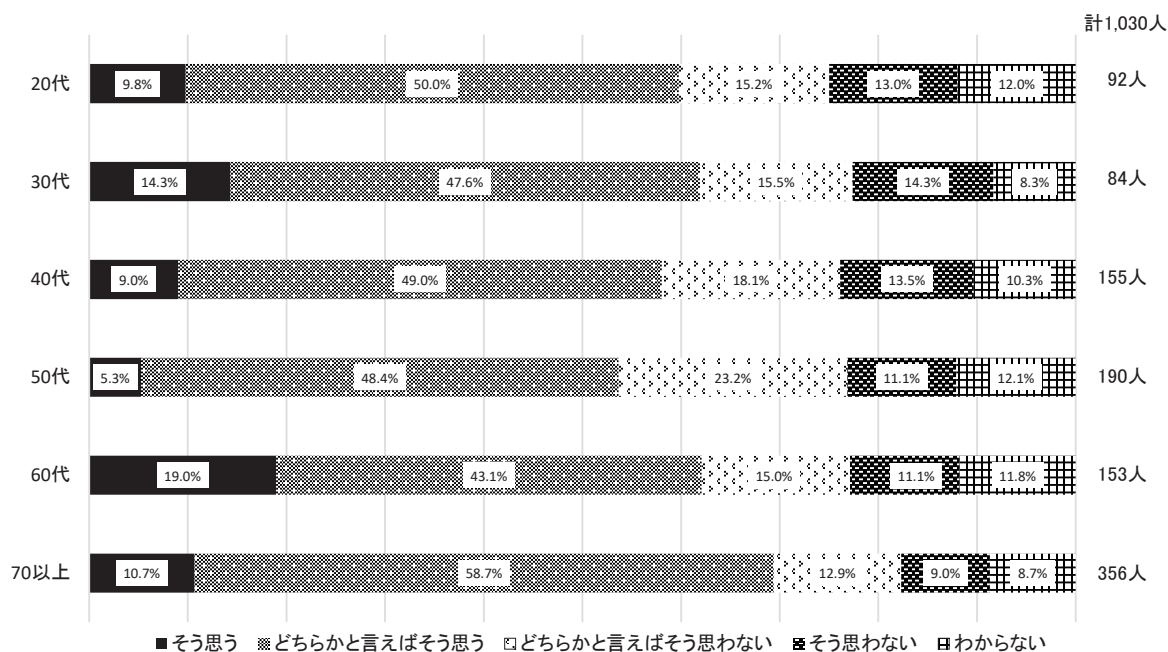
[性別]

倉吉市が「暮らし良し」まちだと思うと答えた人は、男性が 60.7%、女性が 65.5%と男女間に大きな差は見られませんでした。



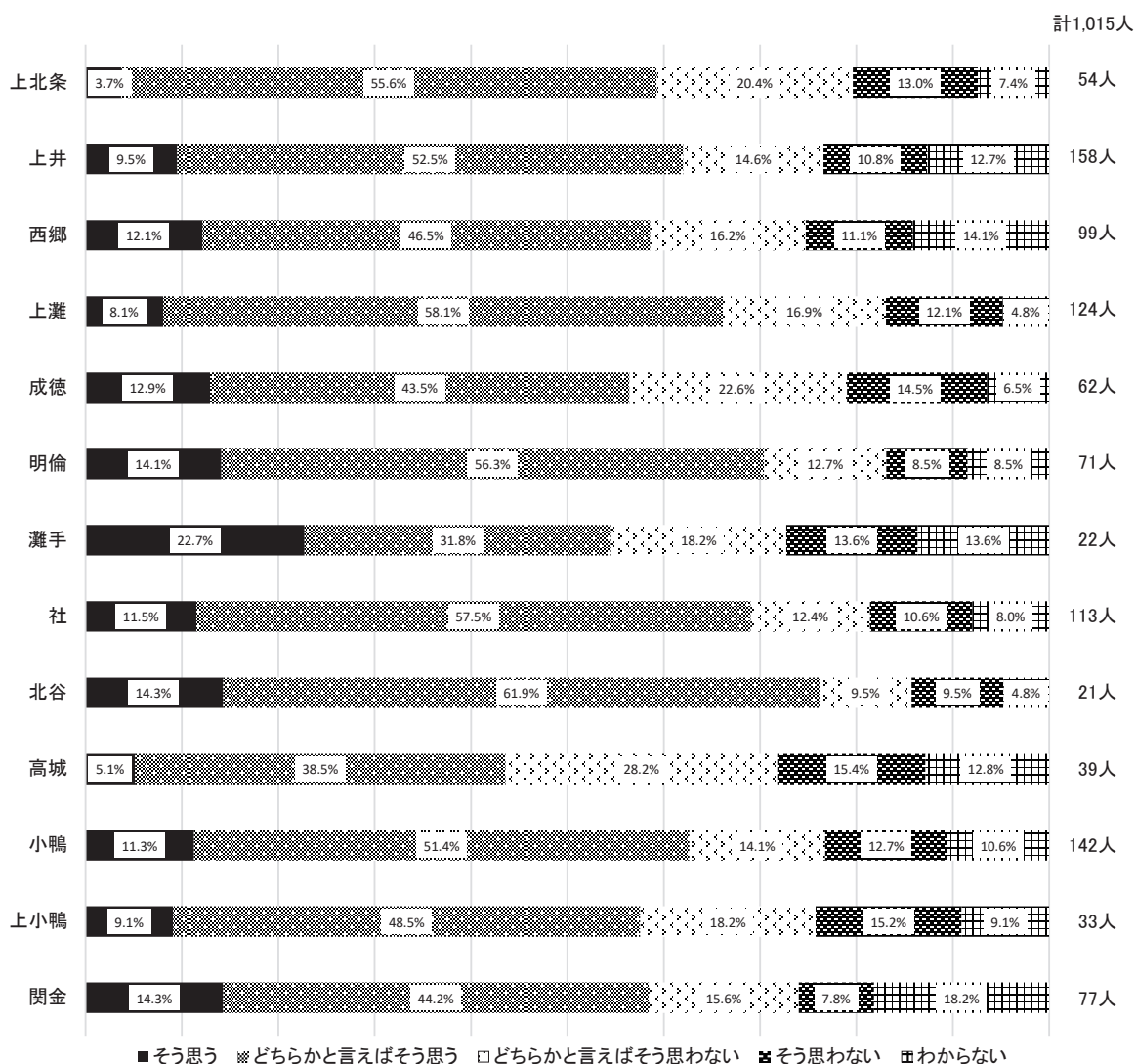
〔年代別〕

倉吉市が「暮らしよし」まちだと思つた人は、全ての年代で50～60%台という結果になっています。



〔地区別〕

倉吉市が「暮らしよし」まちだと思つた人は、地区ごとにバラつきがあり、北谷地区は76.2であるのに対し、高城地区は43.6%という結果になっています。



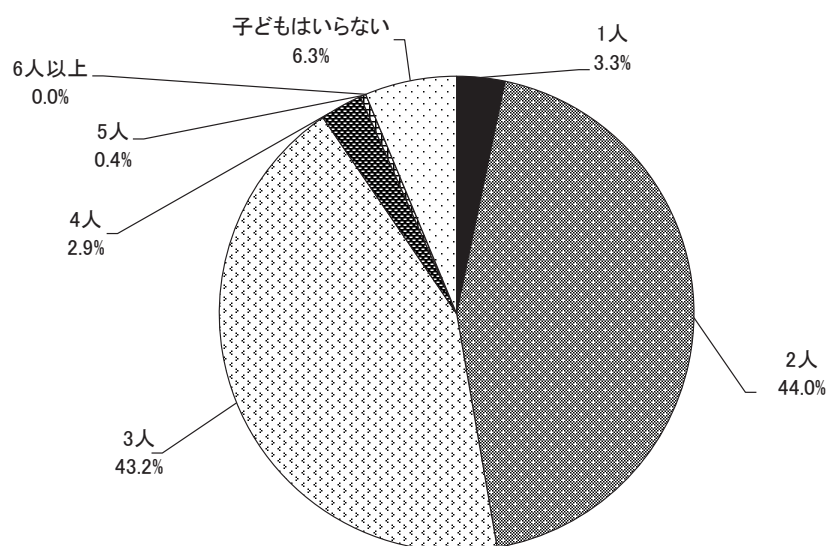
(2) 子育て環境について

問24 あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。

1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人
6. 6人
7. 子どもはいらない

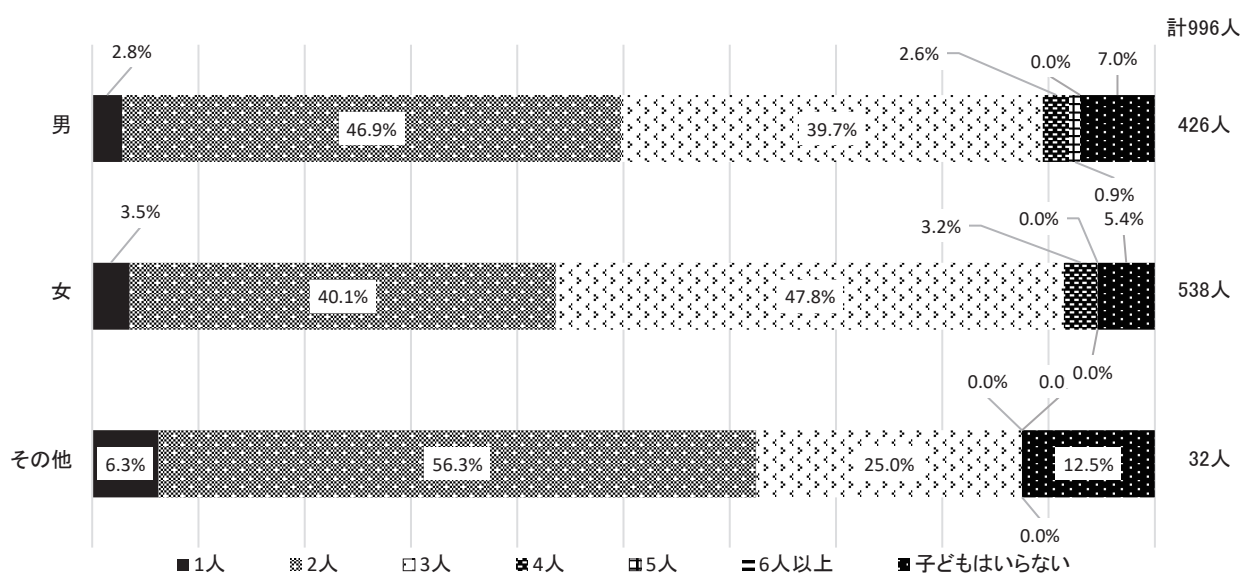
[全体]

理想とする子どもの数については、平均 2.34 人（昨年度 2.42 人）という結果になっています。



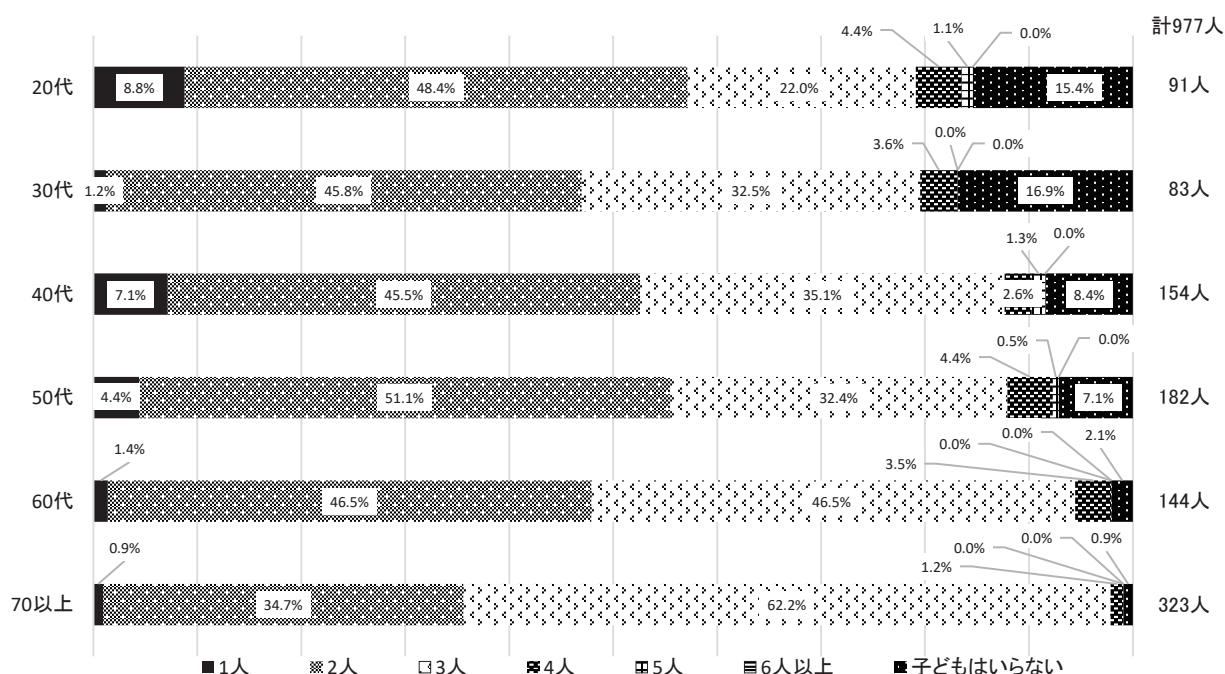
[性別]

理想とする子どもの数の平均について、男性が 2.31 人、女性が 2.40 人という結果になっています。



[年代別]

理想とする子どもの数の平均について、70歳以上が2.62人と最も多く、20代が1.95人と低い結果になっています。その他の年代は、30代が2.05人、40代が2.20人、50代が2.24人、60代が2.48人という結果でした。

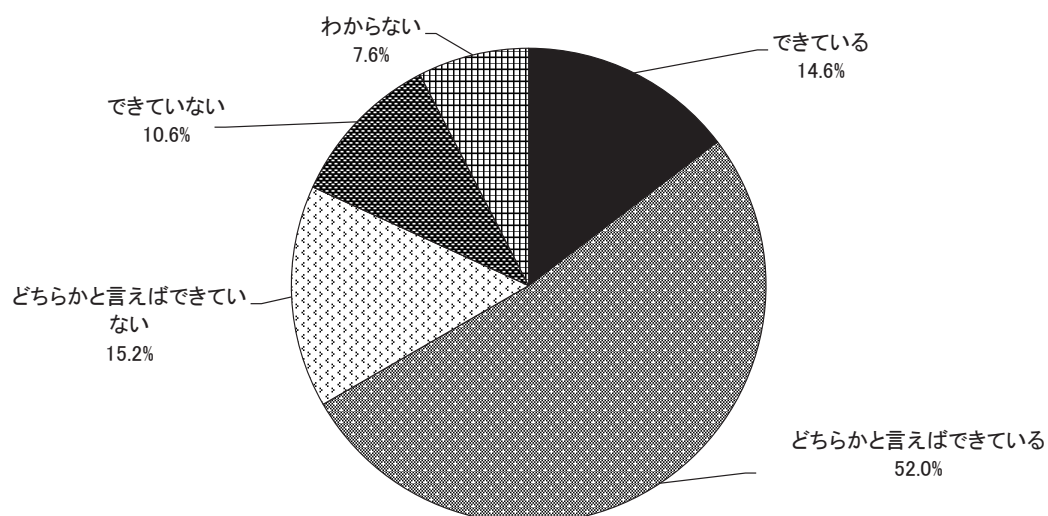


問25 中学生以下のお子さんがいる方にお聞きします。あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。

1. できている
2. どちらかと言えばできている
3. どちらかと言えばできていない
4. できていない
5. わからない

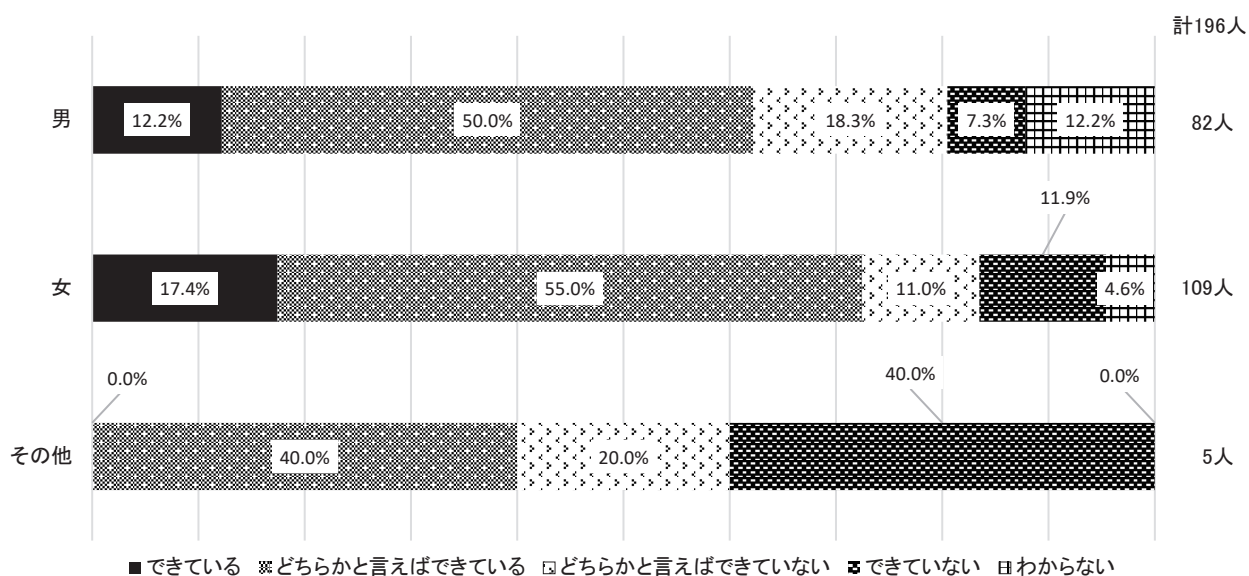
[全体]

「1. できている」「2. どちらかと言えばできている」と答えた人は66.6%（昨年67.8%）で、「3. どちらかと言えばできていない」「4. できていない」と答えた人は25.8%（昨年24.2%）という結果になっています。



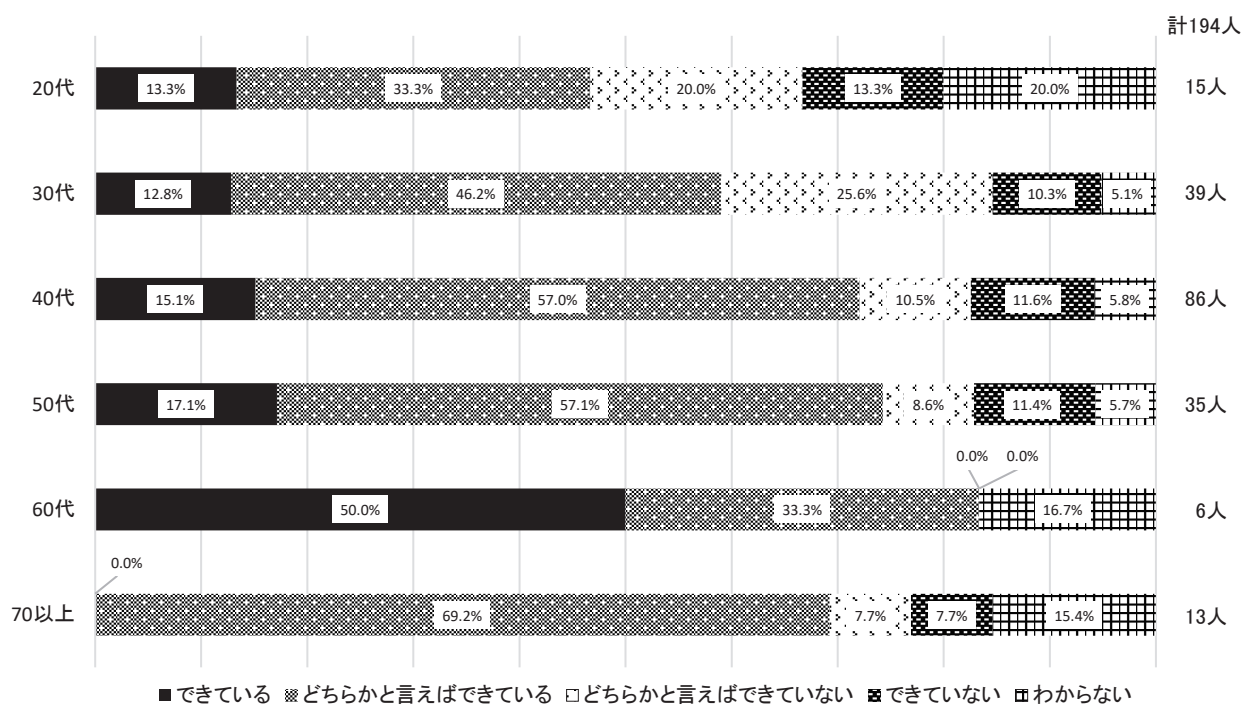
[性別]

子育てと仕事がうまく両立できていると答えた人は、男性が62.2%、女性が72.4%と女性が高い結果になっています。



[年代別]

子育てと仕事がうまく両立できていると答えた人は、20代が46.6%と最も低く、年代を重ねるごとに高くなる傾向があります。

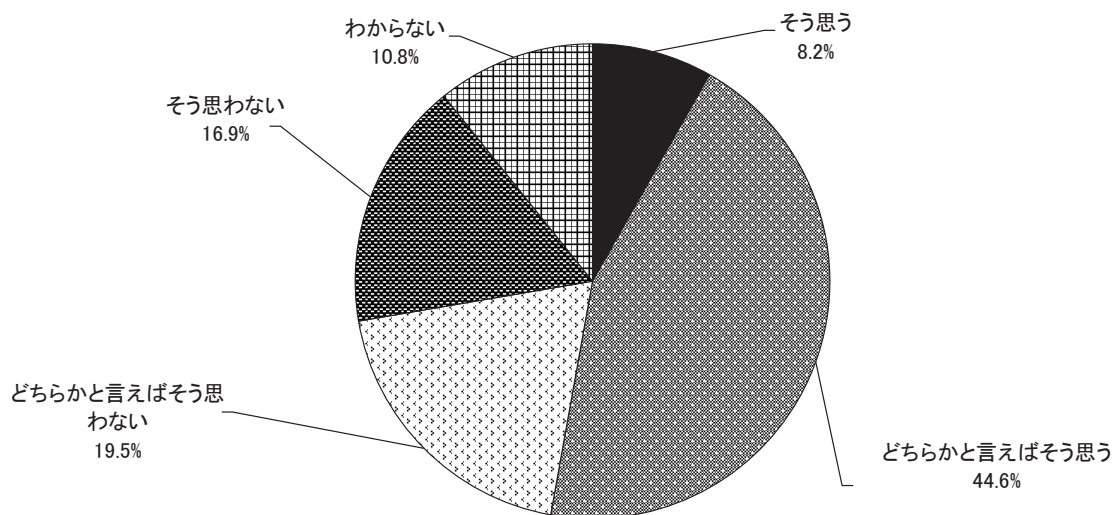


問26 中学生以下のお子さんがいる方にお聞きします。倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

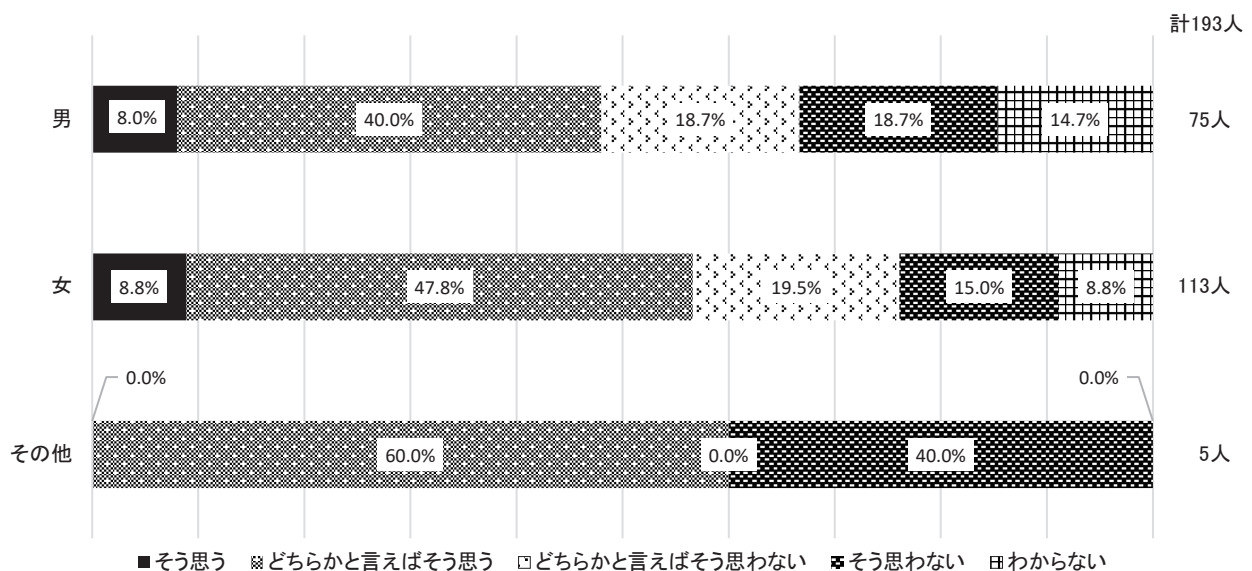
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は 52.8%（昨年 44.1%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は 36.4%（昨年 41.5%）という結果になっています。



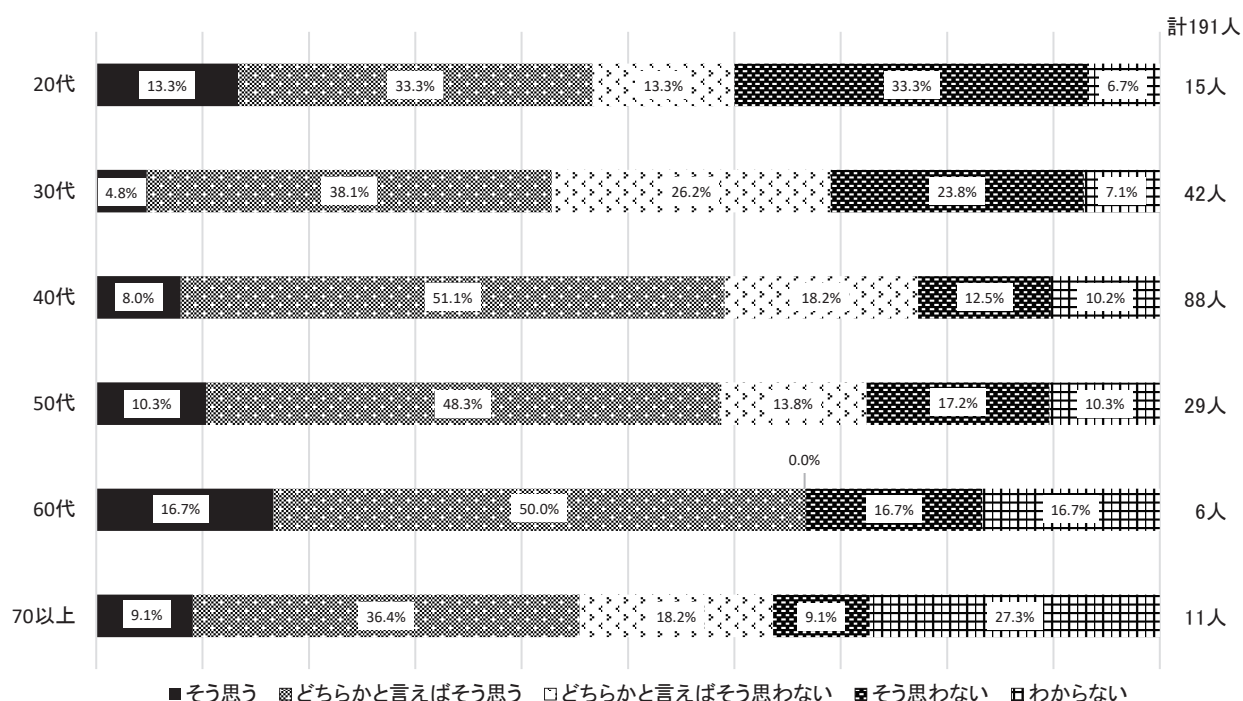
[性別]

子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると答えた人は、男性が 48.0%、女性が 56.6%と女性がやや高い結果になっています。



[年代別]

子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると答えた人は、40代50代は50%台であるのに対して、20代30代は40%台という結果になっています。

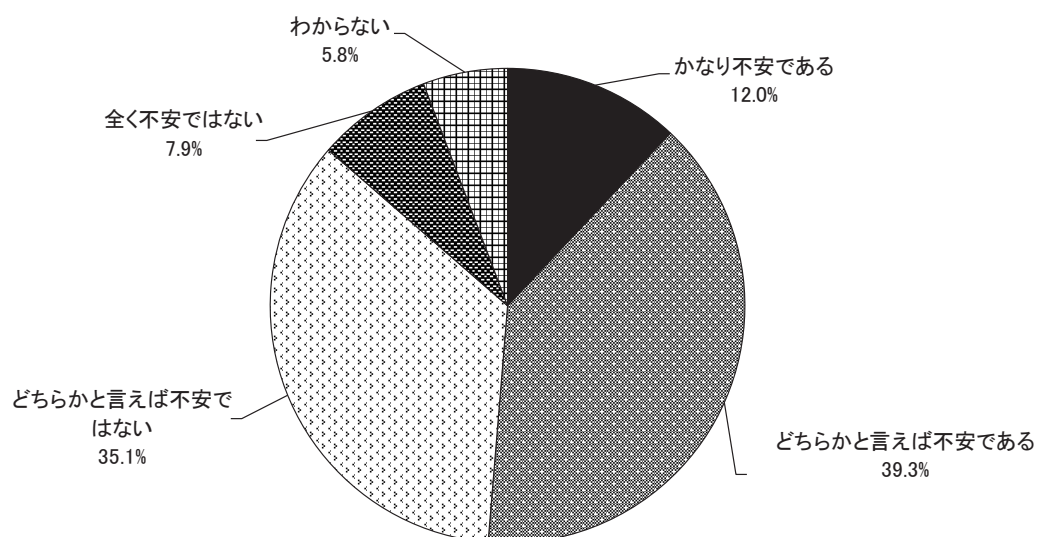


問27 中学生以下のお子さんがいる方にお聞きします。あなたは、子育てに不安を感じていますか。

1. かなり不安である
2. どちらかと言えば不安である
3. どちらかと言えば不安でない
4. 全く不安でない
5. わからない

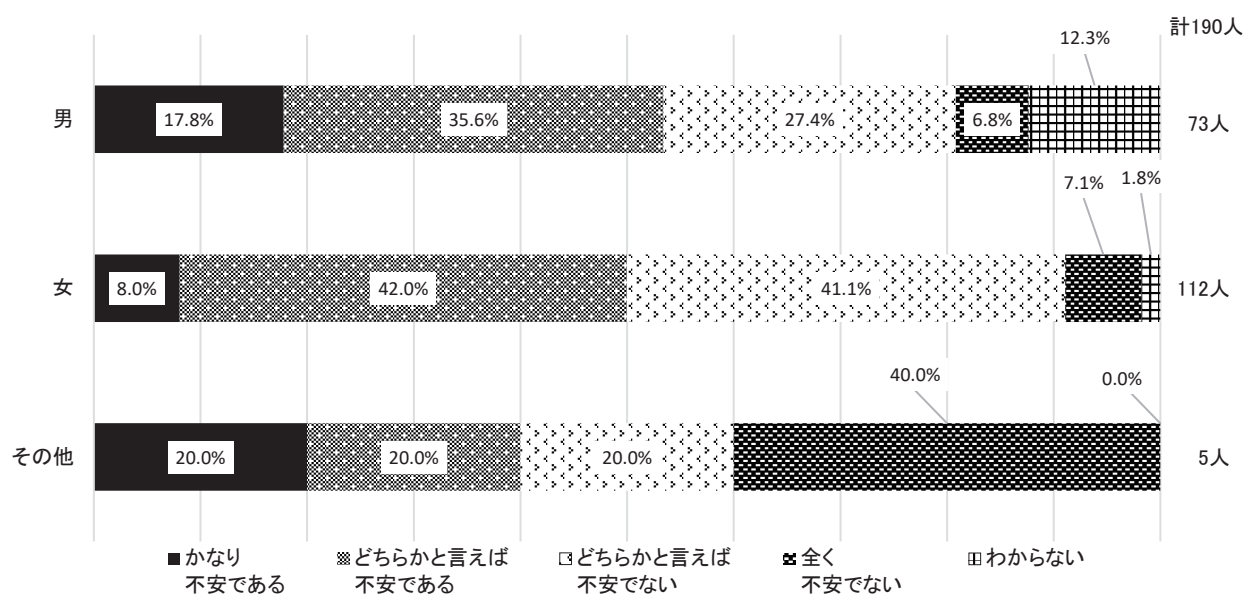
[全体]

「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた人は51.3%（昨年53.6%）で、「3. どちらかと言えば不安でない」「4. 全く不安でない」と答えた人は43.0%（昨年40.0%）という結果になっています。



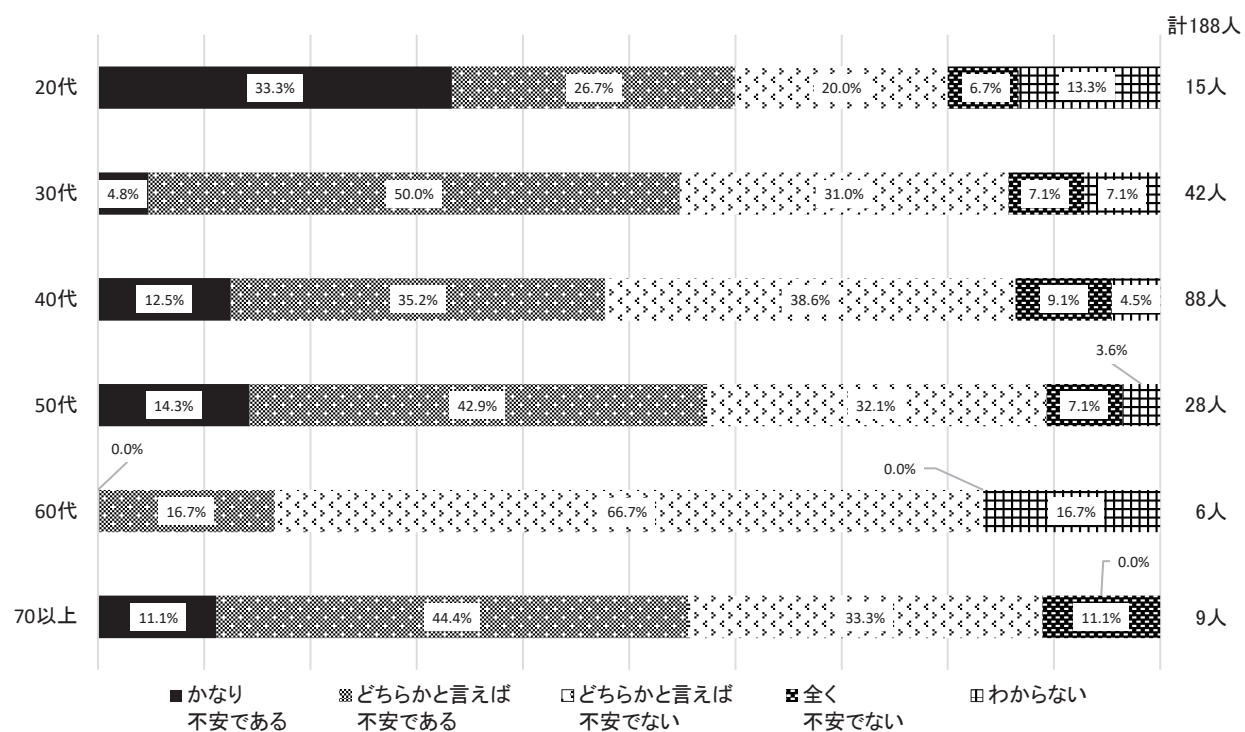
〔性別〕

子育てに不安を感じていると答えた人は、男性が 53.4%、女性が 50.0%と男女間に大きな差は見られませんでした。



〔年代別〕

子育てに不安を感じていると答えた人は、現役世代で 40%～60%台とバラつきがあり、20代が最も高い 60.0%という結果となっています。

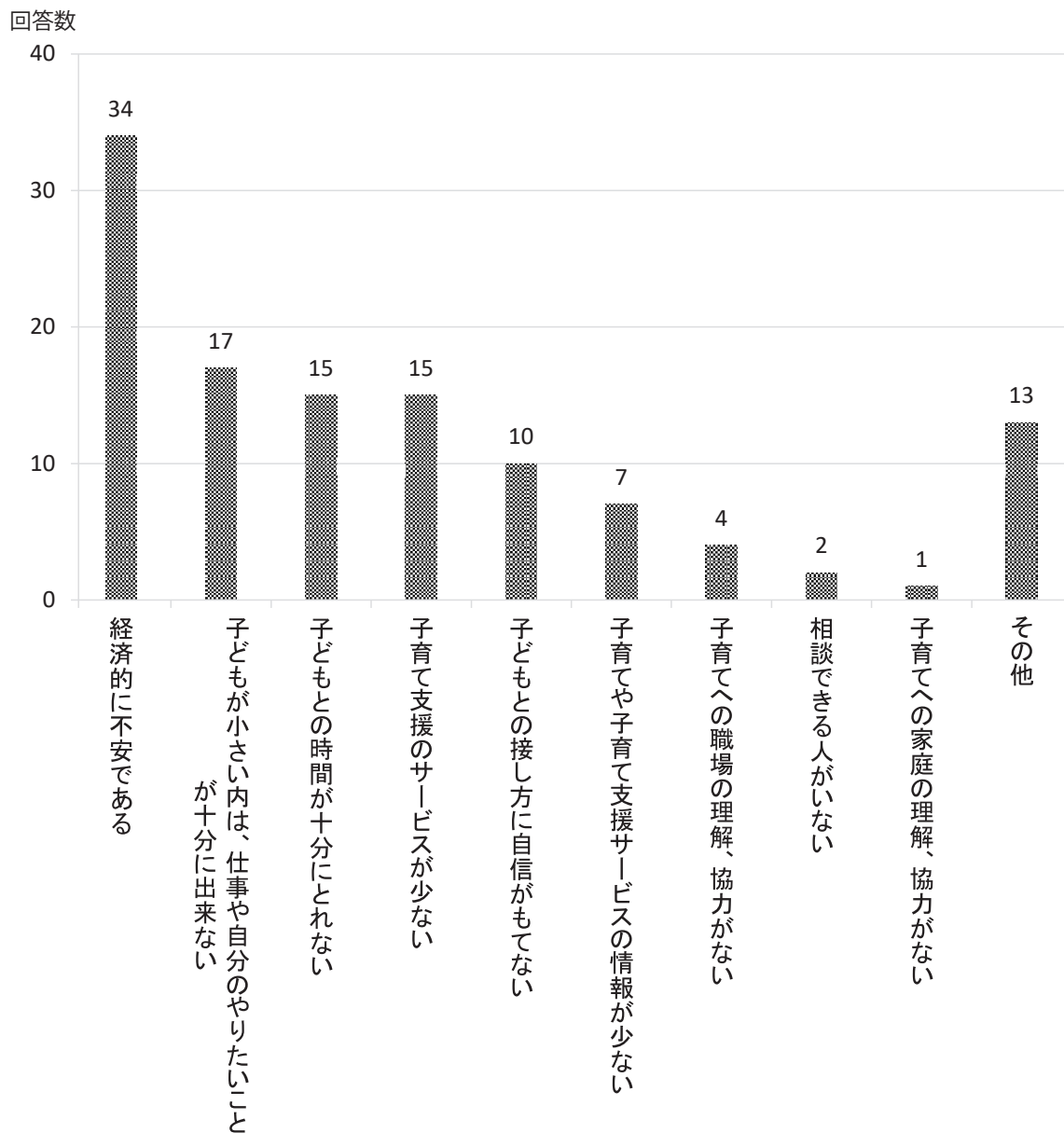


問27-② 問27で「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」とお答えの方にお伺いします。あなたが感じている不安の内容はどのようなものですか。（複数選択可）

- | | |
|-----------------------------------|-------------------------|
| 1. 子どもとの時間が十分にとれない | 2. 子どもとの接し方に自信がもてない |
| 3. 相談できる人がいない | 4. 子育てへの職場の理解、協力がでない |
| 5. 子どもが小さい内は、仕事や自分のやりたいことが十分に出来ない | 6. 子育てや子育て支援サービスの情報が少ない |
| 7. 子育て支援のサービスが少ない | 8. 子育てへの家庭の理解、協力がでない |
| 9. 経済的に不安である | 10. その他 |

[全体]

子育てに対する不安の内容として、延べ回答数118件中最も多い回答だったのは「経済的に不安である」との答えが34件、次いで「子どもが小さい内は、仕事や自分のやりたいことが十分に出来ない」との答えが17件という結果になっています。



～子育てに不安を感じていると答えた人のその他の主な意見～

・子どもとの時間が少ないことや、適切な子育てができていないことで、子どもの生きる力や忍耐力、がまんする力、レジリエンスが育っていない。将来困難なことにも当然出会うが、妙に自己肯定感が高く、楽観的で、乗り越えられる気がしない。
・各家庭、経済的なことや子育ての考え方が違うので共感したり共同で作業したりが非常に難しい。子供会、PTAなど
・年齢も高いので。
・保育料が高い。高くなかったら数人欲しいけど経済的に考えてしまう。
・賃金の安さのせいで満足に子育てができない。車は必ず要る、保育園料、食費、家、お金がすごいかかる。土日祝も仕事しないと生活できない。フルタイムで働かないといけなくて、子どもとの時間は、仕事から帰って、お風呂、ごはん、寝かしつけ。ほぼ毎日しないといけないこと。遊びに行く時間もお金も場所も全然ない。
・高校の選択肢が少なすぎる。教育に関する情報をどこで得ればいいのか分からない。（塾や進学先を考えながら子育てをしたい。）
・転職するにも、子どもが小さいとハードルが高くなりやすい。在宅ワークできる環境も少なく、仕事と子育ての両立は常に悩む。
・地区に保育がなく、経済的に安定したら園に預けたい
・子供に対してのオムツの無料配布とかがなくて不安
・仕事を休めないから
・人口の少なさ、選択肢の少なさ
・フルタイムだと子どもとの時間がとれず、時短やパートだと経済的な不安がある。
・感情をぶつけてしまう時がある。学費などと生活費などでやっていけるのか。

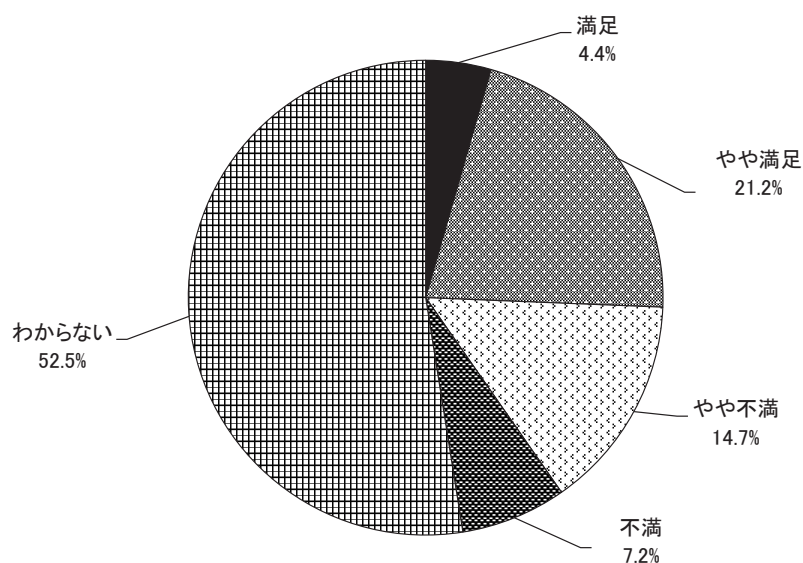
(3) 倉吉市の取組の現状の満足度と今後の取組の重要度について

問28 倉吉市では、農業が持続的に発展していく取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

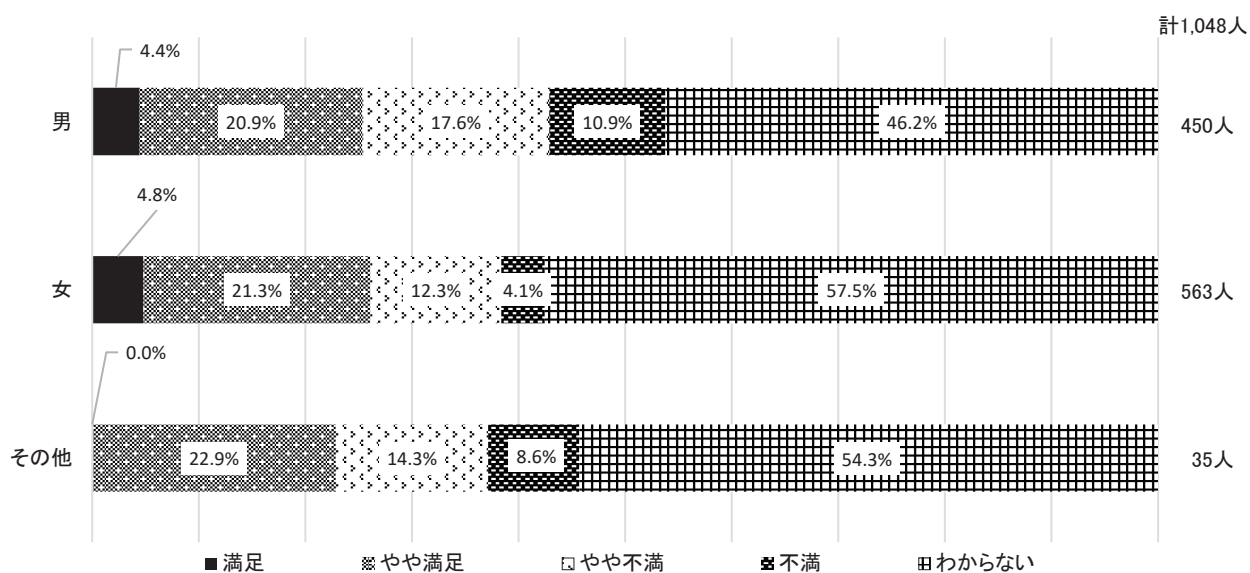
[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は 25.6% (昨年 22.2%) で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は 21.9% (昨年 25.8%) という結果になっています。



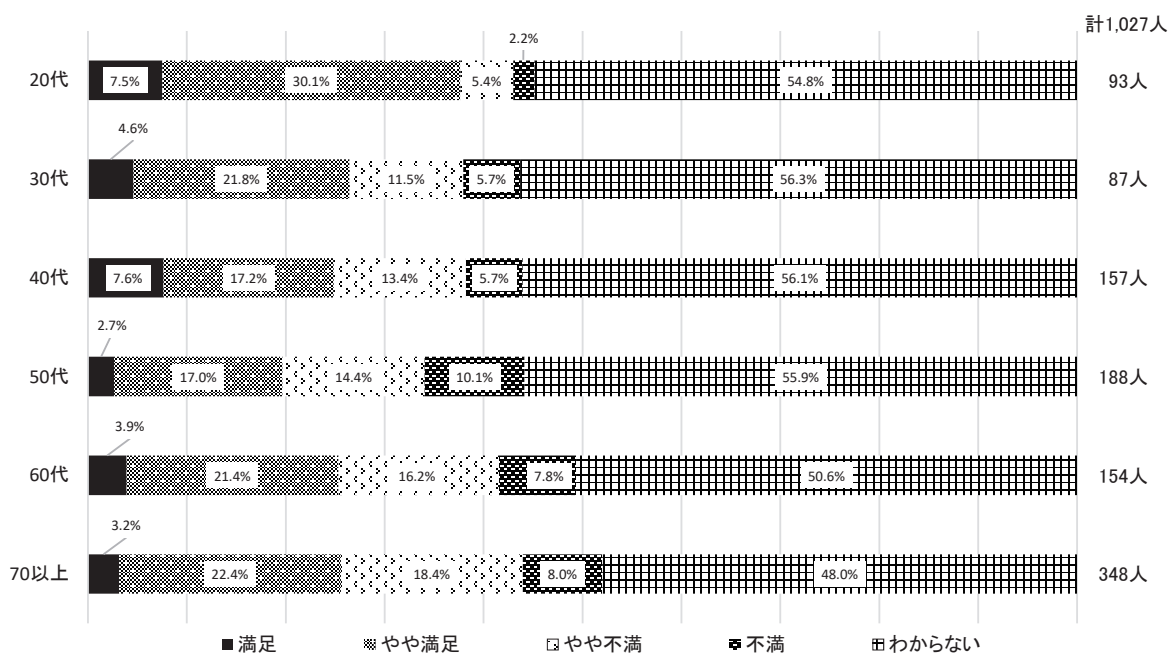
[性別]

農業が持続的に発展していく取組に満足していると答えた人は、男性が 25.3%、女性が 26.1%と男女間に差は見られませんでした。



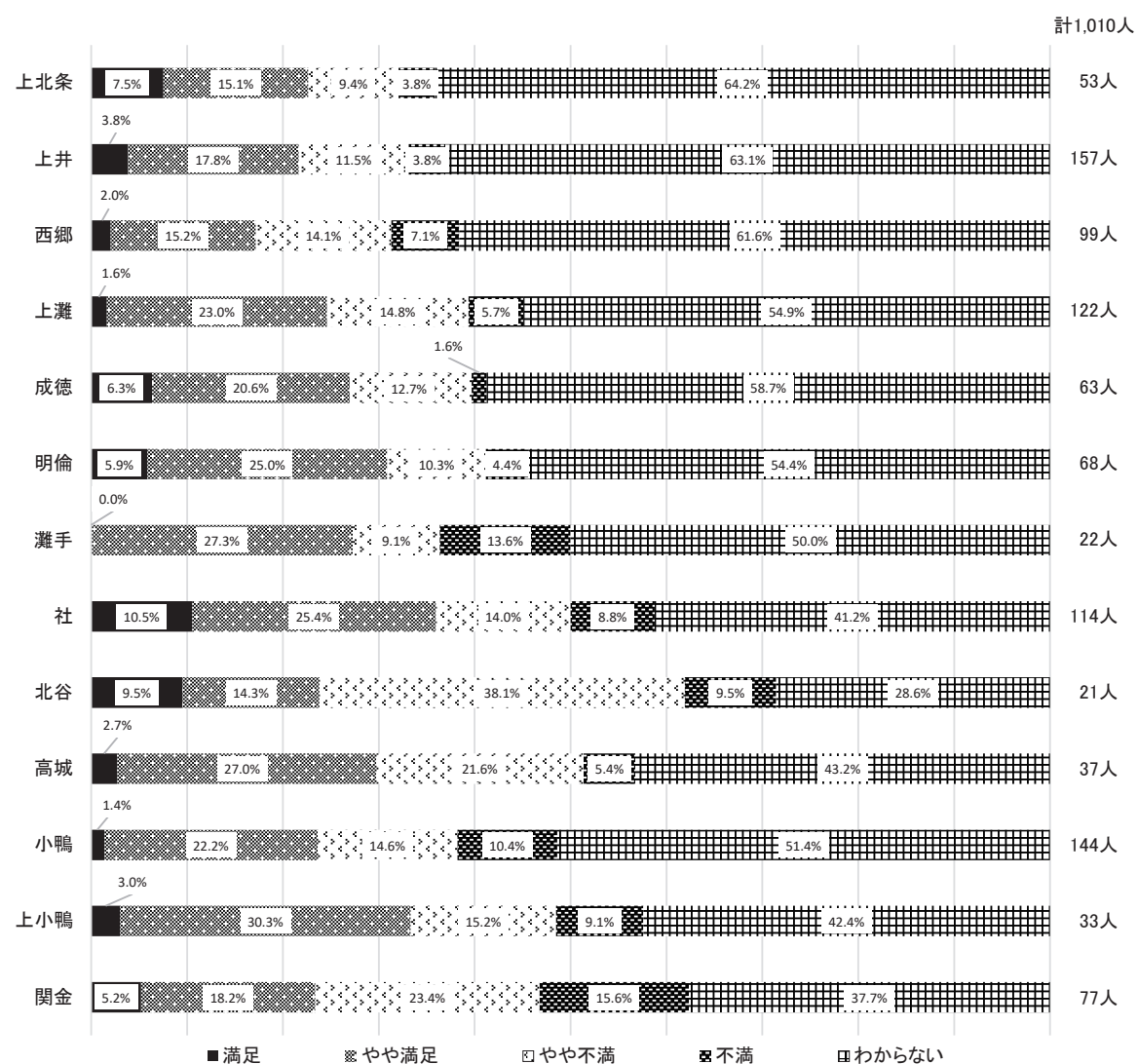
[年代別]

農業が持続的に発展していく取組に満足していると答えた人は、多くの年代が10%～20%台であるのに対し、20代では37.6%という結果になっています。



[地区別]

農業が持続的に発展していく取組に満足していると答えた人は、地区ごとにバラつきがあり、社地区は35.9%であるのに対し、西郷地区は17.2%という結果になっています。

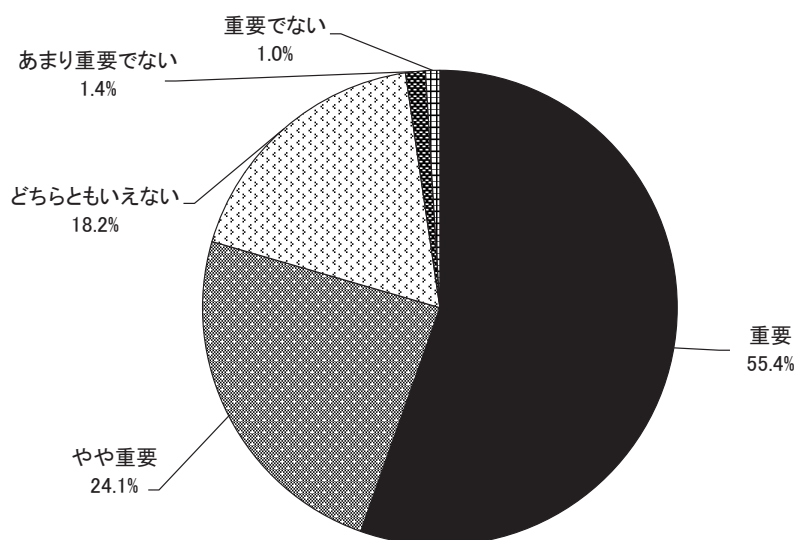


問28-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

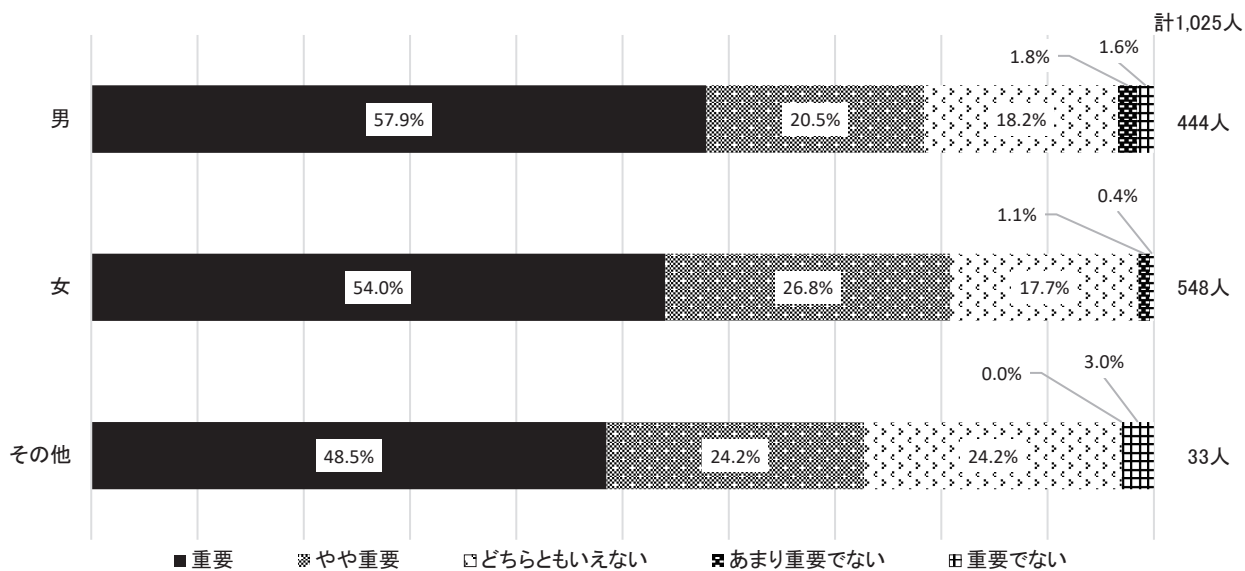
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は79.5%（昨年77.5%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は20.6%（昨年22.4%）という結果になっています。



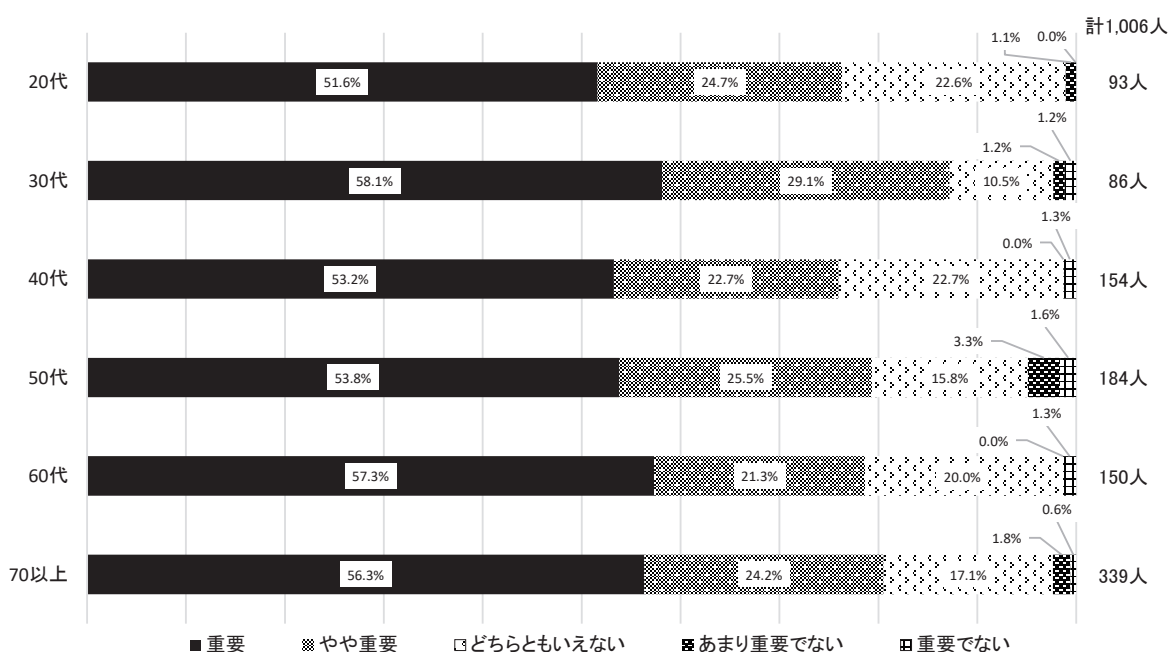
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が78.4%、女性が80.8%と男女間に差は見られませんでした。



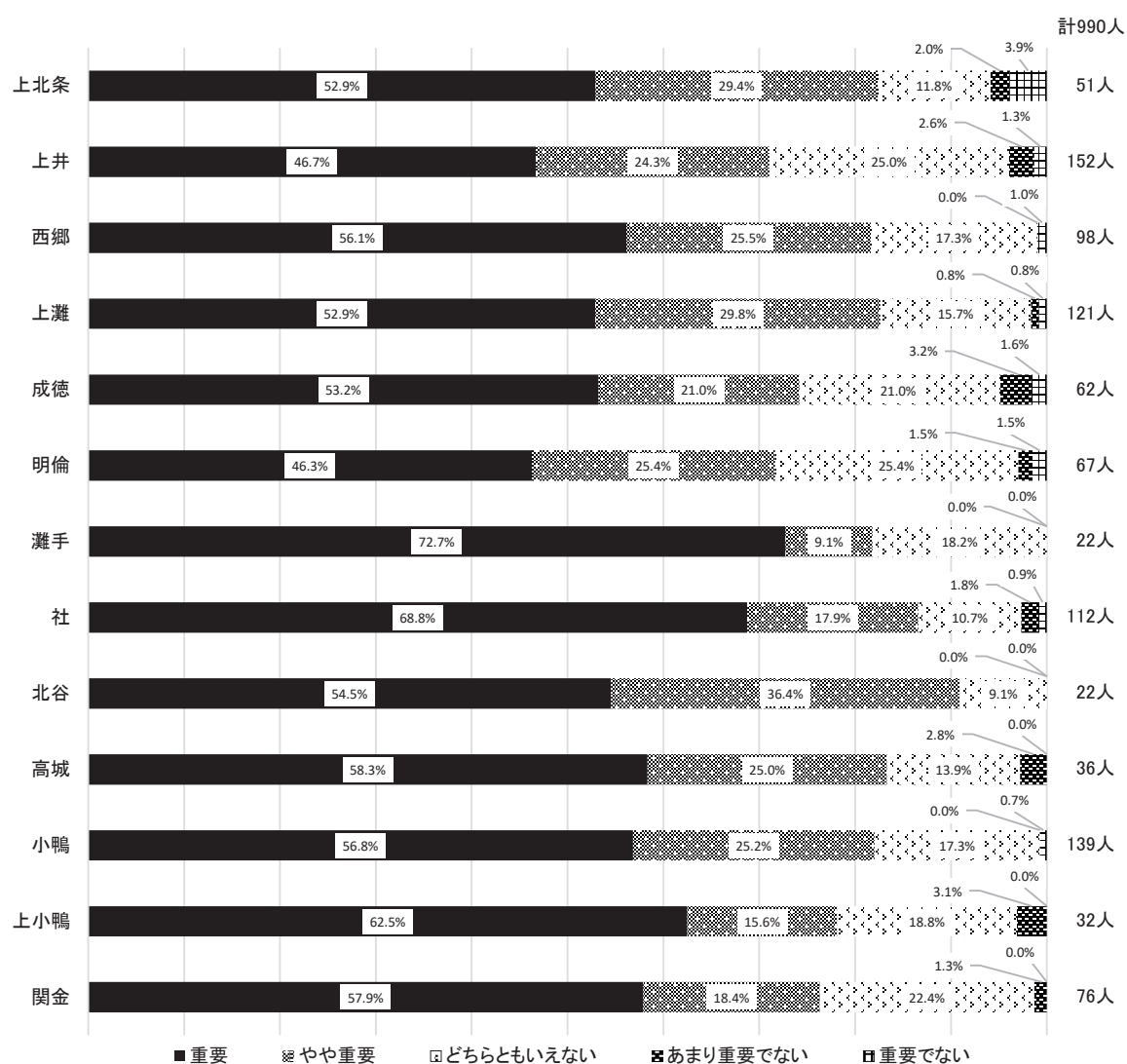
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も 70 ～ 80% 台と大きな差は見られず、全体的に高い傾向となっています。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、全ての地区で 70% 以上という高い結果になっています。

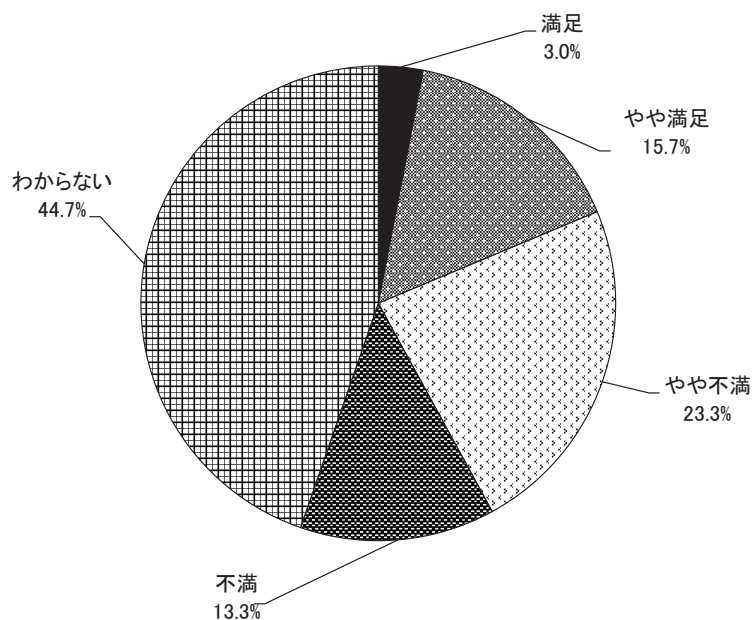


問29 倉吉市では、地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

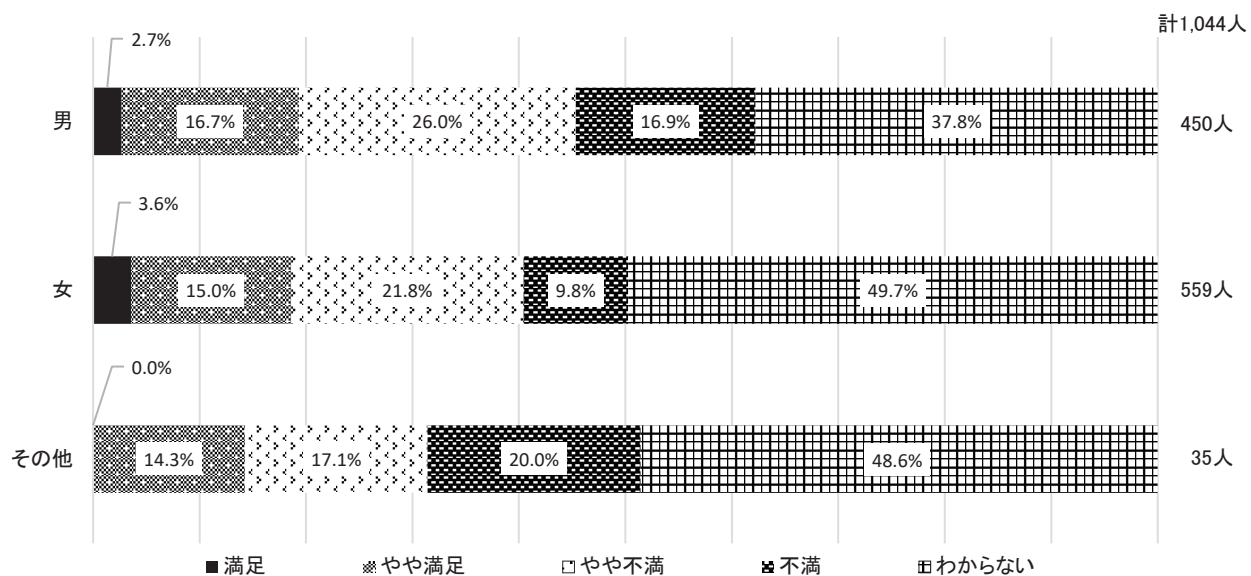
〔全体〕

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は18.7%（昨年19.4%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は36.6%（昨年39.2%）という結果になっています。



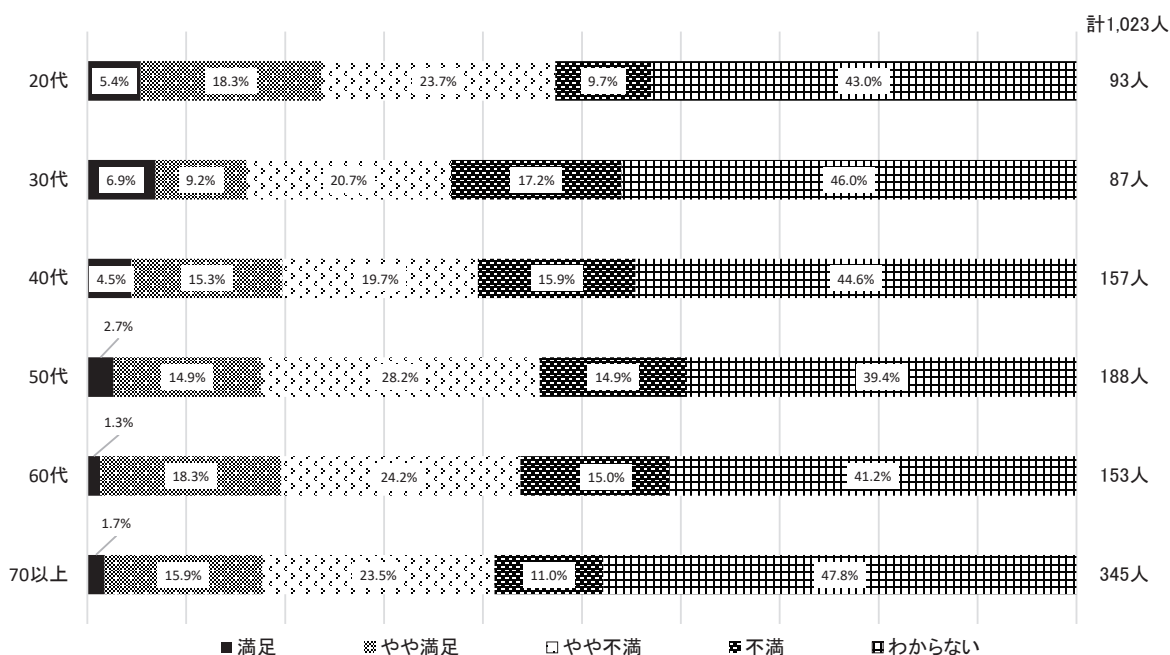
〔性別〕

地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組に満足していると答えた人は、男性が19.4%、女性は18.6%と男女間に差は見られませんでした。



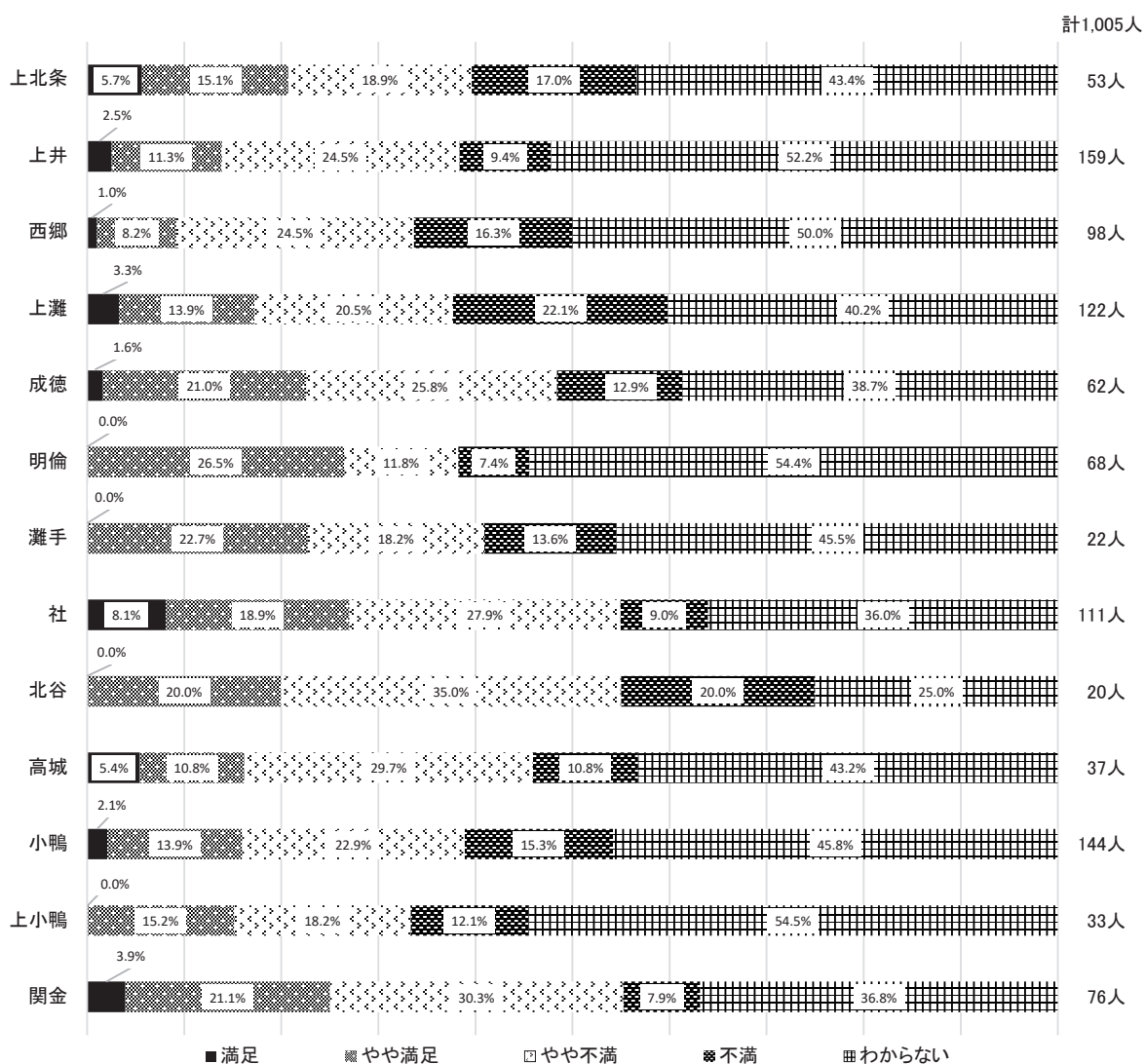
[年代別]

地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も 10～20%台と大きな差は見られませんでした。



[地区別]

地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組に満足していると答えた人は、全ての地区が 30%以下という低い結果になっています。

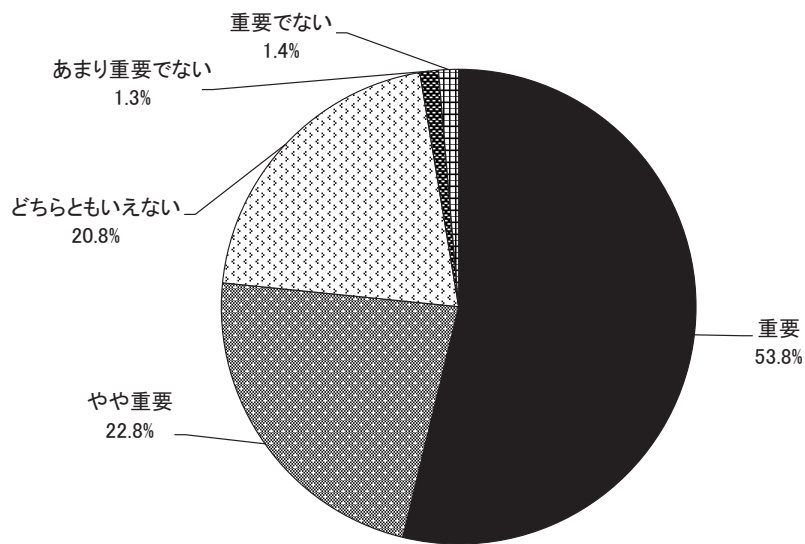


問29-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

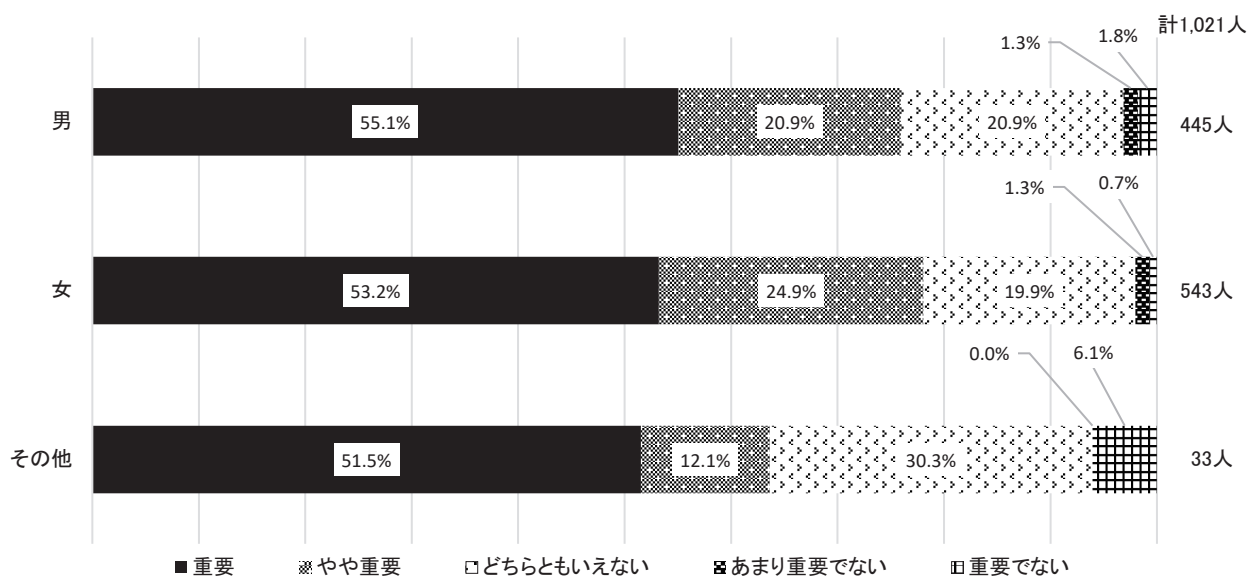
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は76.6%（昨年75.7%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は23.5%（昨年24.2%）という結果になっています。



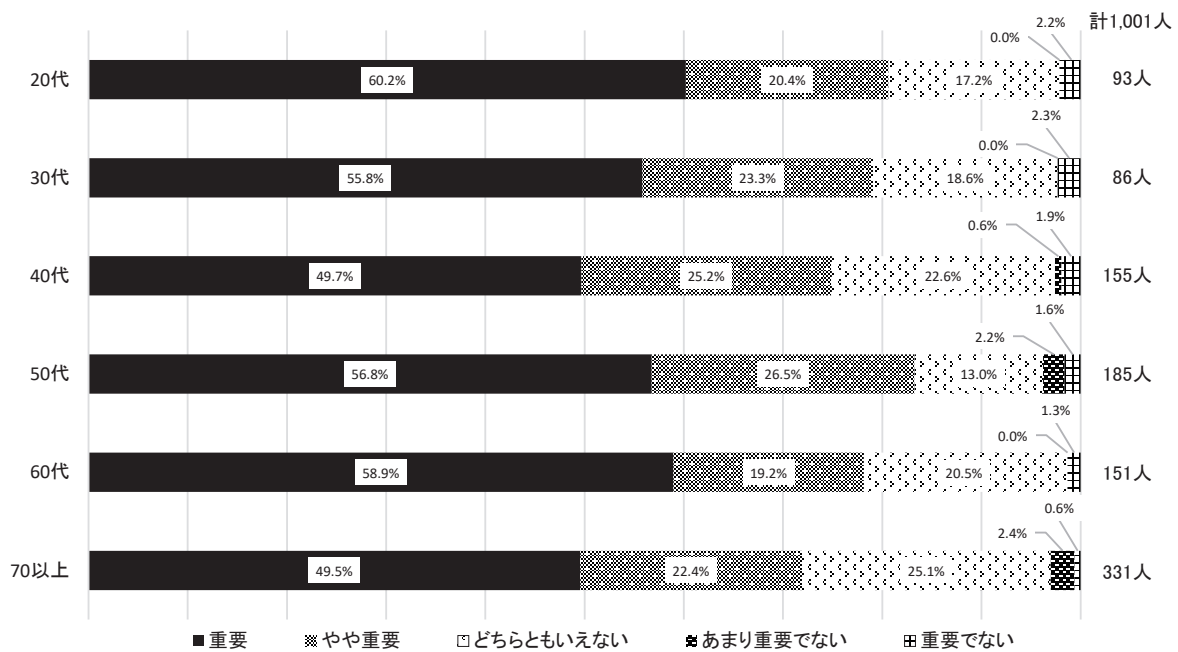
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が76.0%、女性が78.1%と男女間に差は見られませんでした。



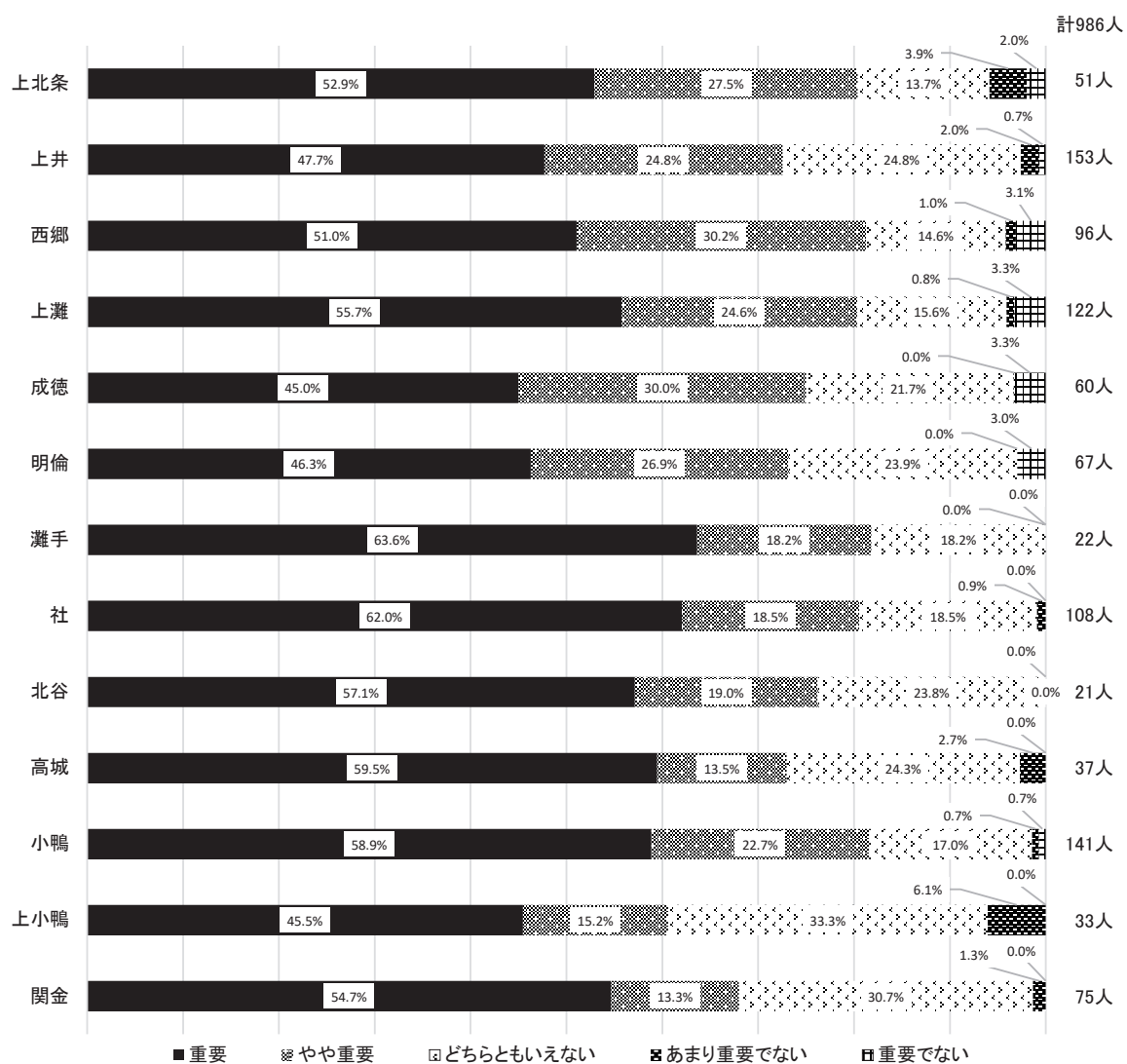
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も70%～80%台と大きな差は見られず、全体的に高い傾向となっています。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの地区が70%～80%台であるのに対し、上小鴨地区は60.7%という結果になっています。

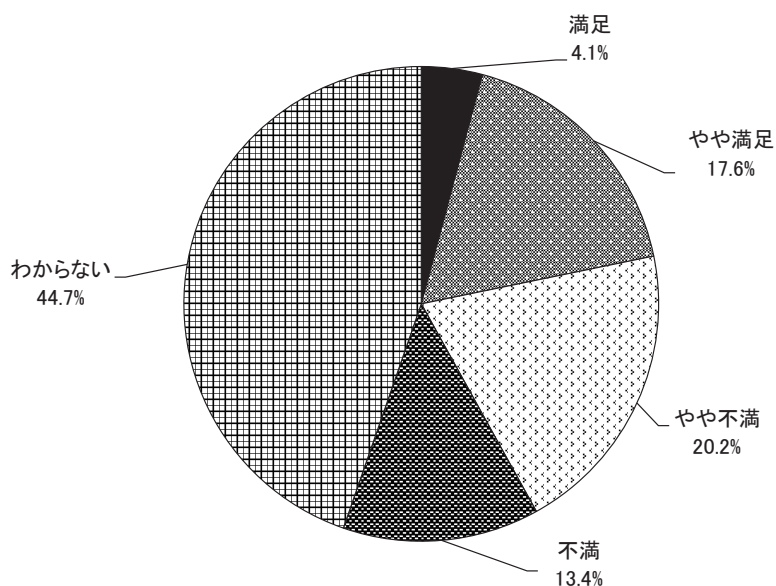


問30 倉吉市では、安定した雇用を確保する取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

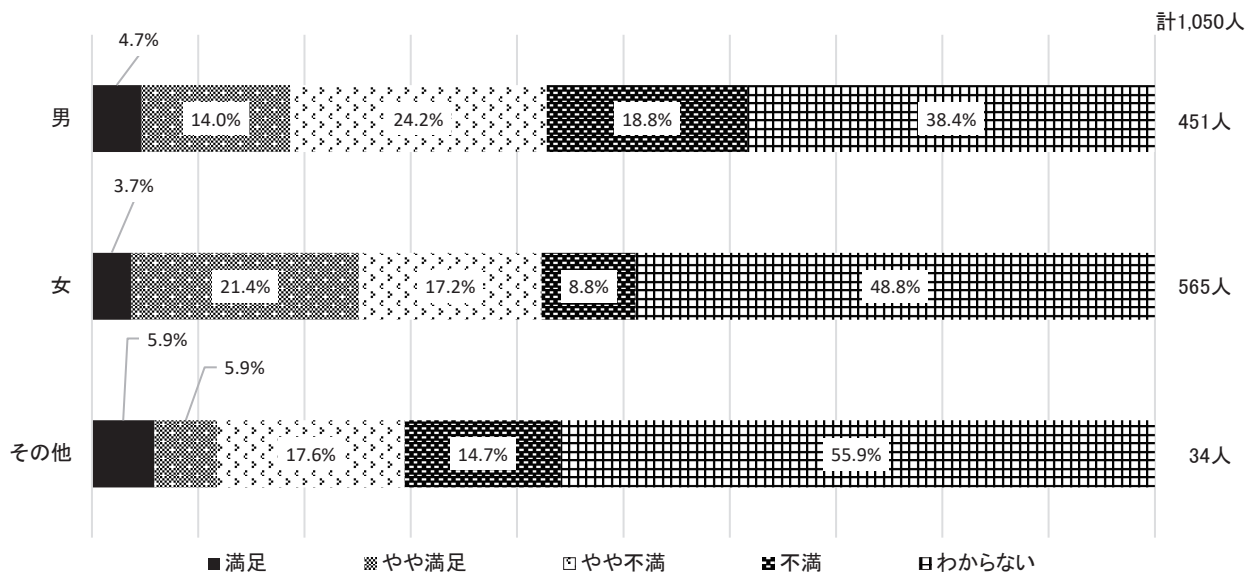
[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は 21.7% (昨年 21.0%) で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は 33.6% (昨年 40.3%) という結果になっています。



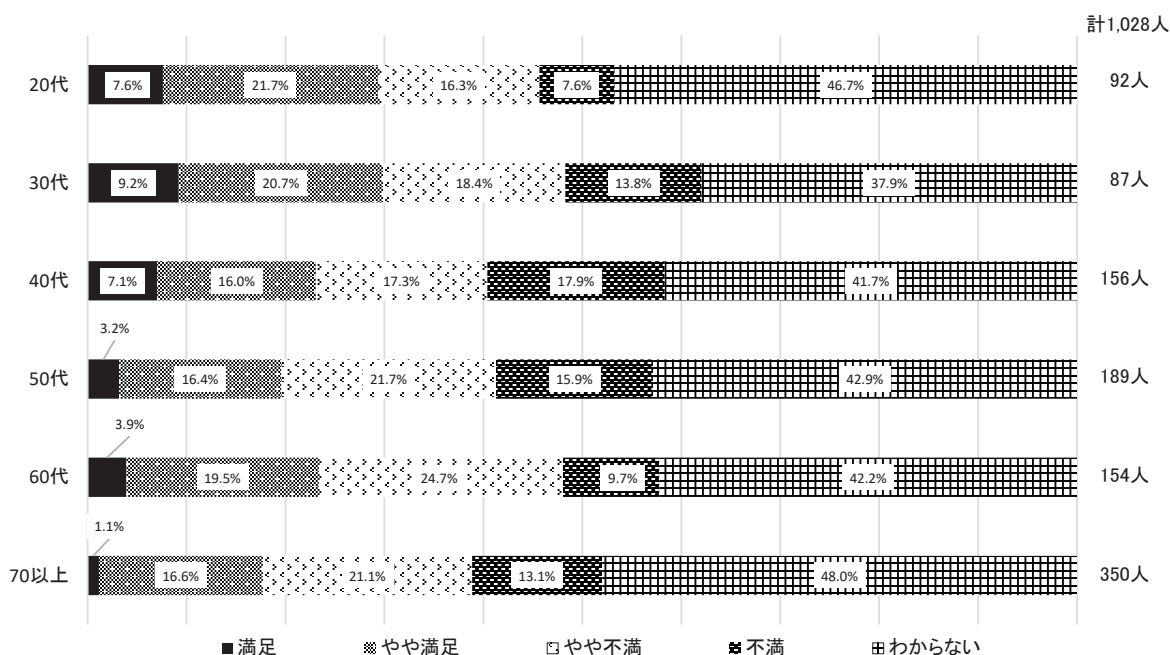
[性別]

安定した雇用を確保する取組に満足していると答えた人は、男性が 18.7%、女性が 25.1%と女性の方がやや高い結果になっています。



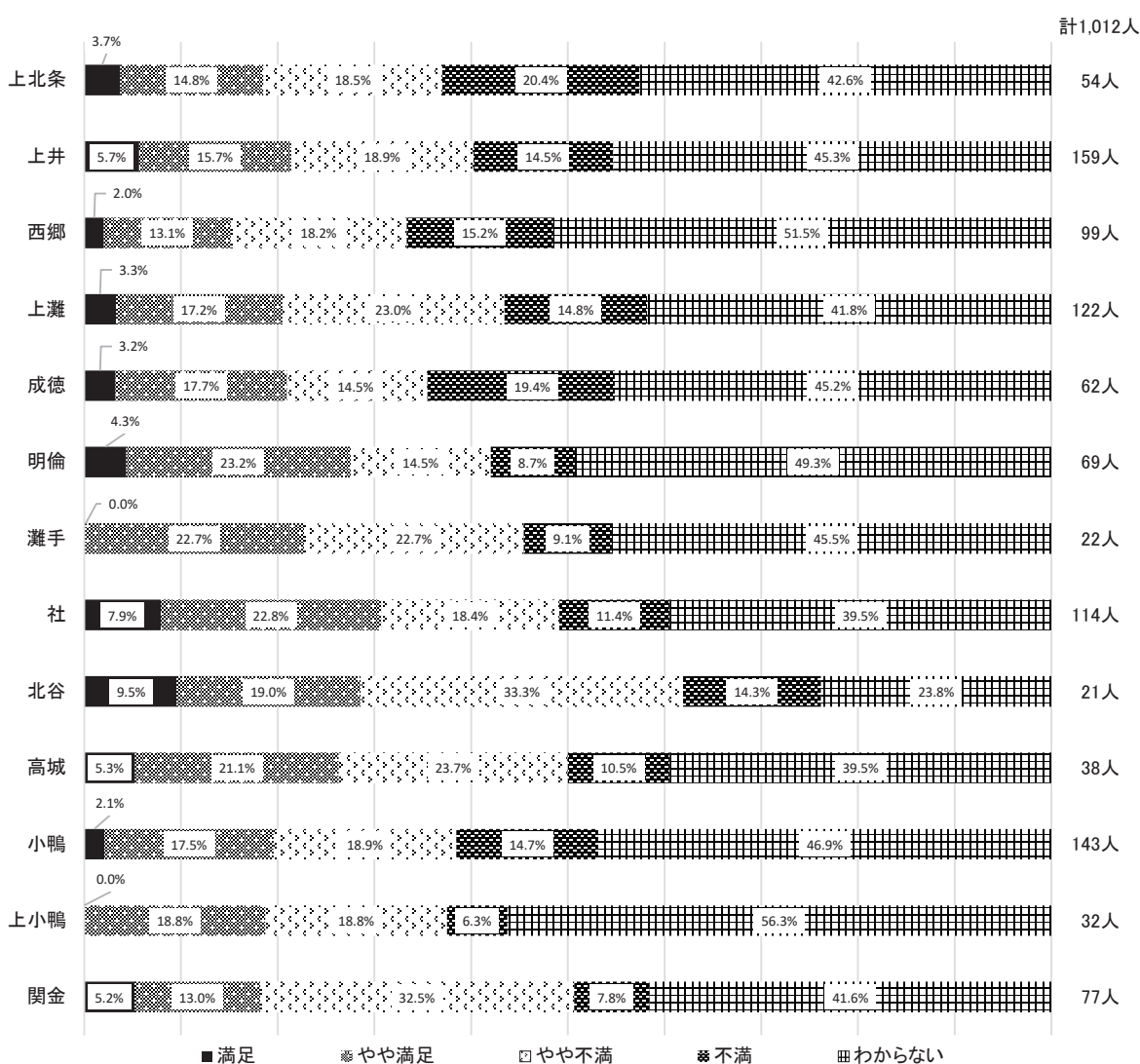
[年代別]

安定した雇用を確保する取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も 10%～20% 台と大きな差は見られませんでした。



[地区別]

安定した雇用を確保する取組に満足していると答えた人は、多くの地区が 10%～20% 台であるのに対し、社地区が最も高い 30.7% という結果になっています。

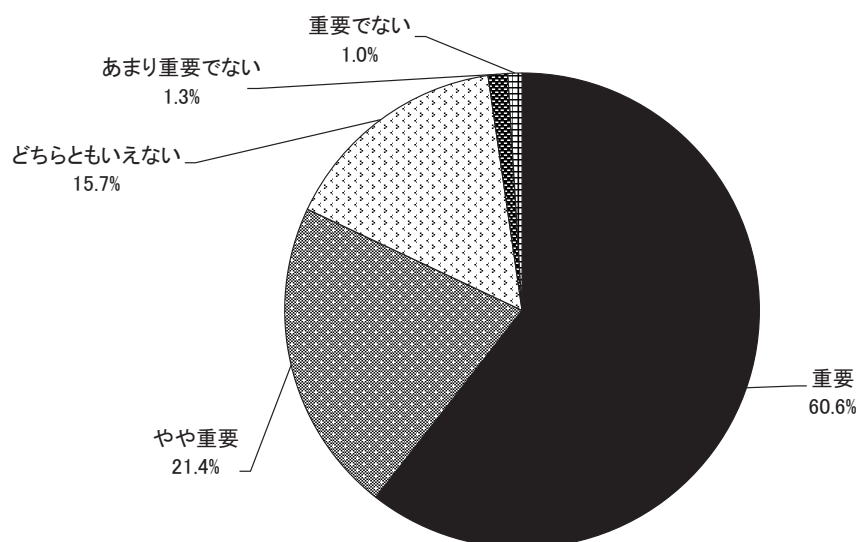


問30-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

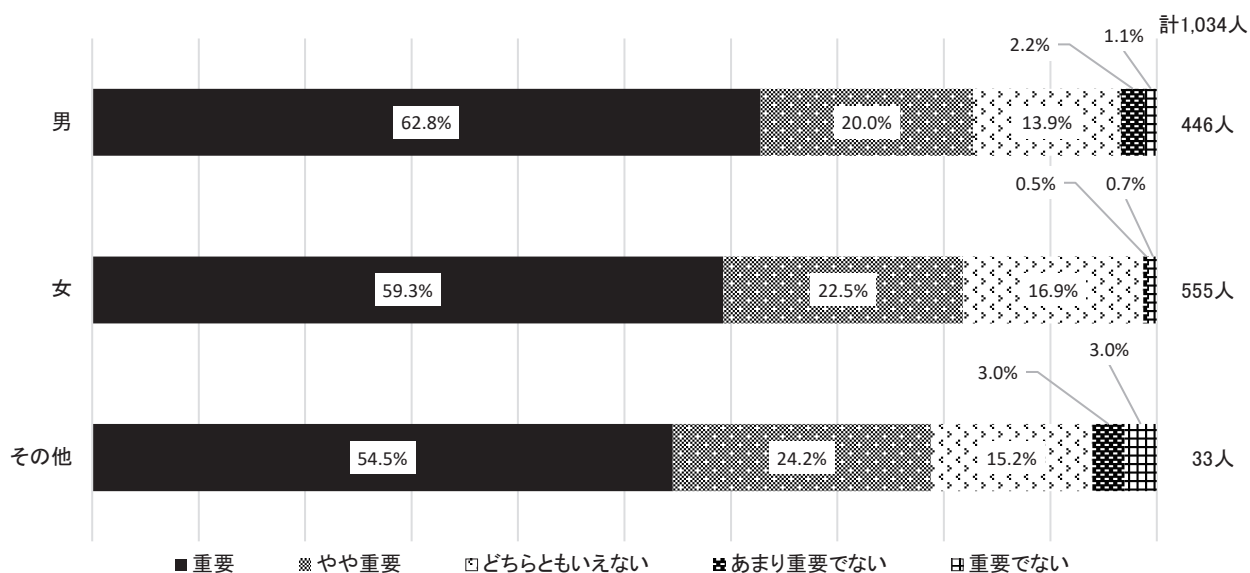
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は 82.0%（昨年 82.0%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は 18.0%（昨年 18.0%）という結果になっています。



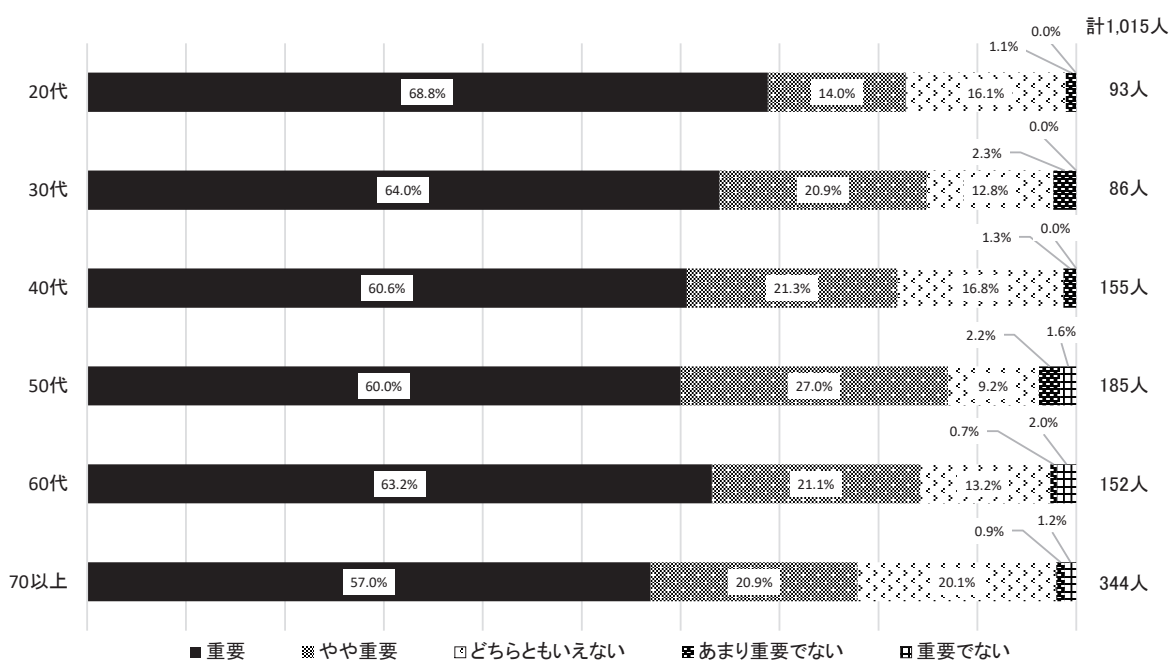
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が 82.8%、女性が 81.8%と男女間に差は見られませんでした。



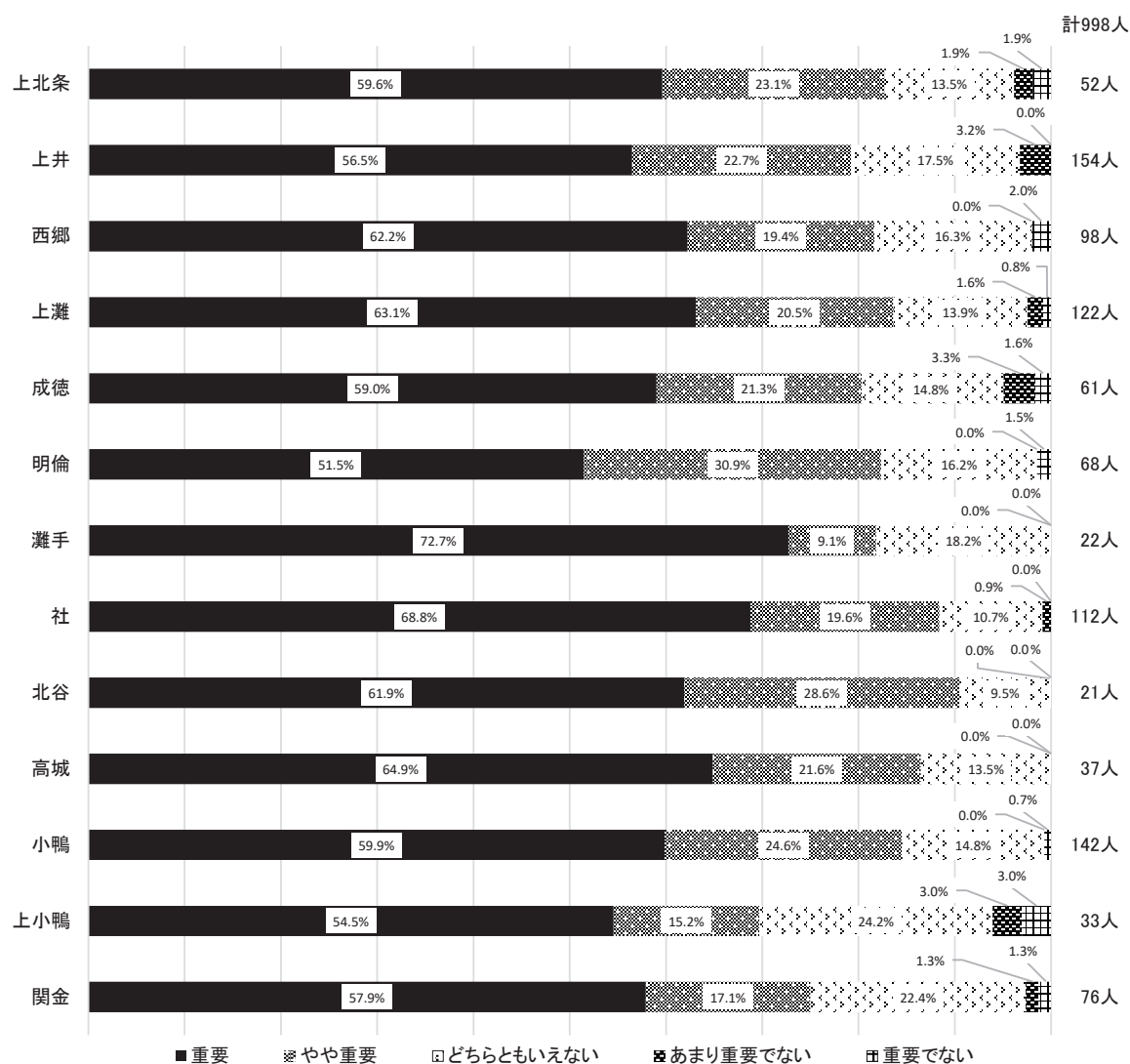
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も 70% を超える高い結果になっています。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの地区で 70% ～ 80% 台である中、北谷地区は最も高い 90.5% という結果になっています。

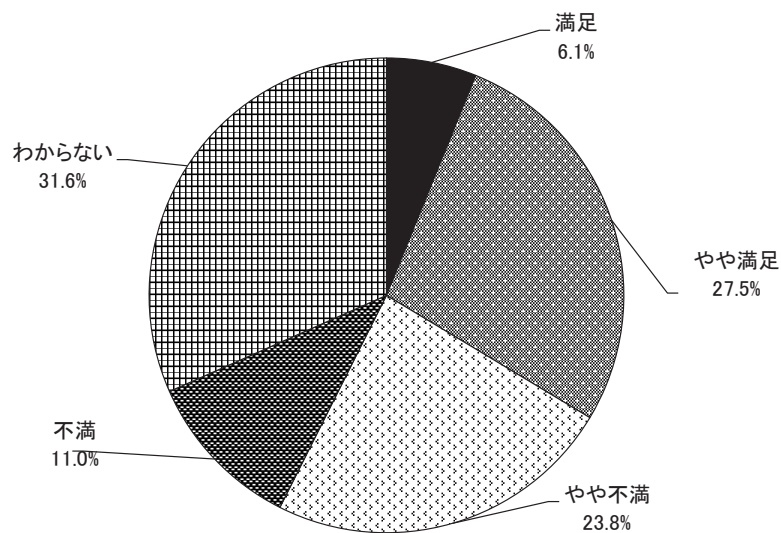


問31 倉吉市では、地域資源を活かして観光客を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

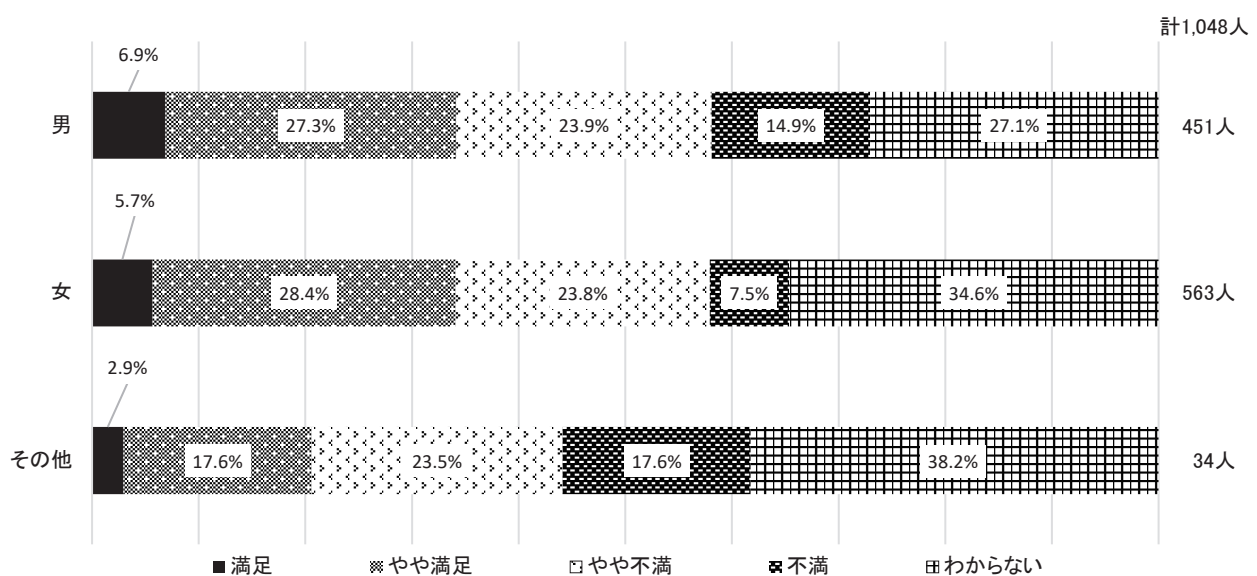
[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人 33.6% (昨年 30.7%) で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は 34.8% (昨年 40.3%) という結果になっています。



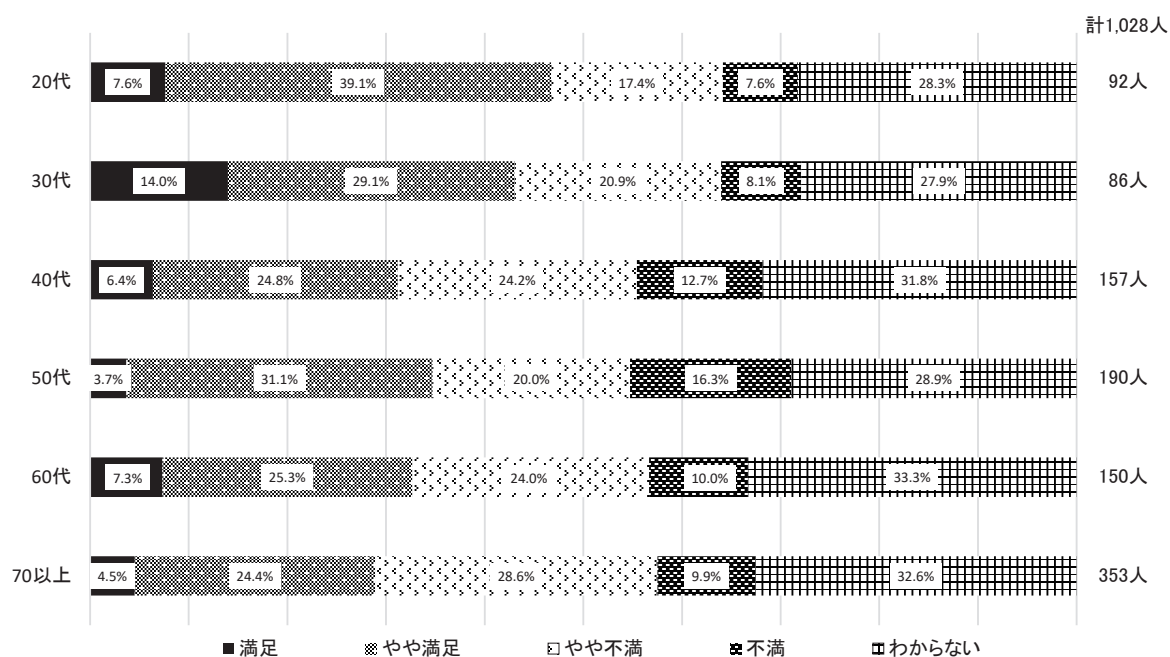
[性別]

地域資源を活かして観光客を増やす取組に満足していると答えた人は、男性が 34.2%、女性が 34.1%と男女間に差は見られませんでした。



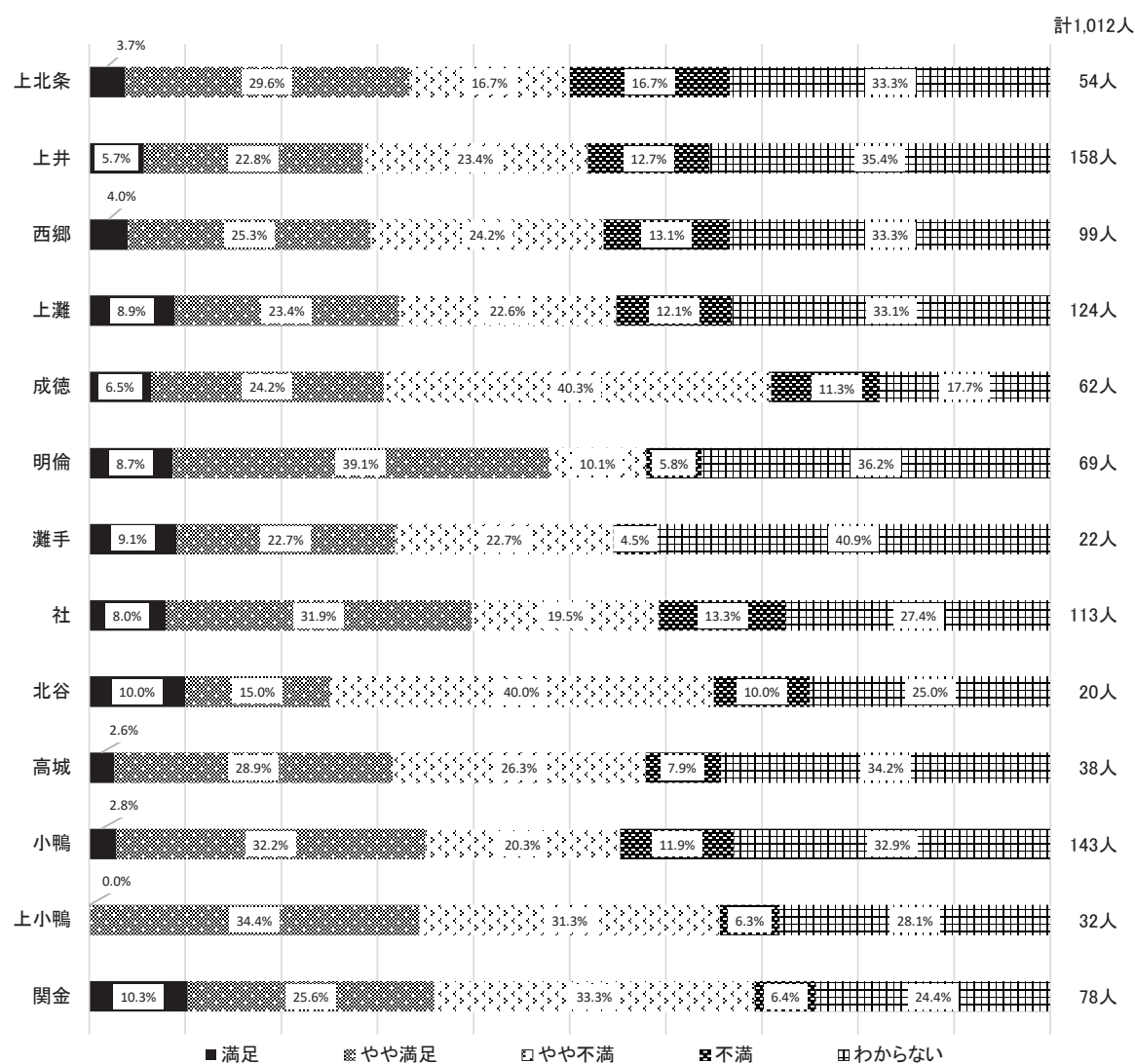
[年代別]

地域資源を活かして観光客を増やす取組に満足していると答えた人は、20%～40%台とバラつきがあり、20代が最も高い46.7%という結果になっています。



[地区別]

地域資源を活かして観光客を増やす取組に満足していると答えた人は、多くの地区で20%～30%台である中、明倫地区は最も高い47.8%という結果になっています。

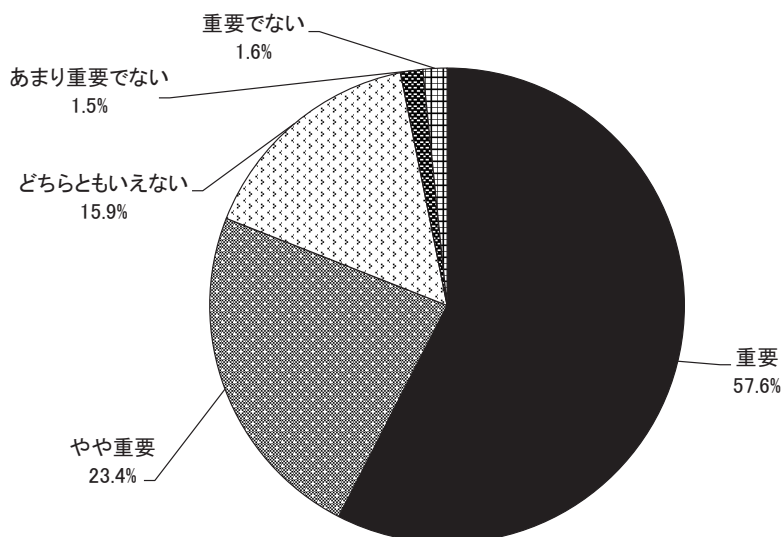


問31-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

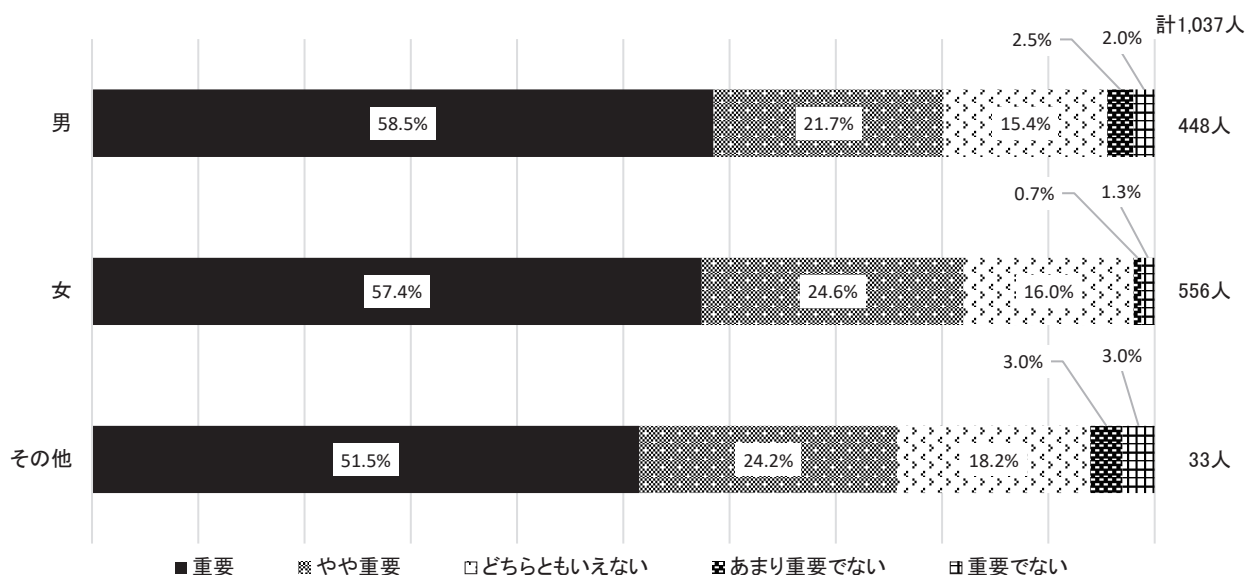
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は 81.0%（昨年 78.8%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は 19.0%（昨年 21.2%）という結果になっています。



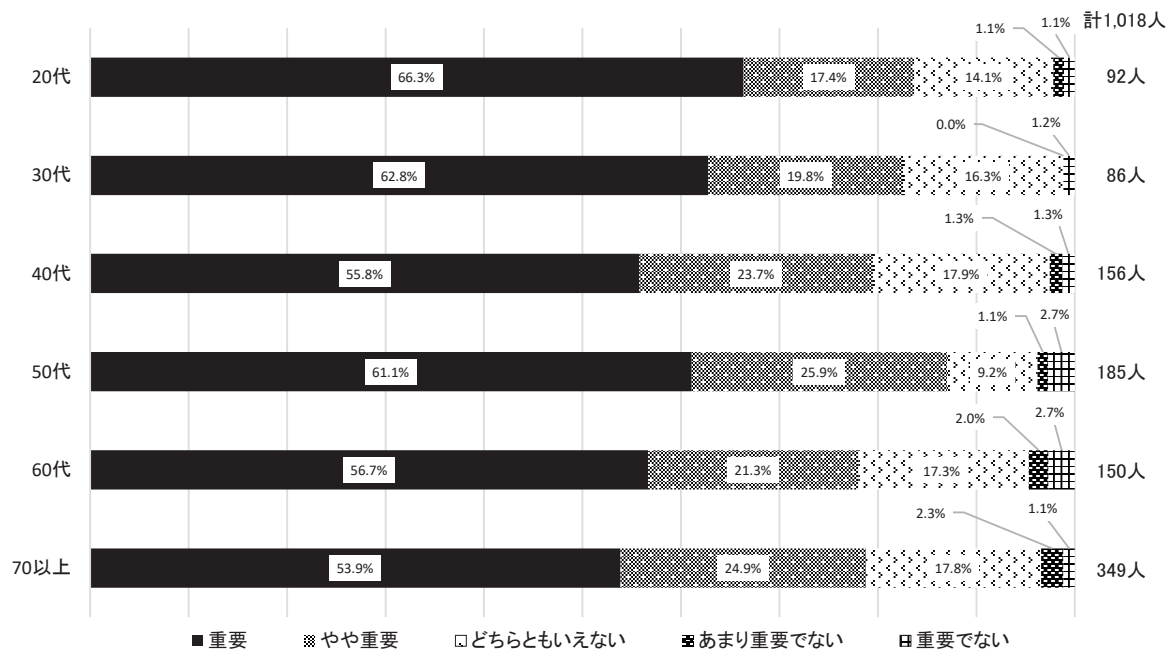
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が 80.2%、女性が 82%と男女間に差は見られませんでした。



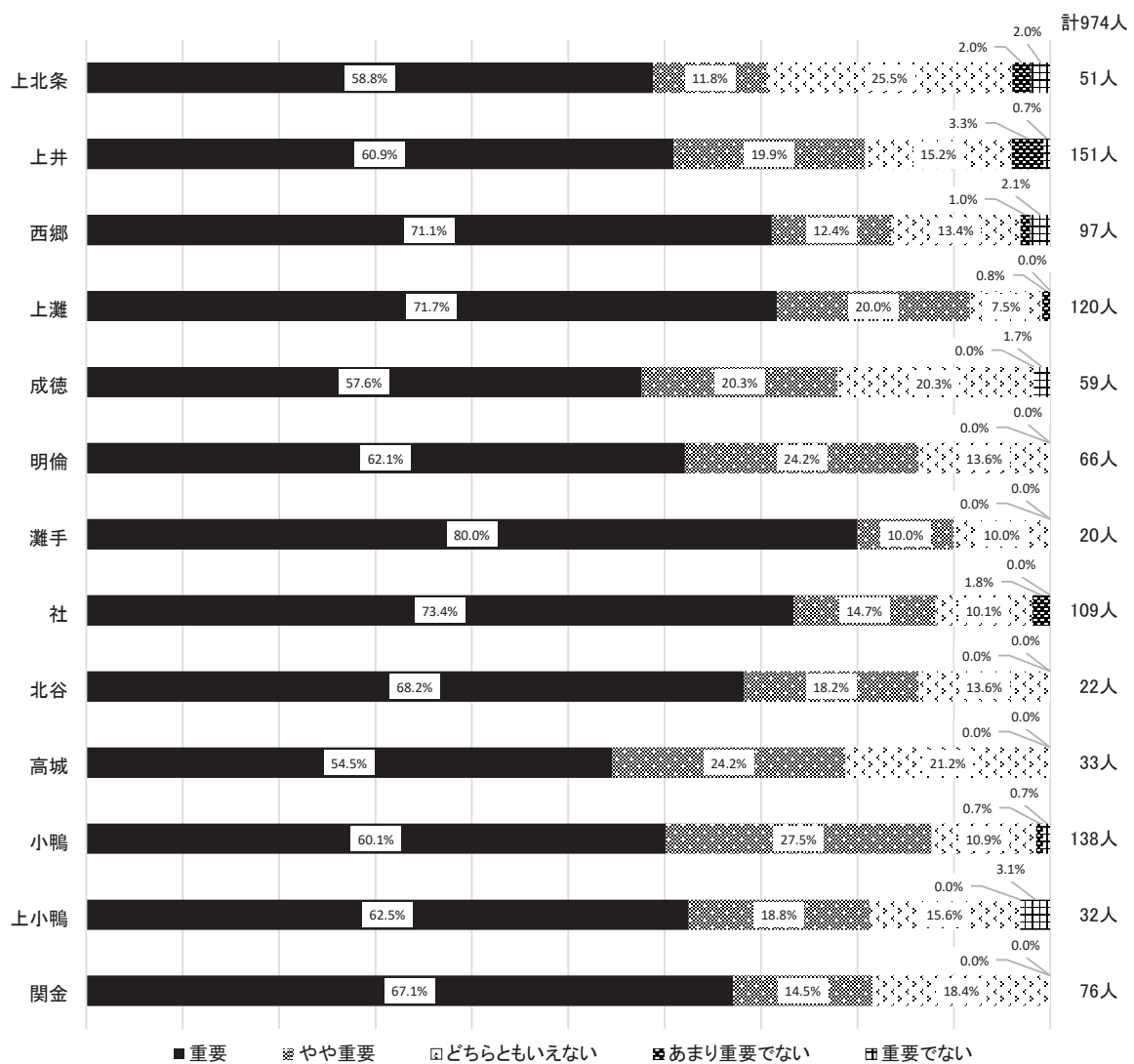
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も 70%～80%台と大きな差は見られず、全体的に高い傾向となっています。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの地区も 70～80%台という結果になっています。

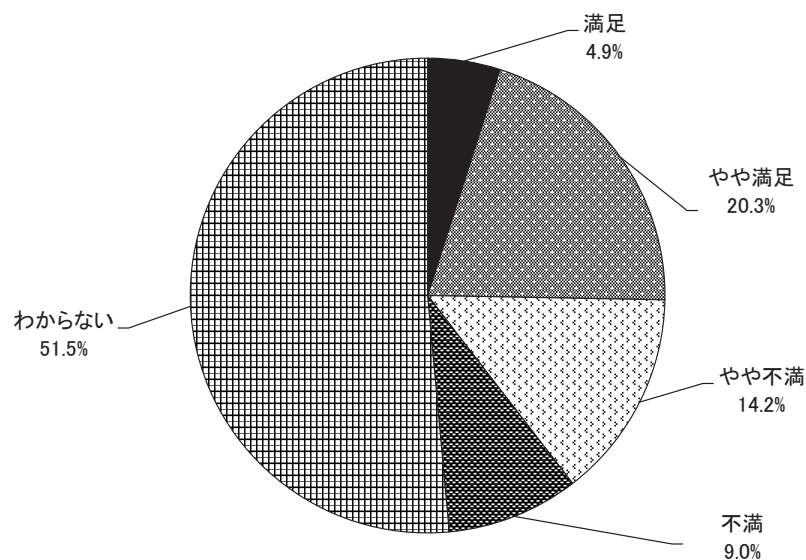


問32 倉吉市では、子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

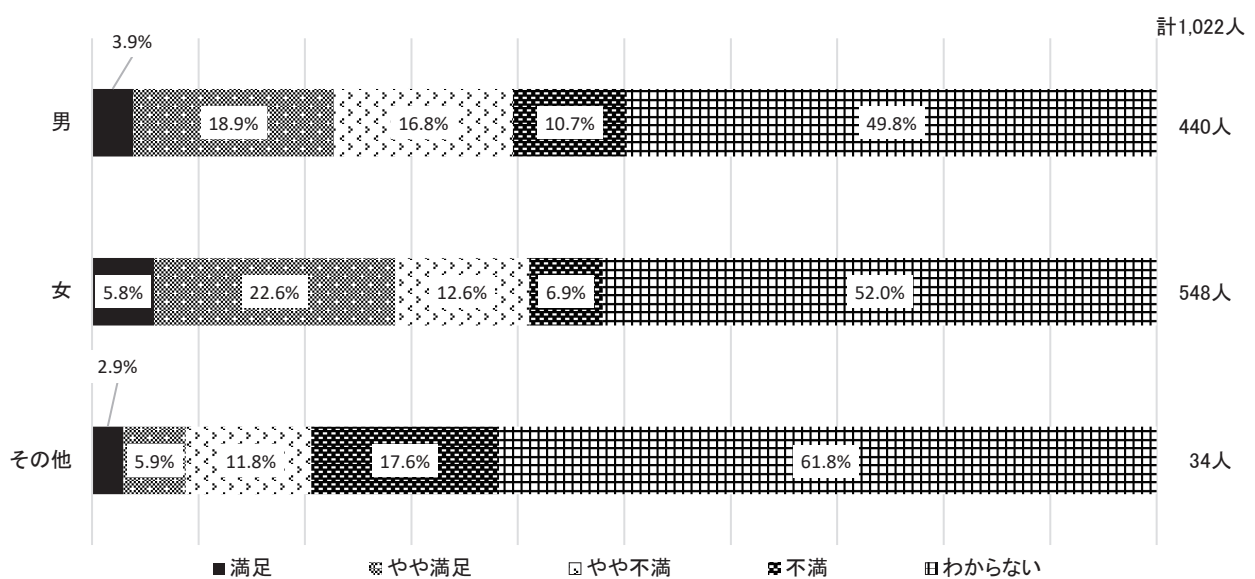
[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は 25.2% (昨年 25.9%) で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は 23.2% (昨年 27.3%) という結果になっています。



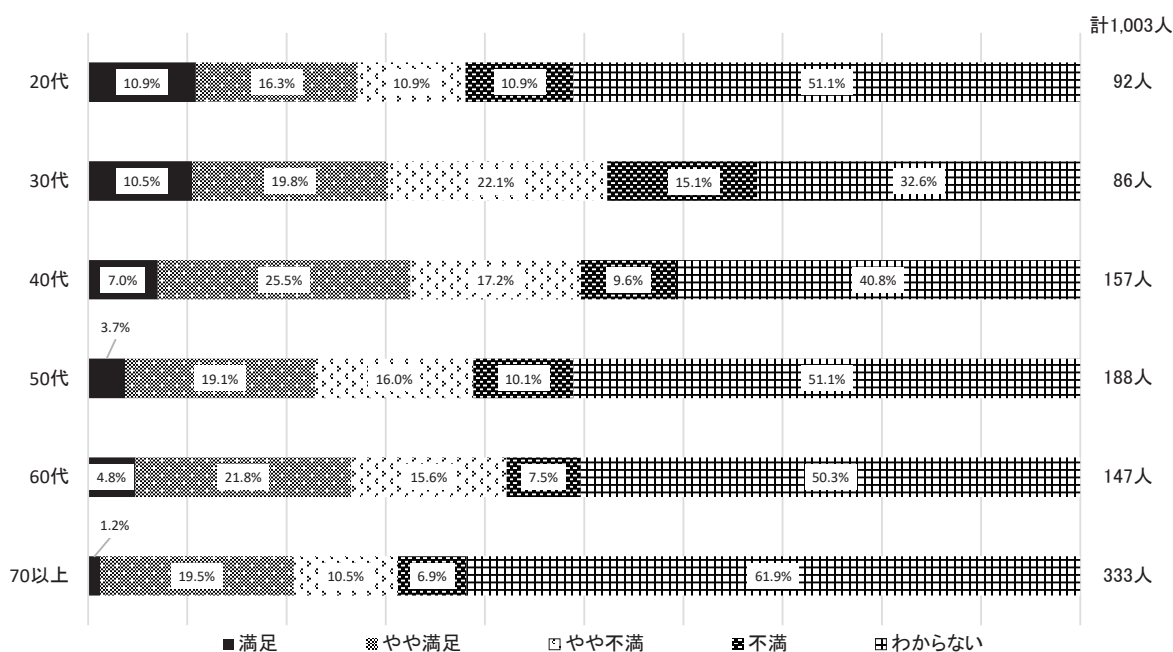
[性別]

子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組に満足していると答えた人は、男性が 22.8%、女性が 28.4%と女性がやや高い結果になっています。



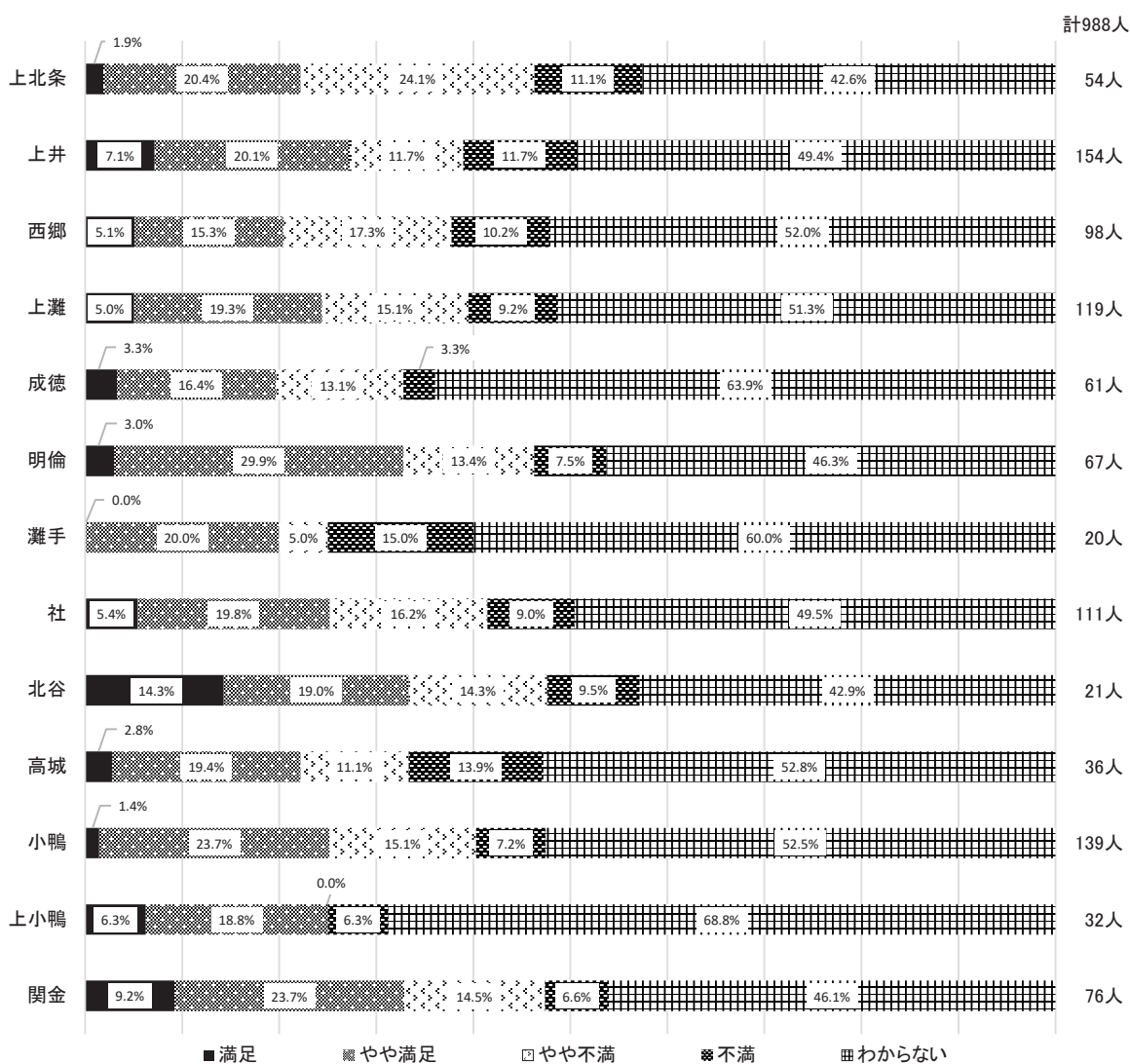
[年代別]

子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も 20%～30%台と大きな差は見られませんでした。



[地区別]

子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組に満足していると答えた人は、10%～30%台と地区ごとにバラつきがあり、北谷地区は 33.3%であるのに対して、成徳地区は 19.7%という結果になっています。

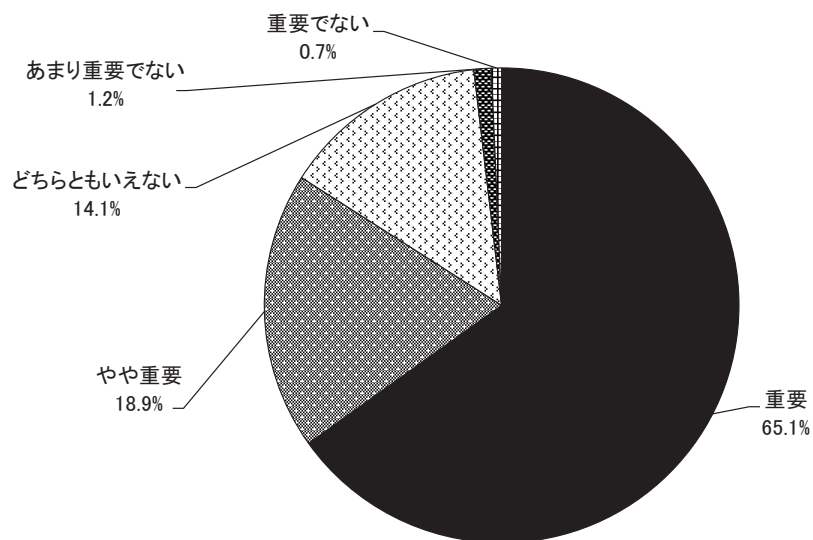


問32-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

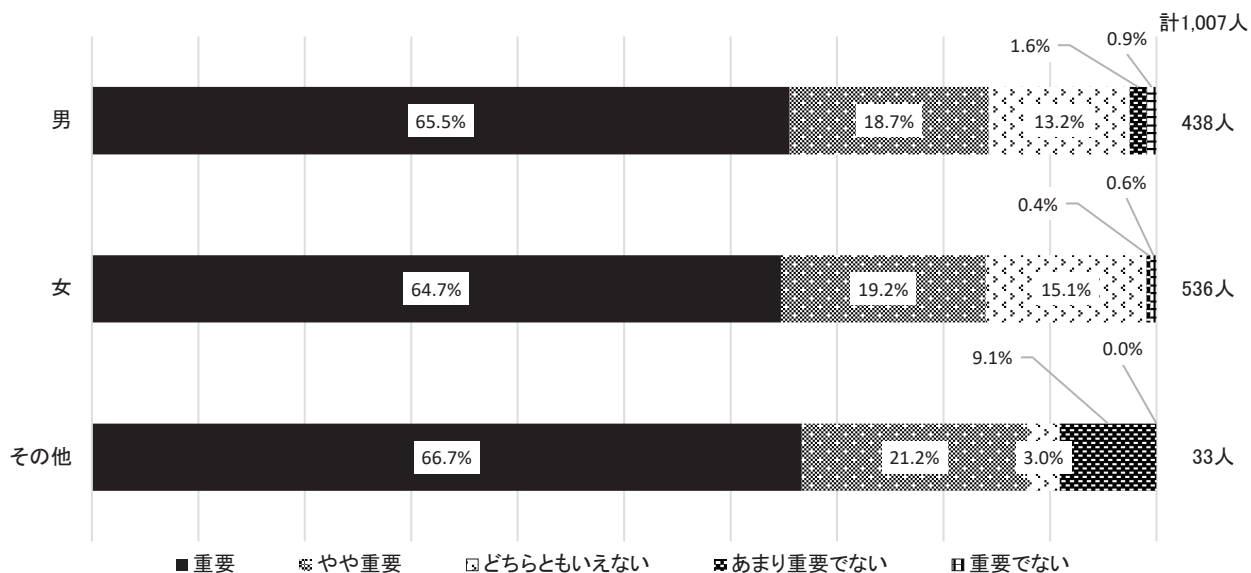
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は 84.0%（昨年 84.1%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は 16.0%（昨年 15.9%）という結果になっています。



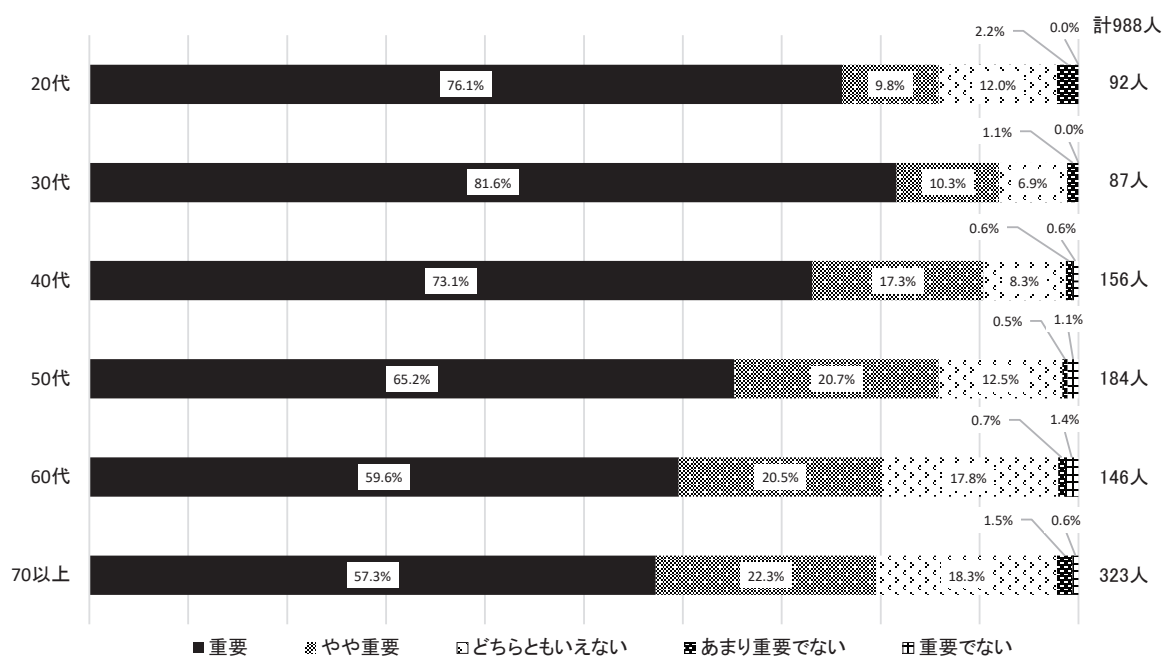
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が 84.2%、女性が 83.9%と男女間に差は見られませんでした。



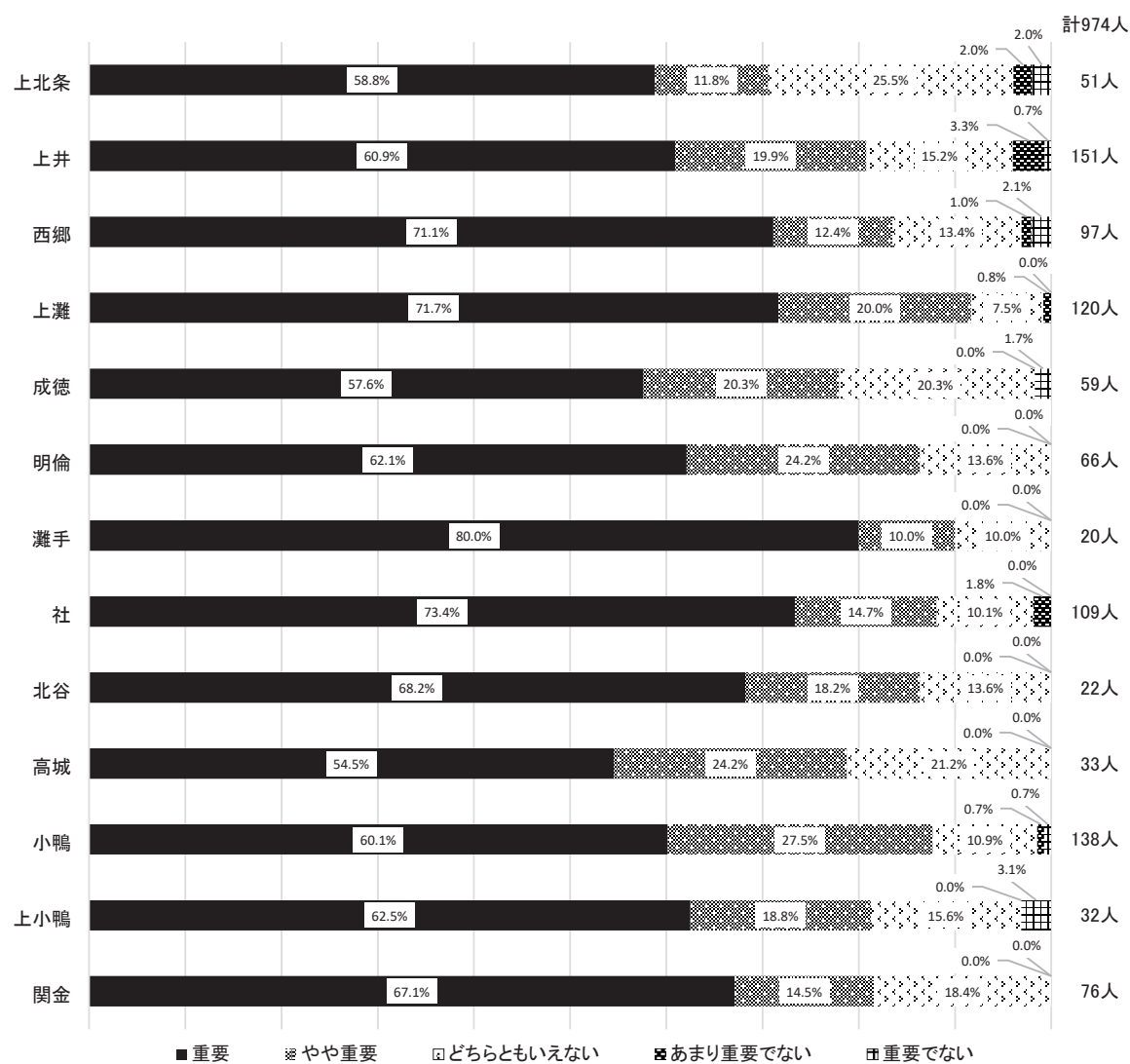
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も 70 ～ 90% 台という高い結果になっています。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、全ての地区で 70% 以上という高い結果になっています。

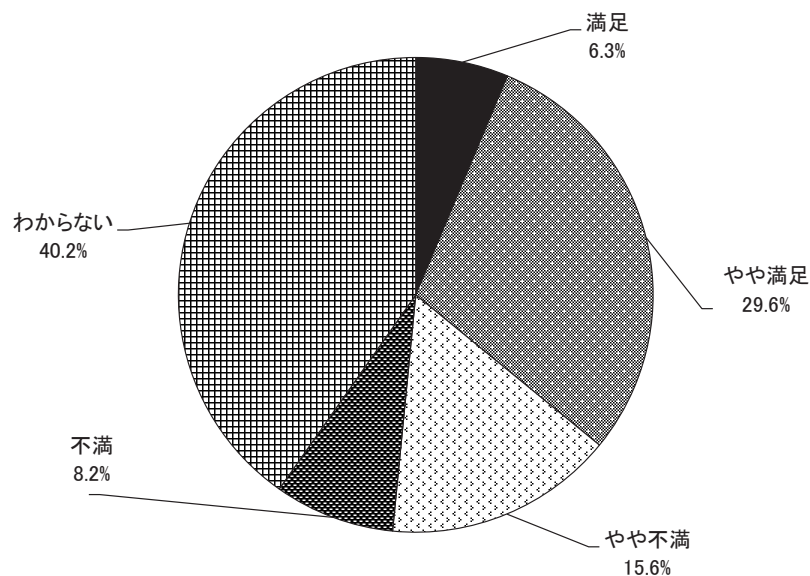


問33 倉吉市では、高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

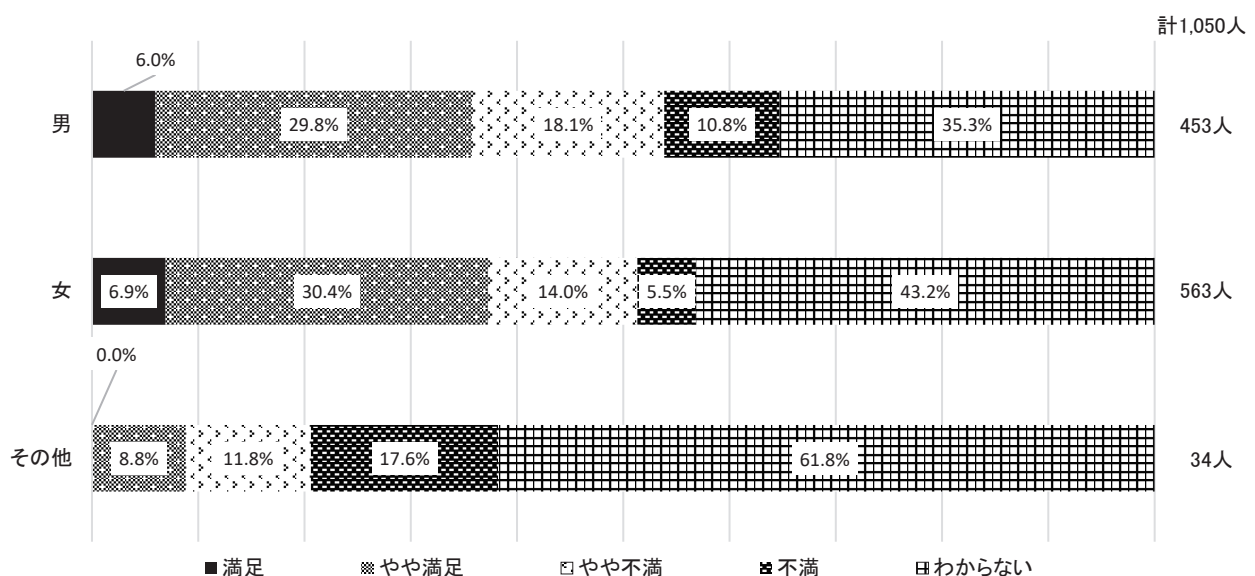
[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は 35.9% (昨年 33.4%) で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は 23.8% (昨年 31.1%) という結果になっています。



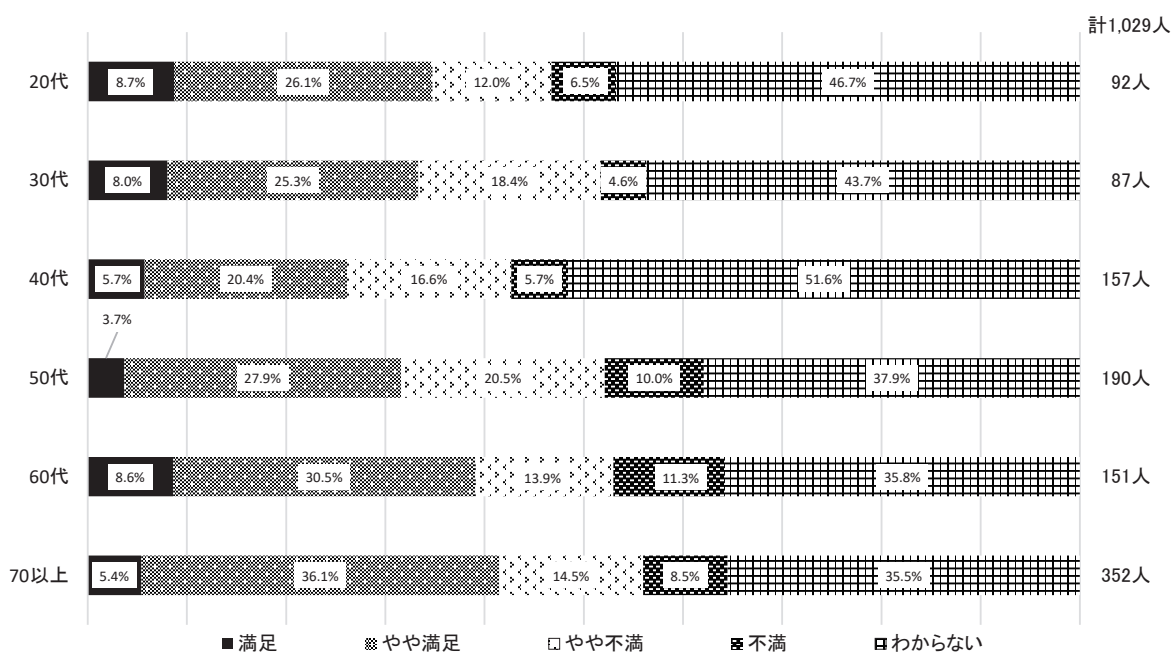
[性別]

高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組に満足していると答えた人は、男性が 35.8%、女性が 37.3%と男女間に差は見られませんでした。



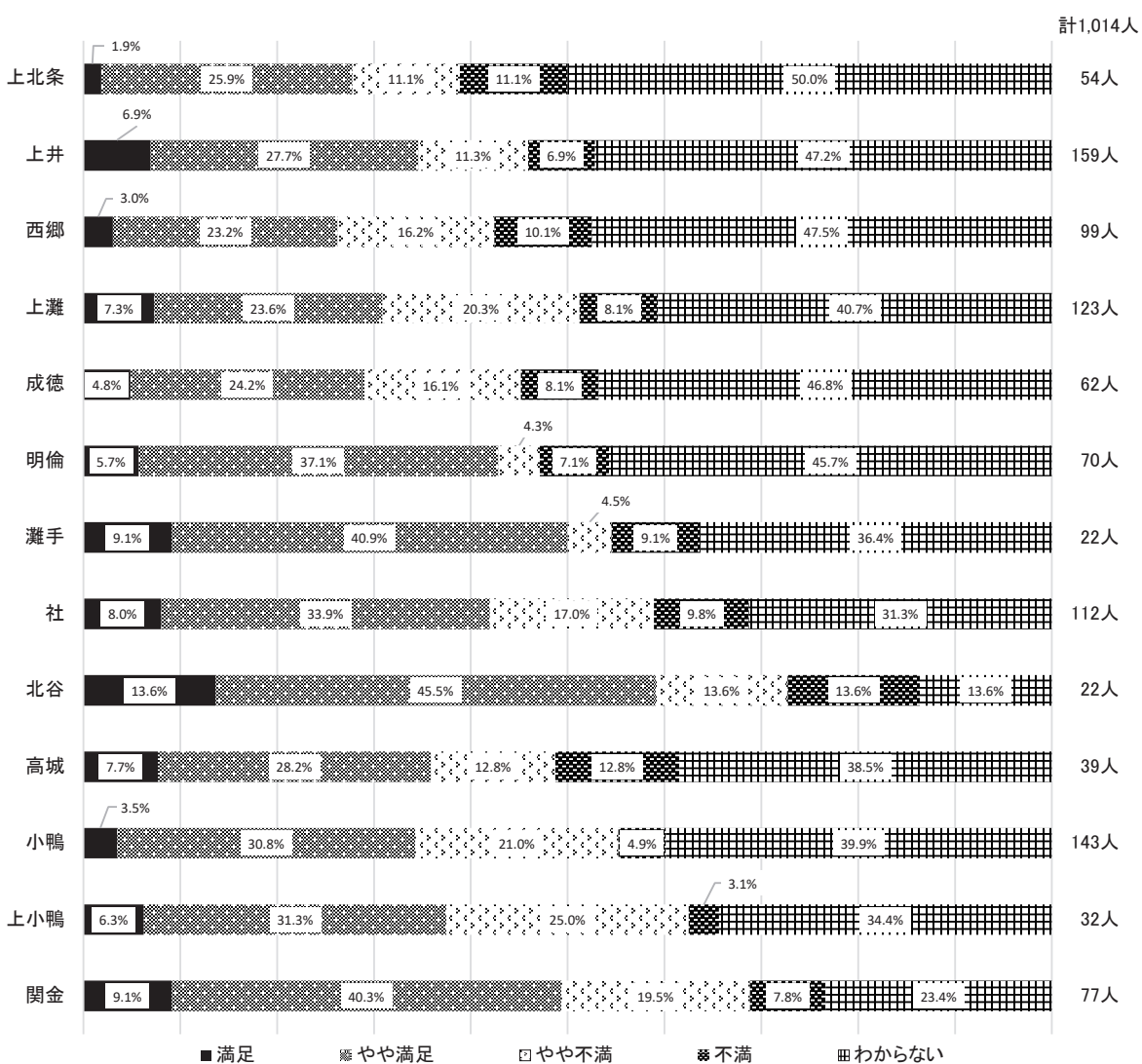
[年代別]

高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組に満足していると答えた人は、多くの年代で 20%～30% 台であるのに対し、70 歳以上は 41.5% という結果になっています。



[地区別]

高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組に満足していると答えた人は、地区ごとにバラつきがあり、北谷地区は最も高い 59.1% という結果になっています。

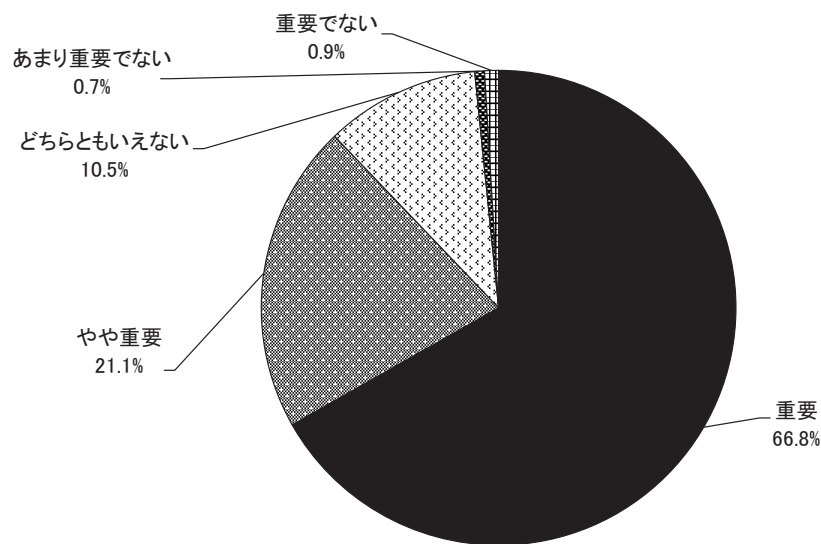


問33-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

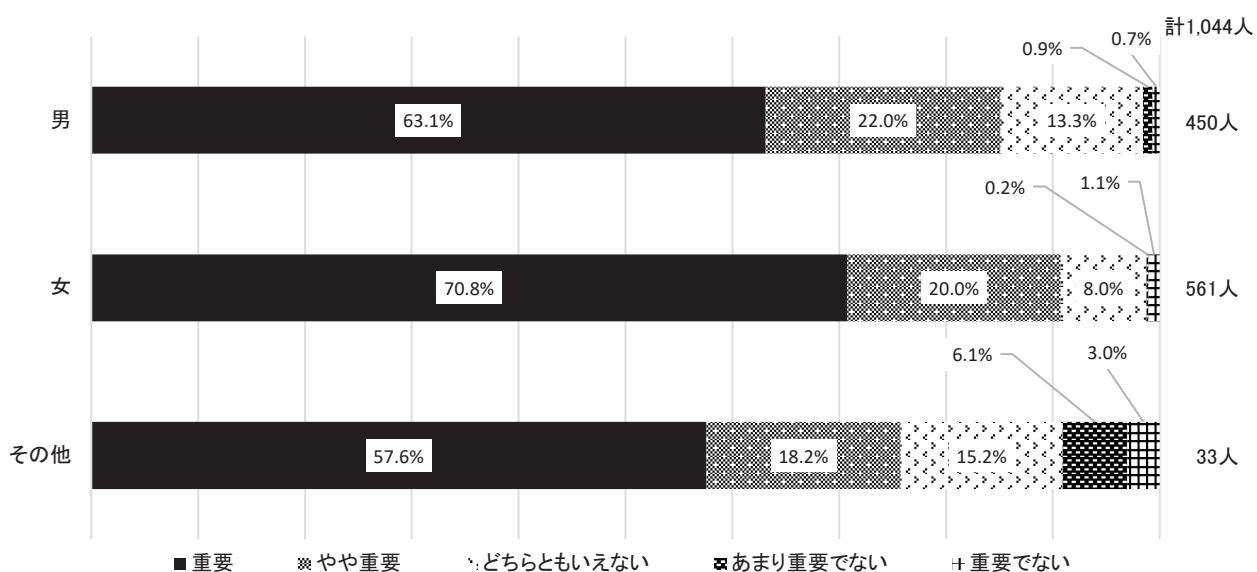
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は 87.9%（昨年 86.3%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は 12.1%（昨年 13.6%）という結果になっています。



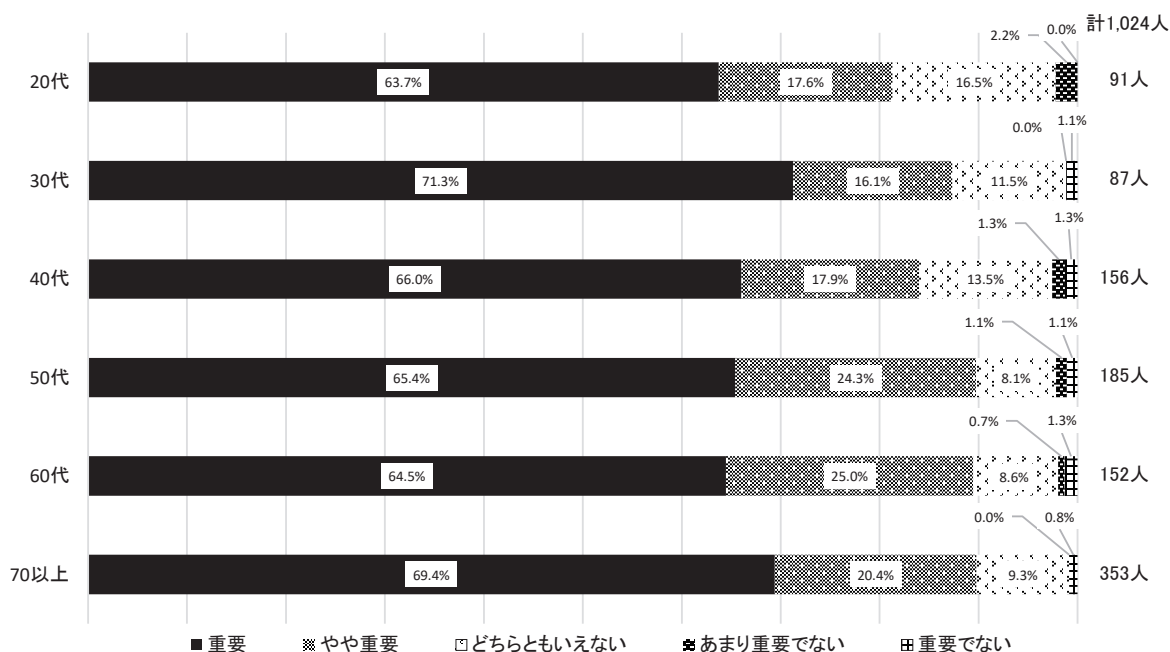
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が 85.1%、女性が 90.8%と女性がやや高い結果になっています。



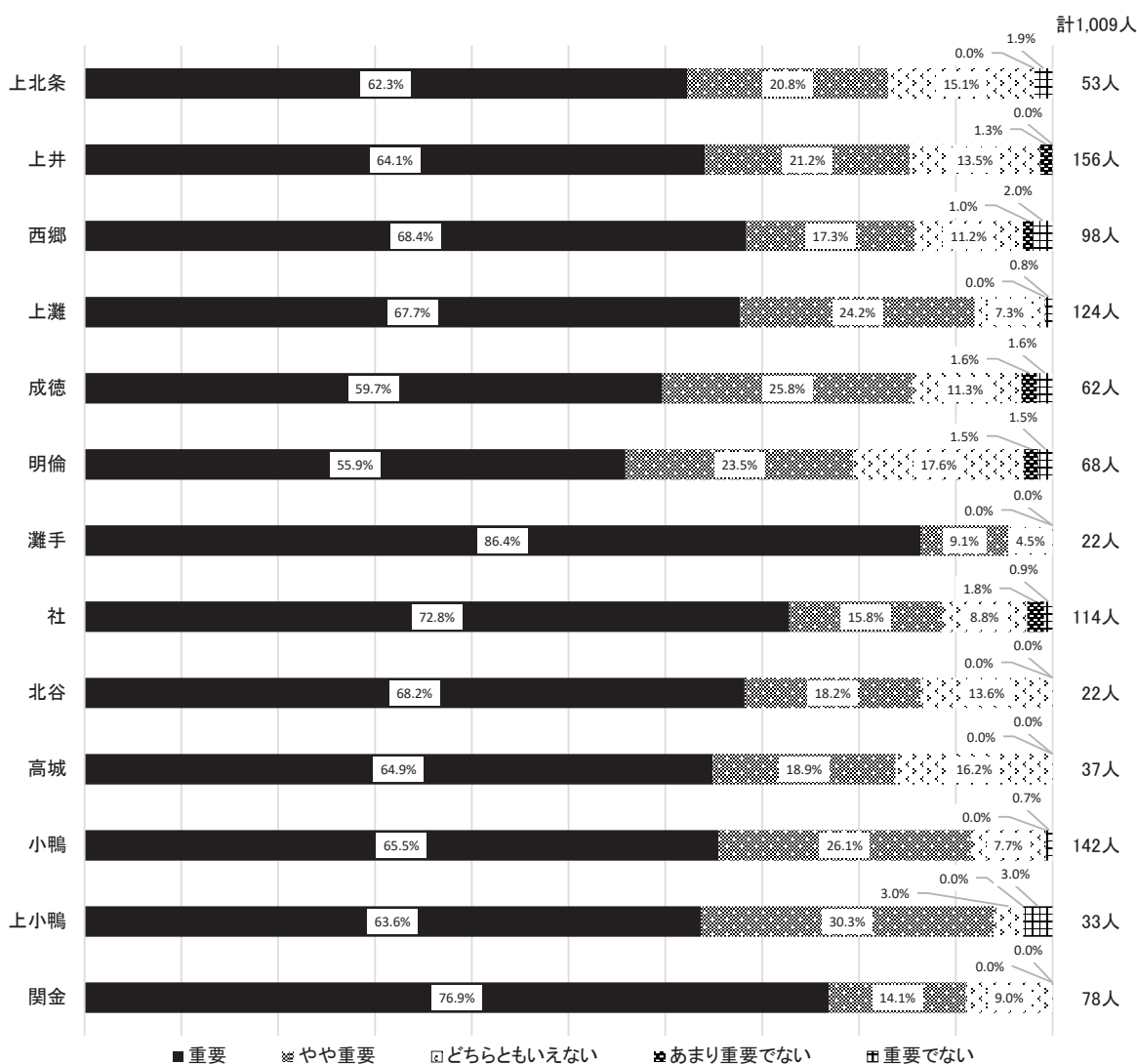
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も 80%を超える高い結果となっています。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの地区も 70%以上という高い結果になっています。

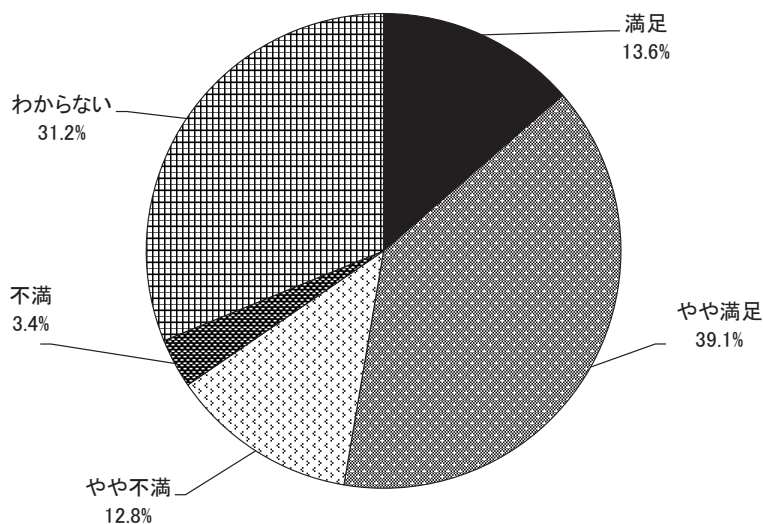


問34 倉吉市では、健康づくりを推進する取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

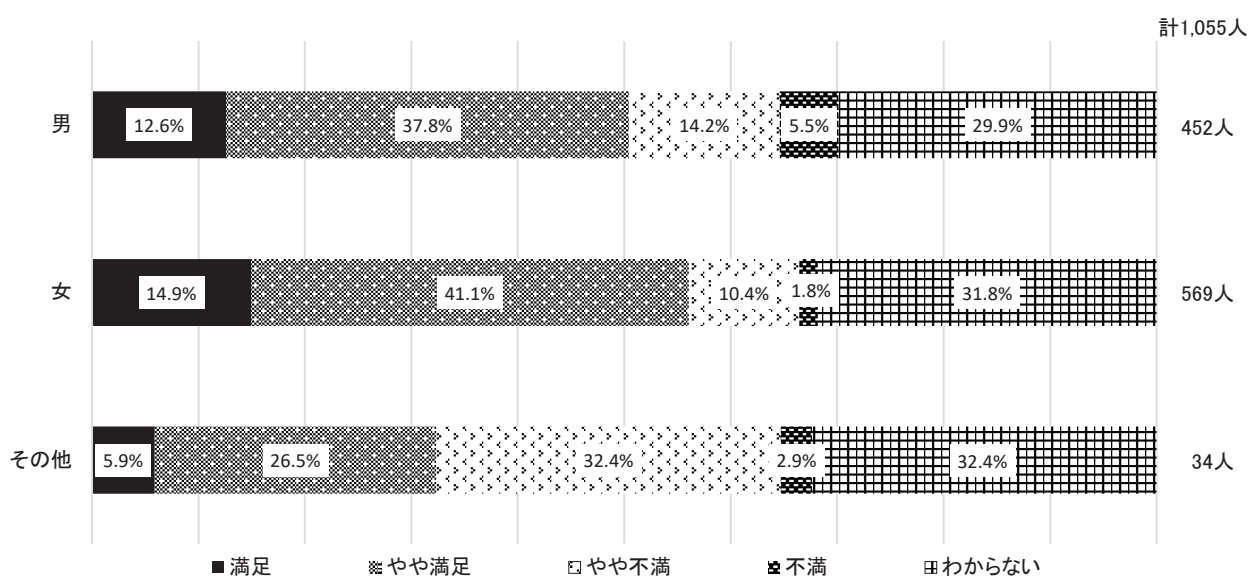
[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は 52.7% (昨年 54.6%) で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は 16.2% (昨年 17.2%) という結果になっています。



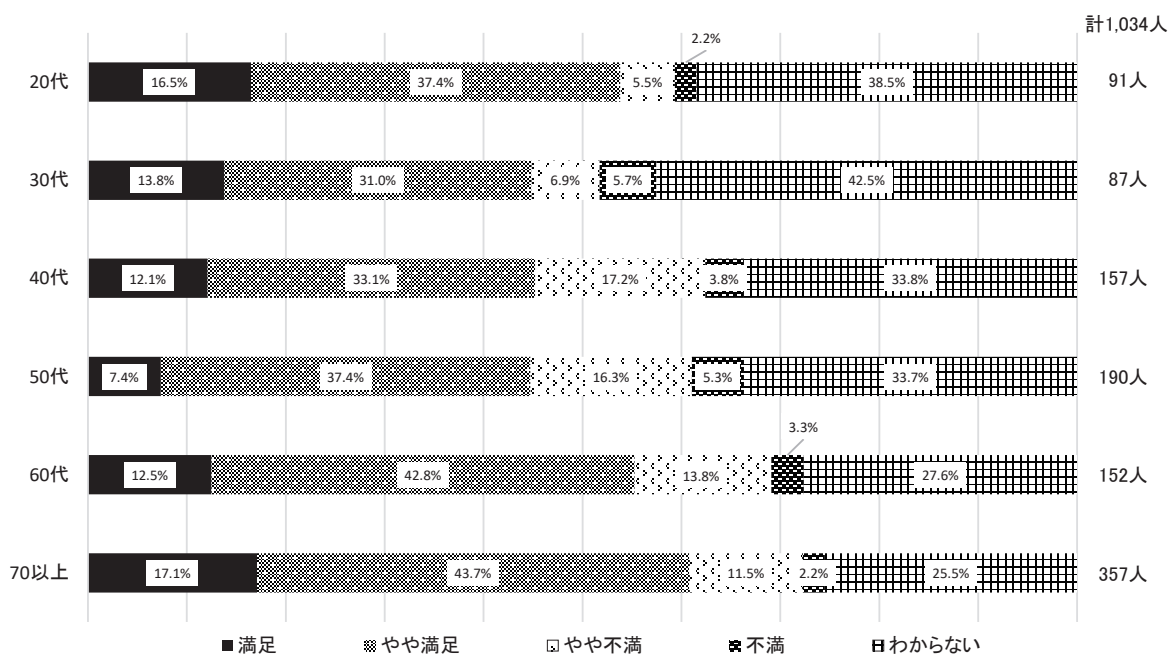
[性別]

健康づくりを推進する取組に満足していると答えた人は、男性が 50.4%、女性が 56.0%と女性がやや高い結果になっています。



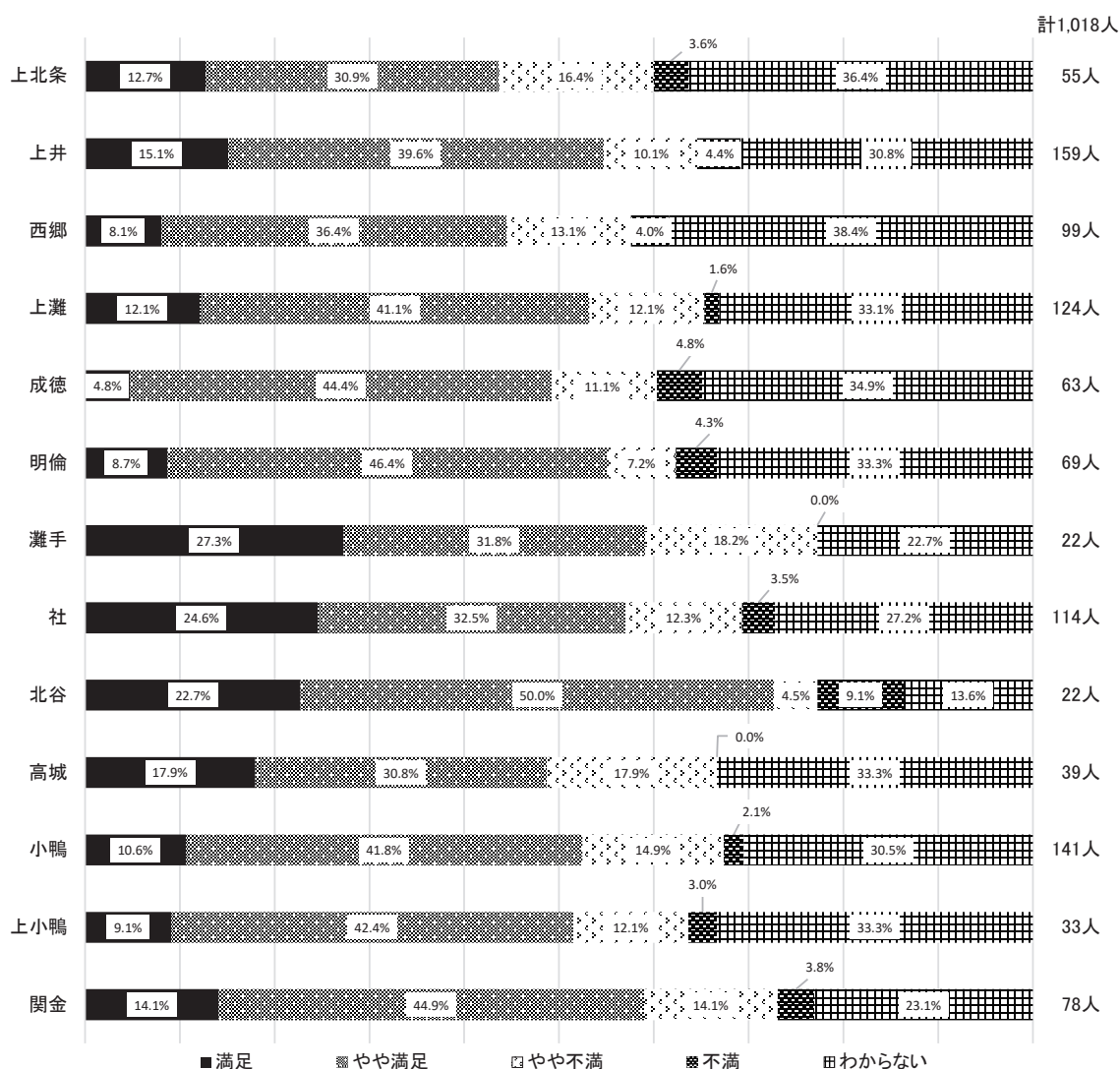
[年代別]

健康づくりを推進する取組に満足していると答えた人は、多くの年代で 40%～50% 台であるのに対し、70 歳以上は 60.8% という結果になっています。



[地区別]

健康づくりを推進する取組に満足していると答えた人は、地区ごとに 40%～70% 台とバラつきがあり、北谷地区は最も高い 72.7% という結果になっています。

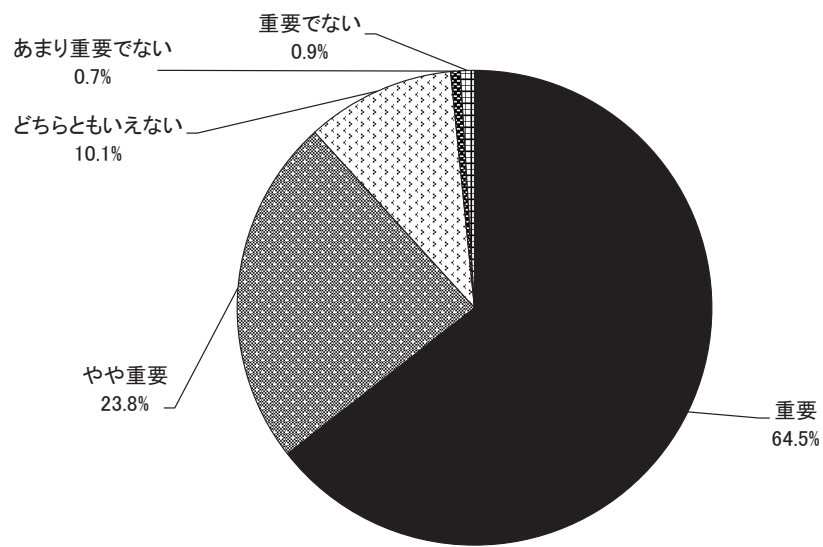


問34-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

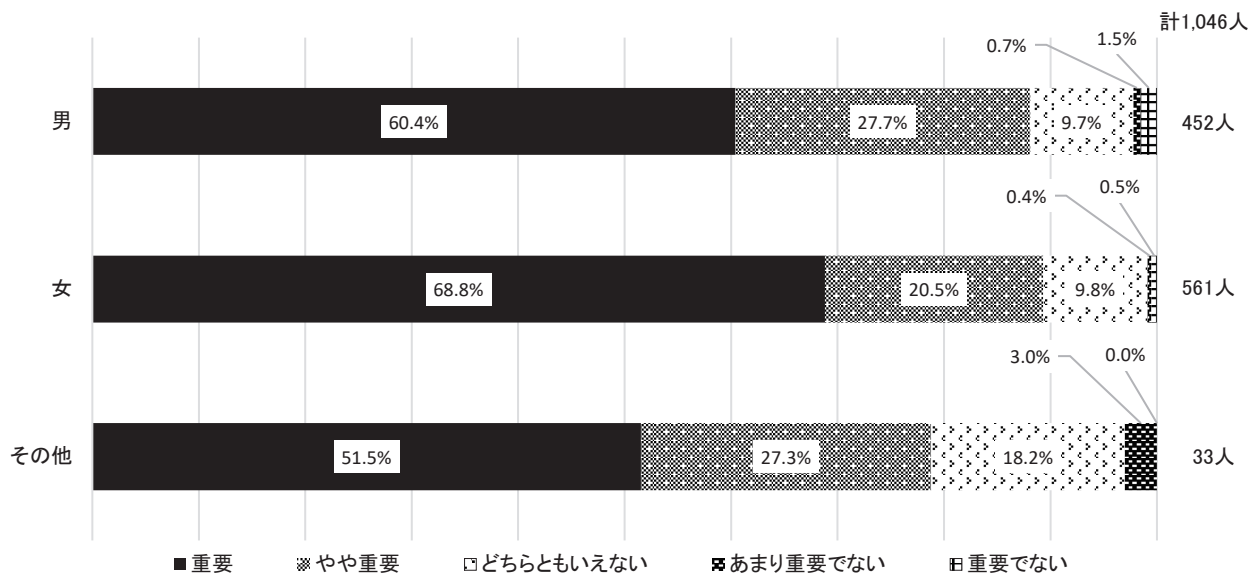
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は 88.3%（昨年 84.6%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は 11.7%（昨年 15.4%）という結果になっています。



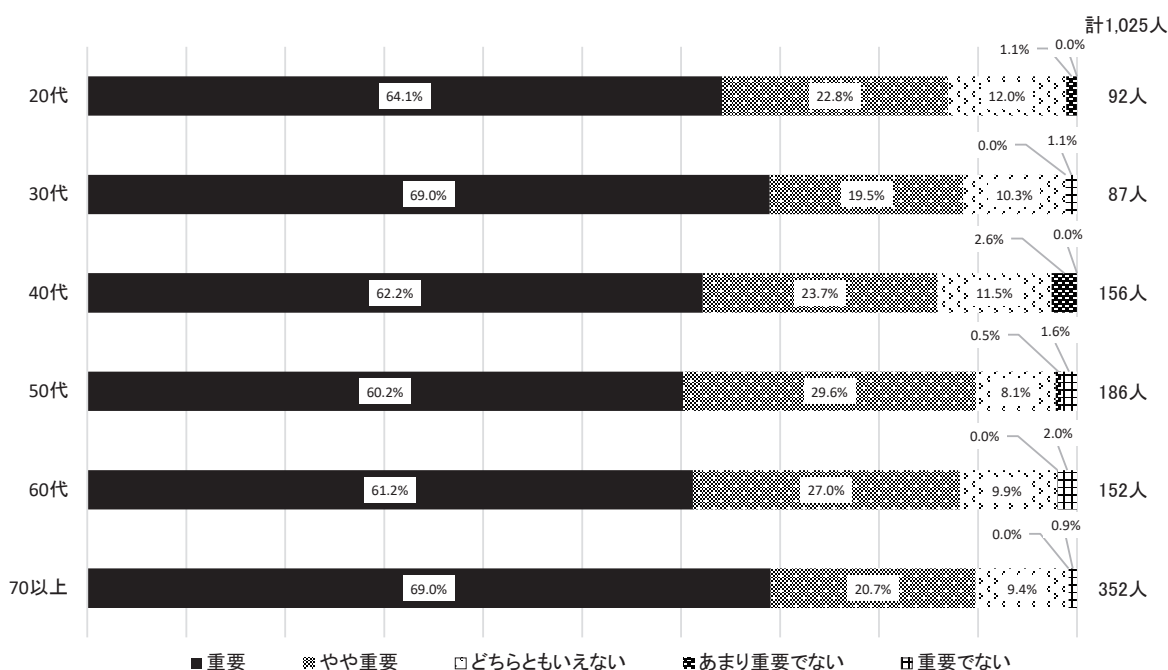
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が 88.1%、女性が 89.3%と男女間に差は見られませんでした。



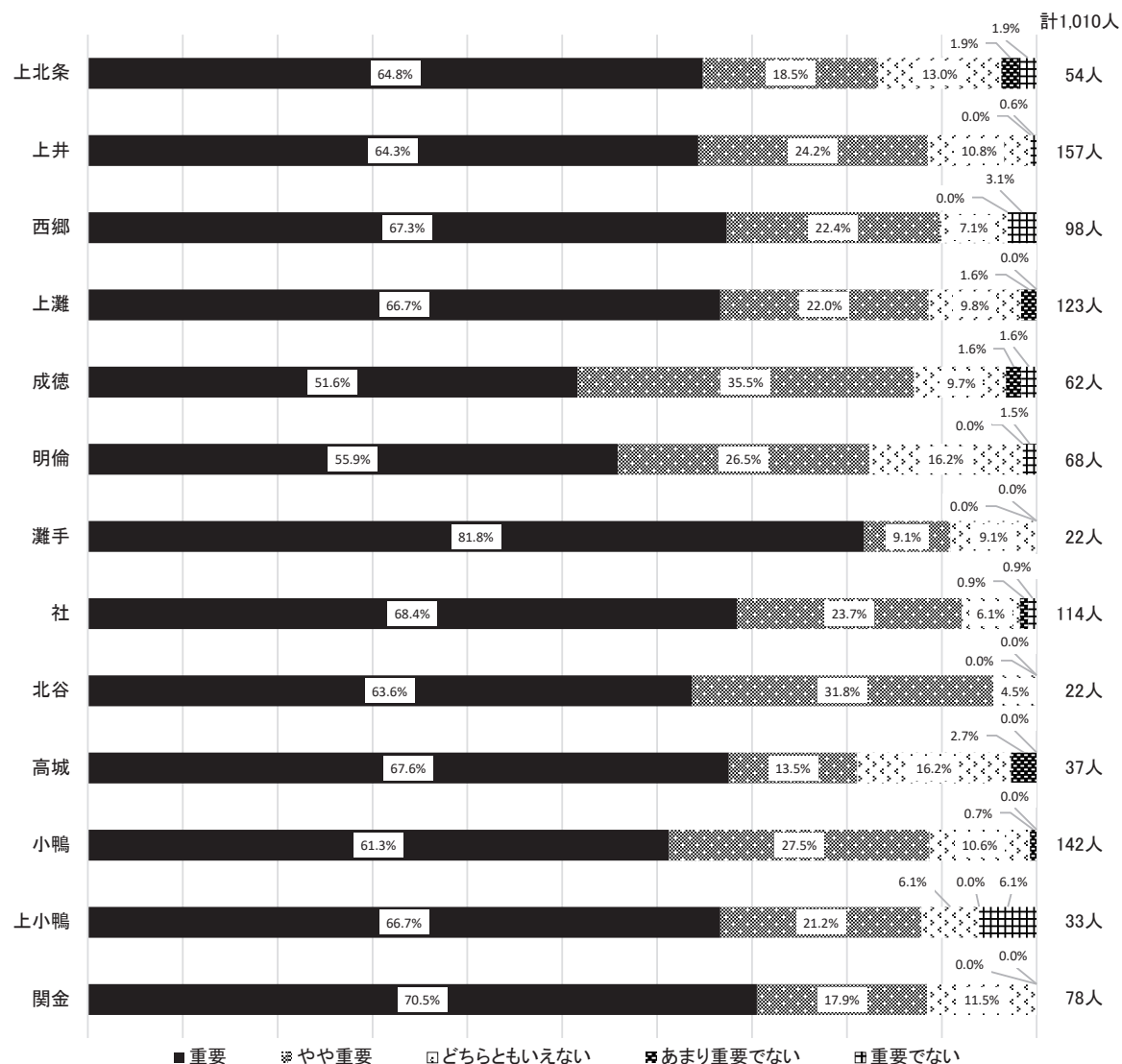
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も 80% を超える高い結果となっています。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの地区も 80% 以上という高い結果になっています。

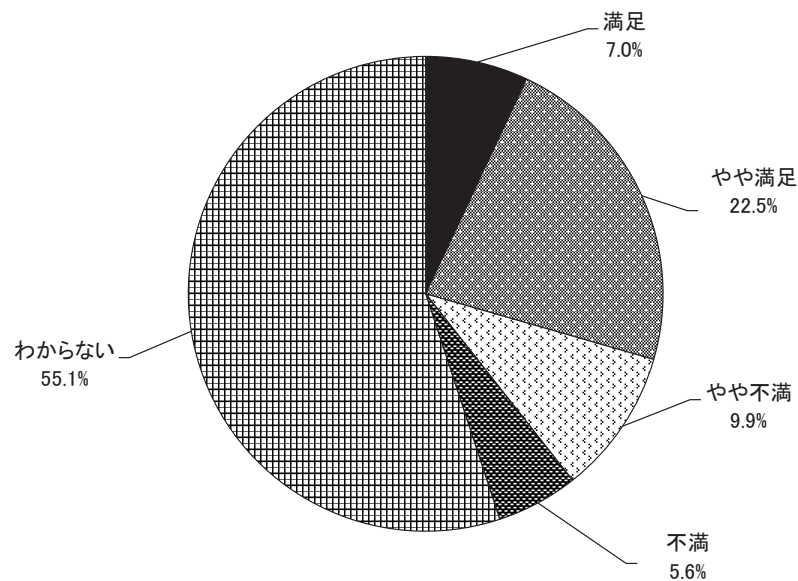


問35 倉吉市では、人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

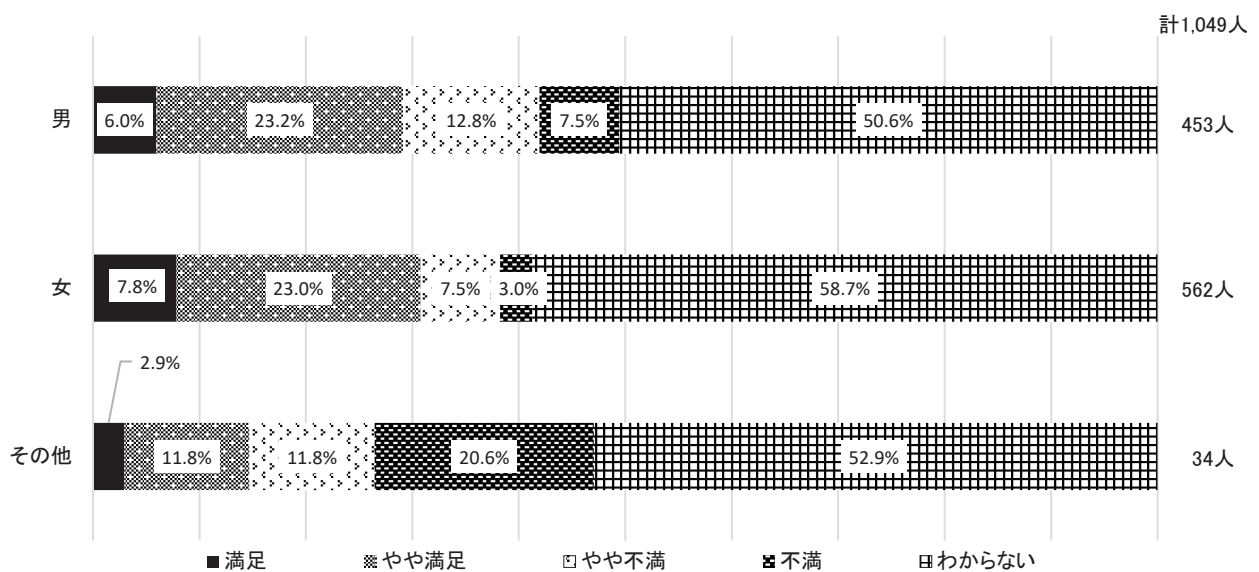
〔全体〕

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は 29.5%（昨年 31.7%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は 15.5%（昨年 15.5%）という結果になっています。



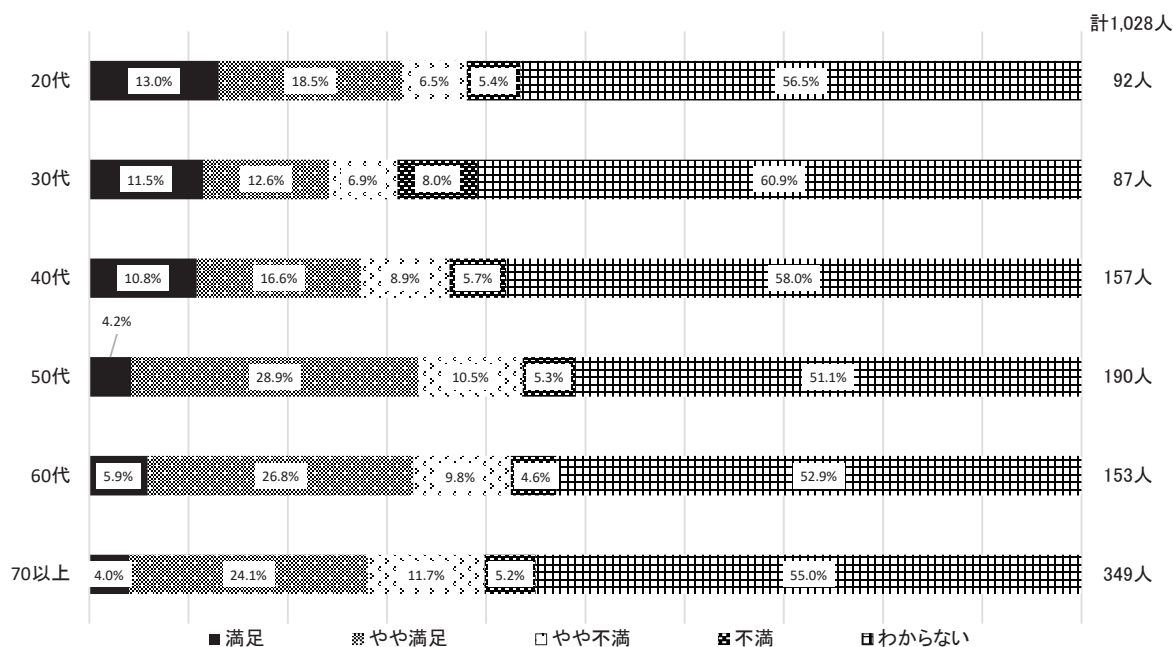
〔性別〕

人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組に満足していると答えた人は、男性が 29.2%、女性が 30.8%と男女間に差は見られませんでした。



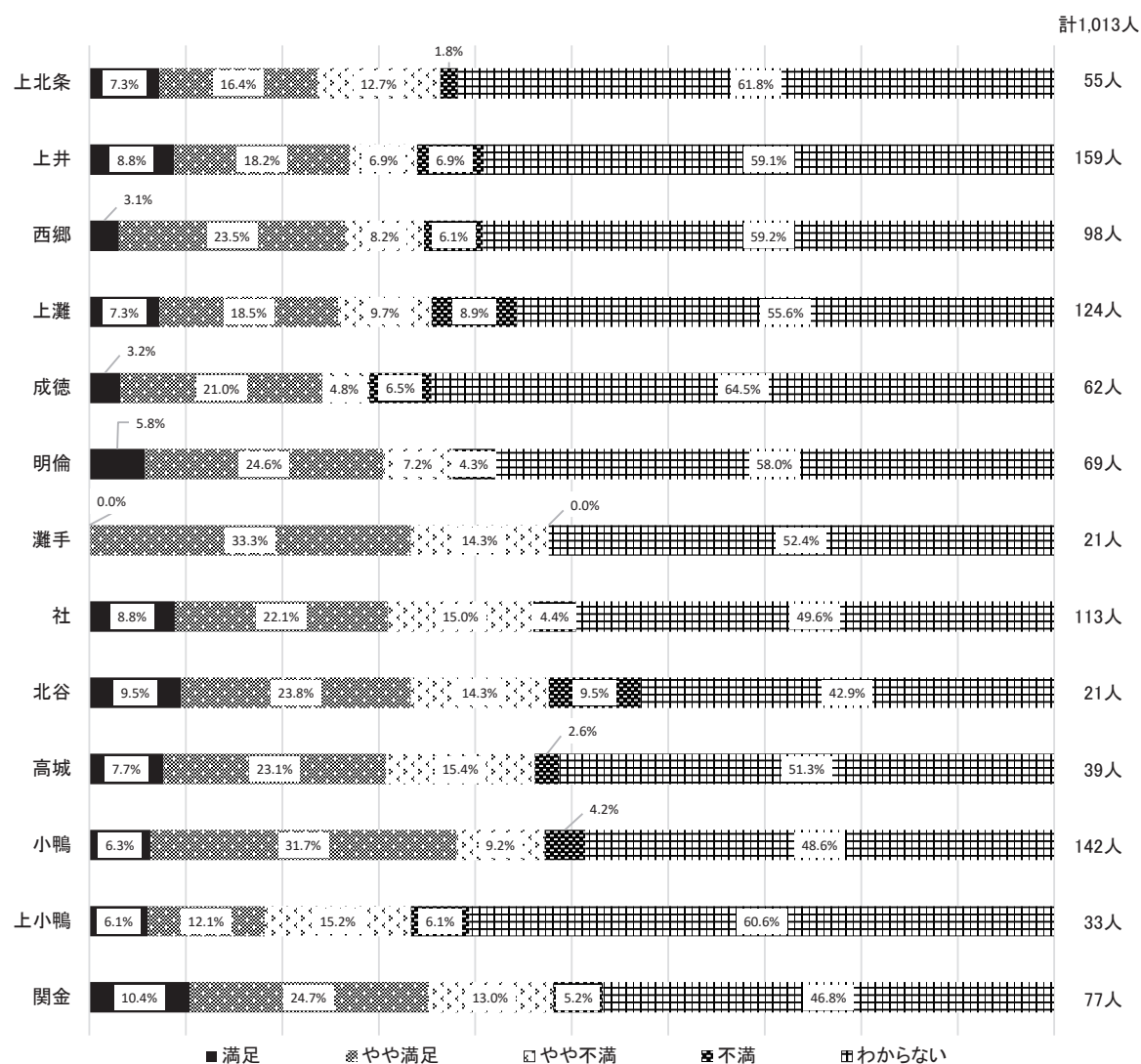
[年代別]

人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も 20%～30% 台という結果になっています。



[地区別]

人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組に満足していると答えた人は、地区ごとにバラつきがあり、小鴨地区は最も高い 38.0% という結果になっています。

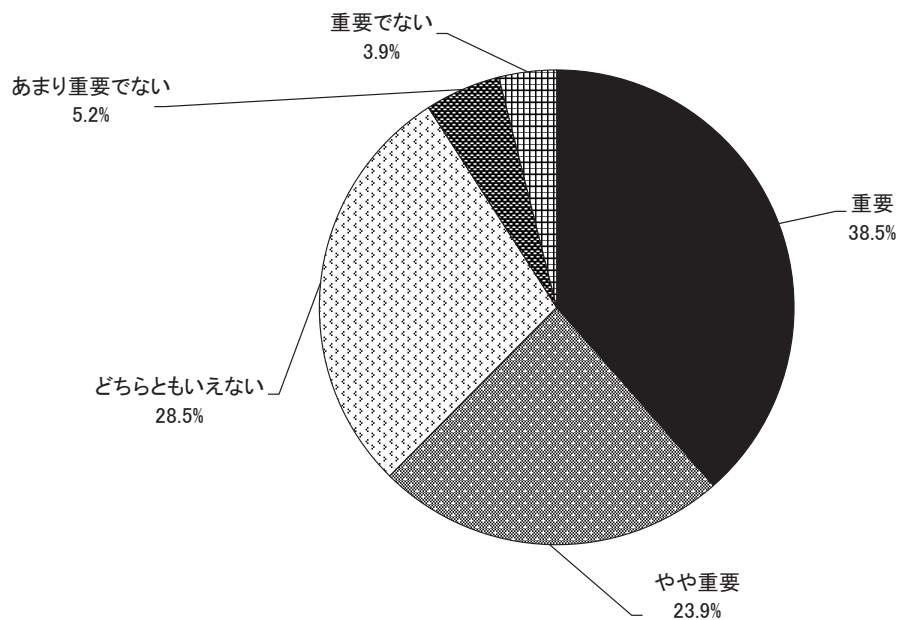


問35-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

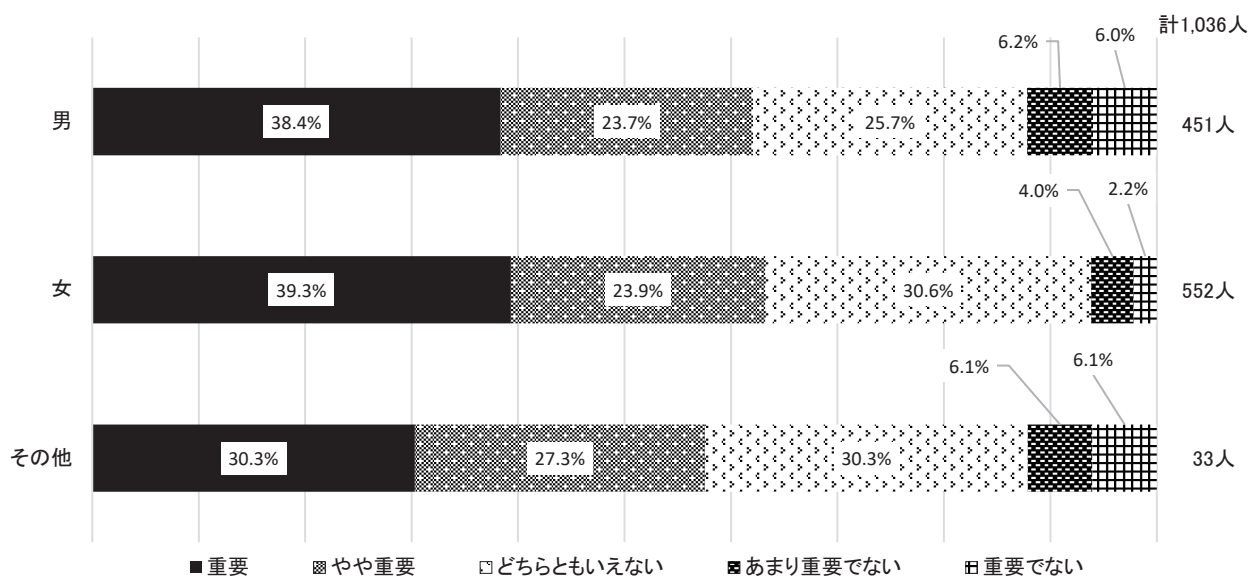
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は62.4%（昨年63.7%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は37.6%（昨年36.4%）という結果になっています。



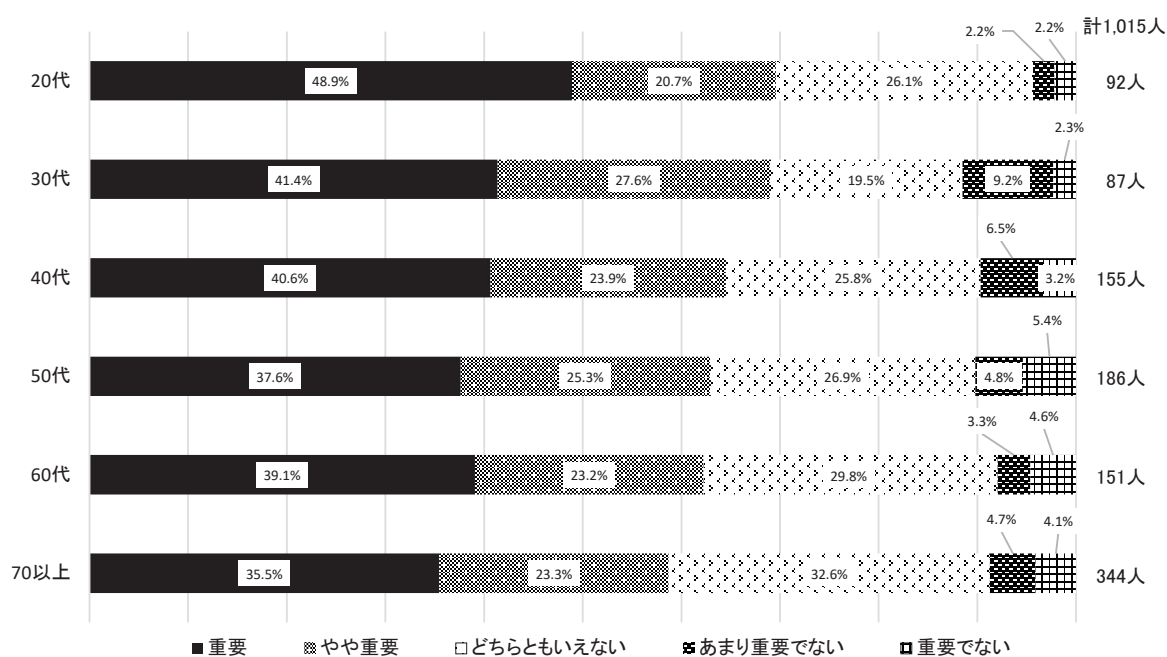
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が62.1%、女性が63.2%と男女間に差は見られませんでした。



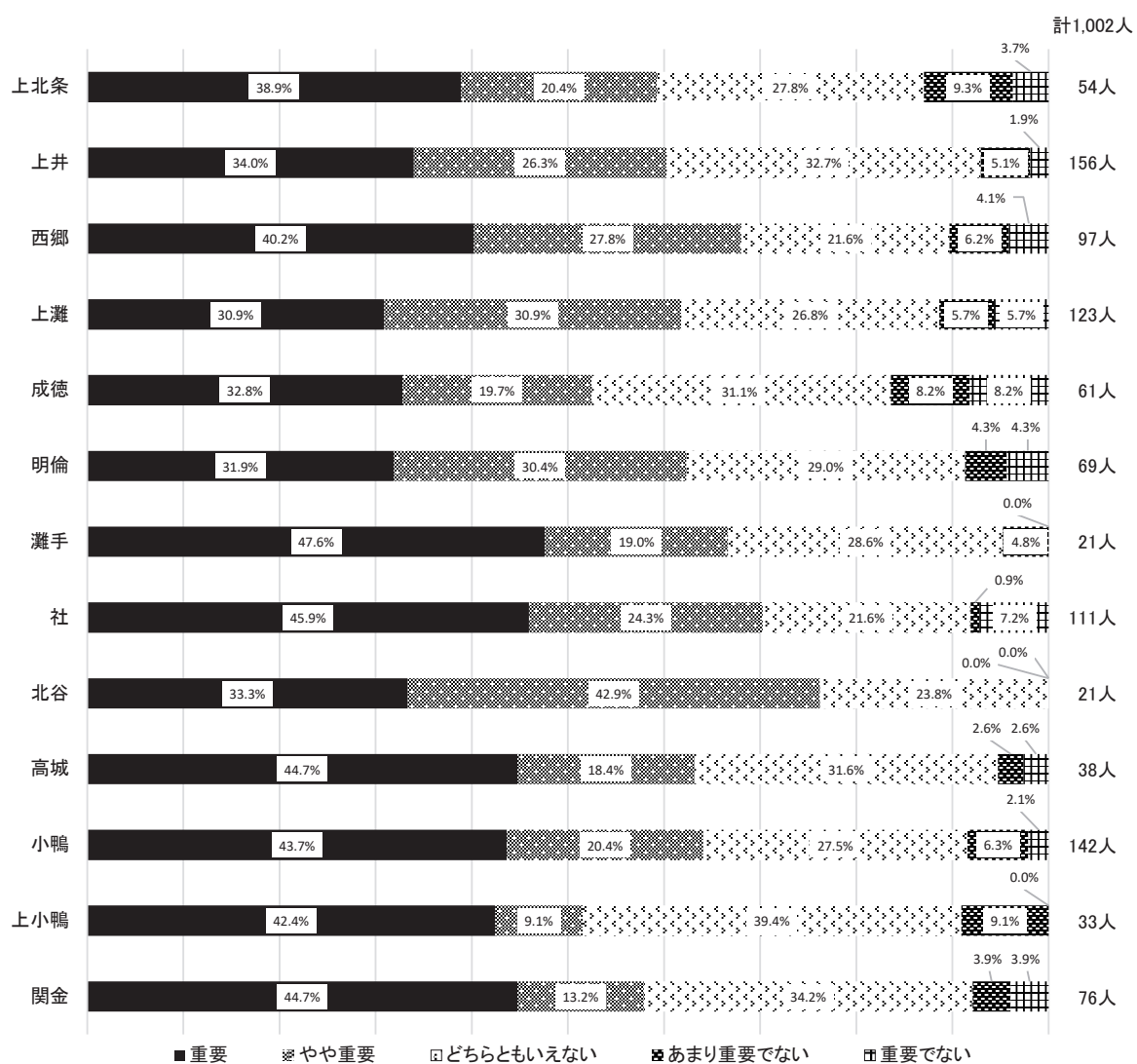
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も50%～60%台で、年代が低くなるほど、高くなる傾向があります。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、50%～70%台と地区ごとにバラつきがあり、北谷地区は最も高い76.2%という結果になっています。

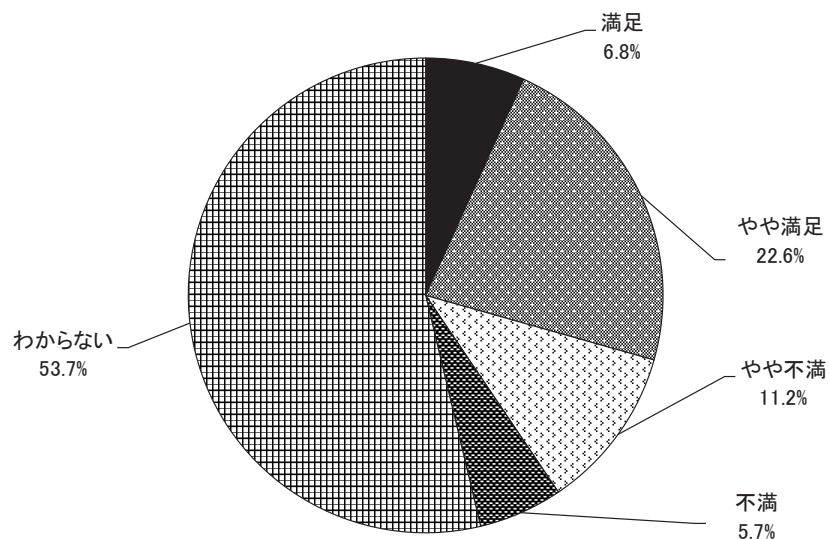


問36 倉吉市では、生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

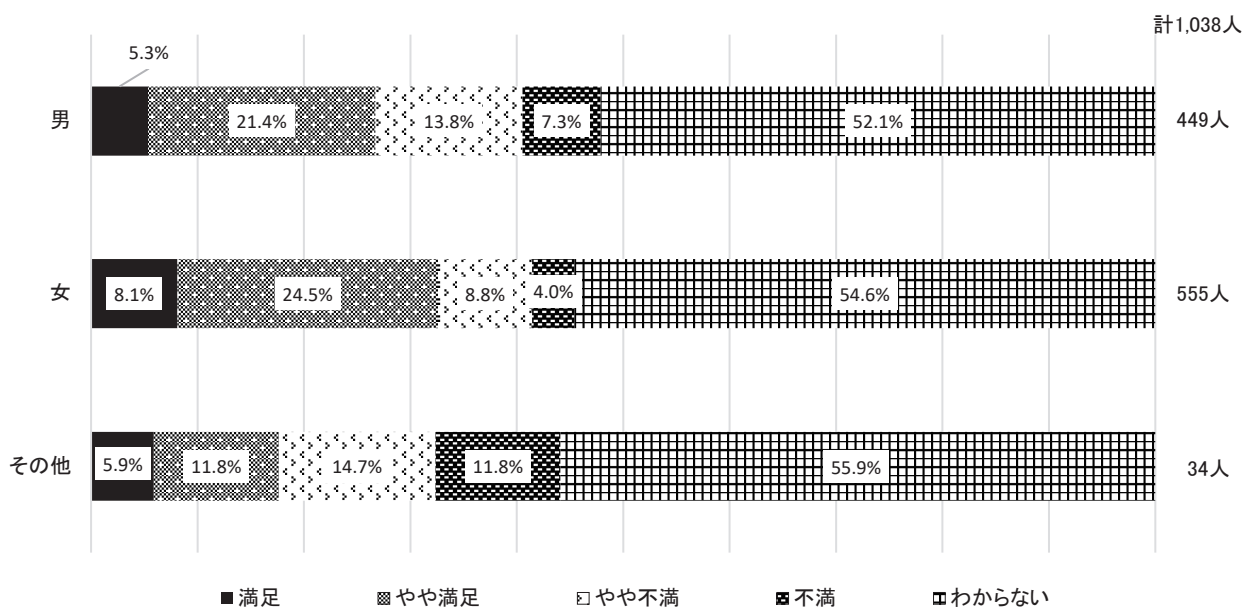
〔全体〕

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は 29.4%（昨年 28.7%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は 16.9%（昨年 19.8%）という結果になっています。



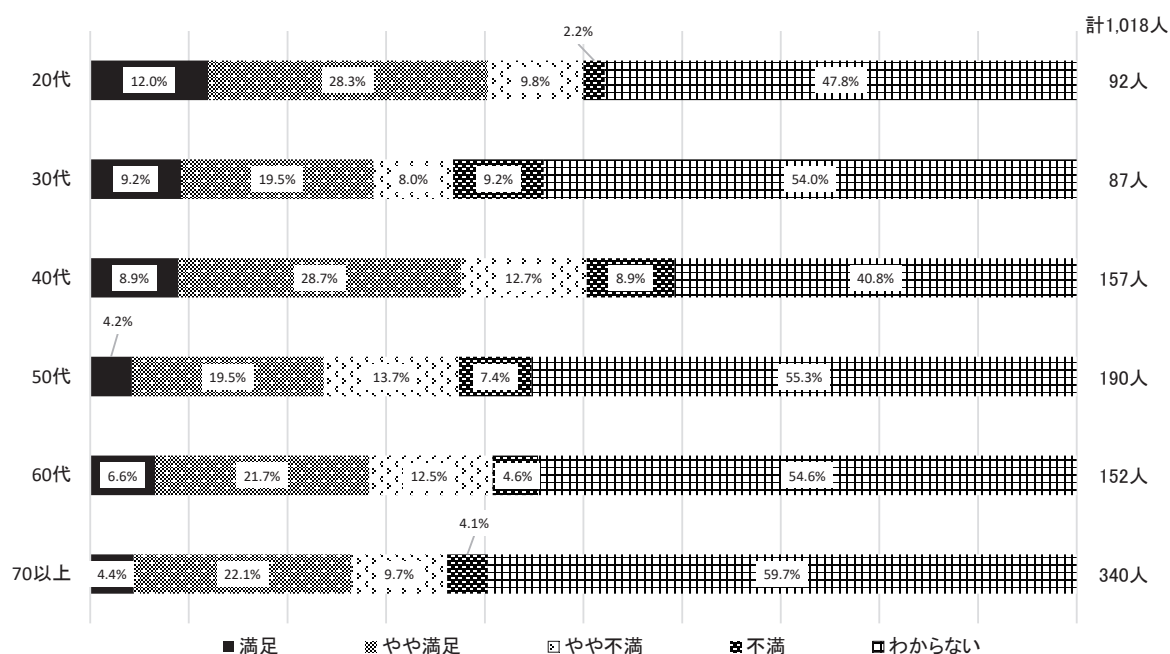
〔性別〕

生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組に満足していると答えた人は、男性が 26.7%、女性が 32.6%と女性がやや高い結果になっています。



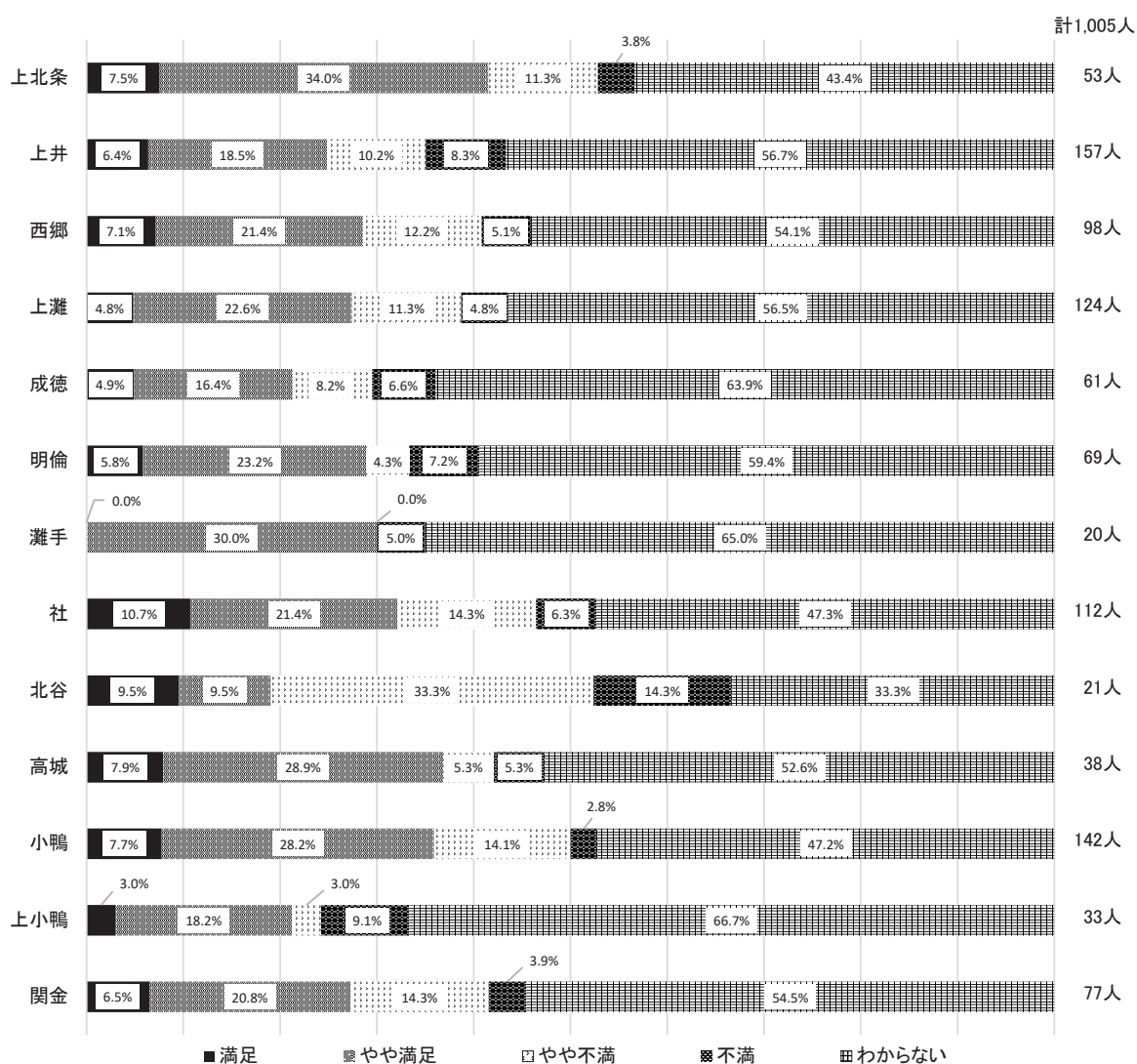
[年代別]

生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組に満足していると答えた人は、30代から70歳以上が20%～30%台の中、20代は40.3%と最も高い結果となっています。



[地区別]

生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組に満足していると答えた人は、地区ごとに10%～40%台とバラつきがあり、上北条地区は最も高い41.5%という結果になっています。

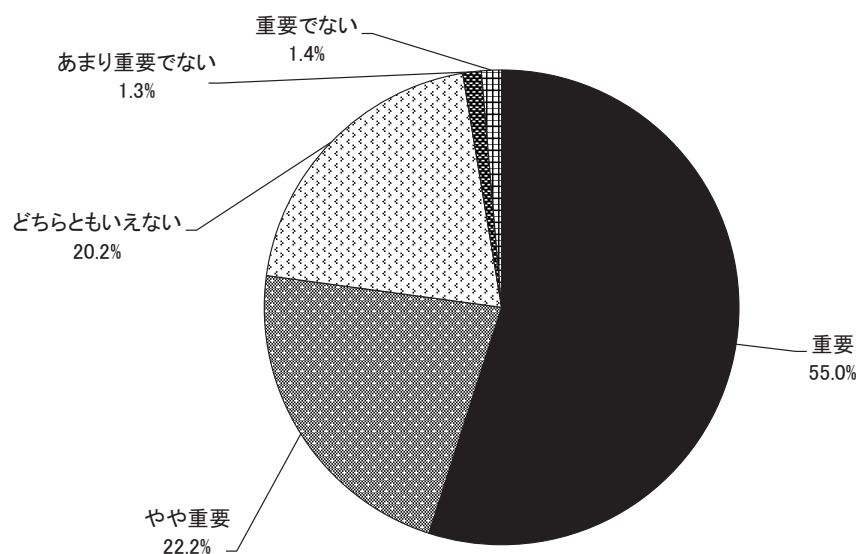


問36-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

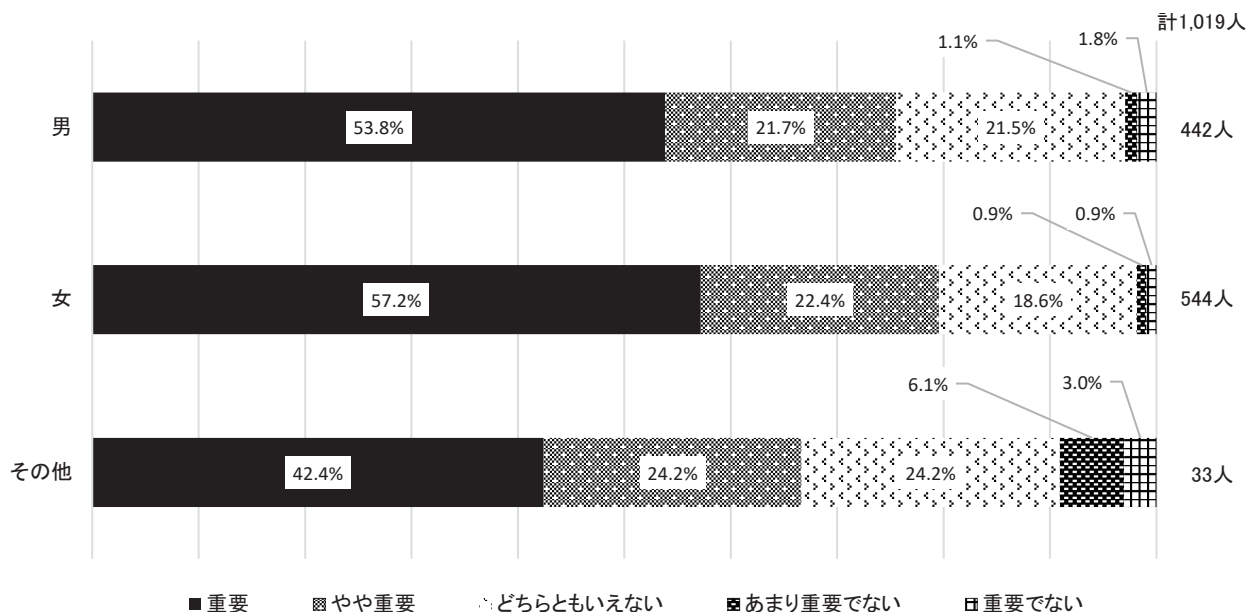
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は 77.2%（昨年 77.6%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は 22.9%（昨年 22.4%）という結果になっています。



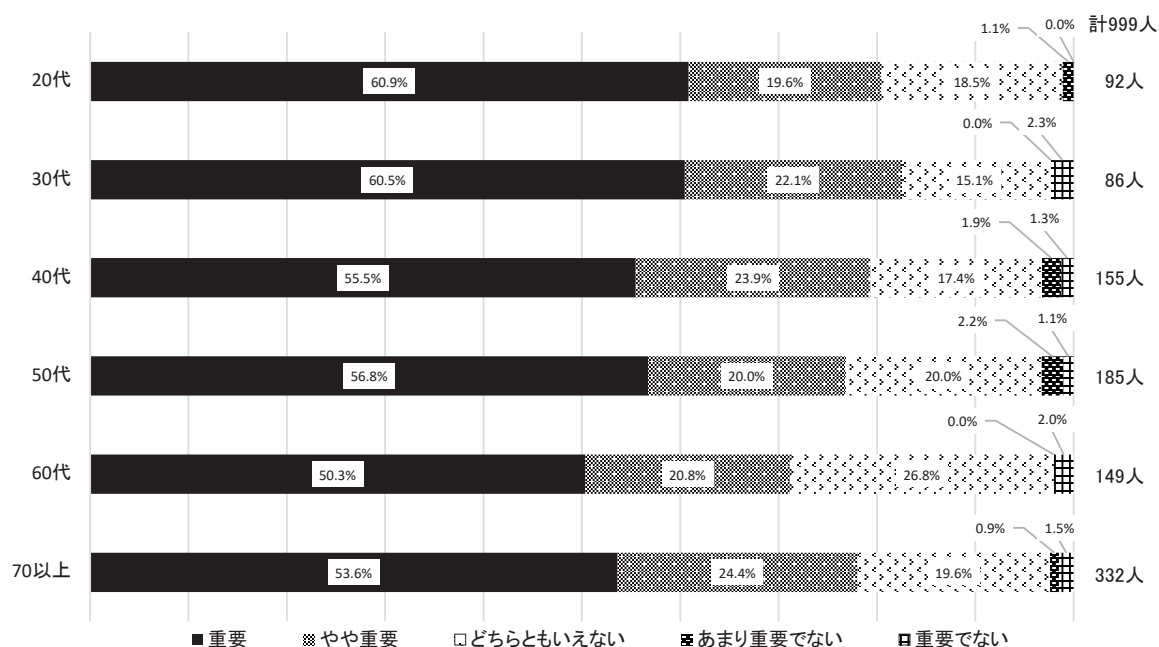
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が 75.5%、女性が 79.6%と男女間に大きな差は見られませんでした。



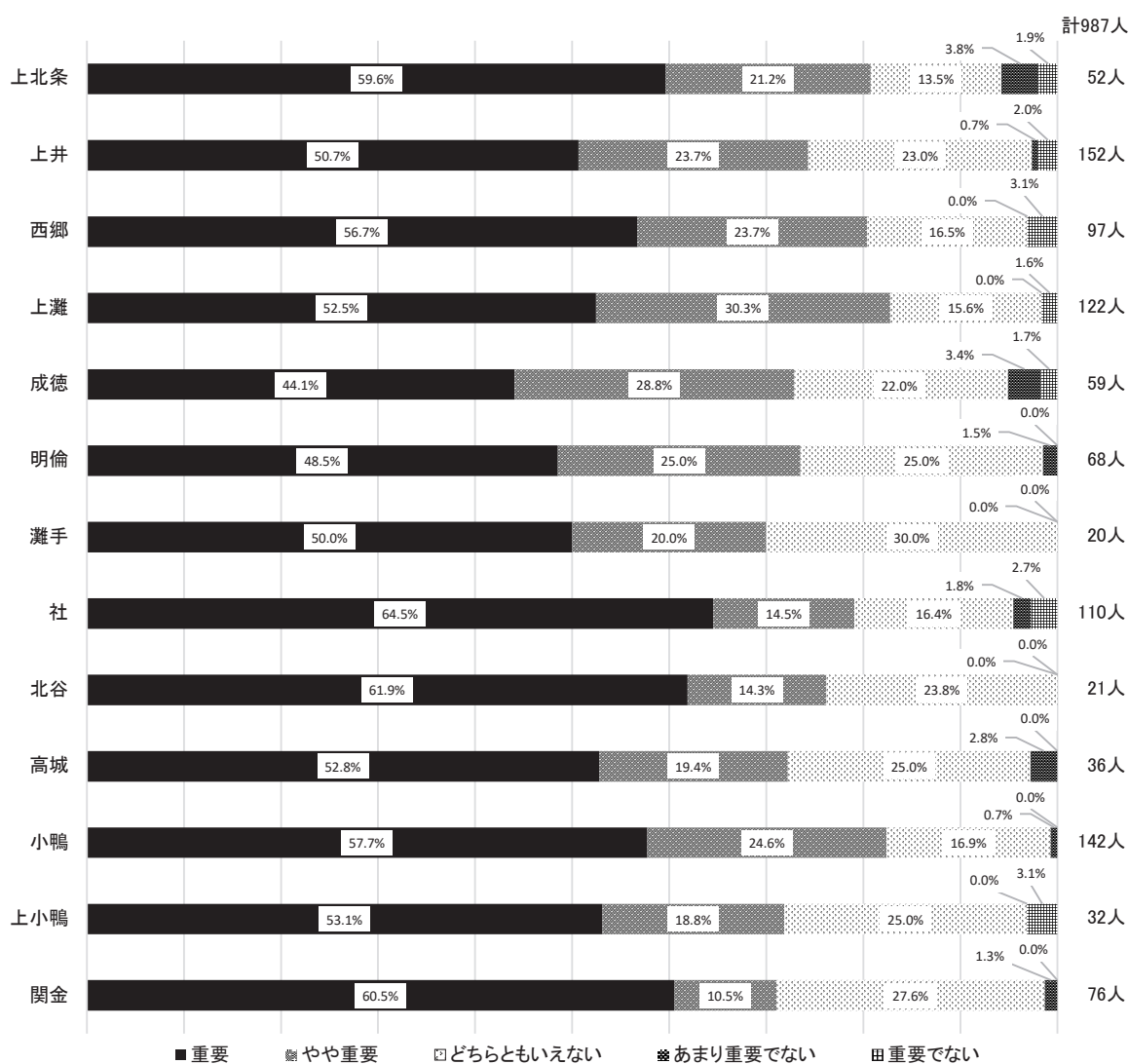
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も 70%～80% 台と大きな差は見られず、全体的に高い傾向となっています。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの地区も 70%以上という高い結果になっています。

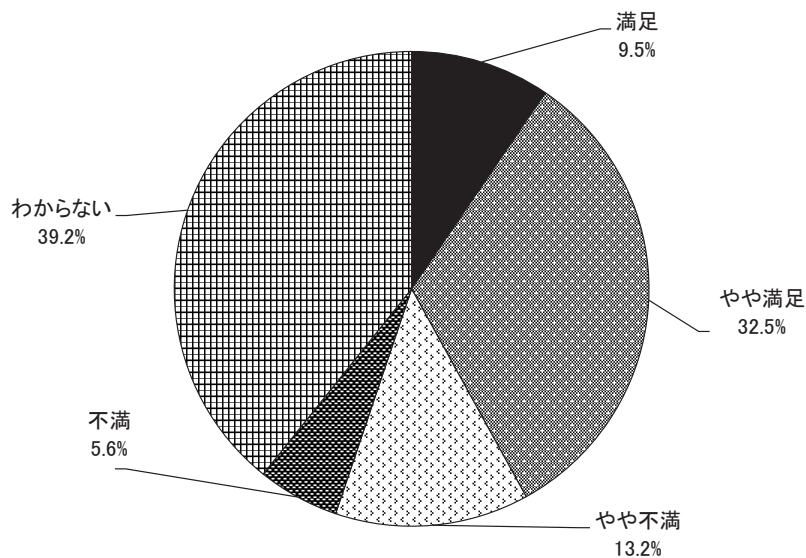


問37 倉吉市では、文化・芸術活動を振興する取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

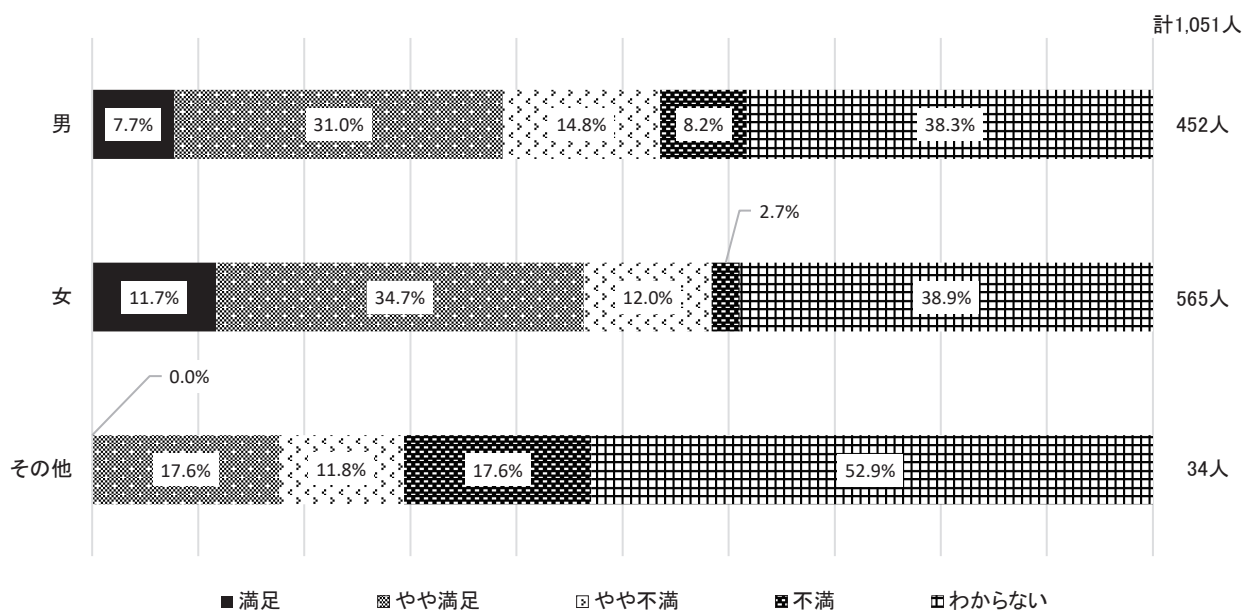
[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は 42.0% (昨年 44.1%) で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は 18.8% (昨年 17.8%) という結果になっています。



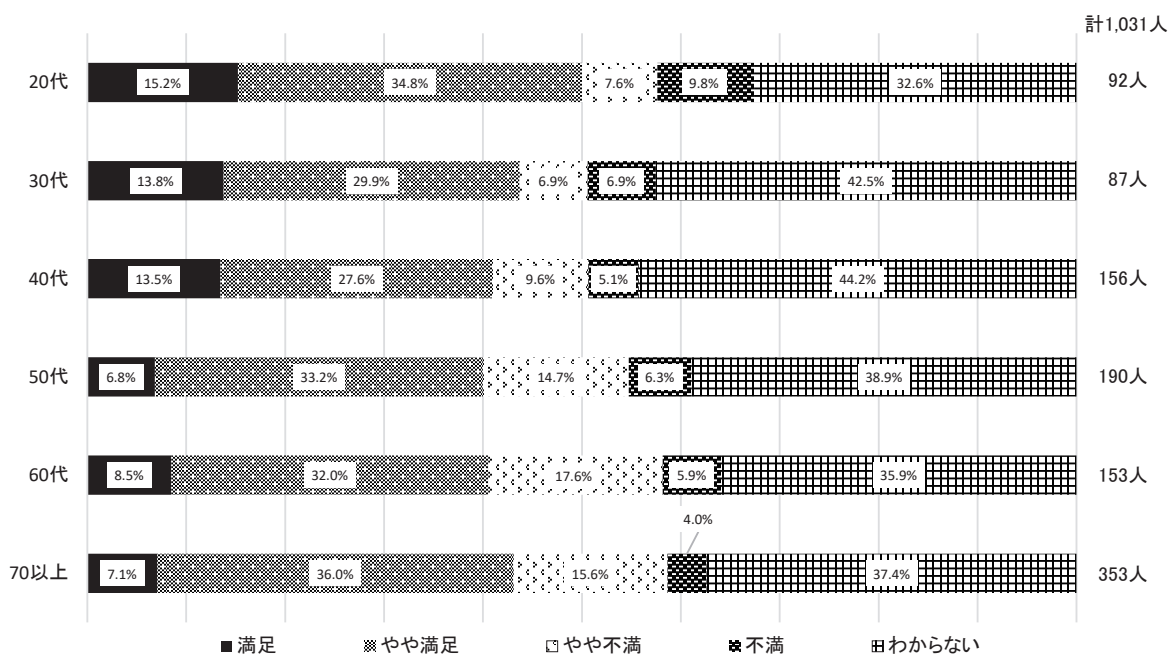
[性別]

文化・芸術活動を振興する取組に満足していると答えた人は、男性が 38.7%、女性が 46.4%と女性がやや高い結果になっています。



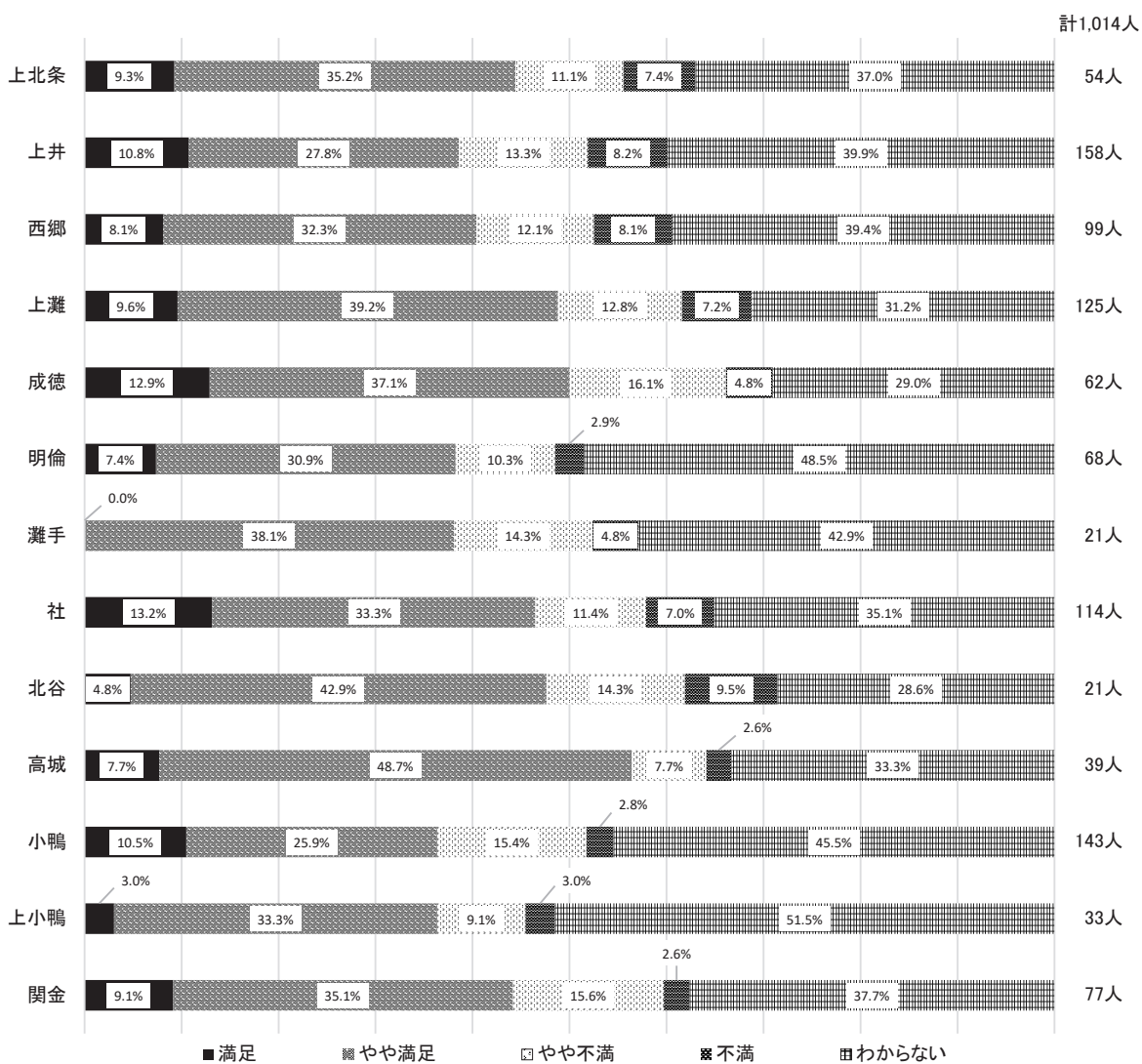
[年代別]

文化・芸術活動を振興する取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も 40%～50% 台という結果になっています。



[地区別]

文化・芸術活動を振興する取組に満足していると答えた人は、地区ごとに 30%～50% 台とバラつきがあり、高城地区は最も高い 56.4% という結果になっています。

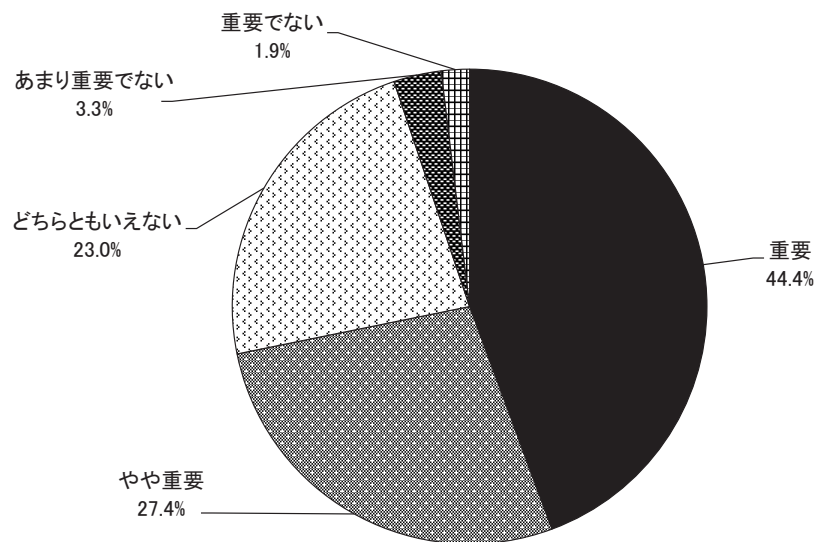


問37-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

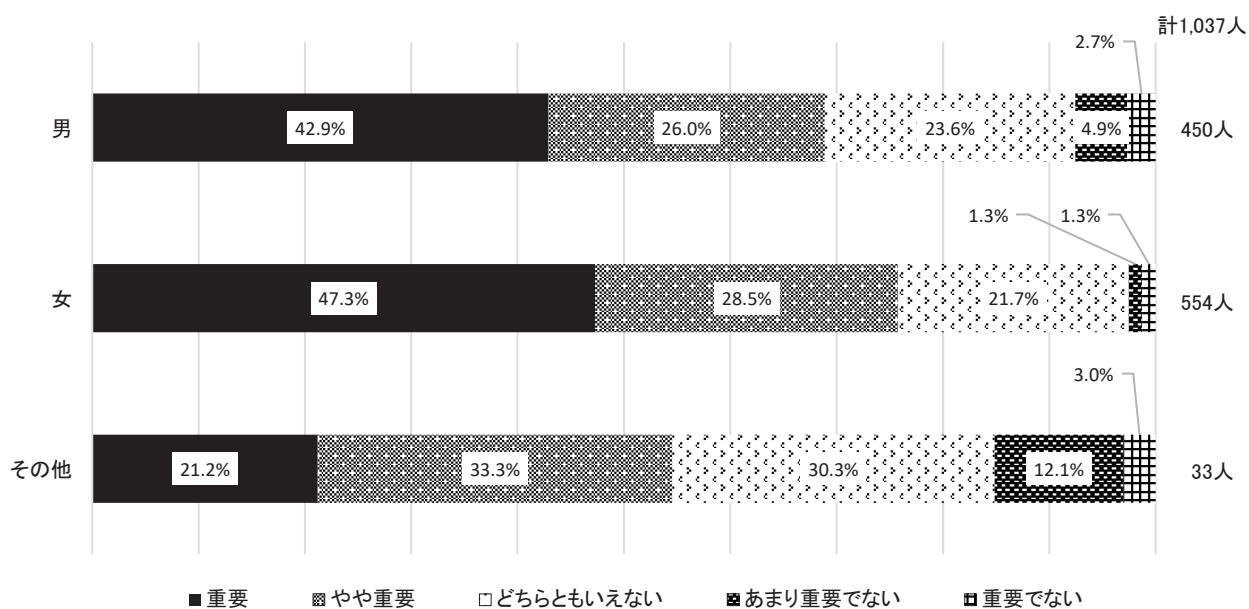
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は71.8%（昨年69.6%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は28.2%（昨年30.4%）という結果になっています。



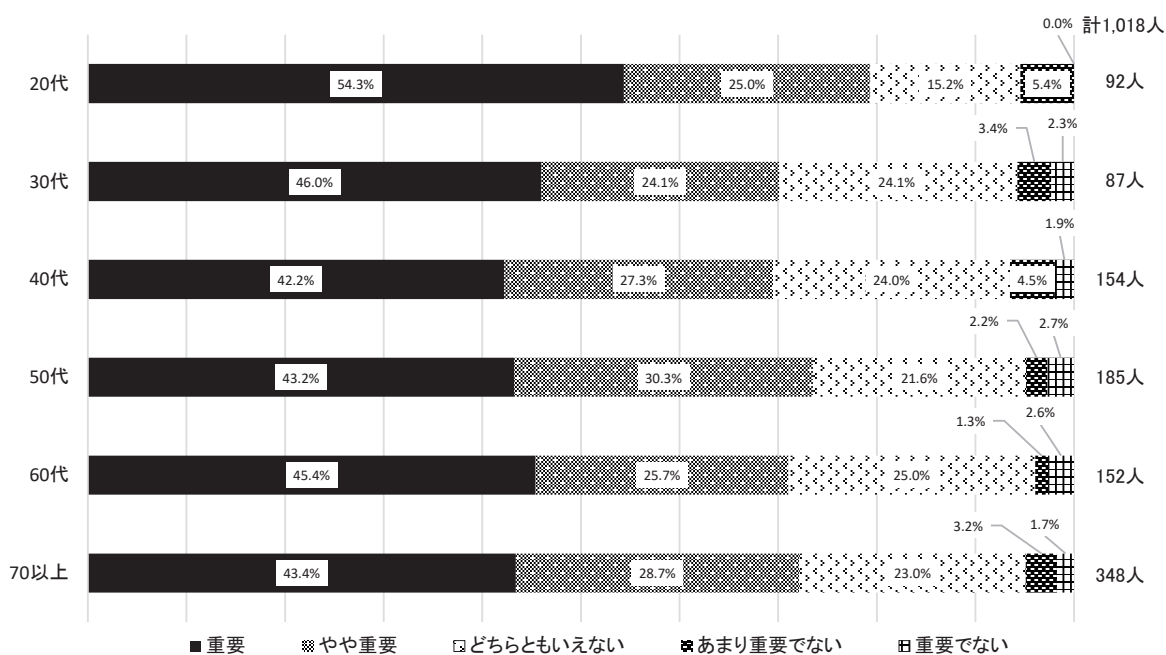
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が68.9%、女性が75.8%と女性がやや高い結果になっています。



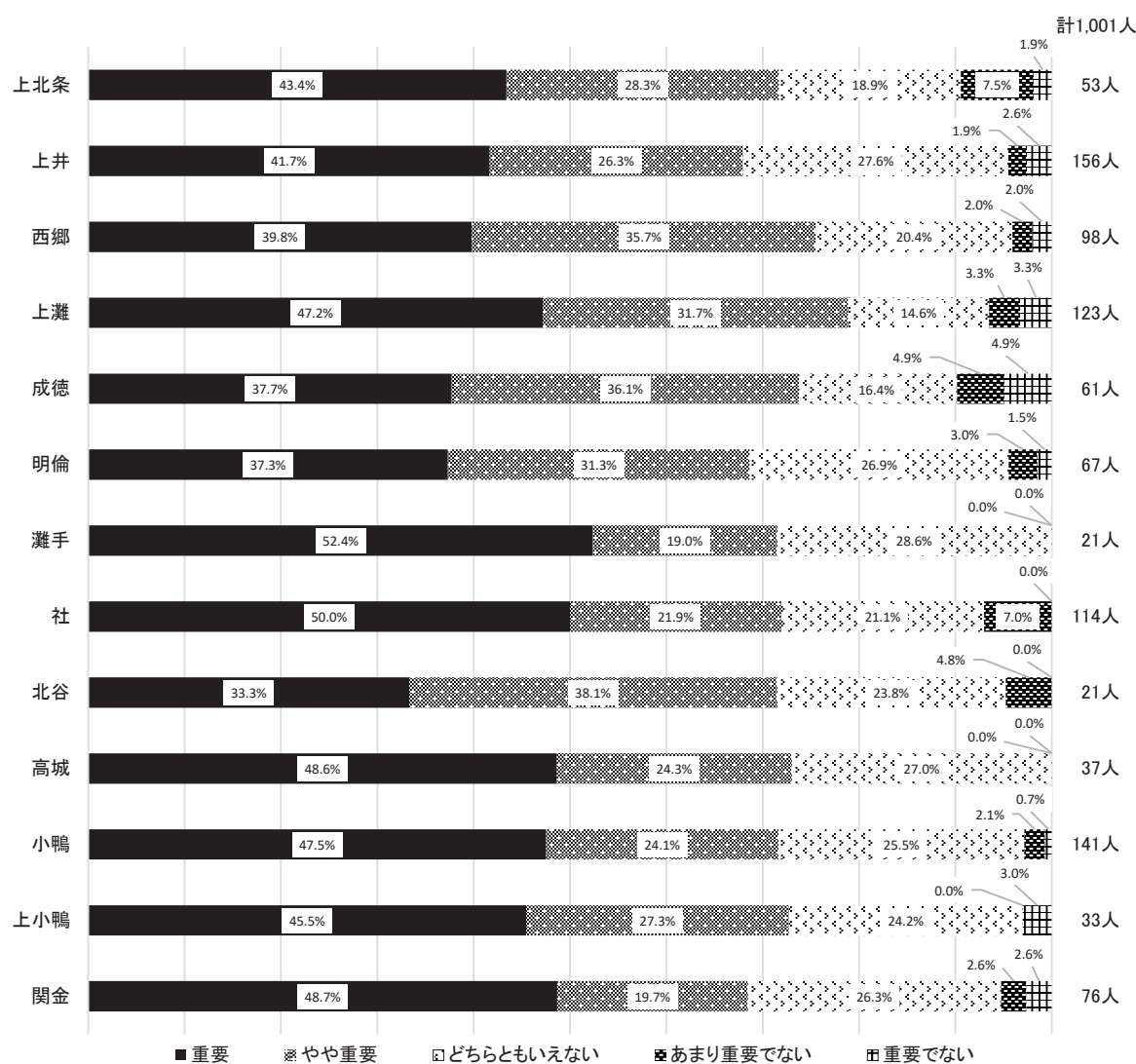
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も 60%～70%台という結果になっています。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの地区も 60%～70%台という結果になっています。

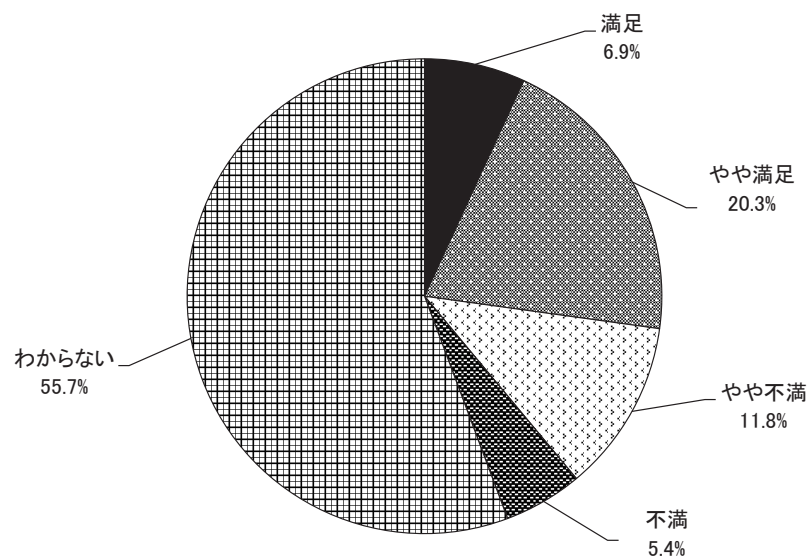


問38 倉吉市では、県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

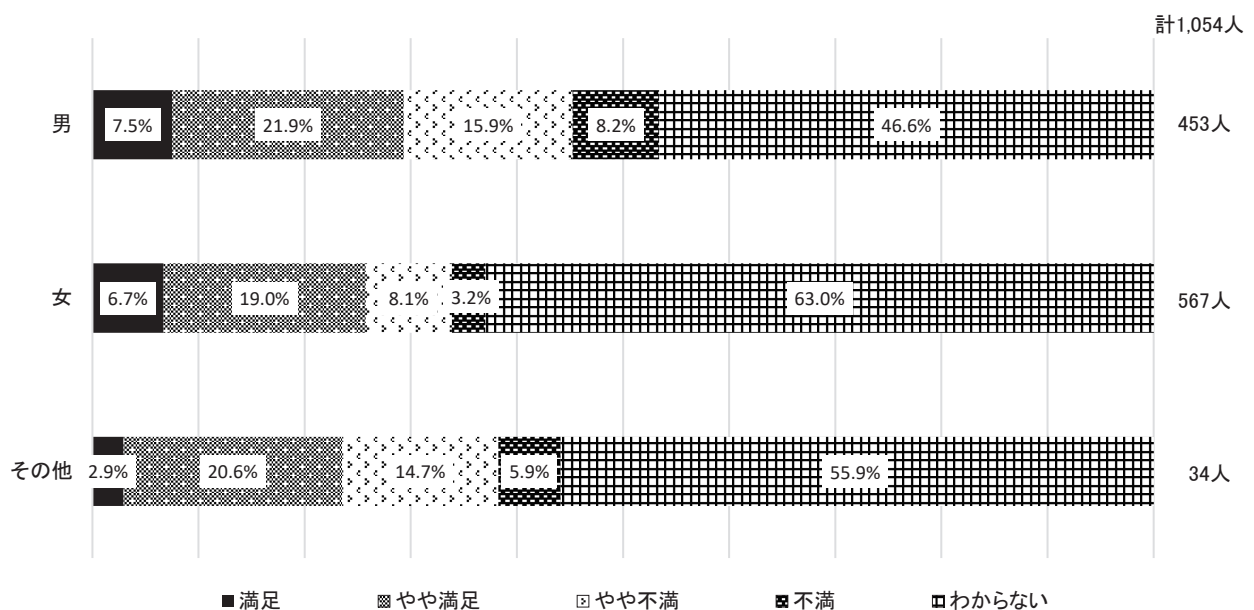
[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は 27.2% (昨年 27.9%) で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は 17.2% (昨年 22.1%) という結果になっています。



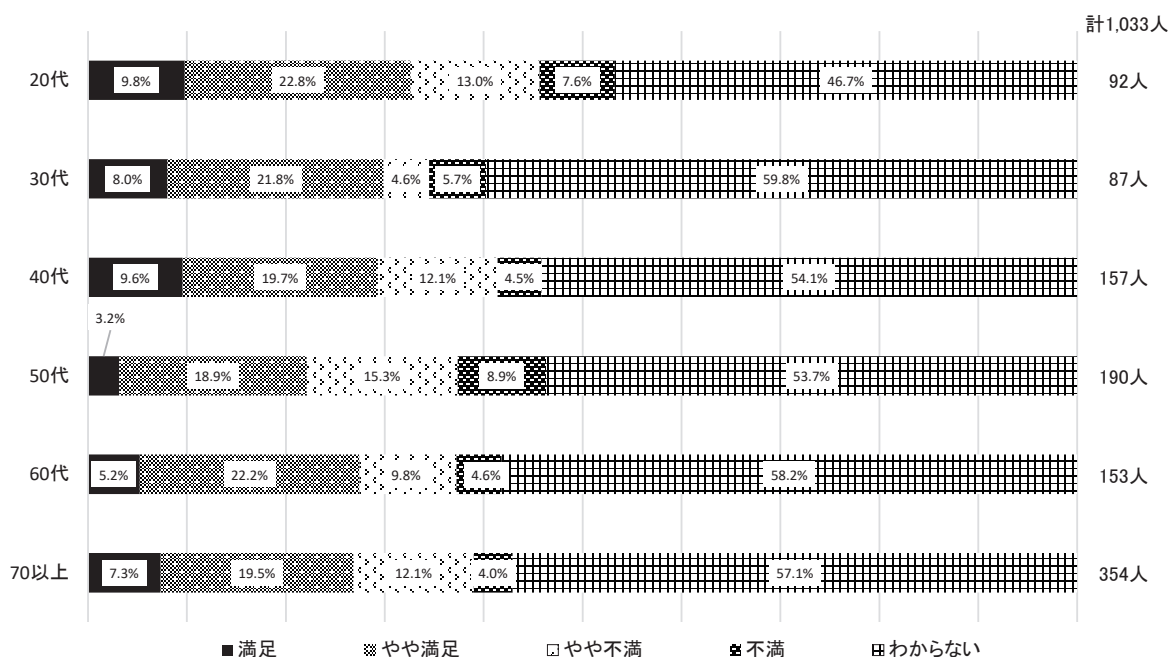
[性別]

県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組に満足していると答えた人は、男性が 29.4%、女性が 25.7%と男女間で大きな差は見られませんでした。



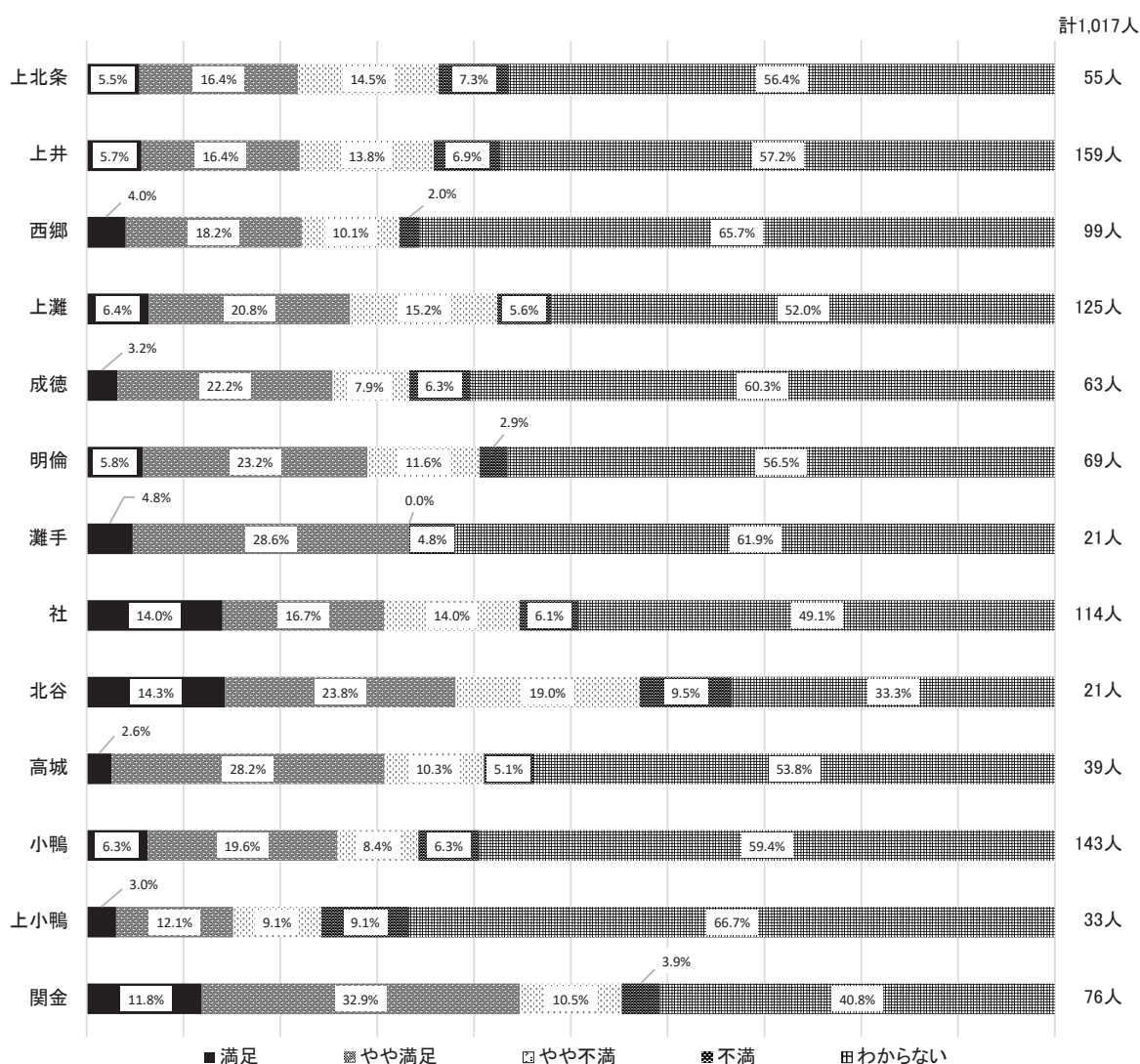
[年代別]

県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も 20%～30% 台という結果になっています。



[地区別]

県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組に満足していると答えた人は、地区ごとに 10%～40% 台とバラつきがある中、関金地区は最も高い 44.7% という結果になっています。

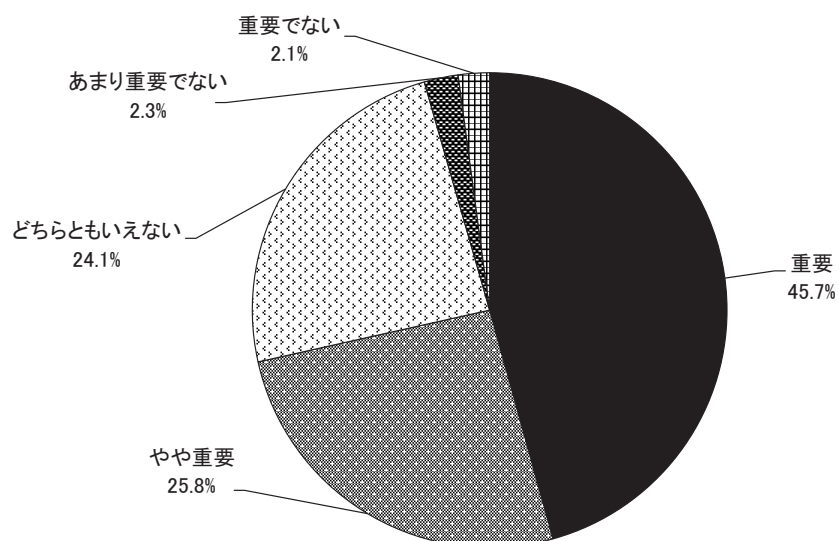


問38-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

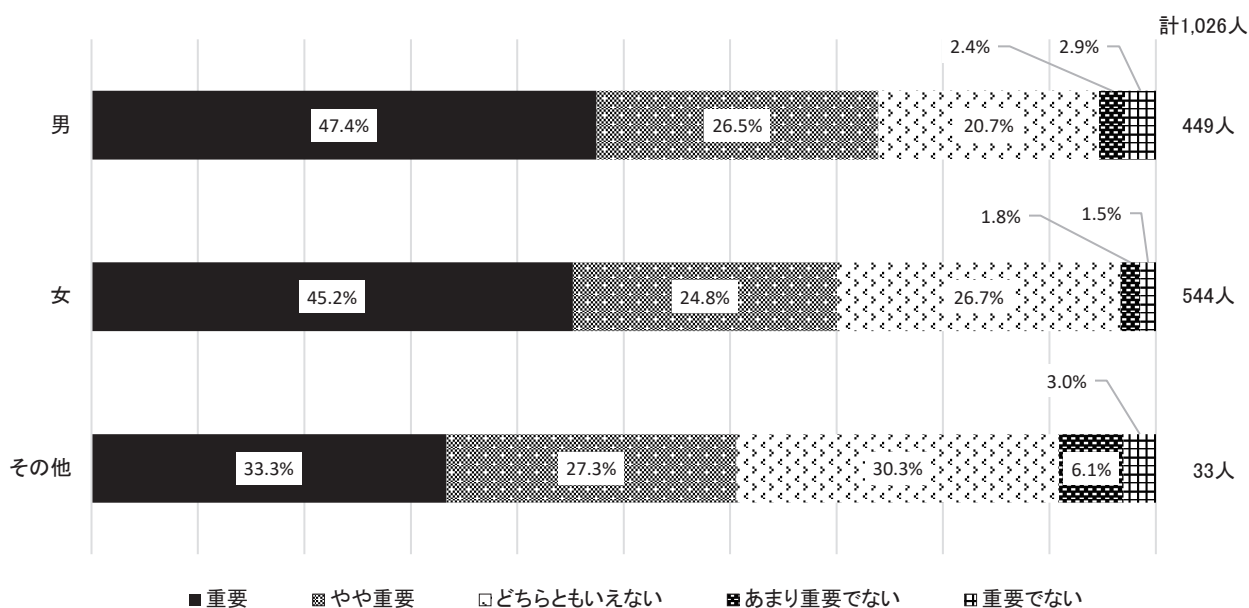
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は71.5%（昨年71.1%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は28.5%（昨年28.8%）という結果になっています。



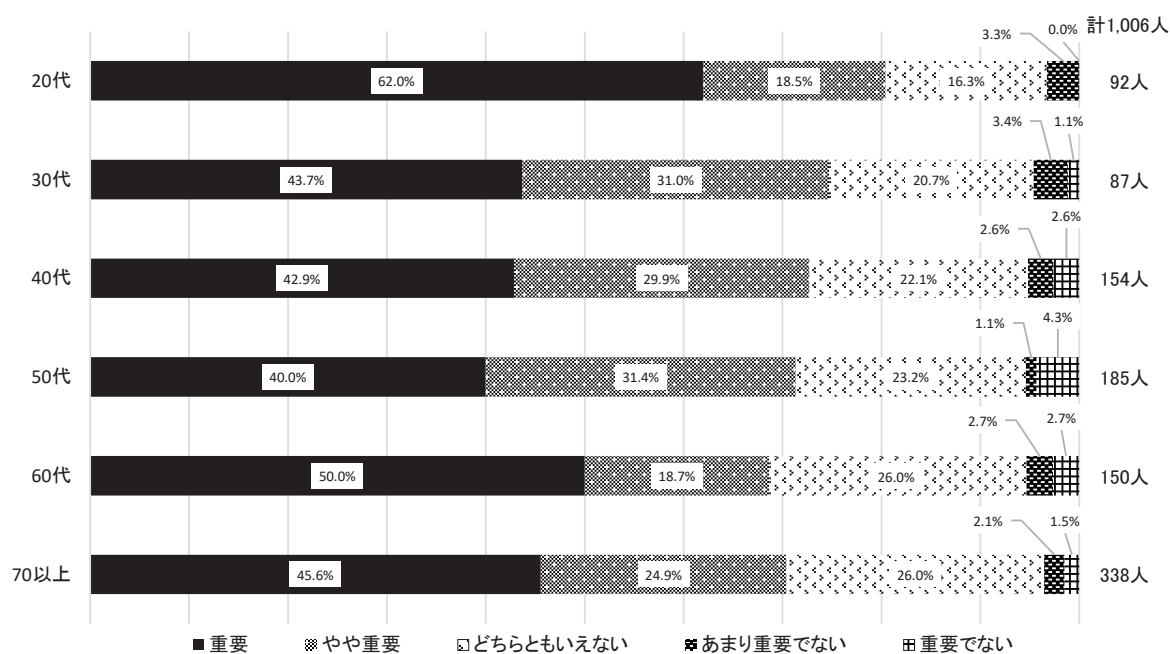
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が73.9%、女性が70.0%と男女間で大きな差は見られませんでした。



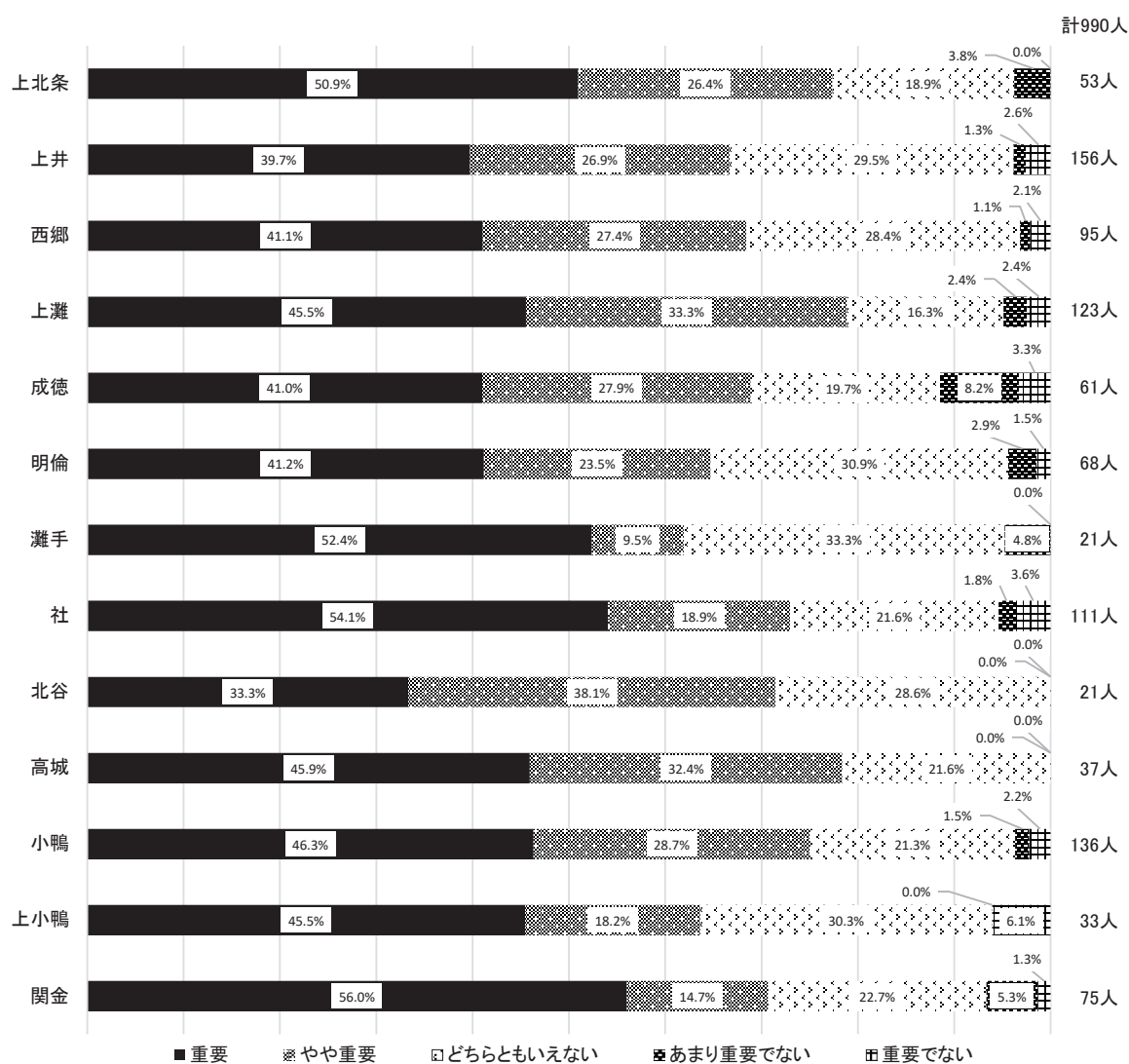
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、30代から70歳以上が60%～70%台に対して、20代が80.5%と最も高い結果になっています。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの地区も60%～70%台という結果になっています。

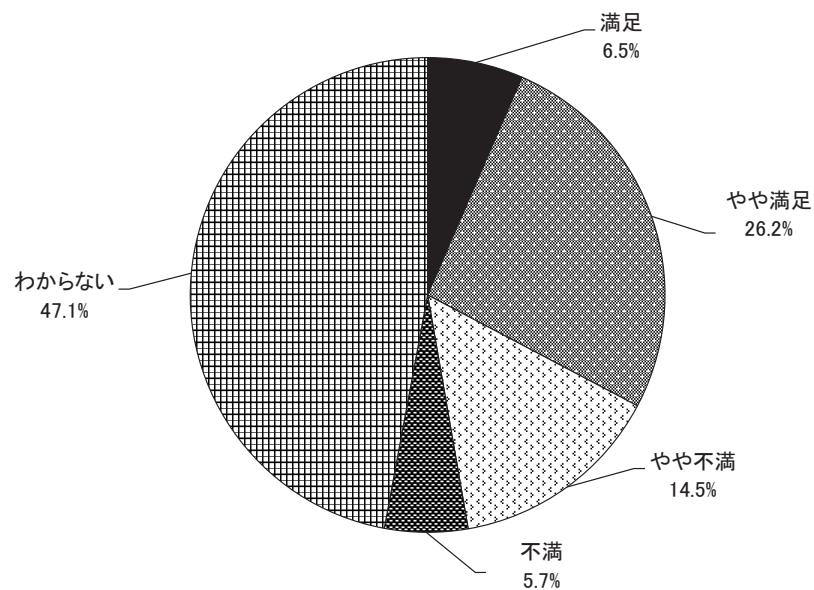


問39 倉吉市では、地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組を推進しています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

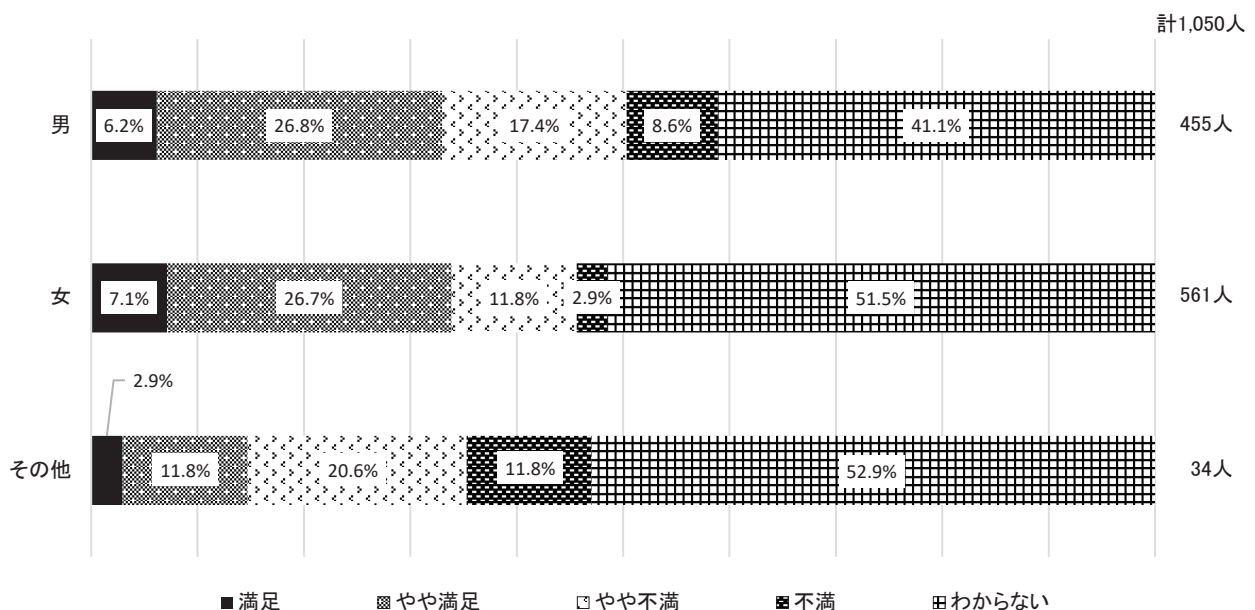
[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は 32.7% (昨年 31.6%) で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は 20.2% (昨年 20.2%) という結果になっています。



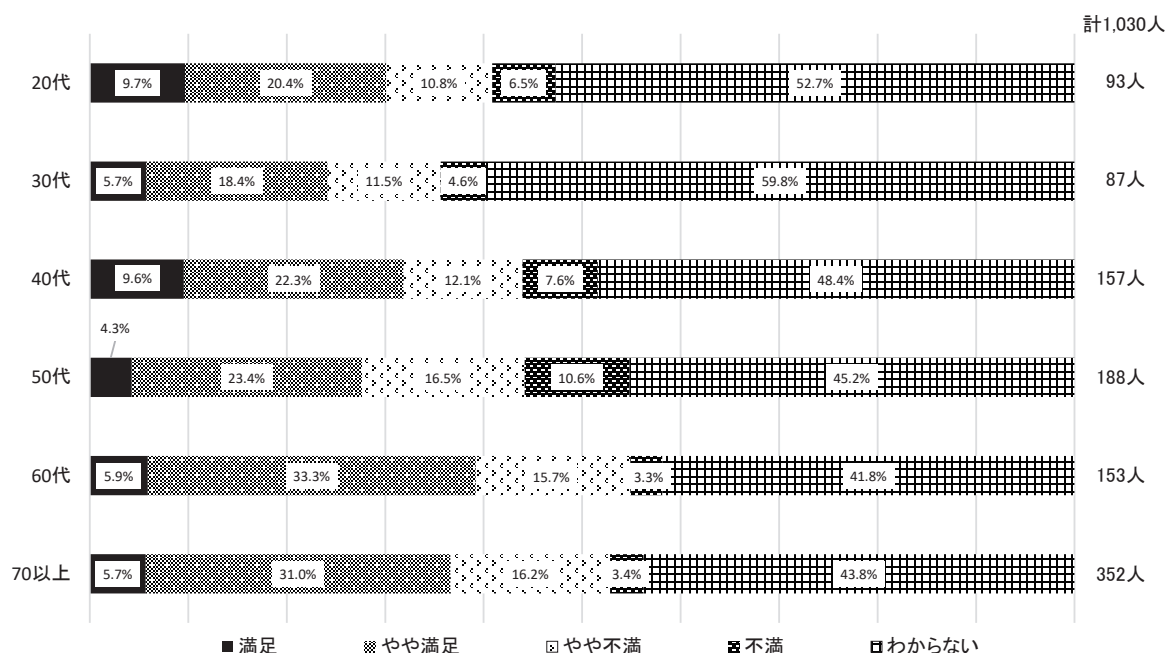
[性別]

地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組に満足していると答えた人は、男性が 33.0%、女性が 33.8%と男女間で差は見られませんでした。



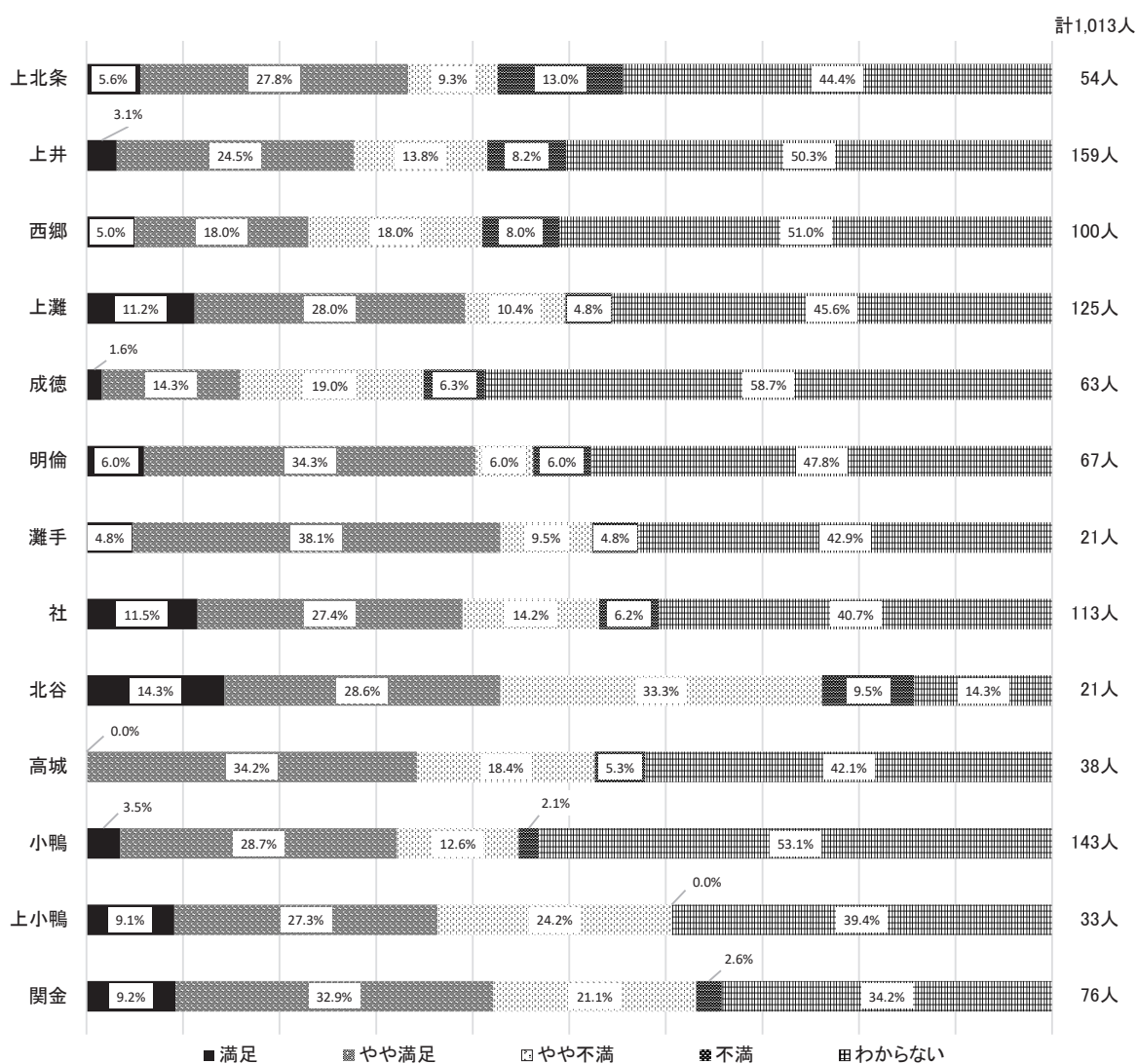
[年代別]

地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も20%～30%台という結果になっています。



[地区別]

地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組に満足していると答えた人は、地区ごとに10%～40%台とバラつきがある中、灘手地区と北谷地区は最も高い42.9%という結果になっています。

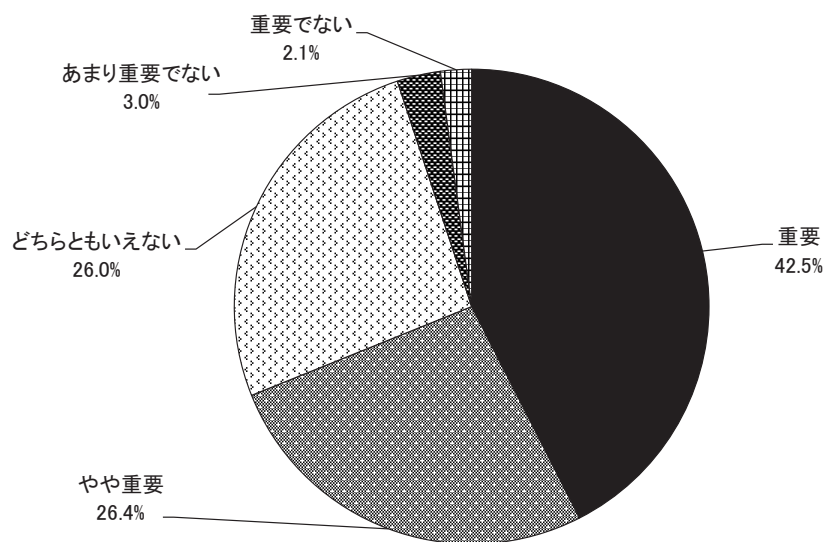


問39-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

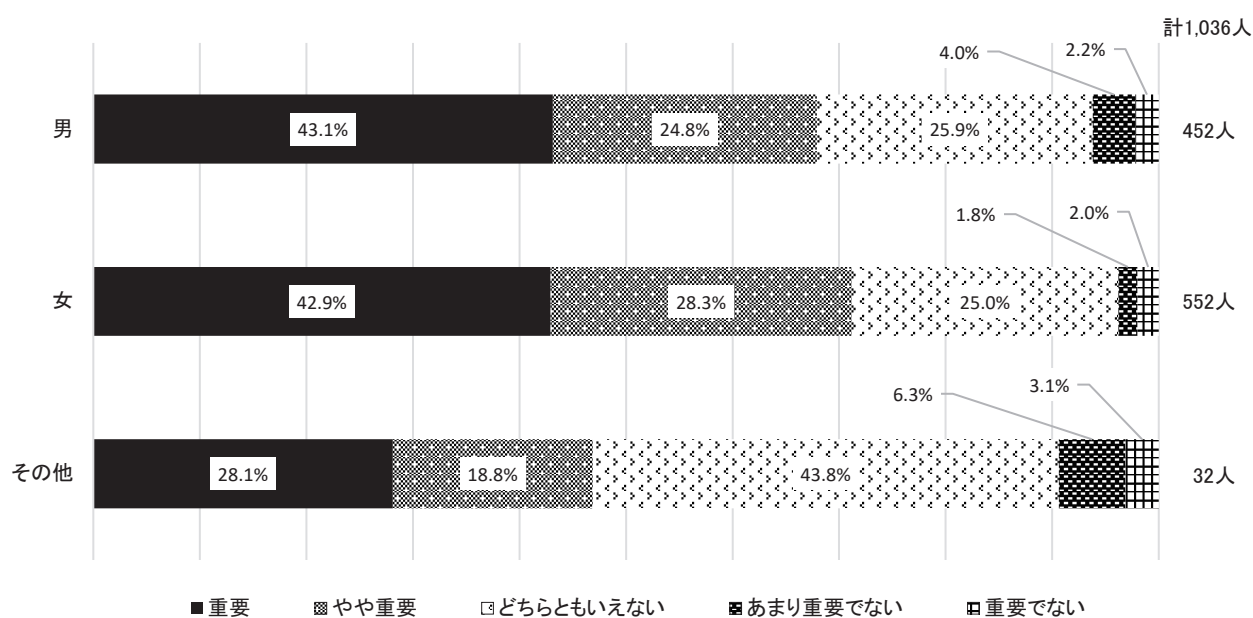
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は68.9%（昨年65.3%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は31.1%（昨年34.7%）という結果になっています。



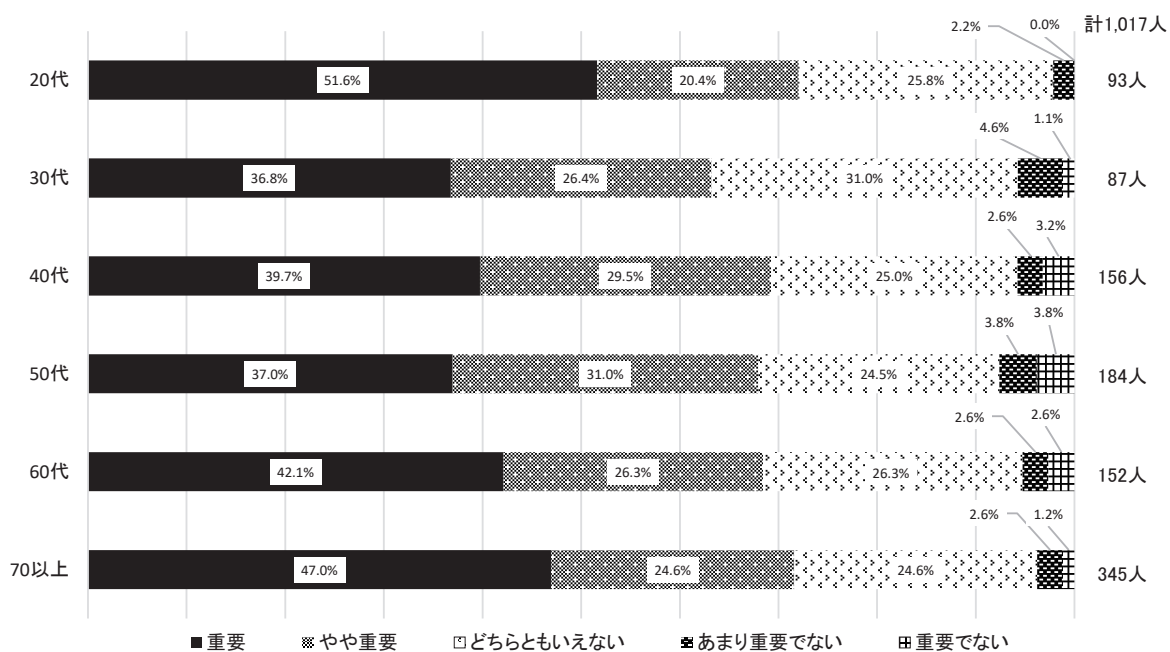
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が67.9%、女性が71.2%と男女間で大きな差は見られませんでした。



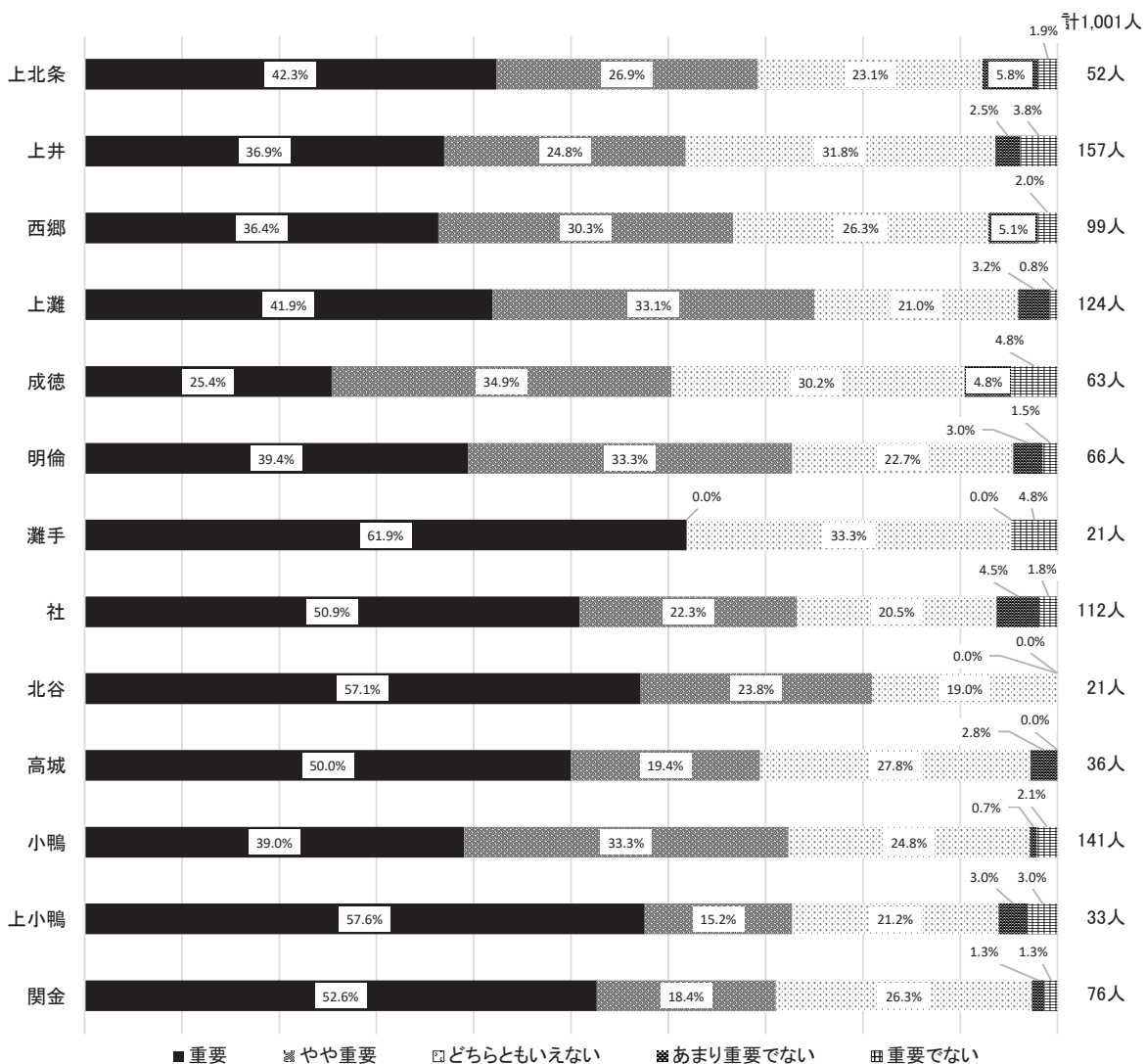
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も 60%～70%台という結果になっています。

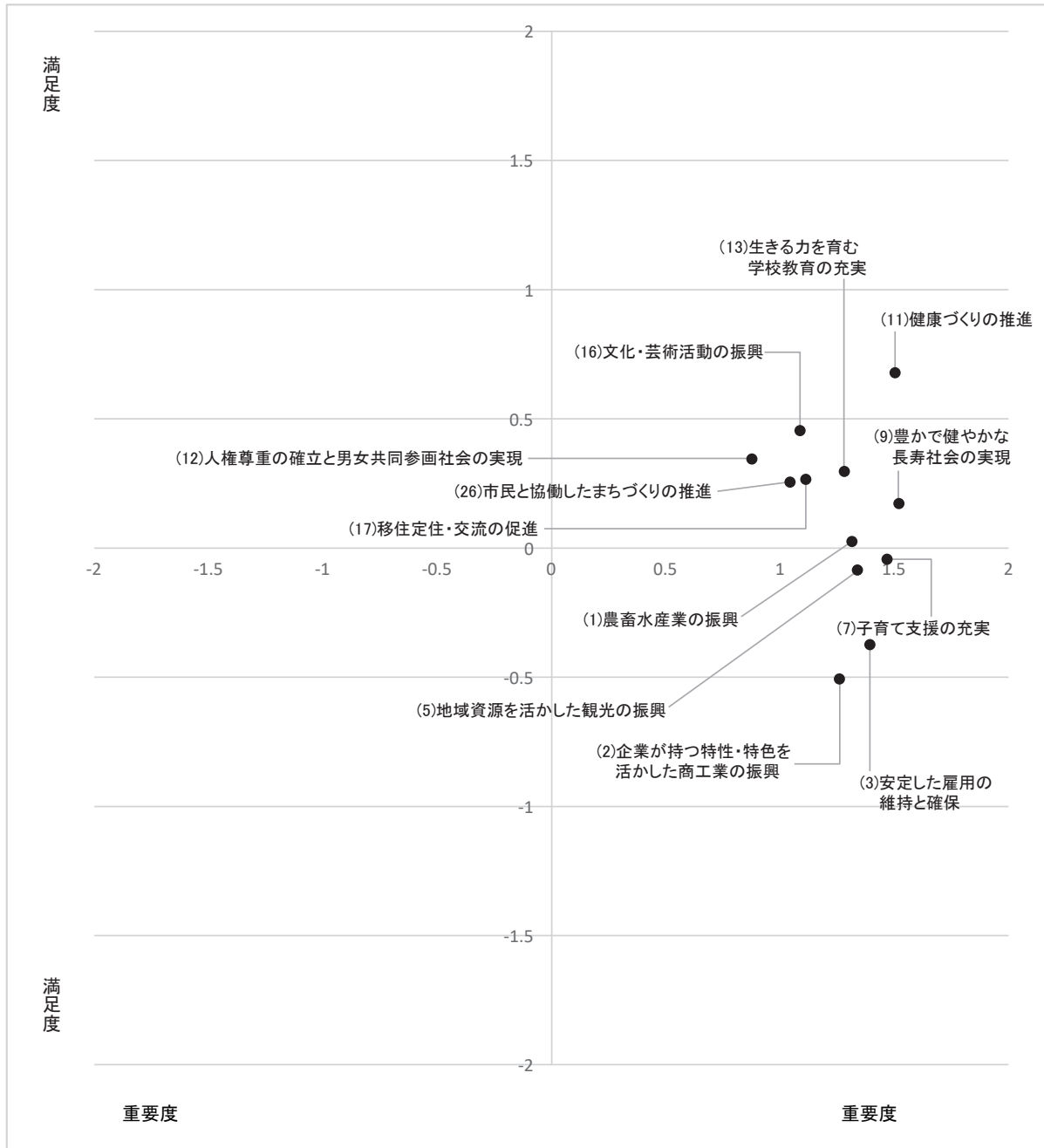


[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、地区ごとに 60%～70%台とバラつきがある中、北谷地区は 80.9%という最も高い結果になっています。



倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について



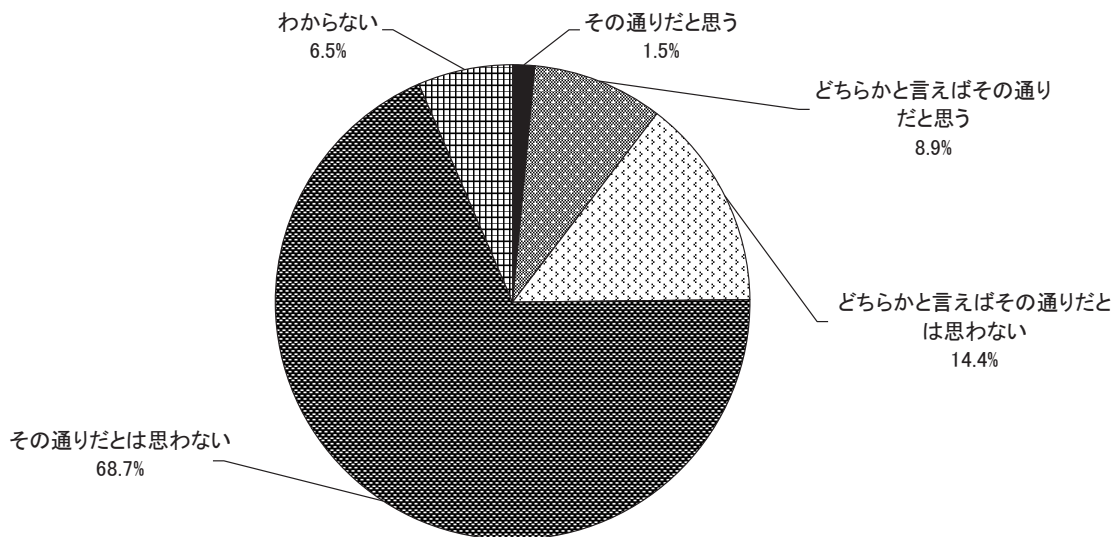
(4) 人権について

問40 あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。

1. その通りだと思う
2. どちらかと言えばその通りだと思う
3. どちらかと言えばその通りだとは思わない
4. その通りだとは思わない
5. わからない

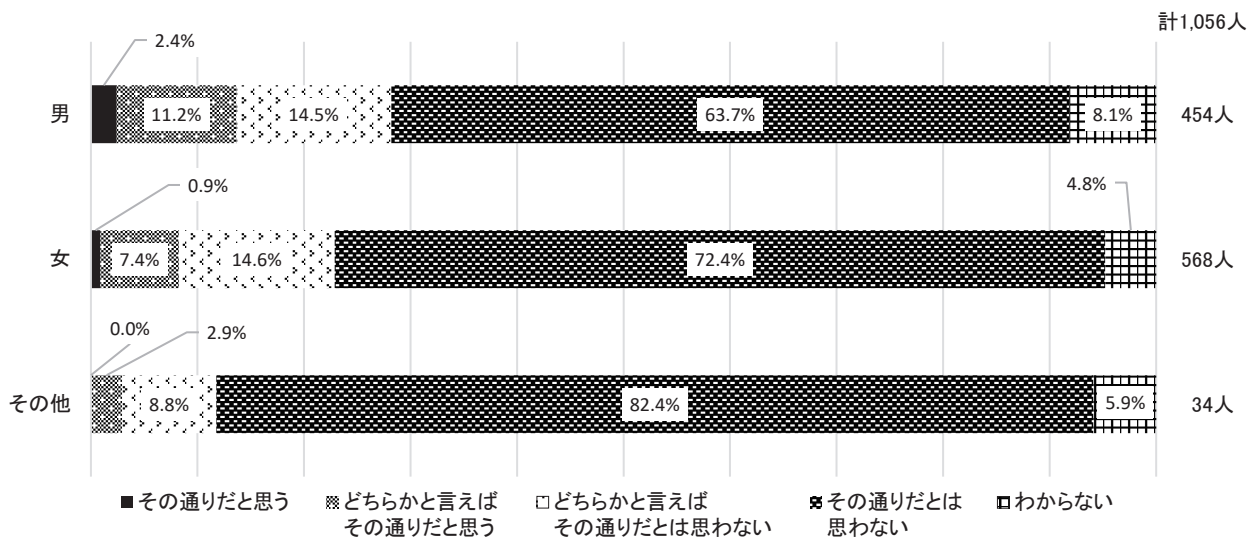
[全体]

「3. どちらかと言えばその通りとは思わない」「4. その通りとは思わない」と答えた人は 83.1% (昨年 85.5%) で、「1. その通りだと思う」「2. どちらかと言えばその通りと思う」と答えた人は 10.4% (昨年 8.6%) という結果になっています。



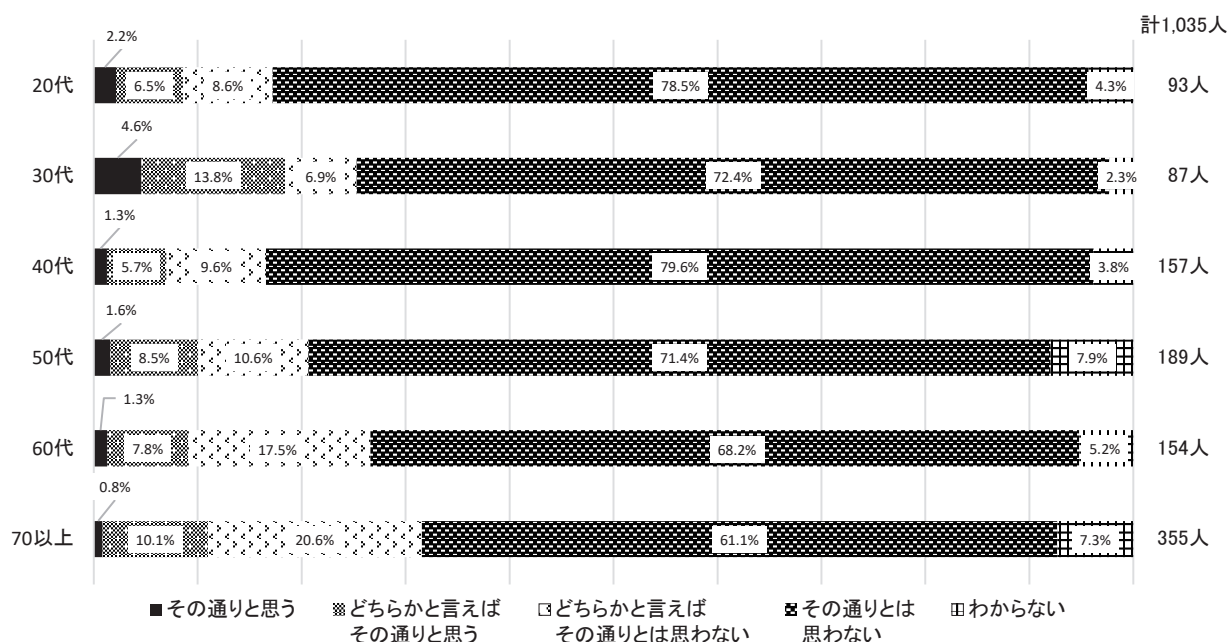
[性別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、男性が 78.2%、女性が 87.0%と女性がやや高い結果となっています。



[年代別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、ほとんどの年代で 80% を超える高い結果になっています。



[地区別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、いずれの地区も 70%～90% 台という結果になっています。

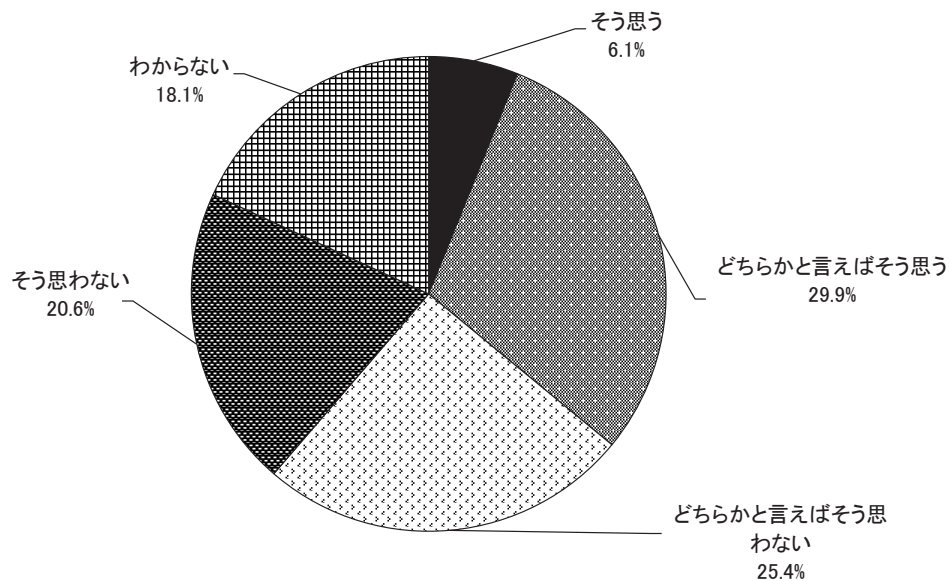


問41 あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

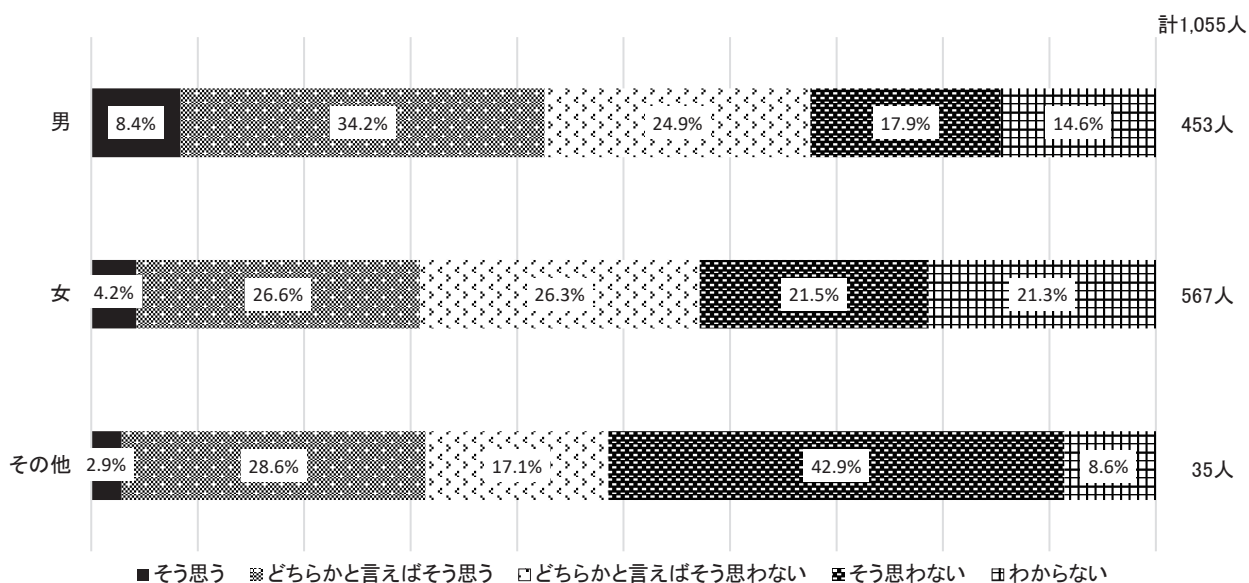
〔全体〕

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は 36.0%（昨年 33.8%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は 46.0%（昨年 50.1%）という結果になっています。



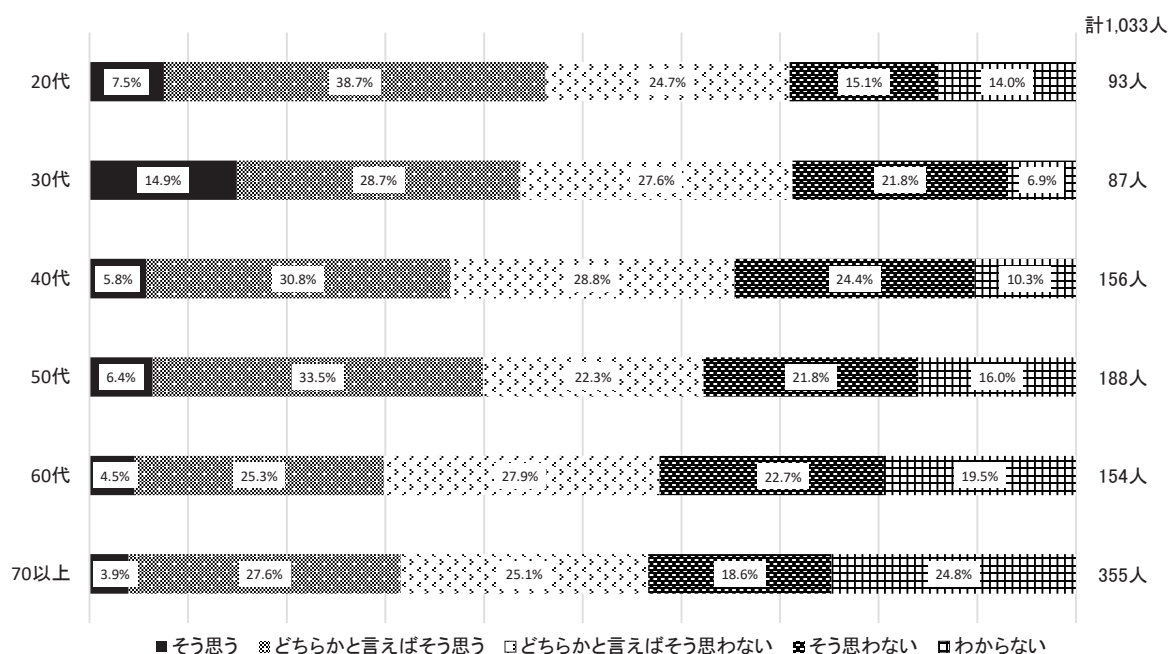
〔性別〕

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、男性が 42.6%、女性が 30.8%と男性が高い結果になっています。



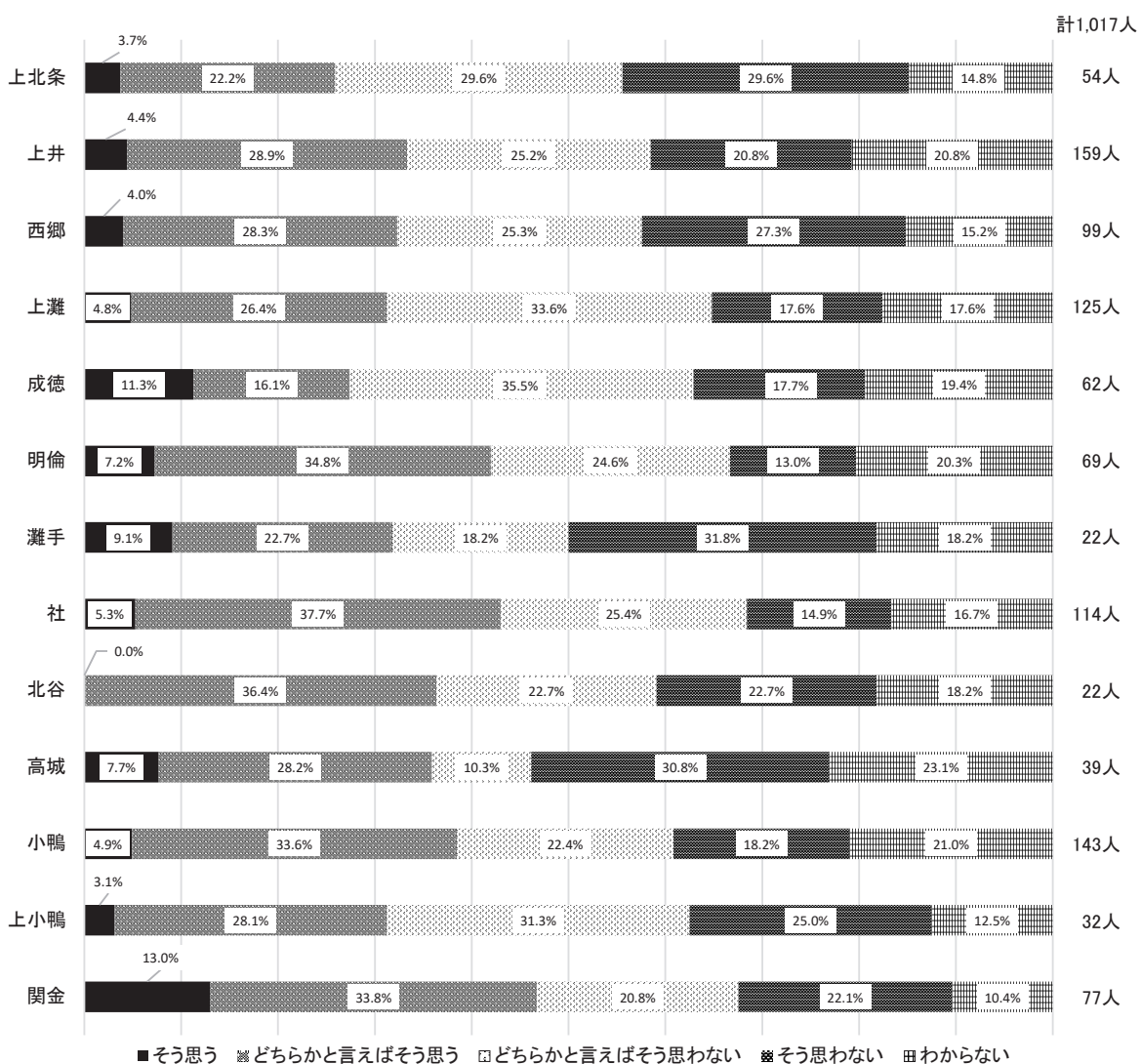
[年代別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、20%～40%台とバラつきがあり、20代が最も高い46.2%という結果になっています。



[地区別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、地区ごとにバラつきがあり、関金地区は最も高い46.8%という結果になっています。

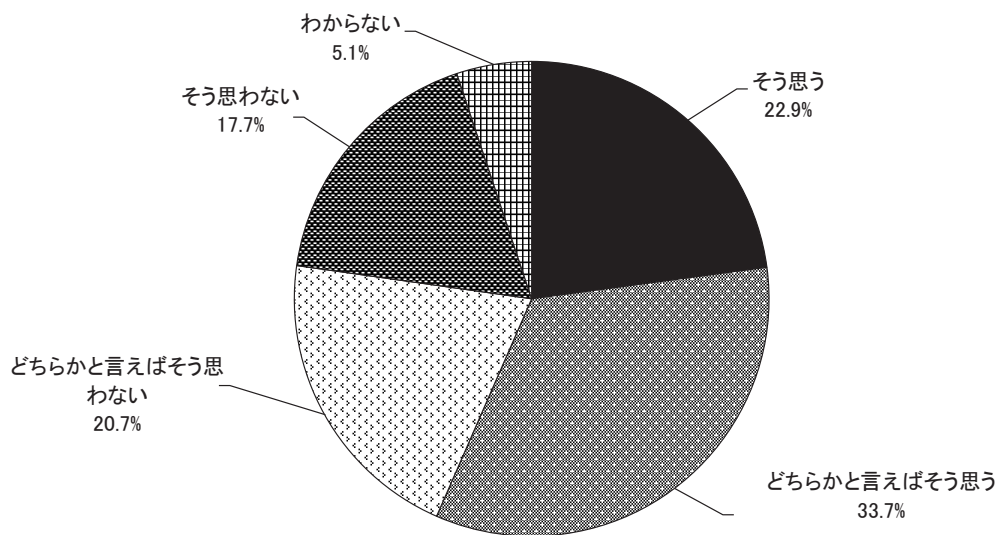


問42 2人以上の世帯の方にお伺いします。あなたの家庭では、男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

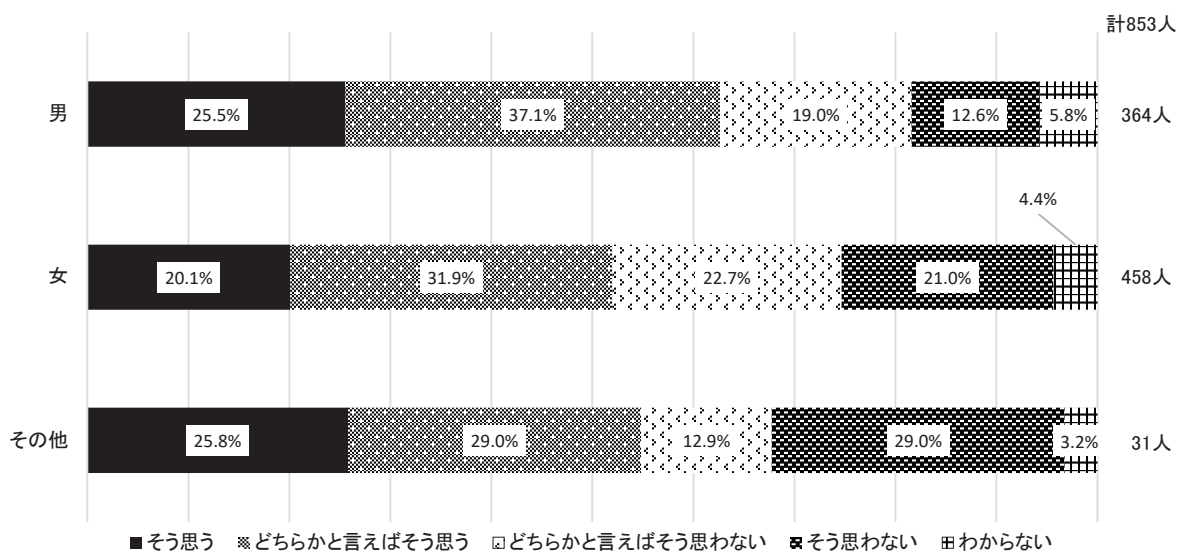
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は56.6%（昨年50.0%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は38.4%（昨年43.4%）という結果になっています。



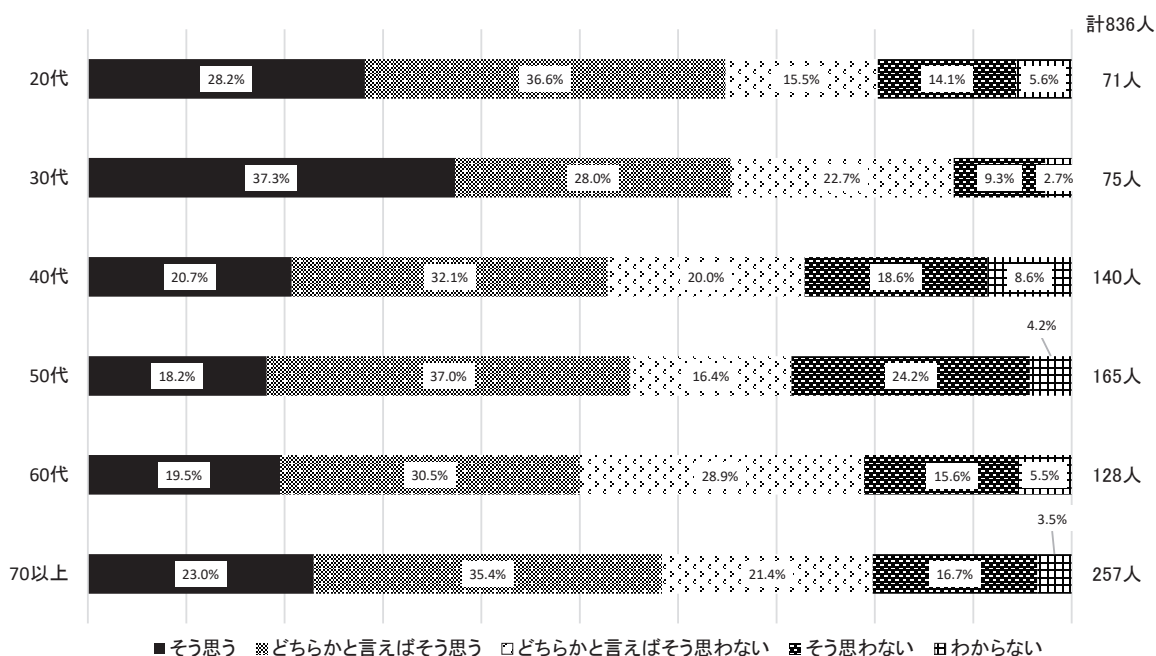
[性別]

家庭で男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると答えた人は、男性が62.6%、女性が52.0%と男性が高い結果になっています。



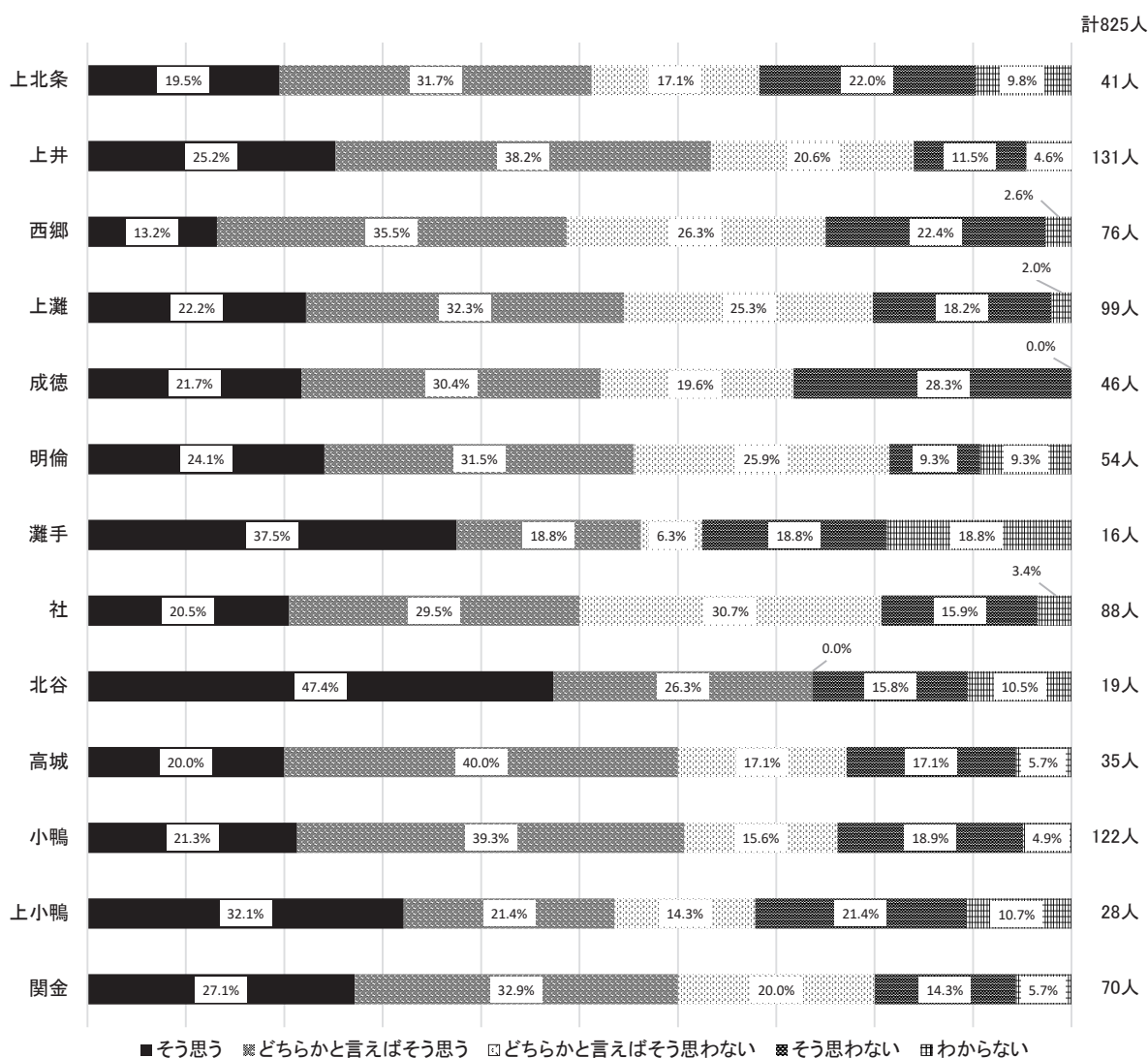
[年代別]

家庭で男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると答えた人は、いずれの年代も 50%～60%台という結果になっています。



[地区別]

家庭で男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると答えた人は、地区ごとにバラつきがあり、北谷地区は 73.7%、西郷地区は 48.7%という結果になっています。

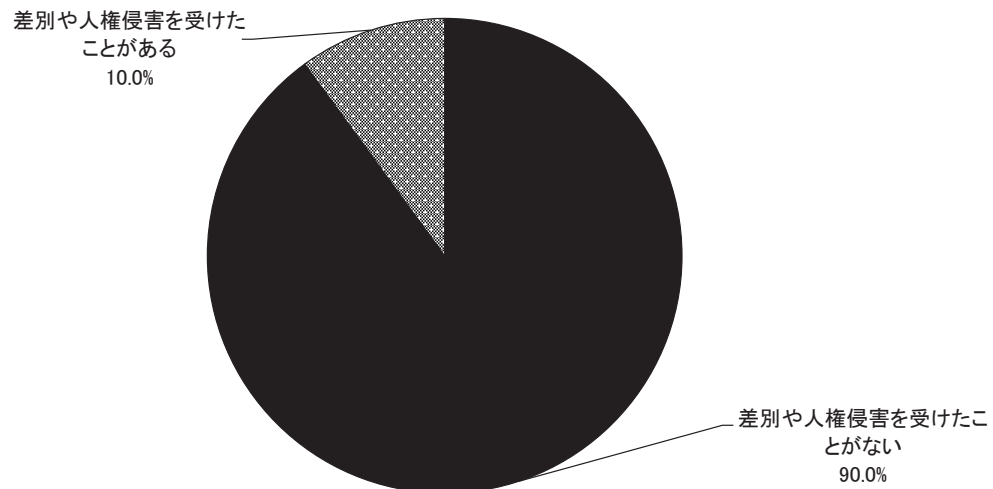


問43 あなたは、過去5年間に差別や人権侵害を受けたことがありますか。

1. 差別や人権侵害を受けたことがある
2. 差別や人権侵害を受けたことがない

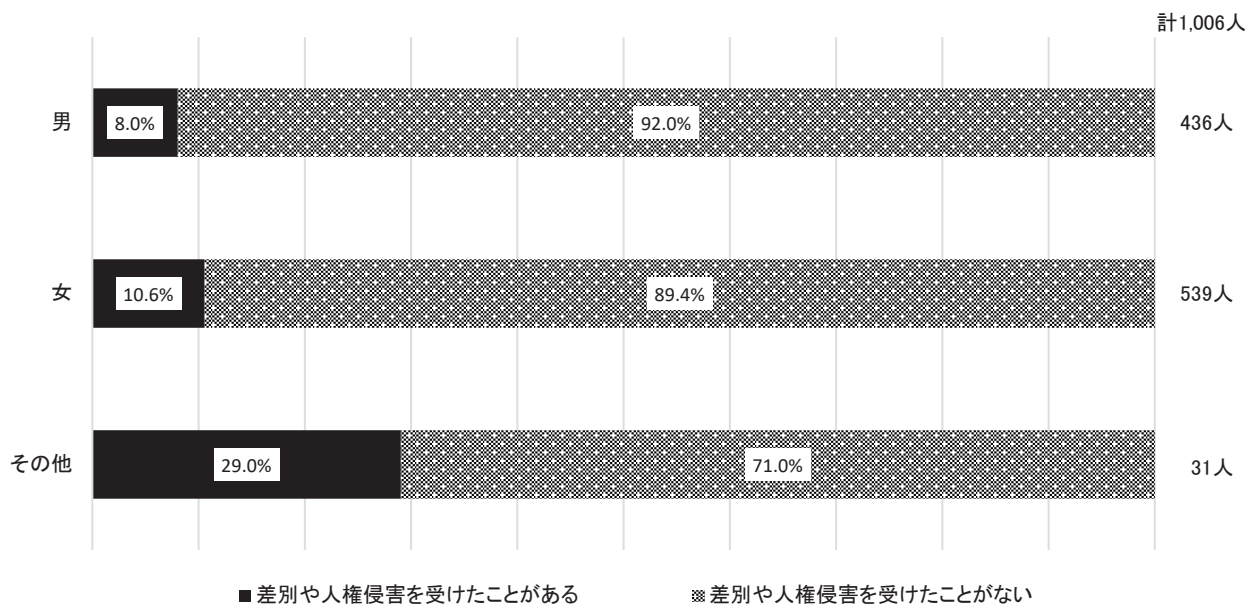
[全体]

「1. 差別や人権侵害を受けたことがある」と答えた人は10.0% (昨年 13.0%) で、「2. 差別や人権侵害を受けたことがない」と答えた人は90.0 (昨年 87.0%) という結果になっています。



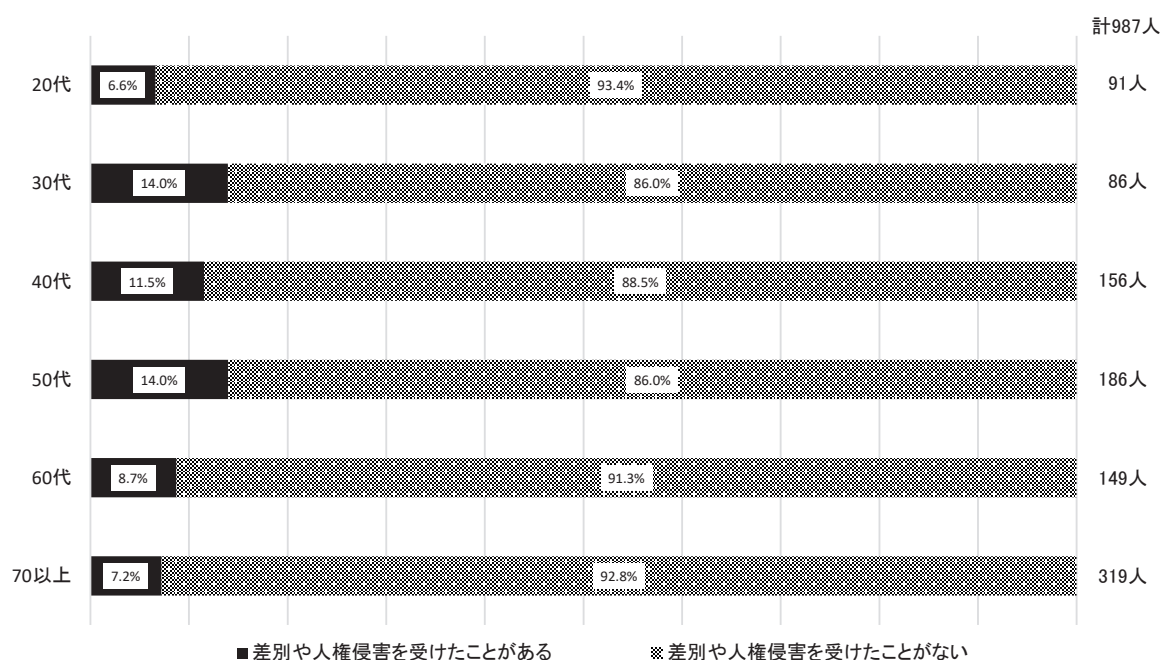
[性別]

過去5年間に自分の人権が侵害されたと感じたことがあると答えた人は、男性が8.0%、女性が10.6%と男女間に大きな差は見られませんでした。



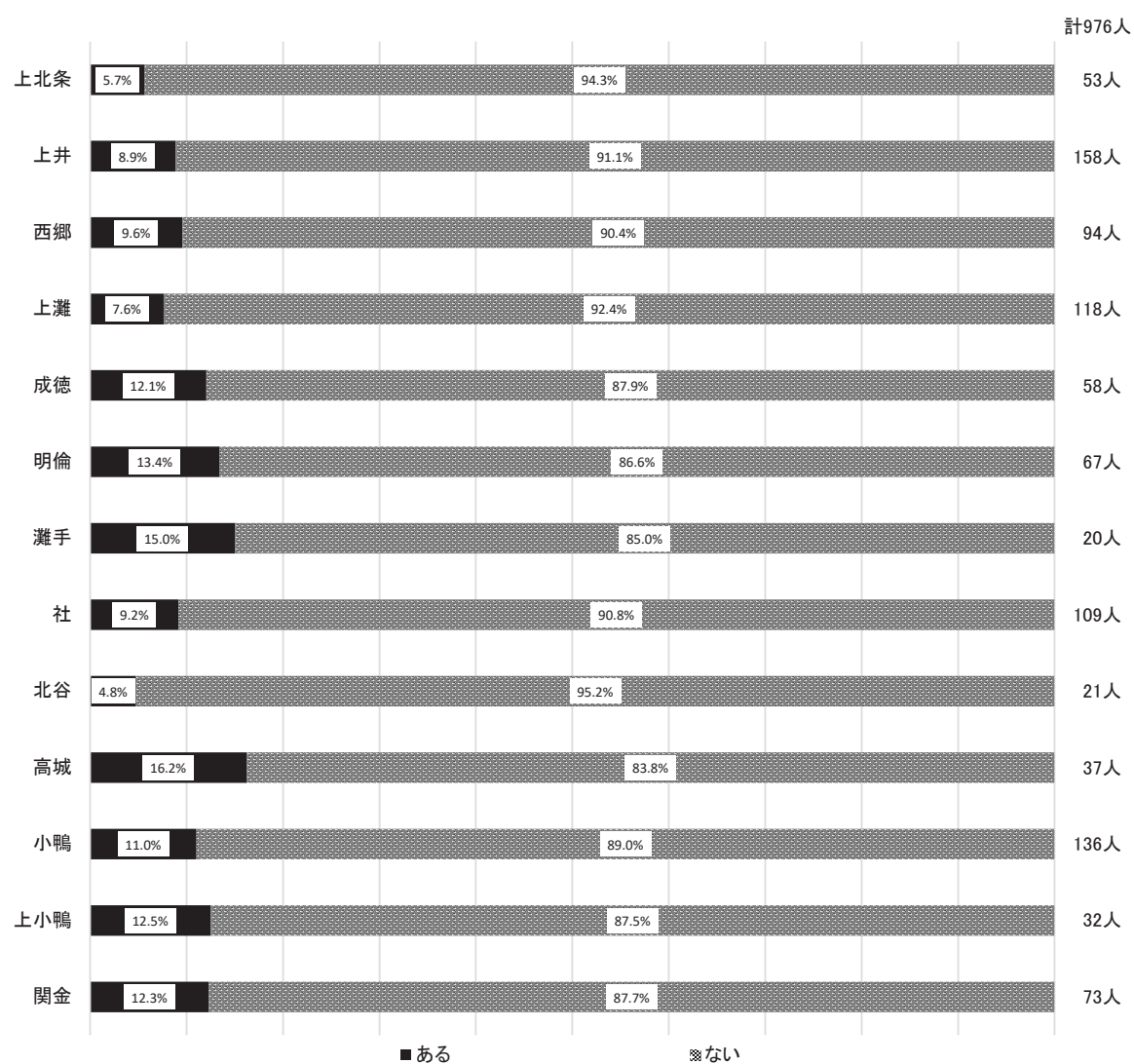
[年代別]

過去5年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、いずれの年代も0%～10%台という結果になっています。



[地区別]

過去5年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、いずれの地区も0%～10%台という結果になっています。

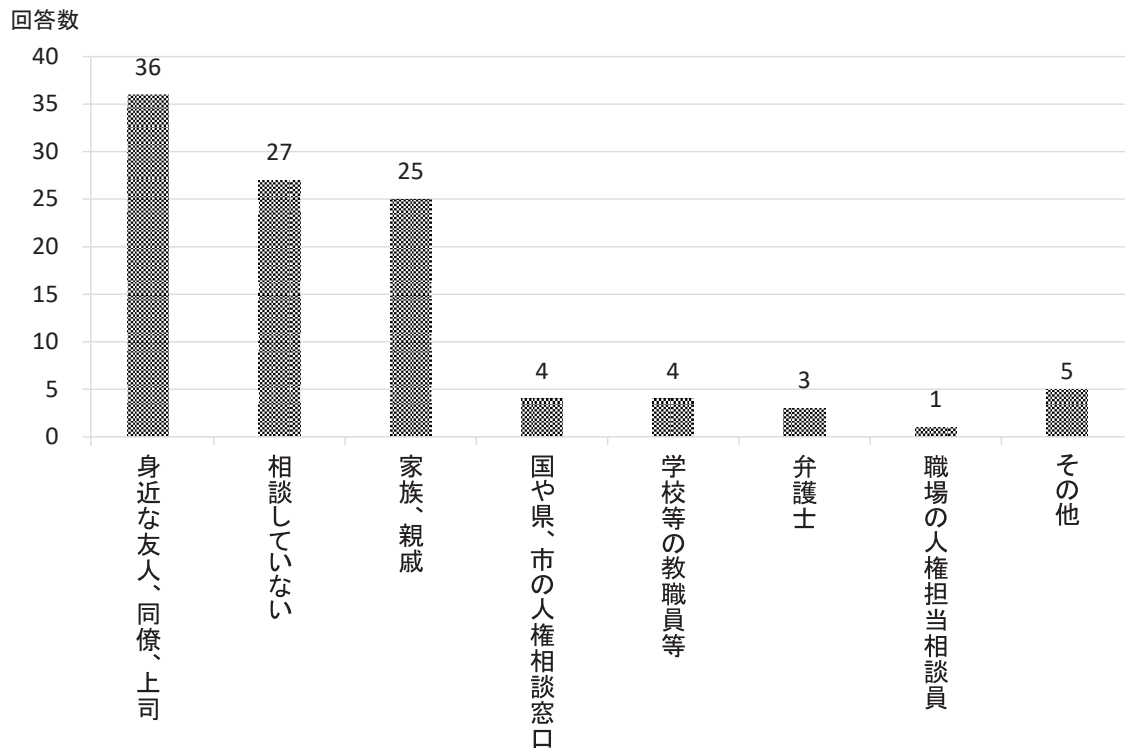


問43-② 受けたことがある場合、どのような人に相談しましたか。(複数回答可)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 身近な友人、同僚、上司 | 2. 家族、親戚 |
| 3. 職場の人権担当相談員 | 4. 学校等の教職員等 |
| 5. 弁護士 | 6. 国や県、市の人権相談窓口 |
| 7. 相談していない | 8. その他 |

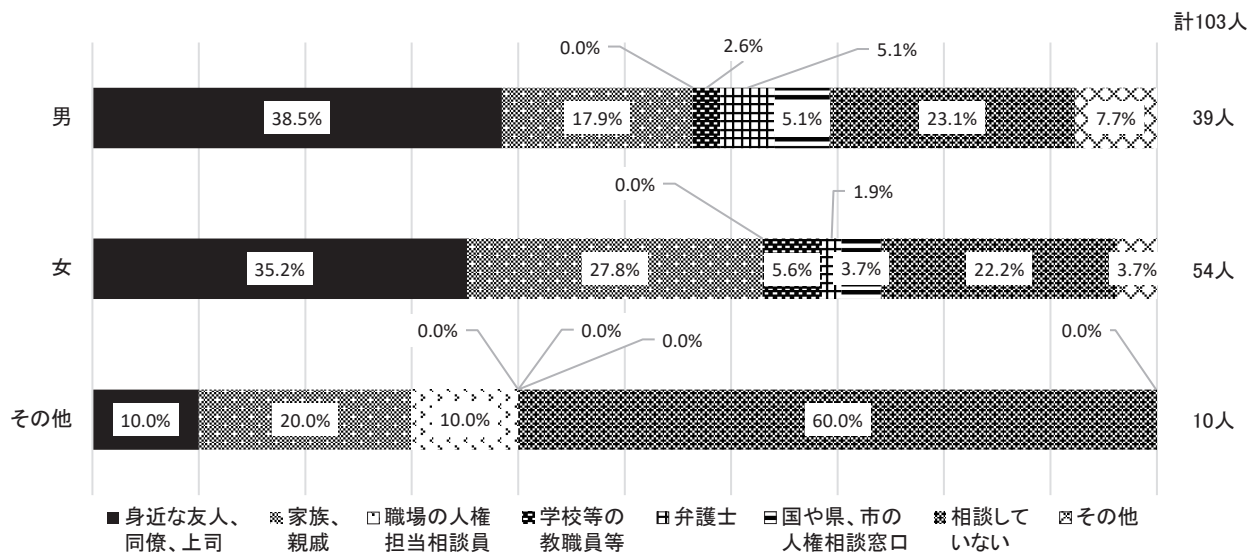
[全体]

人権侵害を受けたことがある場合、どのような人に相談したかについては、延べ回答数 105 件中、「身近な友人、同僚、上司」との答えが 36 件、「相談していない」との答えが 27 件という結果となっています。



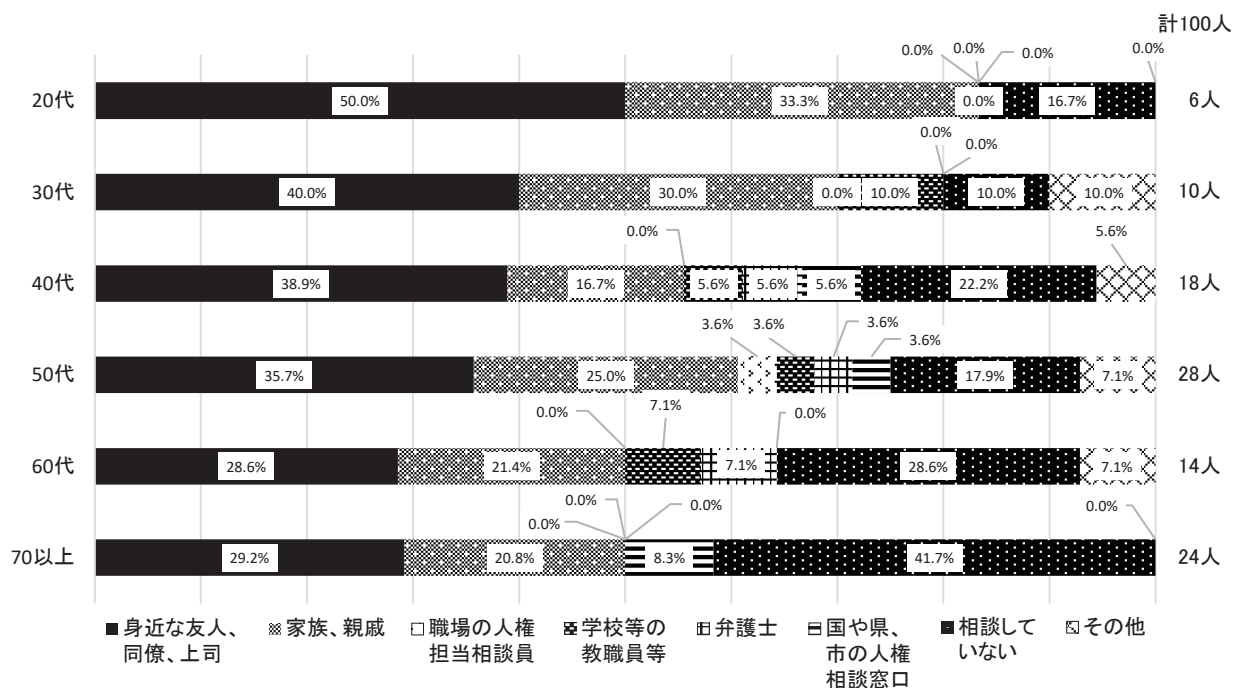
[性別]

人権侵害を相談した人については、男女ともに「身近な友人、同僚、上司」と答えた人が多い結果になっています。



[年代別]

人権侵害を相談した人については、年代ごとにバラつきがあり、いずれの年代も「身近な友人、同僚、上司」と答えた人が多く、70歳以上の方は「相談していない」と答えた方が多いという結果になっています。



～その他人権侵害を相談した人について～

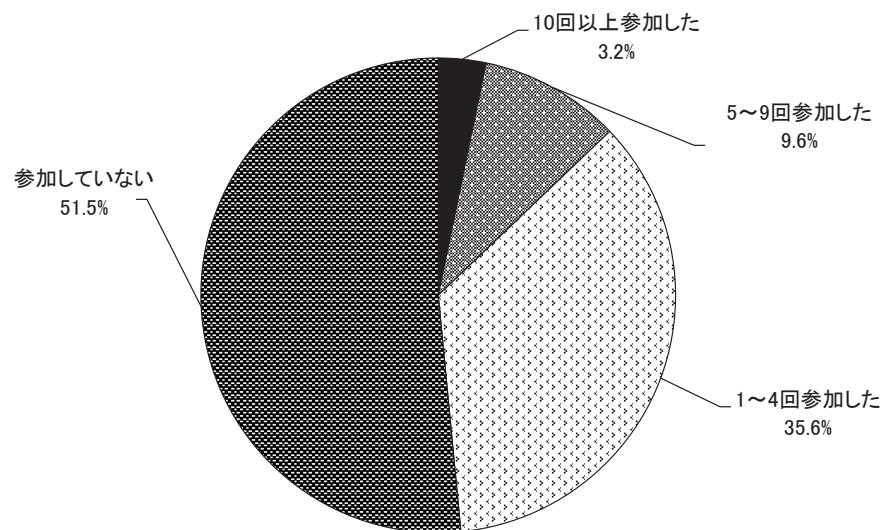
・ ふくし団体
・ 近所の人
・ 精神科
・ 医療機関

問44 あなたは、過去5年間に人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことはありますか。

1. 10回以上参加した
2. 5～9回参加した
3. 1～4回参加した
4. 参加していない

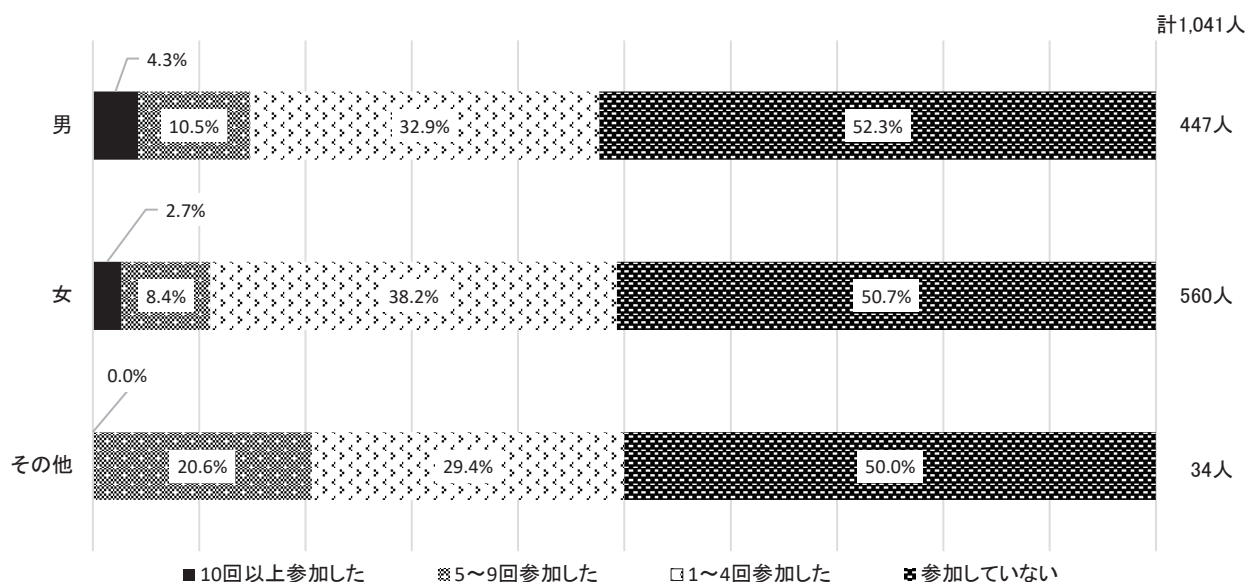
[全体]

「1回以上参加したことがある」と答えた人は48.4%（昨年49.8%）で、「4. 参加していない」と答えた人は51.5%（昨年50.2%）という結果になっています。



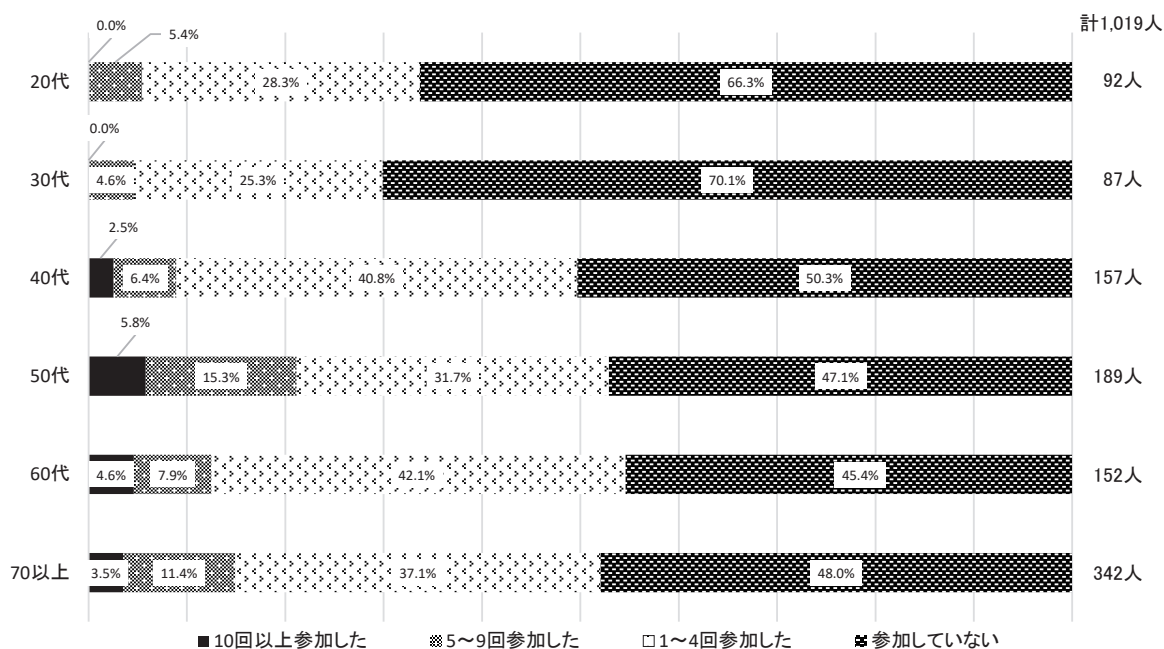
[性別]

過去5年間で人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことのあつた人は、男性が47.7%、女性が49.3%と男女間に差は見られませんでした。



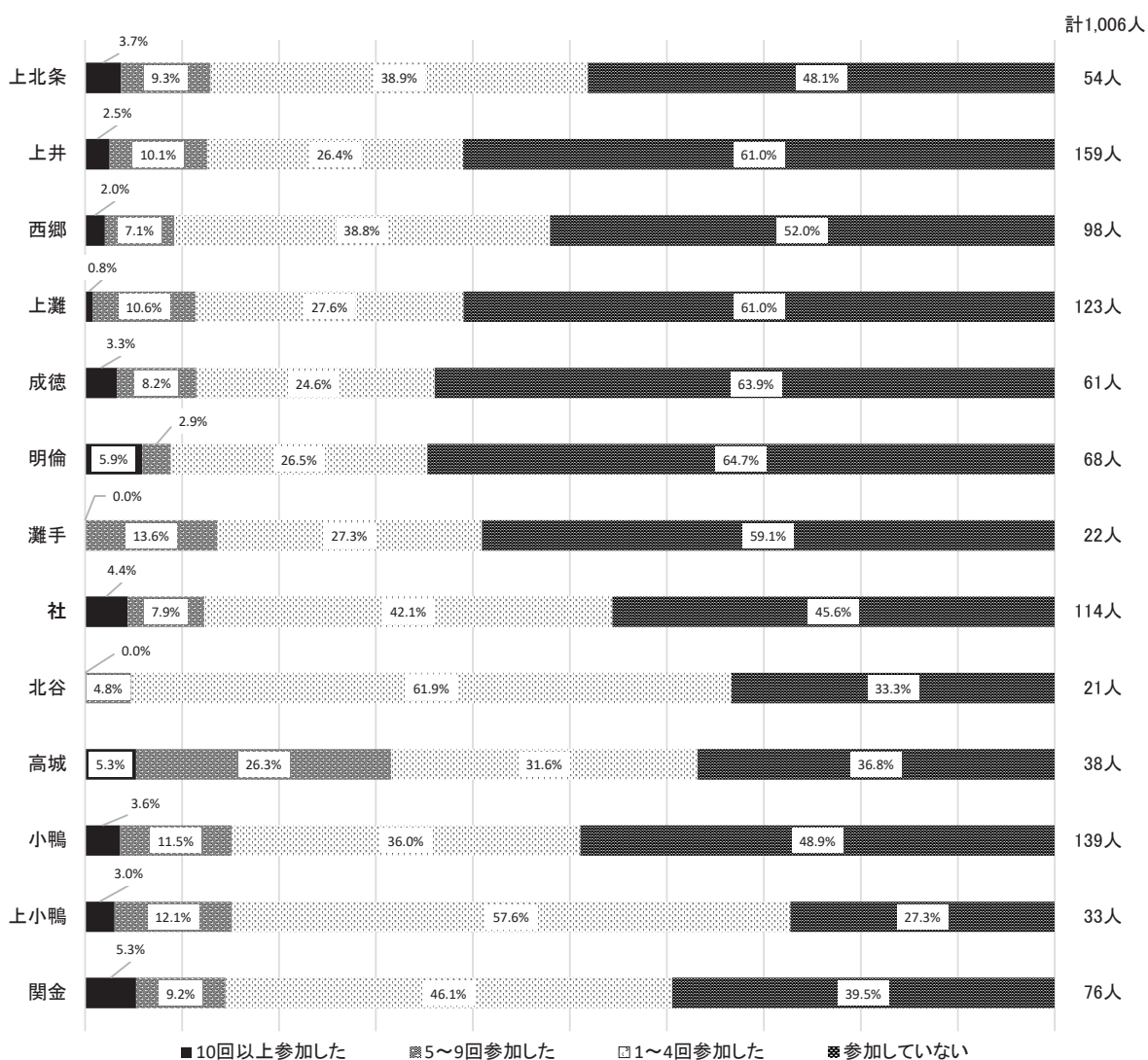
[年代別]

過去５年間で人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことがある人は、年代ごとに30%～50%台とバラつきがあり、60代は54.6%であるのに対して、30代は29.9%という結果になっています。



[地区別]

過去５年間で人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことがある人は、地区ごとに30%～70%台とバラつきがある中、上小鴨地区が最も高い72.7%という結果になっています。

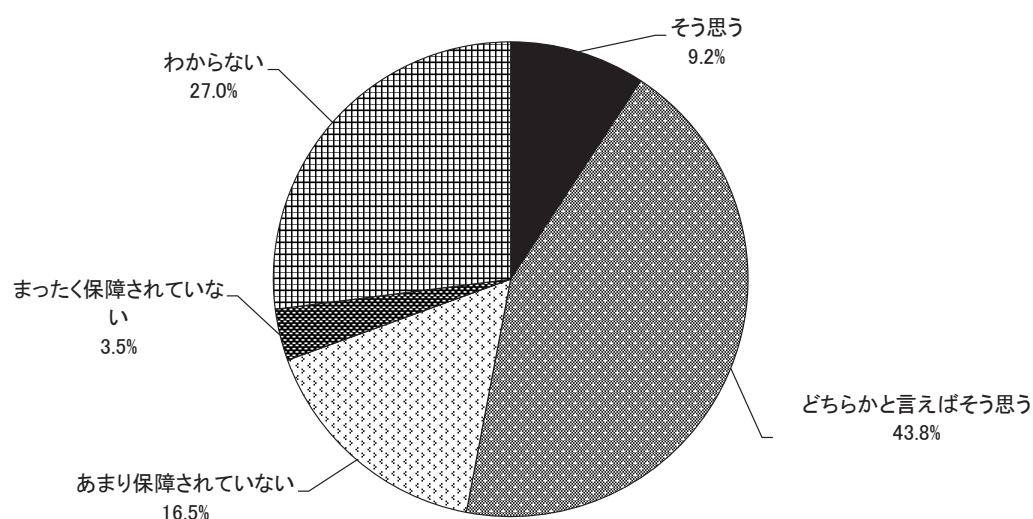


問45 あなたは、職場や学校、地域など身近なところで、人権が十分に保障されていると感じていますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. あまり保障されていない
4. まったく保障されていない
5. わからない

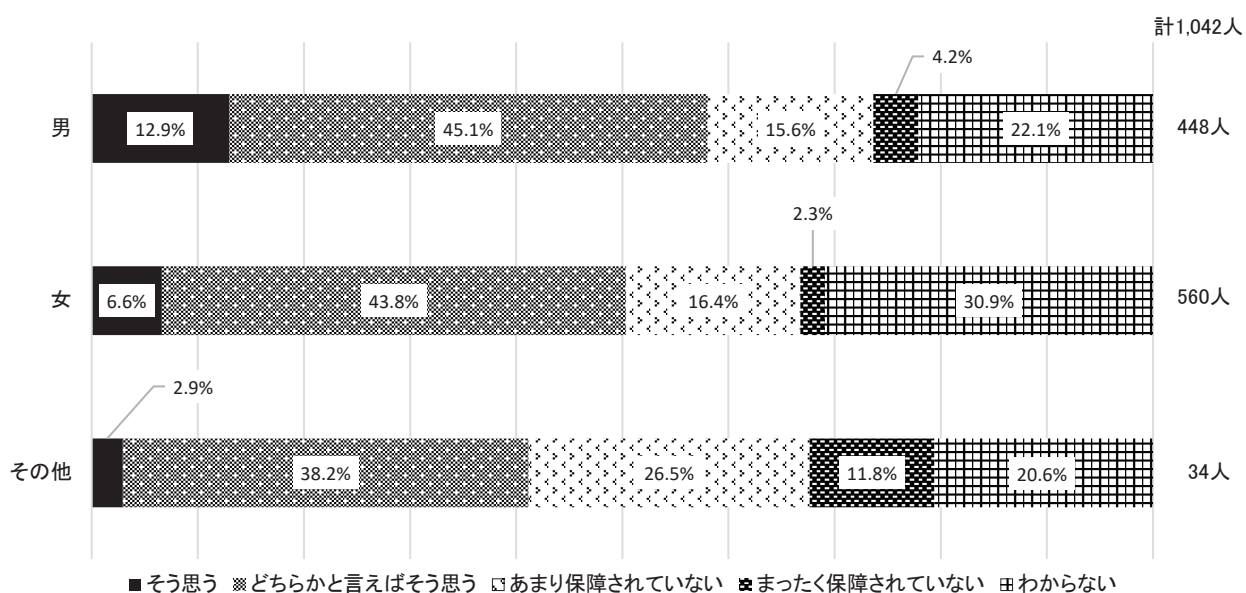
〔全体〕

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は 53.0% (昨年 47.6%) で、「3. あまり保障されていない」「4. まったく保障されていない」と答えた人は 20.0% (昨年 26.7%) という結果になっています。



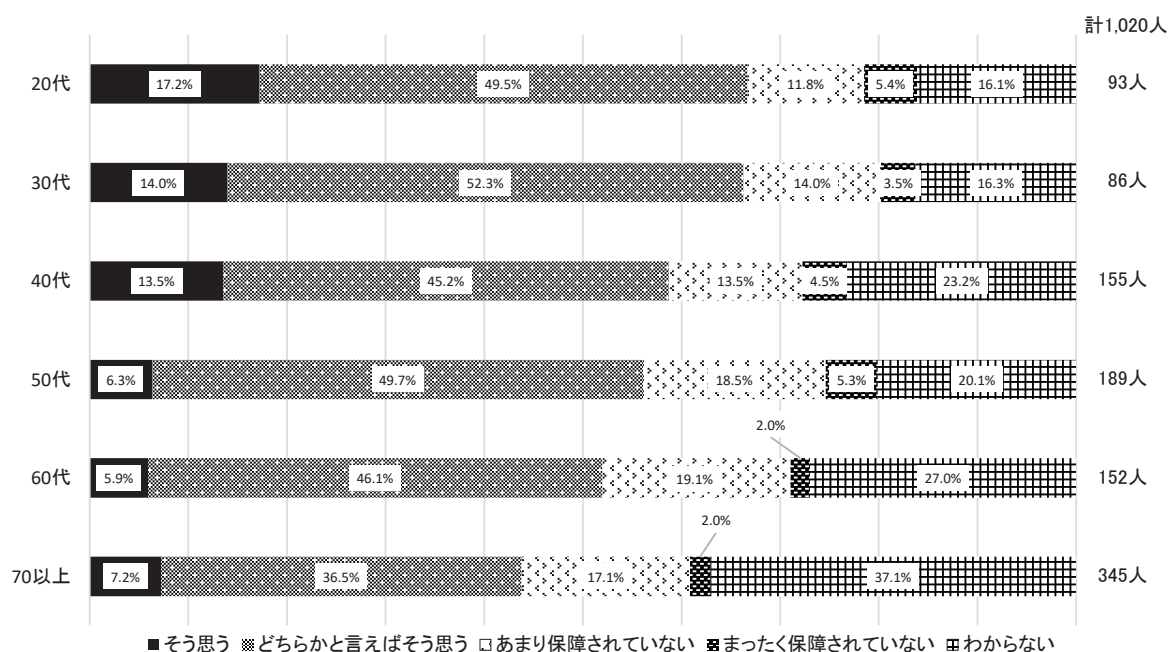
〔性別〕

職場や学校、地域など身近なところで人権が保障されていると思うと答えた人は、男性が 58.0%、女性が 50.4%と男性がやや高い結果になっています。



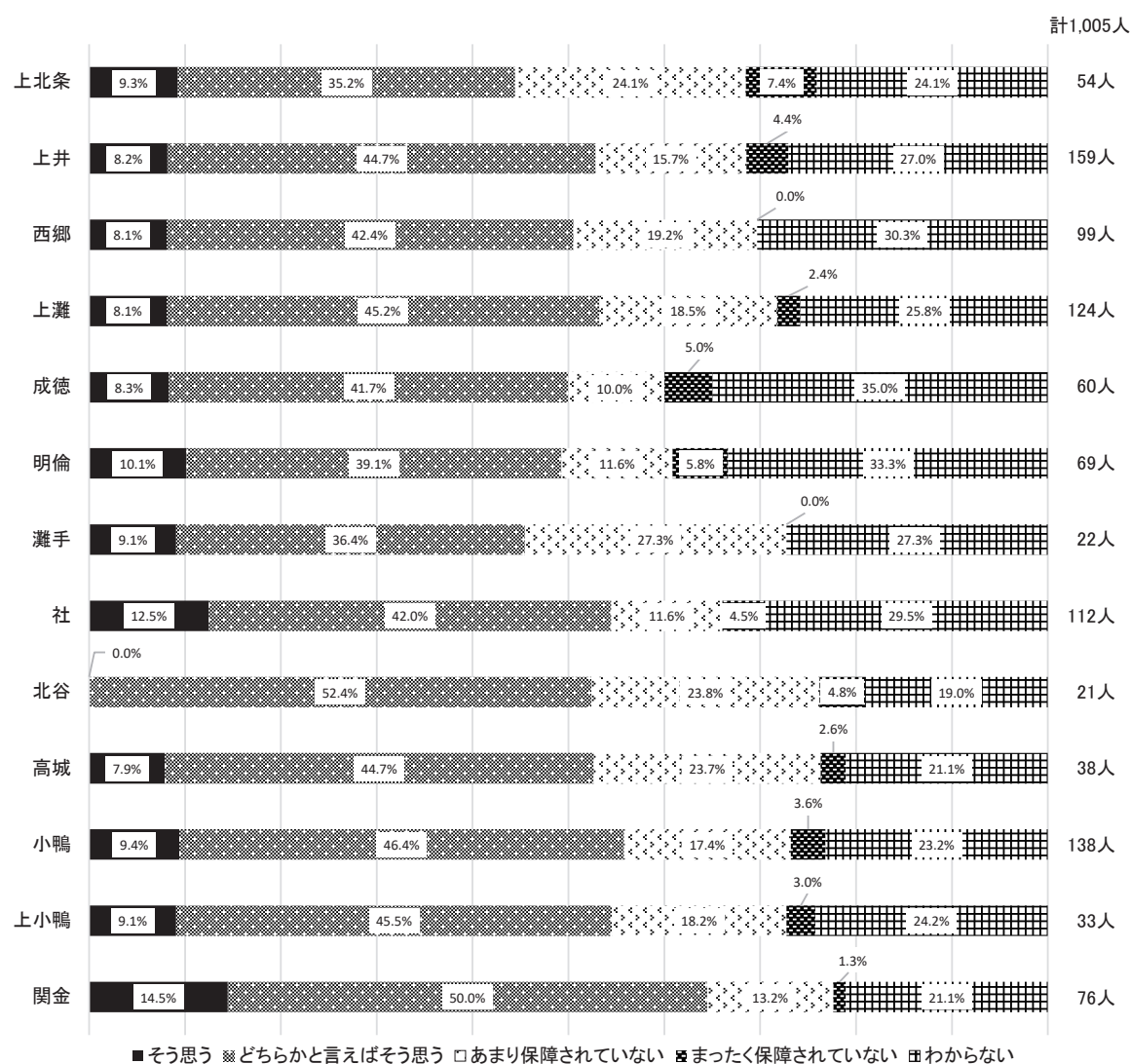
[年代別]

職場や学校、地域など身近なところで人権が保障されていると思うと答えた人は、年代が低くなるほど高くなる傾向があり、20代は66.7%と最も高い結果になっています。



[地区別]

職場や学校、地域など身近なところで人権が保障されていると思うと答えた人は、地区ごとにバラつきがあり、関金地区は64.5%と最も高い結果になっています。

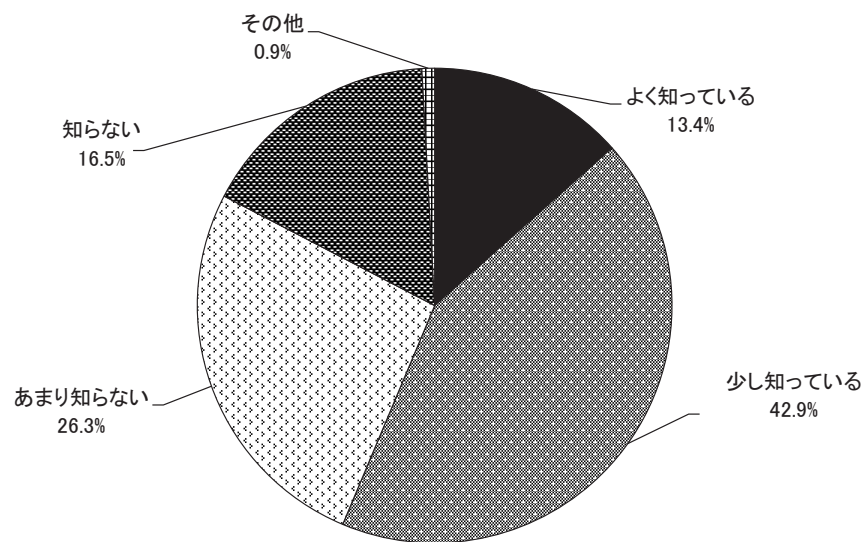


問46 あなたは、同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実（就職・結婚差別・差別発言・落書き・インターネット上の書き込み等）についてどのくらい知っていますか。

1. よく知っている
2. 少し知っている
3. あまり知らない
4. 知らない
5. その他

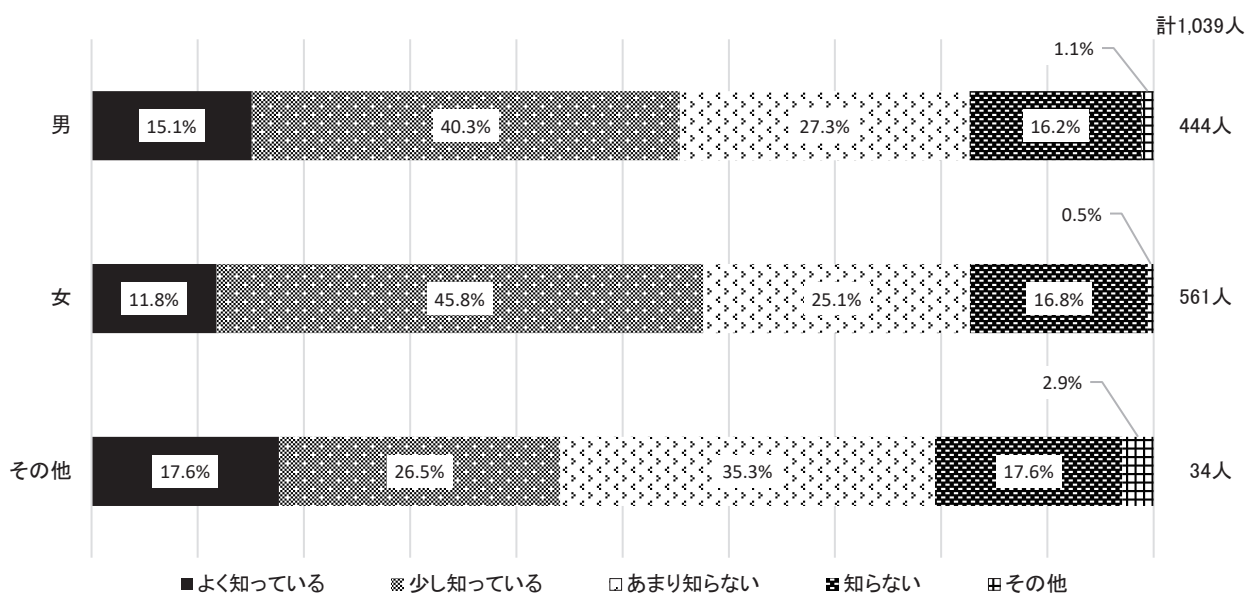
[全体]

「1. よく知っている」「2. 少し知っている」と答えた人は56.3%（昨年61.6%）で、「3. あまり知らない」「4. 知らない」と答えた人は42.8%（昨年37.0%）という結果になっています。



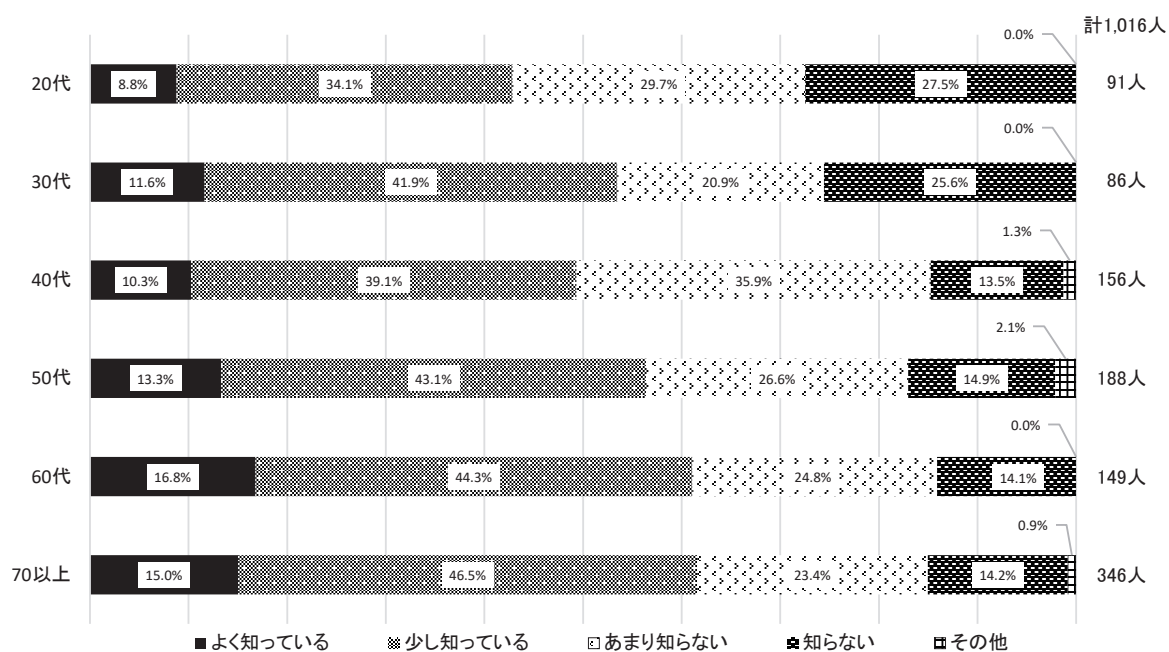
[性別]

同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実を知っていると答えた人は、男性が55.4%、女性が57.6%と男女間に差は見られませんでした。



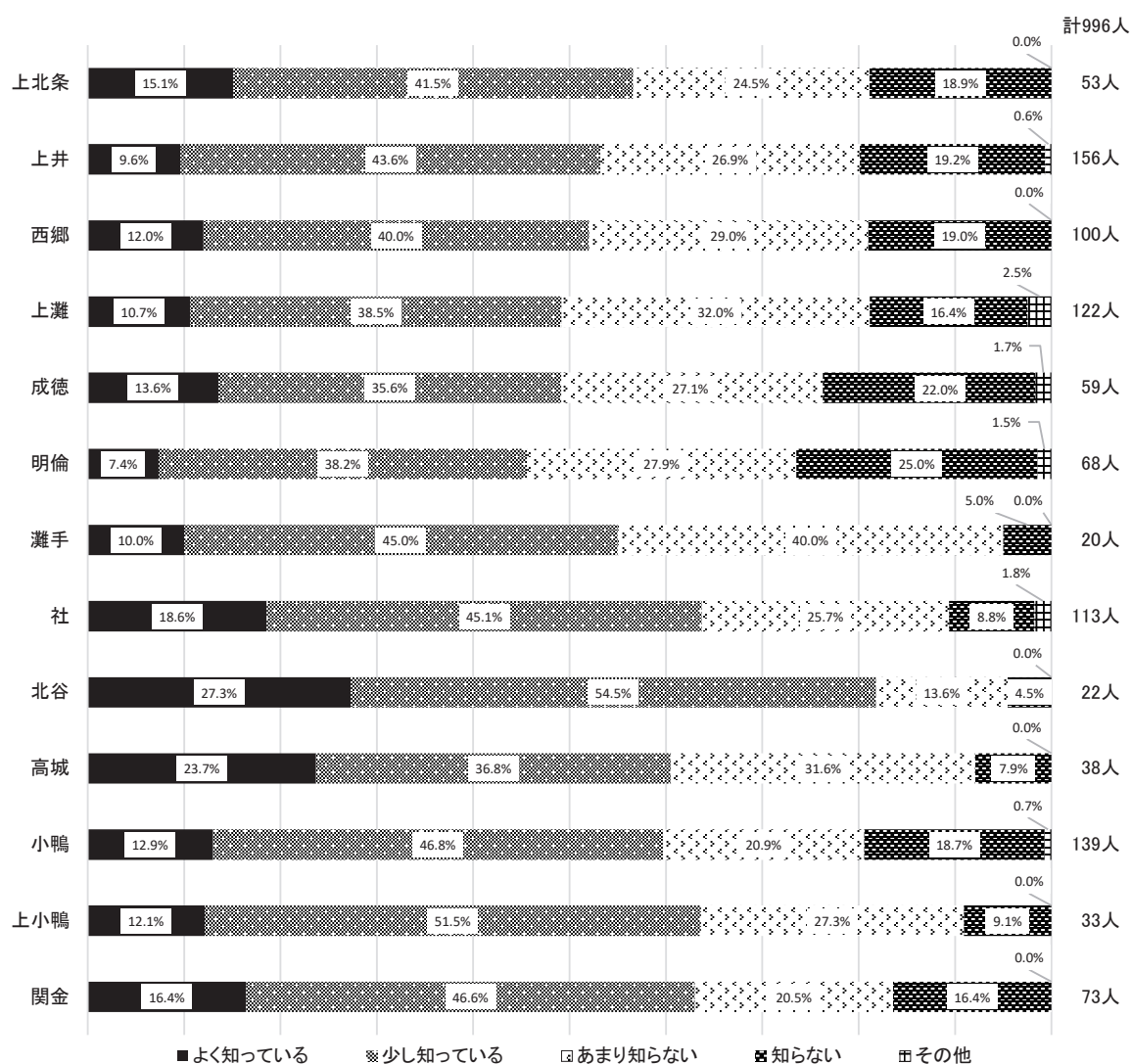
[年代別]

同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実を知っていると答えた人は、年代ごとに40%～60%台とバラつきがあり、70歳以上は61.5%と最も高い結果になっています。



[地区別]

同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実を知っていると答えた人は、40%～80%台と地区ごとにバラつきがあり、北谷地区は81.8%と最も高い結果になっています。



～同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実について知っているかという質問に対してその他の意見～

・ 分かる範囲で知っている
・ まあまあ知っている（少しではないが“よく”とまでは自信なし）
・ 知る必要がない
・ あまり深く考えない
・ 歴史、教育が正確な情報だとは思えない。

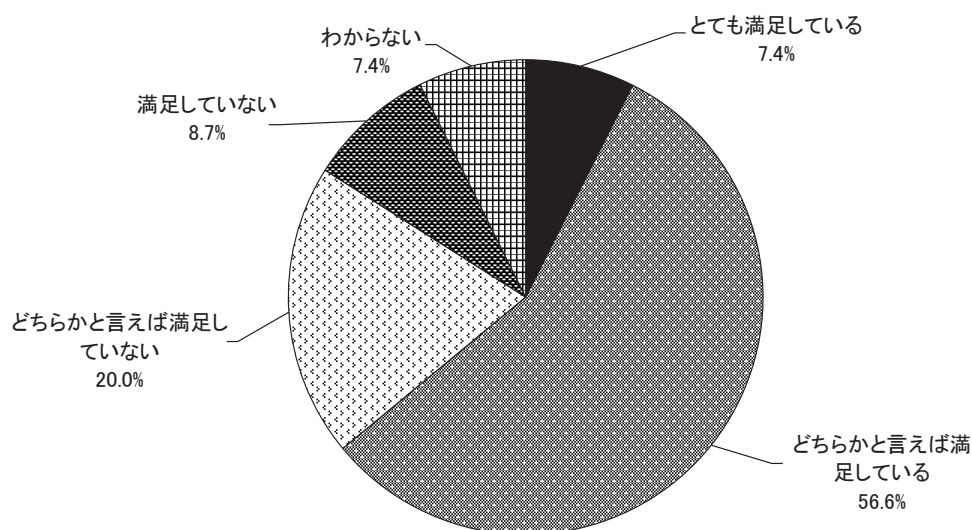
(5) 生活に関する総合満足度について

問47 あなたは、倉吉市での生活にどの程度満足していますか。

1. とても満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば満足していない
4. 満足していない
5. わからない

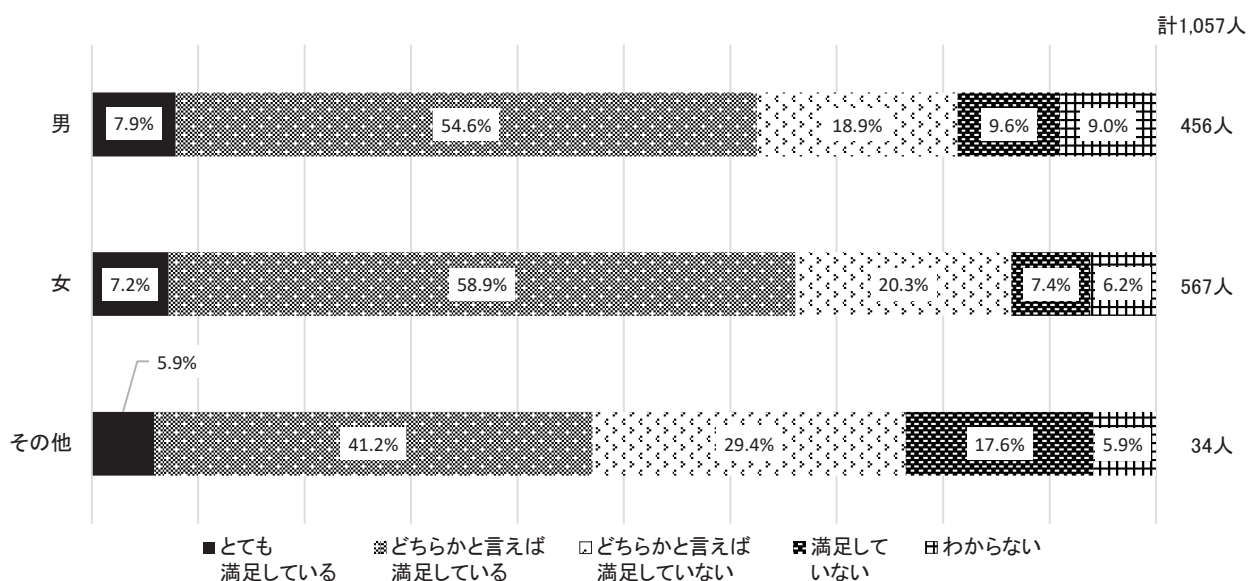
[全体]

「1. とても満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は 64.0%（昨年 59.5%）で、「3. どちらかと言えば満足していない」「4. 満足していない」と答えた人は 28.7%（昨年 32.8%）という結果になっています。



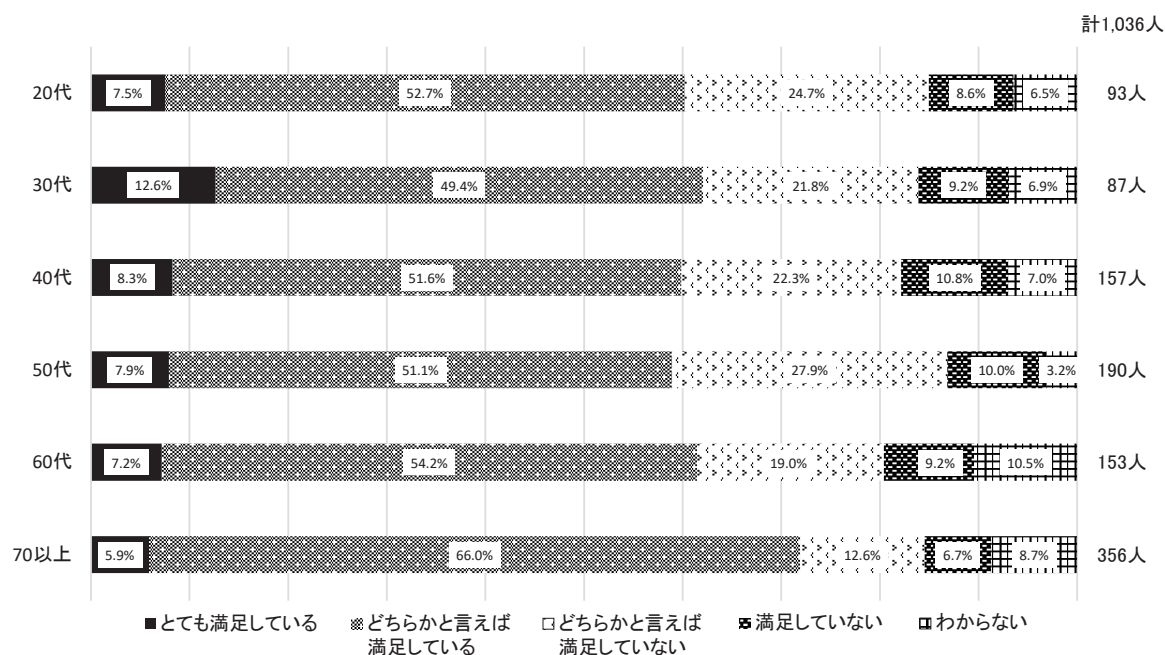
[性別]

倉吉市での生活に満足していると答えた人は、男性が 62.5%、女性が 66.1%と男女間に大きな差は見られませんでした。



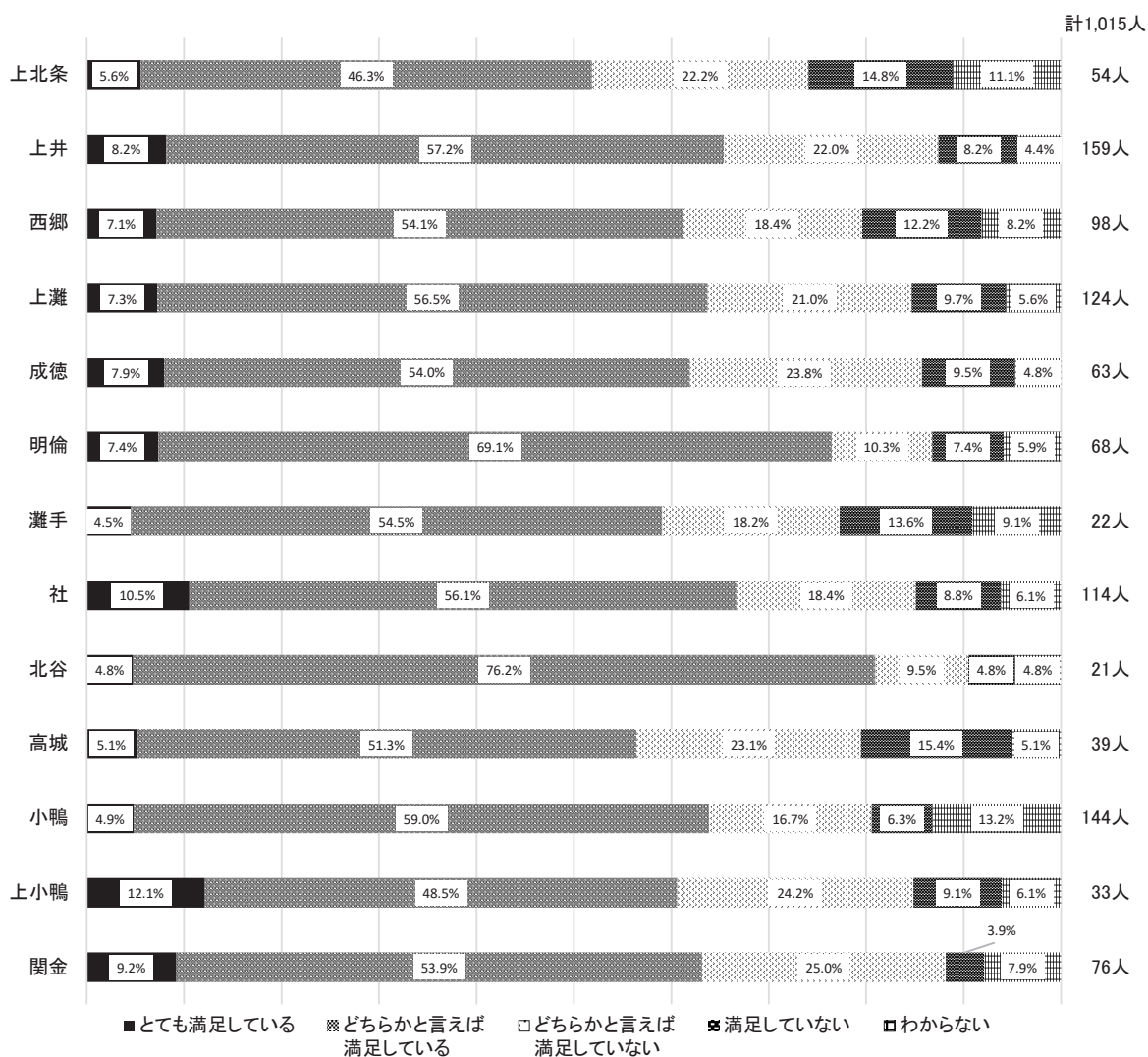
[年代別]

倉吉市での生活に満足していると答えた人は、多くの年代で、50～60%台であるのに対し、70歳以上は71.9%という結果になっています。



[地区別]

倉吉市での生活に満足していると答えた人は、地区ごとに50%～80%台とバラつきがあり、北谷地区は81.0%と高いのに対し、上北条地区は51.9%という結果になっています。

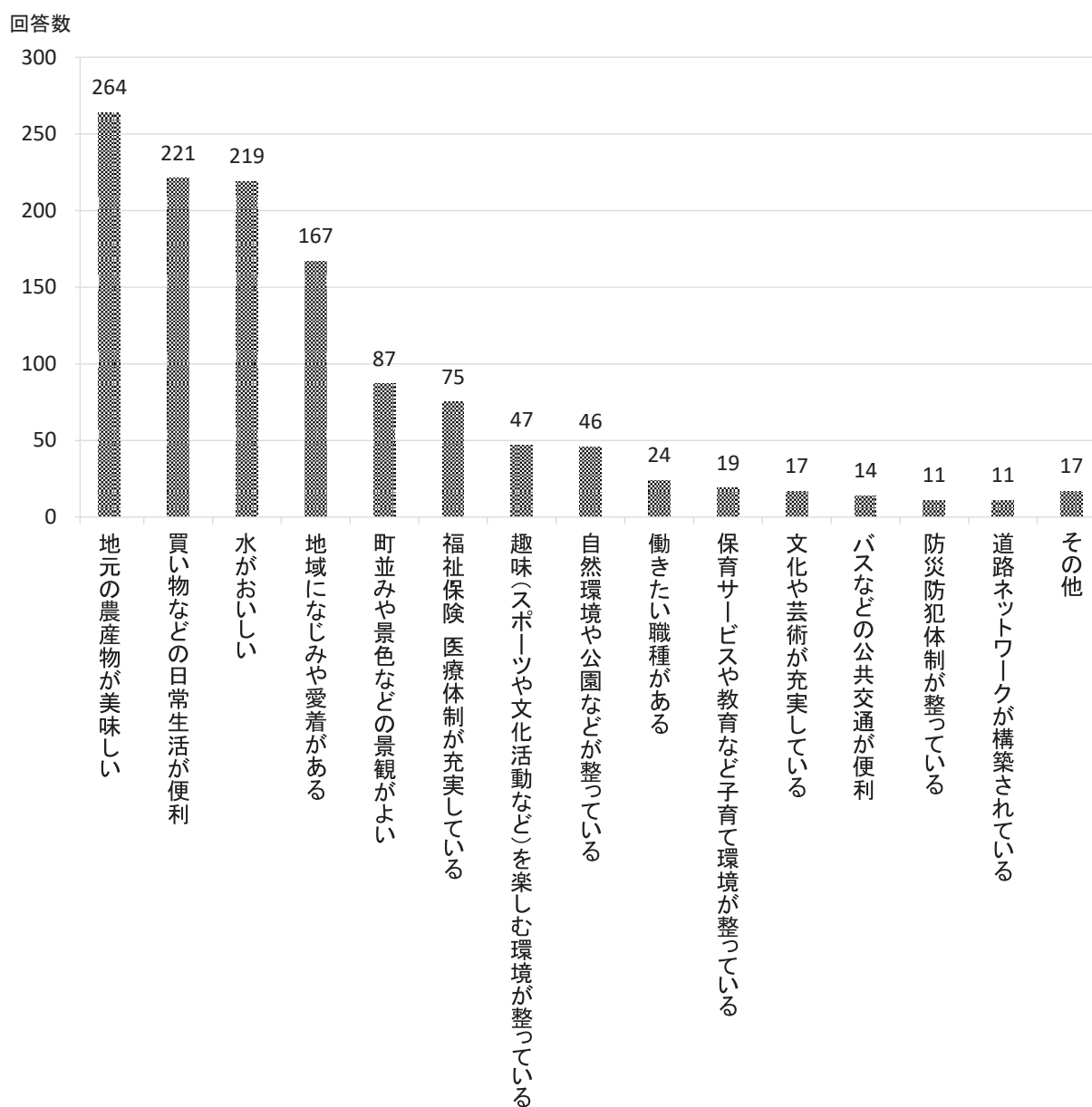


問47-② 問47で1または2を選んだ人 その理由はなんですか。3つまで選んで回答してください。

- | | |
|----------------------|------------------------------|
| 1. 地元の農産物がおいしい | 2. 買い物などの日常生活が便利 |
| 3. 働きたい職種がある | 4. 保育サービスや教育など子育て環境が整っている |
| 5. 福祉・保険・医療体制が充実している | 6. 趣味(スポーツや文化活動)を楽しむ環境が整っている |
| 7. 文化や芸術が充実している | 8. 水がおいしい |
| 9. 町並みや景色などの景観がよい | 10. 自然環境や公園などが整っている |
| 11. 防災・防犯体制が整っている | 12. 道路ネットワークが構築されている |
| 13. バスなどの公共交通機関が便利 | 14. 地域になじみや愛着がある |
| 15. その他 | |

[全体]

倉吉市の生活に満足している人の理由については、延べ回答数1,239件中、「地元の農産物がおいしい」との答えが264件、「買い物などの日常生活が便利」との答えが221件という結果となっています。



～倉吉市の生活に満足しているその他の理由について～

・ ショッピングモールなど大型商業施設はないので不便だが、日常の買い物はできる。
・ 家族が「倉吉が良い」と言っているので住んでいる
・ 生活するのに不満はない
・ 知人が多い
・ 近所の人との付き合いが上手くいっている
・ 住民が親切で、特に女性は心配りある温かな人が多い。男性は無口で挨拶もしない人が多い。市で男性のコミュニケーション能力を高める教育をする必要あり。
・ 現在は自分で運転して行きたいところへ行けるが、そのうちに行けなくなると生活できない。
・ 生まれ育ったので落ち着くから
・ 生活できている感謝
・ 陸上競技場が無料で使用できること
・ 騒音が少なく、治安が良い。
・ 人がやさしい
・ 故郷と似ている
・ 星がきれい
・ 必要最低限の環境は整っている
・ 人が優しい

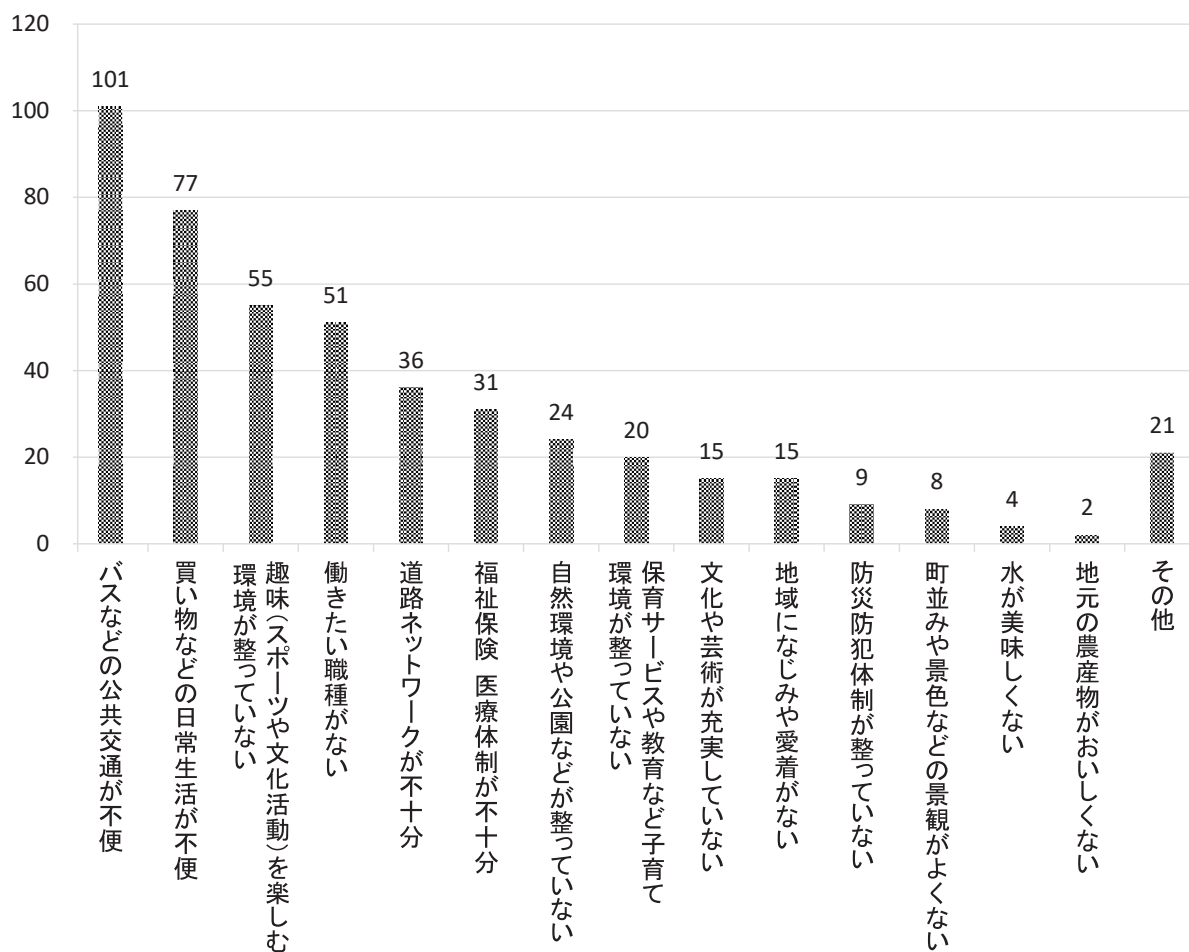
問47-③ 問47で3または4を選んだ人 その理由はなんですか。3つまで選んで回答してください。

- | | |
|----------------------|-------------------------------|
| 1. 地元の農産物がおいしくない | 2. 買い物などの日常生活が不便 |
| 3. 働きたい職種がない | 4. 保育サービスや教育など子育て環境が整っていない |
| 5. 福祉・保険・医療体制が不十分 | 6. 趣味(スポーツや文化活動)を楽しむ環境が整っていない |
| 7. 文化や芸術が充実していない | 8. 水がおいしくない |
| 9. 町並みや景色などの景観がよいくない | 10. 自然環境や公園などが整っていない |
| 11. 防災・防犯体制が整っていない | 12. 道路ネットワークが不十分 |
| 13. バスなどの公共交通機関が不便 | 14. 地域になじみや愛着がない |
| 15. その他 | |

[全体]

倉吉市の生活に満足していない人の理由については、延べ回答数 469 件中、「バスなどの公共交通機関が不便」との答えが 101 件、「買い物などの日常生活が不便」との答えが 77 件という結果となっています。

回答数



～倉吉市の生活に満足していないその他の理由について～

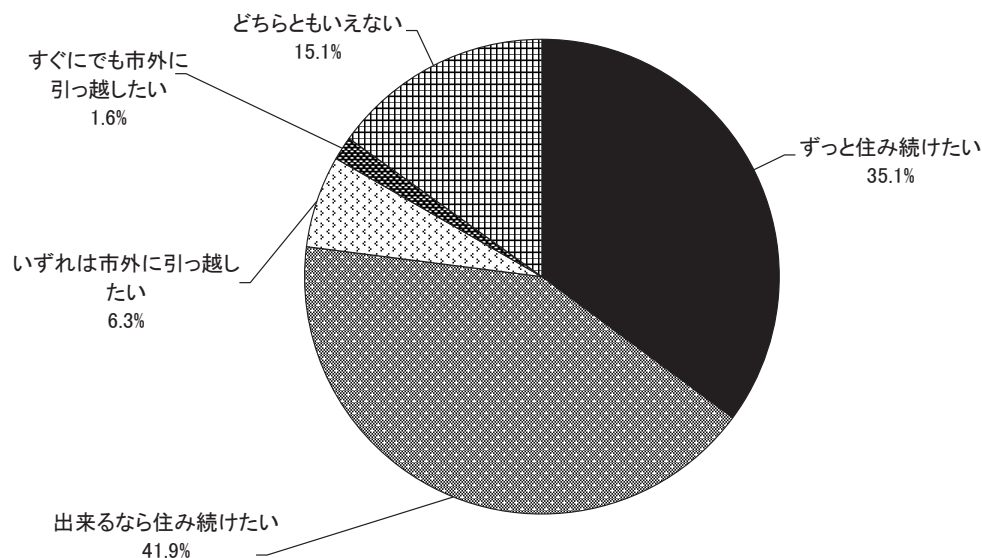
・ いじめ
・ 交通が乱れてるし、あれてる
・ 税金が高い（倉吉市は）とよく聞く
・ 体力作りが充実していない
・ 飲食店・レジャー施設が少ない
・ 税金が高い
・ 給付金がない
・ 市全体に活気が無い。若者の働く企業が少ない。
・ 市報がアパートにはこない
・ 夜間の街灯が少ない
・ 観光施設がまだ不十分である
・ 商業施設が少ない。イオンほしい。
・ 他の地区に比べて対応がおそい
・ 住民税が高い、物価高での給付金がない
・ イオンなどの大型商業施設がない！
・ 相談相手がいない
・ もう少しさかえてほしい
・ 物価が高く年金で生活できない。生きていくことが不安になる。貯蓄が無い。年金からなんでも引かれます ます生活がしにくい。
・ イオンなどの大型商業施設が無い
・ 税金が高い
・ 地域の行事運営や参加に対し、負担を感じている
・ 少子高齢化 廃墟 耕作放棄地
・ 市民の本意ではなく、議員個人の思いで議会運営されていること。

問48 あなたは、これからも倉吉市に住み続けたいと思いますか。

1. ずっと住み続けたい
2. 出来るなら住み続けたい
3. いずれは市外に引っ越したい
4. すぐにでも市外に引っ越したい
5. どちらともいえない

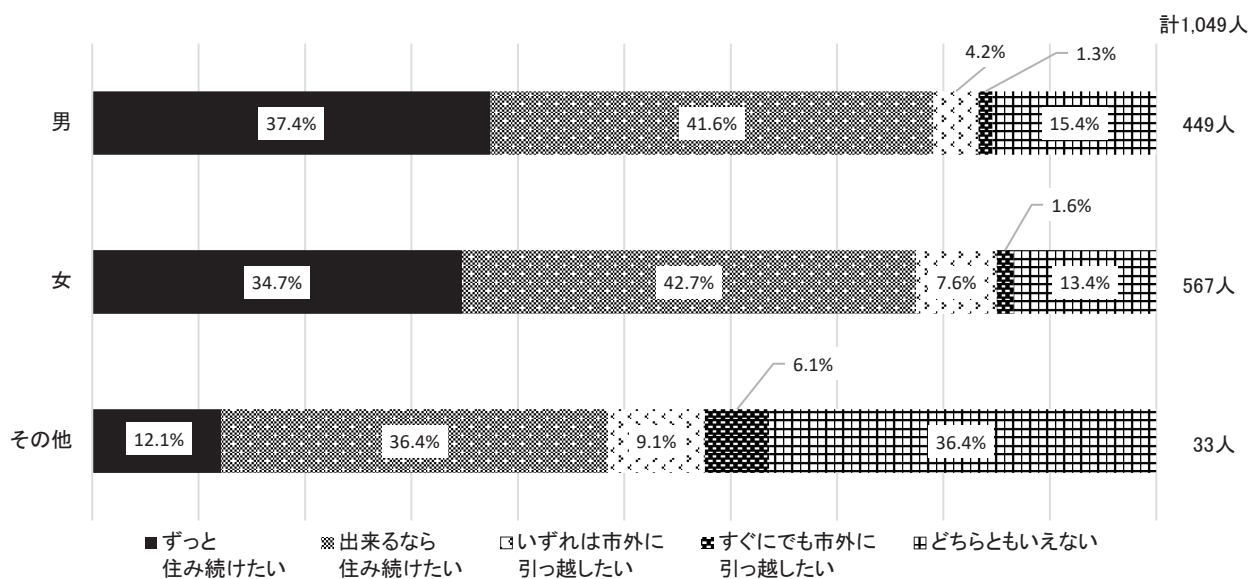
[全体]

「1. ずっと住み続けたい」「2. 出来るなら住み続けたい」と答えた人は77.0% (昨年74.5%)で、「3. いずれは市外に引っ越したい」「4. すぐにでも市外に引っ越したい」と答えた人は7.9% (昨年8.2%)という結果になっています。



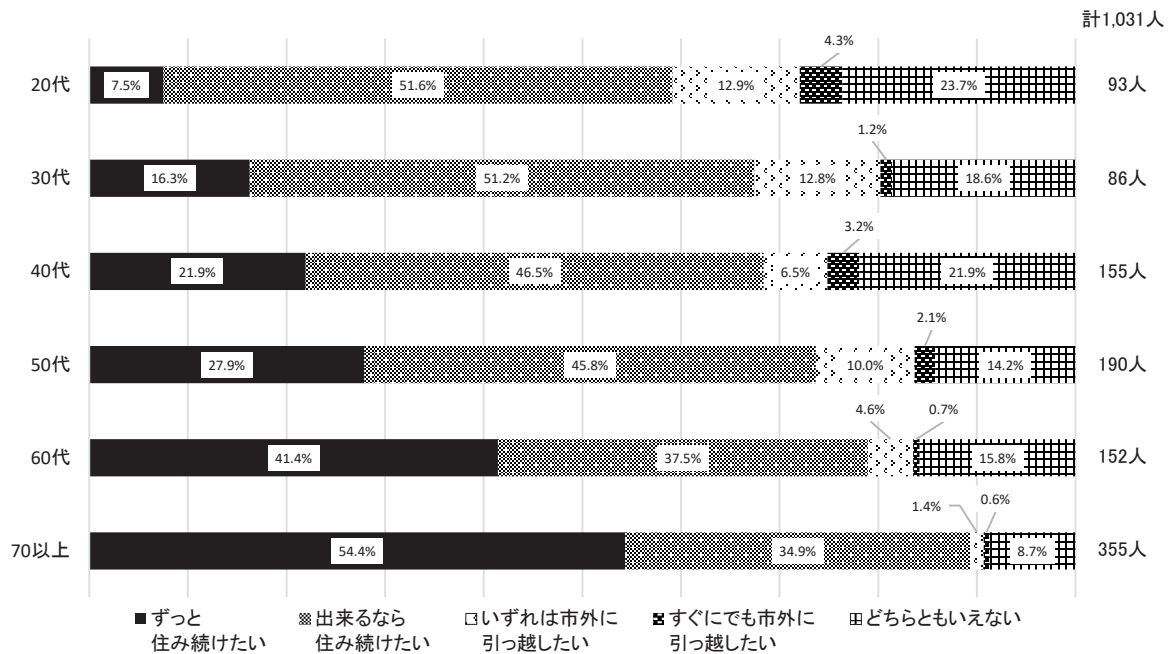
[性別]

これからも倉吉市に住み続けたいと答えた人は、男性が79.0%、女性が77.4%と男女間に差は見られませんでした。



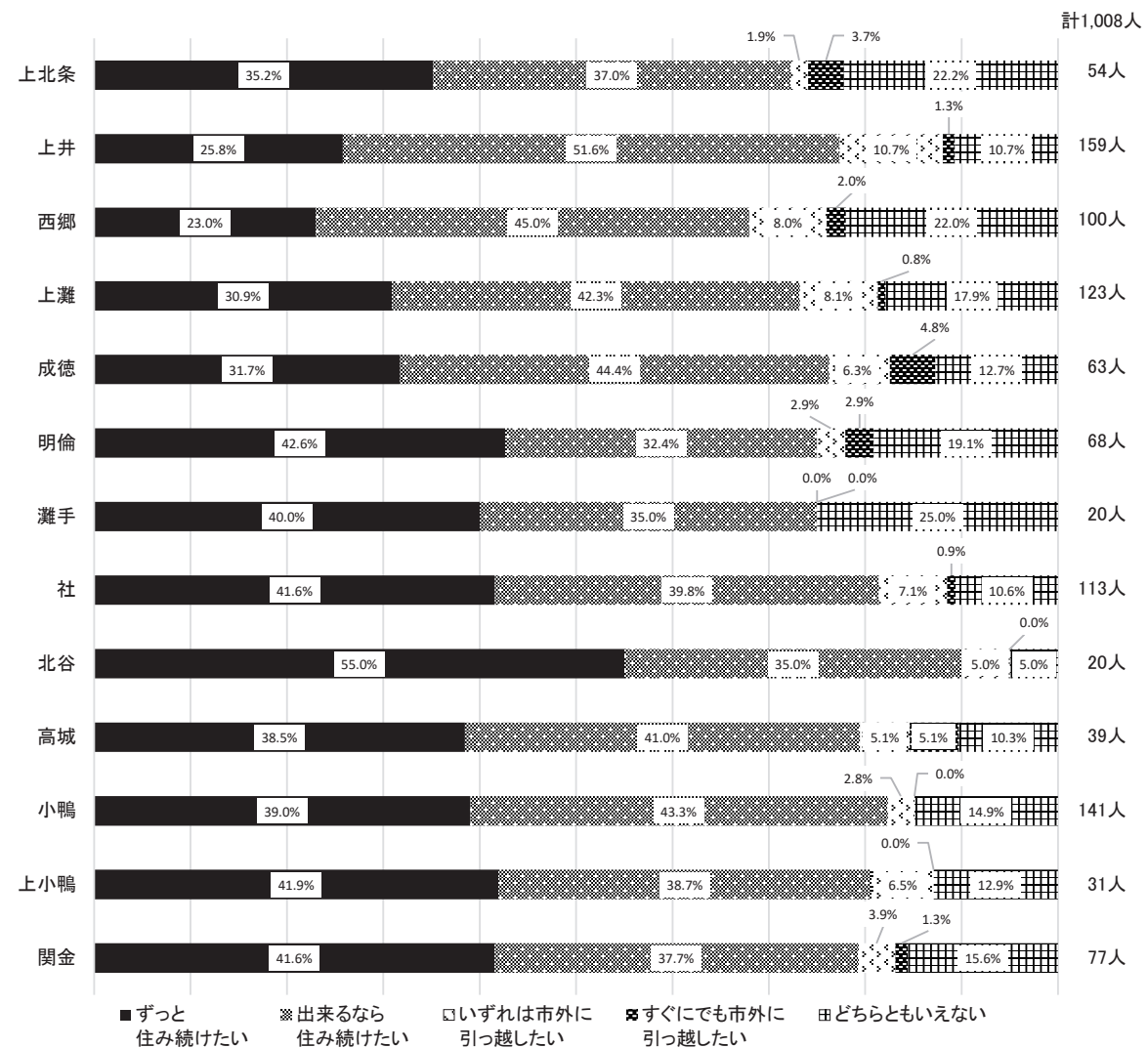
[年代別]

これからも倉吉市に住み続けたいと答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、70歳以上は89.3%と高いのに対し、20代は59.1%という結果になっています。



[地区別]

これからも倉吉市に住み続けたいと答えた人は、地区ごとに60%～90%台とバラつきがある中、北谷地区は90.0%という高い結果になっています。



問48-② 問48で3または4を選んだ人 その理由はなんですか。差し支えなければ教えてください。

～倉吉市に住み続けたくない理由について～

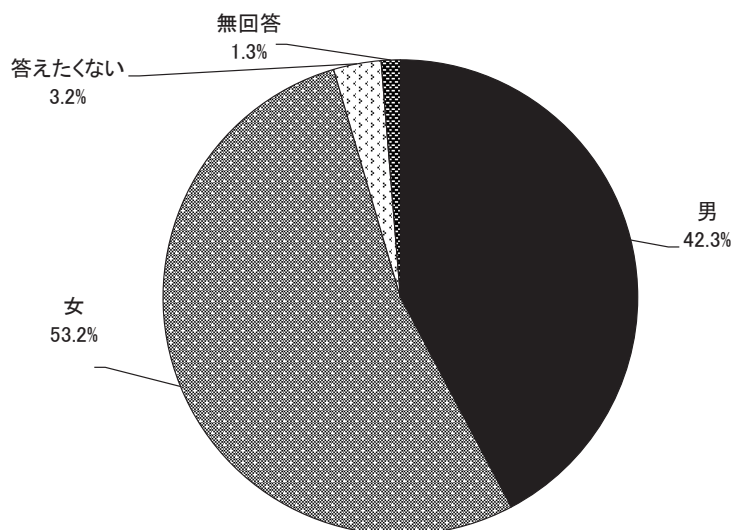
・車がないと暮らしづらくなりそう。年をとったら鳥取市のにぎやかいところへ引っ越したい。倉吉市は市外から孫が遊びにきても、雨の日は行くところがない。
・不便
・倉吉は交通が乱れてるしあれてるからだし、変な連中やドライバー達ばかりで恐ろしいから。倉吉大嫌い。
・色々事情があって住んでいますが、買い物や役所手続きなどで不便を感じます。
・医療が不十分しかも調整薬局の薬の種類や数が不十分。店員がのんびりポテンシャルがない低い。外食店が中時間に閉まっている。イオン系やゆめタウン等も無い。チェーン店でも品ぞろえが悪い。
・元々県外出身で、通院は今も県外に行っている。将来的には医療体制の整った県外に住みたい。
・身内が近くにいる所へ行きたい
・中部他町の方が補助金が充実している
・車が停めれて南から陽が入る家に住みたい
・楽しむ場所が少ない。ただ、自然などは鳥取県が一番いい。
・活気が無い（市に）、市議会議員数が多い、内向的な人が多い、働くところが少ない
・人口が少ないことと、人間性の良くない人が多い。
・実家の母親が一人暮らしになる可能性があるから（他町村）
・不便。お店も少ない。欲しい物がスーパーで手に入らない。東部や西部ならあるかもしれない。賃金の安さ。
・便利な所に移りたい（交通、買い物、特に服など）、都会とあまりにも違いすぎます
・倉吉駅周辺しか賑わいなく市街地から少し離れたら、公共交通機関も少なく、車のない生活が考えられない。
・ショッピングモールがすくない ブランドのみせがない 飲食店がにたようなおみせばかり 高いビルやカラオケが少ない イオンがない あきた にたようなみせが多い
・住み続ける為の魅力ある環境が整っていない。県外へ交通きかんを使うにもなさすぎて不便
・商業施設が少ない。子供の遊び場所も少ないととても。
・車がないと不便、大きな商業施設もない
・買物等不便 口うるさい人が多い 公園がない
・英会話を趣味に学んでいるが発揮する異文化交流の場が無い 国際交流の場が無い 中心市内（銀座通り）にショッピングを楽しむ店が全く無いこと！
・住民税がもっと安い所へ家を建てて住みたい。
・働きたい職種がないため。（IT系希望）雪が多いため。
・車ののれなくなったら、移動が困難。

・車がないと不便だから
・いい仕事がないからです。
・関金は不便すぎる。
・どんどんお店が閉まっていく様子にさみしさを感じる 新しいお店などができる雰囲気がない 食べ物以外に楽しみがあまりない
・不便、買物（大型スーパー）施設がない
・どのように対策しているのか見えない。又は対策がおそすぎる。（他地区に比べ）
・封建的で閉鎖的で村社会で息が詰まる。
・車が必要な町であるため、公共交通が不便。市外になると（人手不足財政面が要因）、益々目が向けられておらず、今後不安。（個人の意見です）子どもが働ける企業が少ない為、結果地域が疲弊している。倉吉市全体が回っていない厳しい状況に思う。
・雪、冬の天気、店が無い
・家の跡継ぎ問題があるから
・実家に帰らせていただきます
・子どもに幅広く教育の機会を与えるため（習い事など少ない）
・不便さを感じる。（交通機関） 医療機関の営業時間の問題。（診療時間終わりの速さ）（土曜日薬局の休みの多さ） コミュニケーションのむずかしさ（閉鎖的？）
・実家は市外なので、老後もしくは引っこせる体制整えば市外に引っこしたい。
・税金が高い
・不便だから。スーパーも遠く、公共交通機関もほぼなく、老後が心配。Uber Eatsなど気軽に食事を運んでくれるサービスもなく、山奥になるとそういったサービスも受けられない。商業施設が寂しい。
・高齢になったら車の免許を返納し、車が無くても不便でない地域で暮らしたい
・職場が市内にあるということが、住む理由だから
・徒歩でも買い物に行けるような場所に住みたいと思う
・利便性を考えると鳥取県内であれば、米子市や鳥取市の方が明らかに充実している。
・一人暮らしをしてみたいから
・あまりにも買い物や娯楽が少なすぎる。
・商業施設やショッピングセンターが無く交通の便も不便 スタバが無い
・職場環境
・数に物を言わせ、行政を疲弊させる閉鎖的な議会に明るい未来を感じられない。
・働き場が少ないから
・地元が県外なので、いずれはそちらに行く予定です。田舎の良さも知れたので、そろそろ便利な街に行きたいとも思ってます。

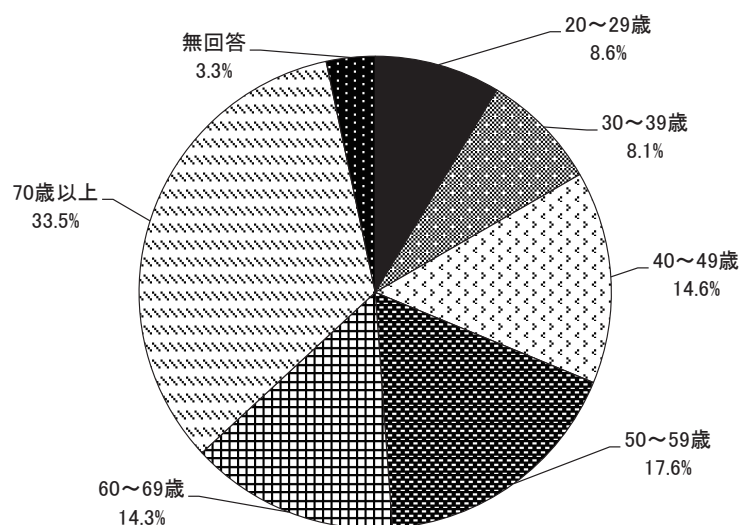
・自治体活動から抜けたいです。高齢者の意見が優遇され、高齢者のための街づくりになっていると感じます 人権や、男女共同参画など、そんなことに税金を使わないでほしい 無理に人員を動員しての講演会などやめてほしい 民間企業は上記の問題を徐々にクリアにしていってほしいと思いますので、いいと思って始めた様々な事業も時代と共に変容して下さい。例年通りはもういいです。
・お店も少なく、歩いて回るような所が少ない。公園が少ない。物価が高い。生きる刺激がない。
・倉吉市市民ではあるが、手続き上琴浦町での支援を頂いているから。
・住民に還元すべき税金がよく分からない高額な箱を買うために5億円も使われ、市民への支援が少ないと思うため
・他の市町村と比べて、子育て、移住等の助成金がお得、住みたいと思えない 倉吉市の小中学校の治安が悪い 親の治安も悪い いじめが多すぎる 学校の対応が納得いかない

2 調査回答者の属性

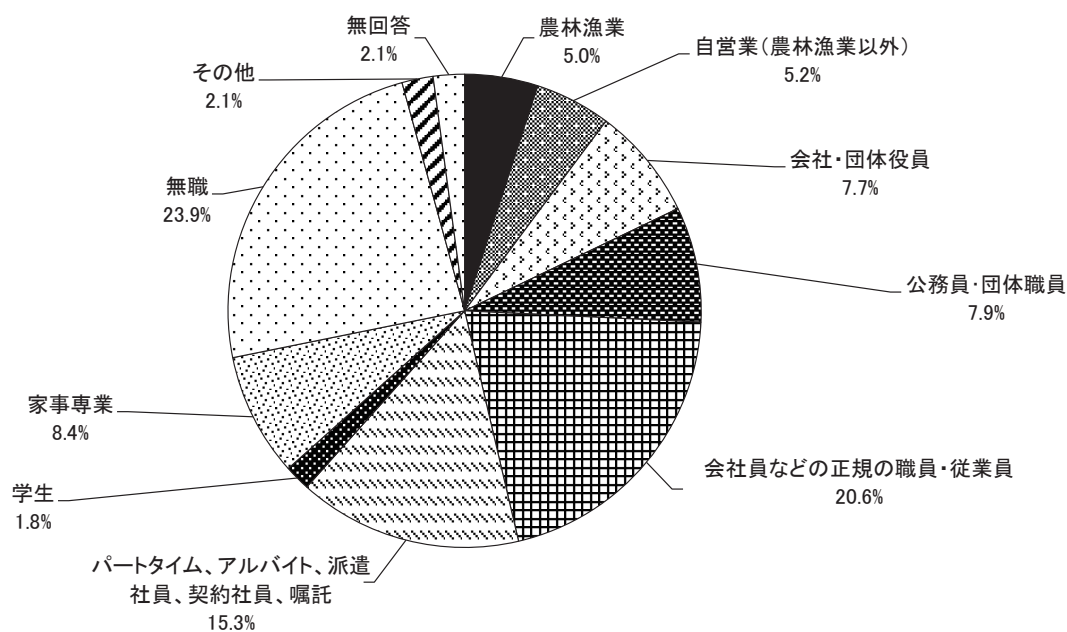
問49 性別構成



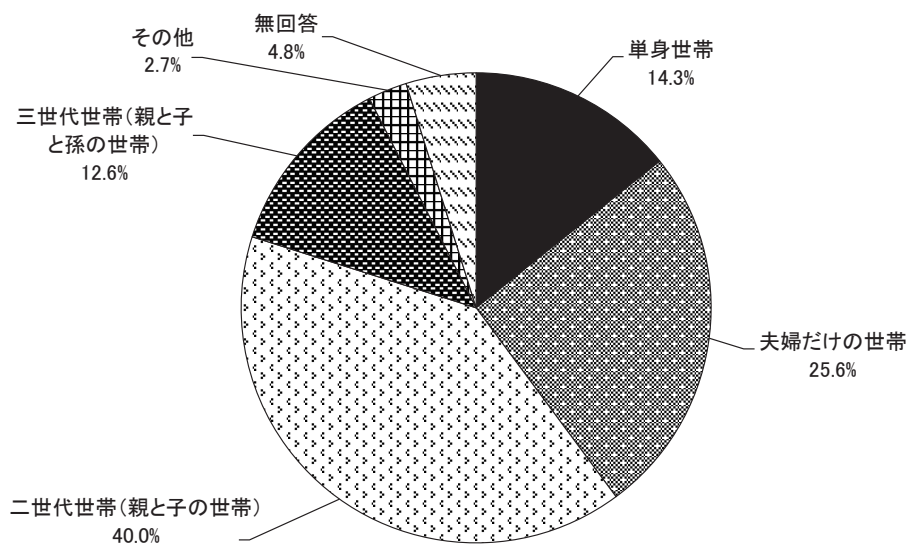
問50 年齢構成



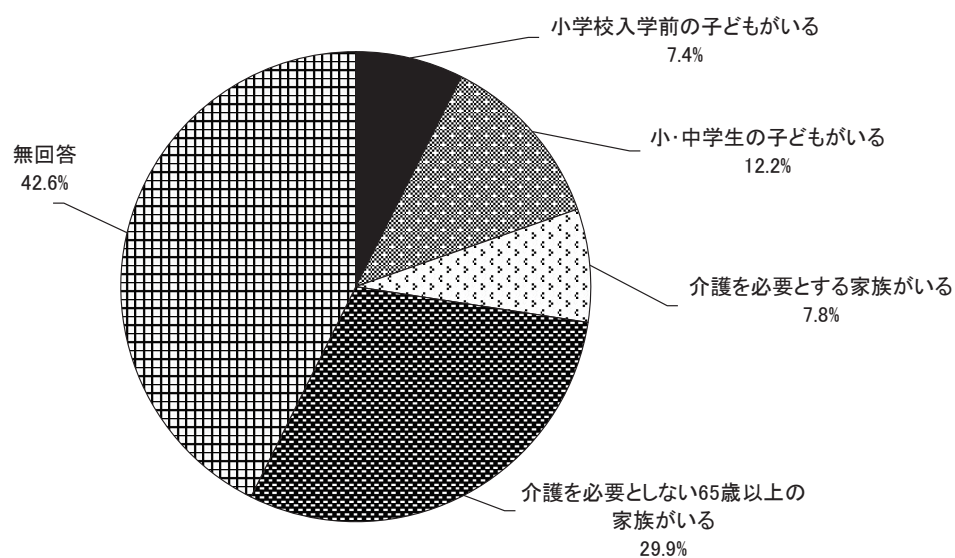
問51 職業構成



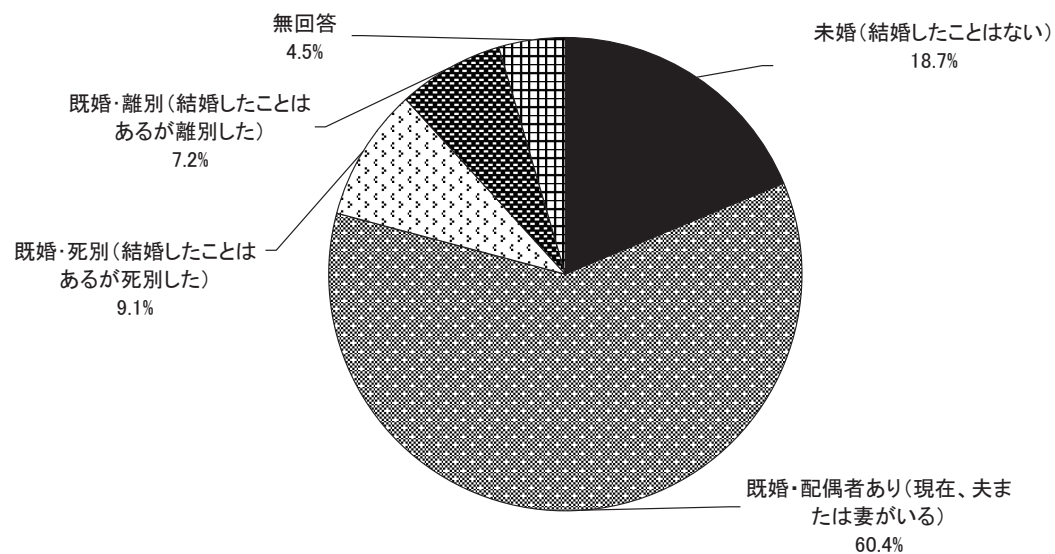
問52 家族構成



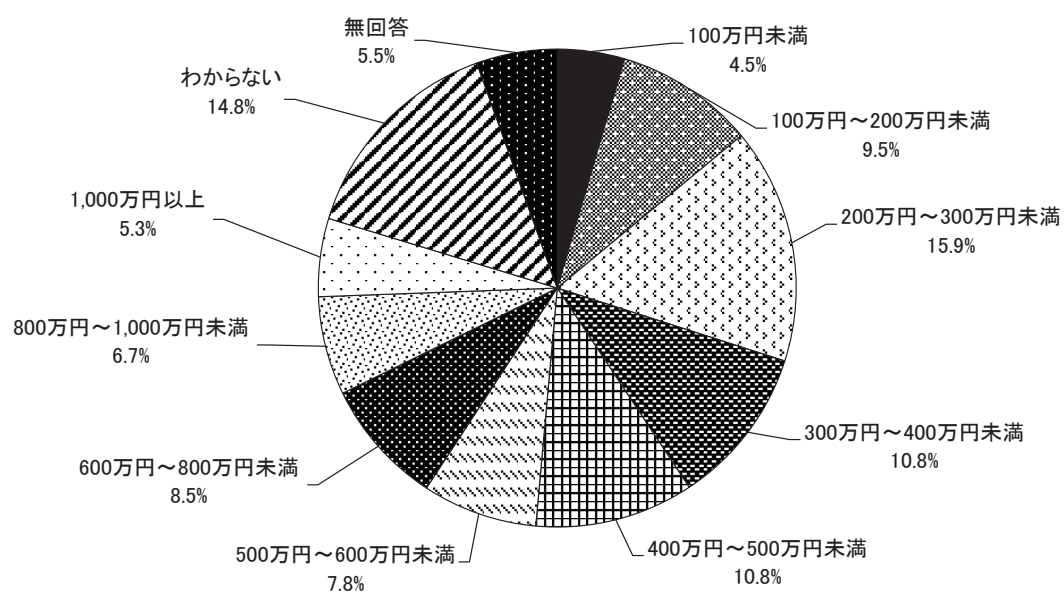
問53 同居家族



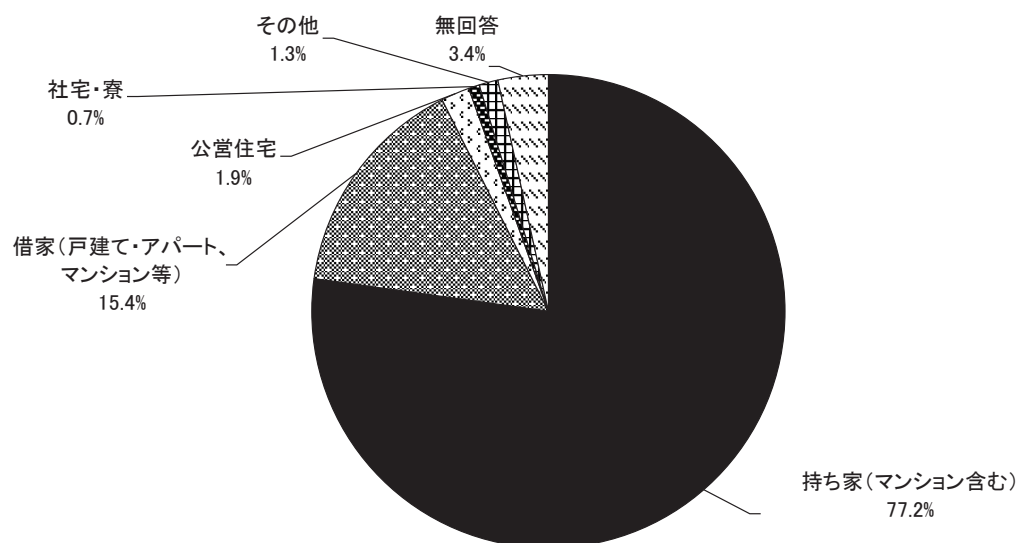
問54 婚姻状況



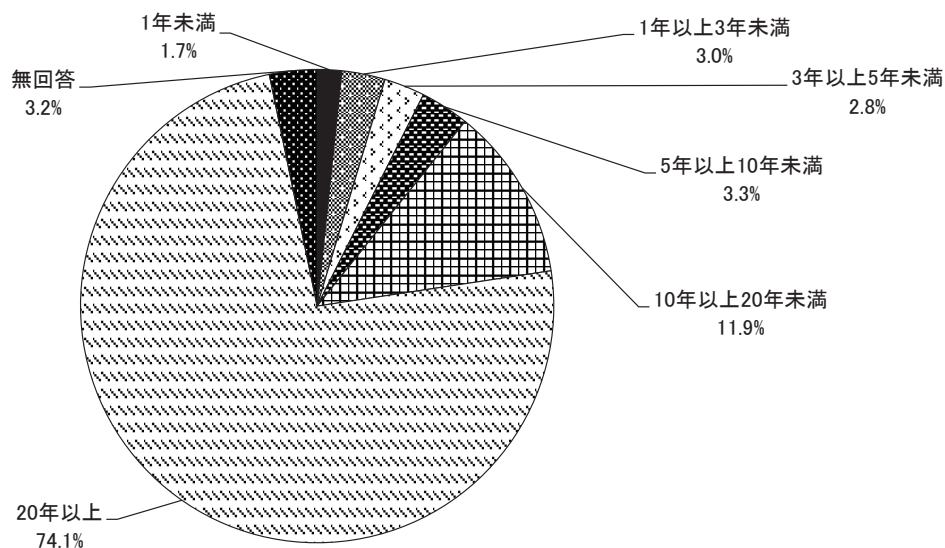
問55 世帯収入



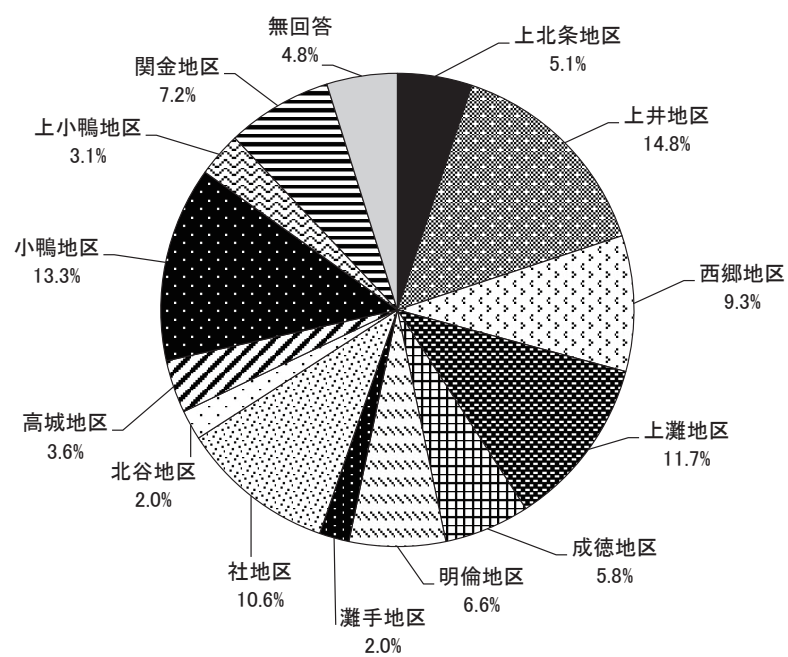
問56 住まいの形態



問57 倉吉市在住期間



問58 地区構成

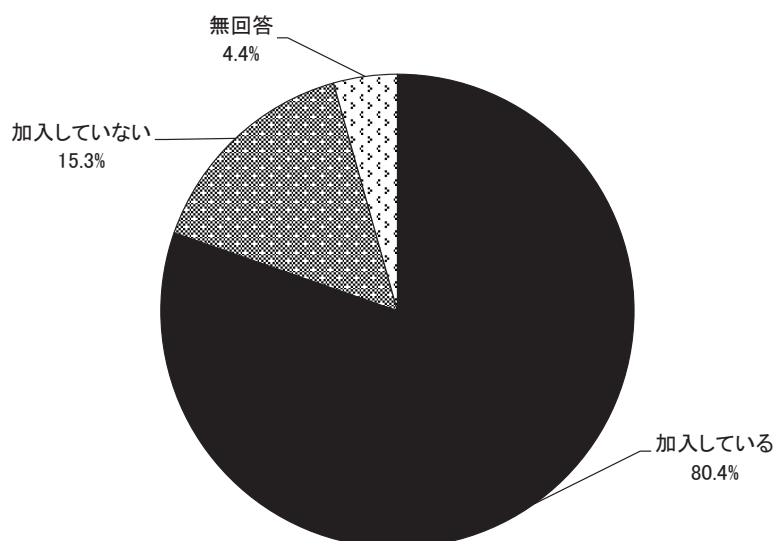


問59 あなたの世帯は、お住まいの地域の自治公民館等に参加していますか。

1. 参加している
2. 参加していない

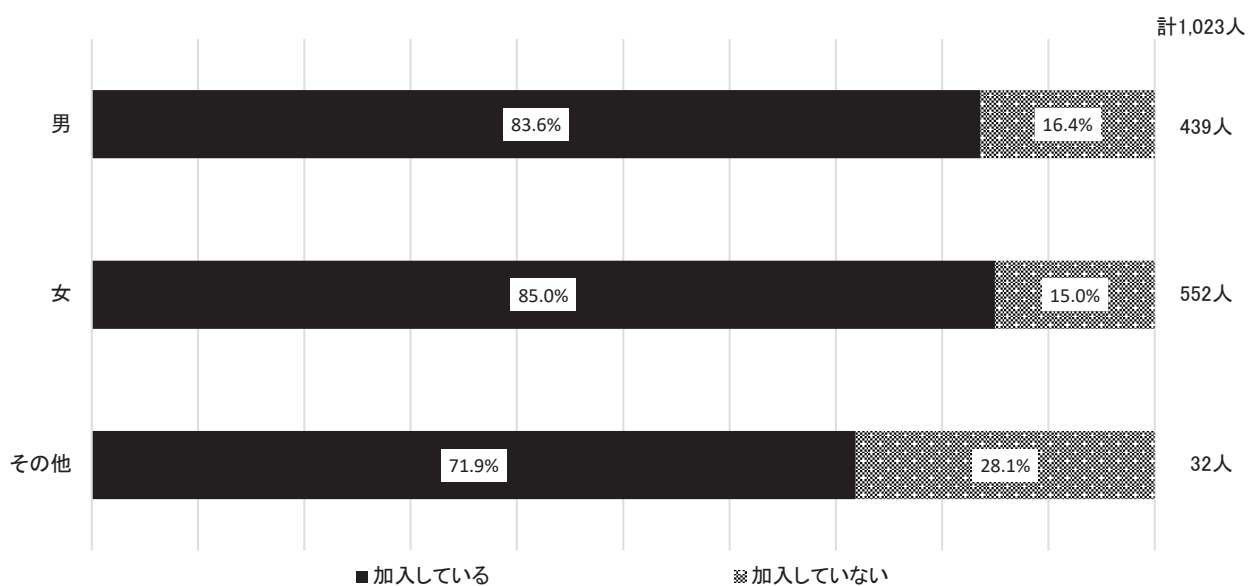
[全体]

「1. 参加している」と答えた人は80.4%（昨年84.7%）で、「2. 参加していない」と答えた人は15.3%（昨年12.5%）という結果になっています。



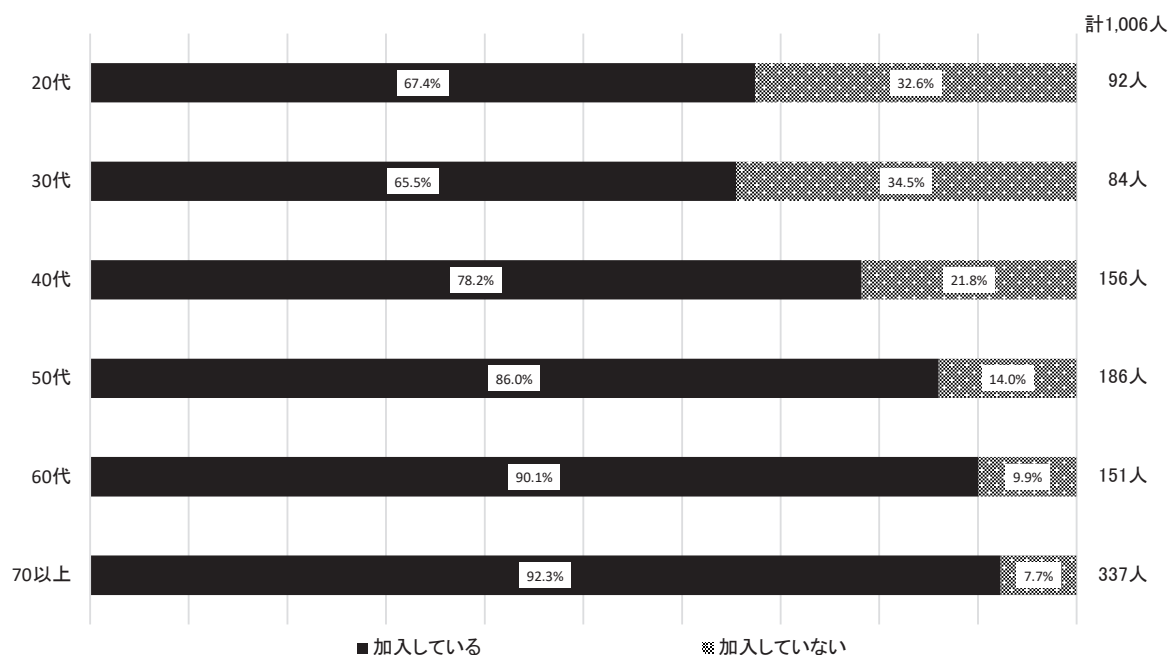
[性別]

お住まいの地域の自治公民館等に参加していると答えた人は、男性が83.6%、女性が85%と男女間に差は見られませんでした。



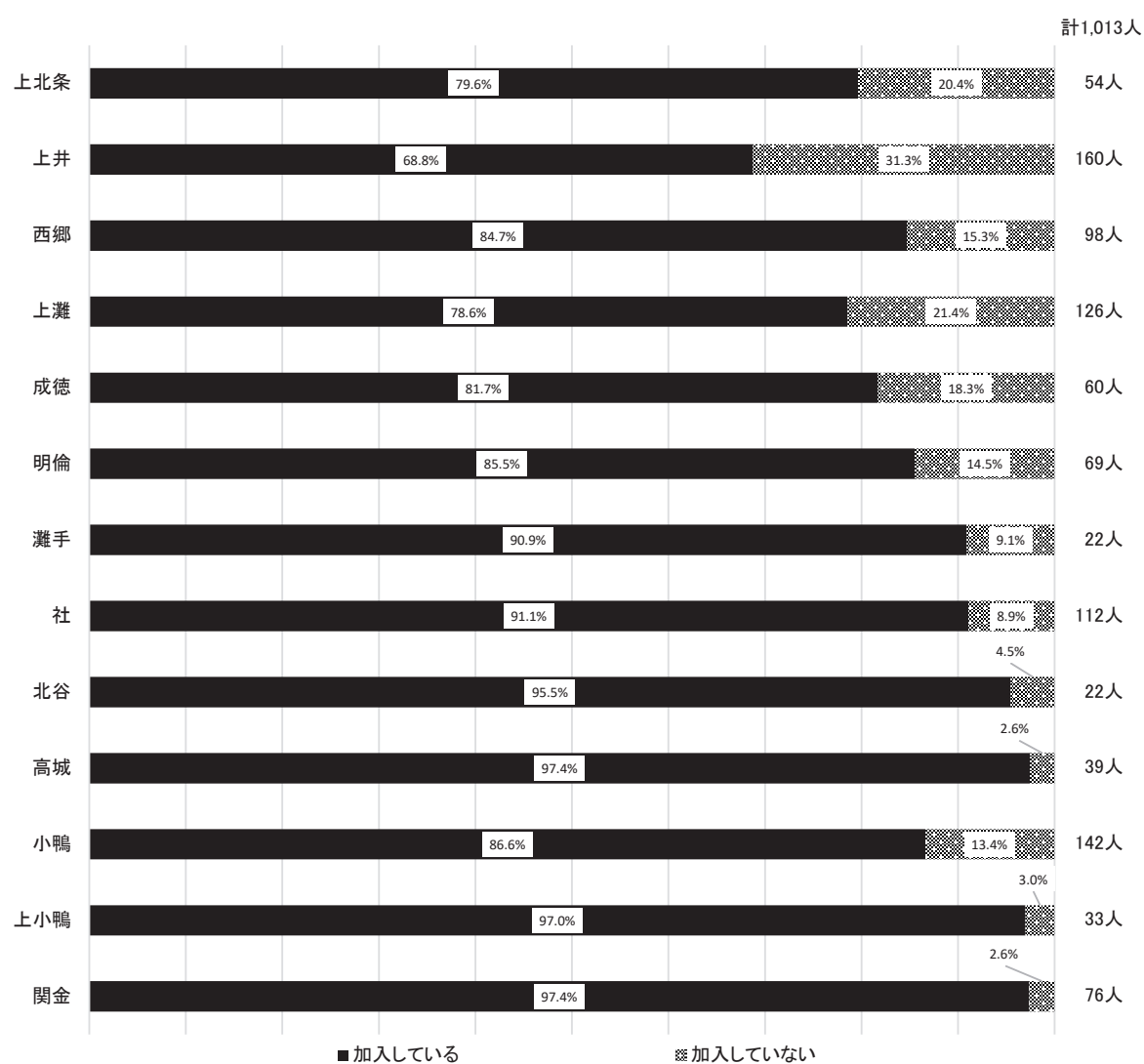
[年代別]

お住まいの地域の自治公民館等に参加していると答えた人は、70 歳以上が 92.3%であるのに対して、30 代が 65.5%という結果になっています。



[地区別]

お住まいの地域の自治公民館等に参加していると答えた人は、多くの地区で 70%以上であるのに対して、上井地区は 68.8%という結果になっています。

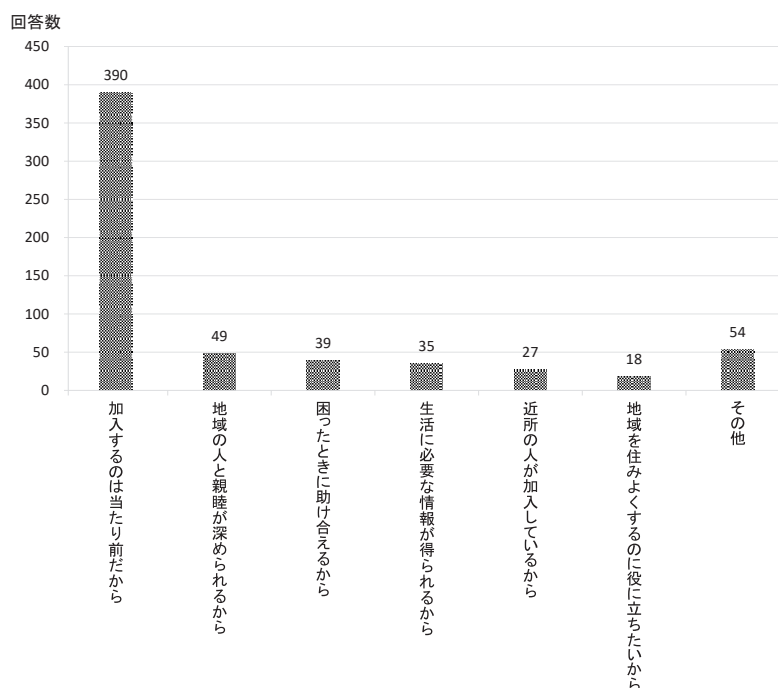


問59-② 問59で1を選んだ人 その理由はなんですか。

1. 加入するのは当たり前だと思うから
2. 地域の人と親睦が深められるから
3. 地域を住み良くするのに役に立ちたいから
4. 困ったときに助け合えるから
5. 生活に必要な情報が得られるから
6. 近所の人が入入しているから
7. その他

[全体]

自治公民館に加入している人の理由については、延べ回答数 612 件中、「加入するのは当たり前だと思うから」との答えが 390 件という結果となっています。



～自治公民館に加入しているその他の理由について～

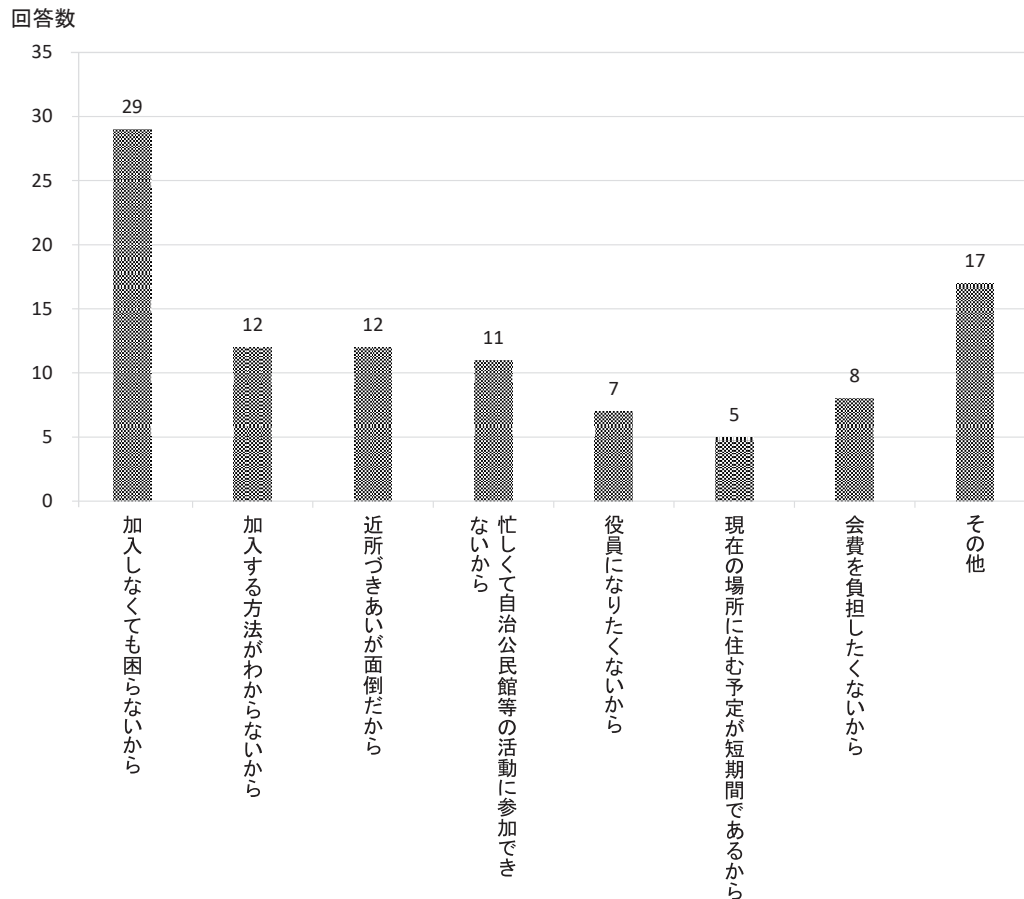
・引っ越してきた時強制的に。	・ゴミ捨て場の利用などの地域サービスの為	・加入しているか加入していないのか分からないため
・家族が加入していたからそのまま	・しょうがないから入っています ゴミがすてれないから	・地域のトラブルを避けるため
・ゴミ出しのため	・加入しなくても良いことを知らなかった	・子供がいるから
・親が加入しているから。	・子どもの為	・ごみをだせるから
・引っ越して来た時からの継続。	・和を乱したくないから	・今まで加入していたから
・しかたなく	・館長さんが家に来たから	・当時、加入することが当たり前だったから
・「加入しない」という選択があると知らなかった	・会費を払ってまで加入する必要を感じない	・集金に来たから
・ごみが出せなくなるから。親世帯からのひきつぎ。	・引っ越してきた時に、ほぼ強制的（あたりまえ）のように入るように言われた。	・強制加入
・選べると思っていたなかった	・子どもが小学校入学の際に強制的に加入されました。	・入らなければならないと言われたから
・近所付き合いが面倒で退会したい	・ゴミすてにこまるから	・ごみが捨てられなくなるから
・祖先から加入しているから	・親族が加入しているから	・入らないと周りからの印象が悪くないという悪しき風習が蔓延しているから。
・加入するように言われたから	・加入したくはないが、加入しないといけないから。	・せざるを得ないから
・入らざるをえんから	・加入が当たり前のようになっているから	・ゴミステーションを利用するため
・引っ越してきて加入したが、いずれやめる	・ゴミ出しが必要だった為	・昔から入っているから
・アパートの条件だから	・加入してないと、ゴミ出しが出来なくなるから	・近所の人から入るようきつく言われた
・ゴミ捨てができるから	・加入せざるを得ないから。ゴミ収集など地域で捨て場が決まっている。	・親が入っていた
・自動的	・区費を支払いししないとゴミ出しができないから	・越してきた時入ってそのまま
・夫の実家が加入しているため	・加入が当然のなりゆき	・ほぼ強制加入に近い制度ではないか。加入しなければ住みにくい対応、態度をされるのが現実。
・家族が加入しているから。自分達は特に関係無い。	・加入しているのが前提でその環境が当たり前だった	・答えたく無い。
・加入することが絶対だと思っていたから。加入しないという選択があるなんて知らなかった。		
・加入は義務かと思っていた		
・入らないとゴミを捨てられないから		

問59-③ 問59で2を選んだ人 その理由はなんですか。

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1. 加入する方法が分からないから | 2. 加入しなくても困らないから |
| 3. 忙しくて自治公民館等の活動に参加できないから | 4. 現在の場所に住む予定が短期間であるから |
| 5. 近所付き合いが面倒だから | 6. 会費を負担したくないから |
| 7. 役員になりたくないから | 8. その他 |

[全体]

自治公民館に加入していない人の理由については、延べ回答数 101 件中、「加入しなくても困らないから」との答えが 29 件という結果となっています。



～自治公民館に加入していない主な理由以外のその他の理由について～

・家族が「加入しない」と選択したため
・「要介護Ⅰ」（呼吸器障害なので、地域活動に参加できないため）
・欠席料までとられるのがいや
・転居当時家族が病気で看病に手をとられそのひまがなくなつたあともそのまま入らずにいる
・アパートなんで
・棟全員入ってない
・老人一人暮らしのため、役員ができないので脱退した
・子供が小学校に上がるタイミングで加入するため
・賃貸だから
・アパートの家賃に自治会費分が入っているため
・地域の自治会に入らなくて良いアパートのため
・自治会に入っている保護者から子供が登校班で行かないなら自治会から抜けてと言われた為

Ⅳ 倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述（総括表）

◆記載人数：173人（1,079人中）

◆延べ件数：264件（多項目に渡って重複するもの含む）

※延べ件数は、一人の方が複数の意見を記載、あるいは複数の項目に関わる内容の記載で、分類が難しい場合には各項目に1件ずつ集計したものです。

	項 目	件 数	構成比
1	農畜水産業の振興	5	1.9%
2	企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興	16	6.1%
3	安定した雇用の維持と確保	14	5.3%
4	森林の適正な保全	0	0.0%
5	地域資源を活かした観光の振興	18	6.8%
6	スポーツツーリズムの推進	0	0.0%
7	子育て支援の充実	21	8.0%
8	障がい者の社会参加と自立支援	2	0.8%
9	豊かで健やかな長寿社会の実現	11	4.2%
10	生活困窮者等の自立支援	0	0.0%
11	健康づくりの推進	5	1.9%
12	人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現	1	0.4%
13	生きる力を育む学校教育の充実	6	2.3%
14	社会全体の連携による生涯学習の推進	2	0.8%
15	文化財の保存、活用、伝承	1	0.4%
16	文化・芸術活動の振興	3	1.1%
17	移住定住・交流の促進	8	3.0%
18	水の安定供給と適正な下水処理	0	0.0%
19	廃棄物の減量と適正処理	3	1.1%
20	環境保全と循環型社会の構築	3	1.1%
21	交通安全・防犯・消費者対策の推進	1	0.4%
22	安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築	10	3.8%
23	生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実	24	9.1%
24	都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進	13	4.9%
25	災害に強いまちづくりの推進	6	2.3%
26	市民と協働したまちづくりの推進	9	3.4%
27	効果的・効率的な行政運営の推進	5	1.9%
28	財政の健全性の確保	17	6.4%
29	市政の情報発信と広聴活動の充実	12	4.5%
30	市政全般に関する意見	29	11.0%
31	市議会に関する意見	3	1.1%
32	その他	16	6.1%
合 計		264	100.0%

V 倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述の主な意見

1. 農畜水産業の振興

	記述内容	性別	年代	地区
1	耕作放棄地の対策。	男	40代	西郷
2	農作物（特に米、野菜など）自給率をあげる。	女	60代	小鴨
3	耕作放棄地が増えている。景観がよくない。	女	70以上	社
4	社地区大谷のブロッコリー畑が広がっていていい。若い人が農業をやっていて、がんばって続けてほしい。	女	70以上	社
5	兼業農家をしているが収益が少なく赤字。農家を維持するため、機械が必要であるが高額購入できない為、小規模農家でも機械が購入できる補助あればと思います。	男	50代	関金

2. 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興

	記述内容	性別	年代	地区
1	大型のショッピングモールや遊戯施設も無いため、中部地区（倉吉）にお金落ちない（東部・西部に遊びに行く）。	男	40代	上井
2	買い物環境の整備、充実を望む。	男	70以上	関金
3	買い物する所がほしい。	女	70以上	上小鴨
4	現在、住んでる所は駅に近くて便利ですが、土地が狭くて駐車場がないので若人達は、湯梨浜町と郊外に出ていかれて若い人がいなくなり、高齢者ばかりになり、買い物も近くにお店がなく、郊外に車で行きます。もう少し買い物ができるよう考えてほしいです。	女	70以上	上井
5	倉吉駅前に食事をするお店がなくて、よく旅行者が駅から出て食事をする所を荷物のカートを押しながら探しておられます。駅前に誰でも入れるような大衆的なお店を作ってあげたらいいのにな～と思います（以前知人から倉吉駅には食事する所がない、と言われました）。	女	70以上	上井
6	市内に作られた回廊は、しまっていることが多いが、なぜ!?	女	50代	小鴨
7	仕事以外ほとんど引きこもりのため、まともな意見が言えませんが、暮らして思う事は、買い物だったり趣味事だったり外に出るといつも同じ所ばかり行きます。そのため、他の所に興味がわかないため、何かイベントだったり出来事がないかぎり出たり訪れる事ありません。エリアごとに区分けとかあれば、ここに行けば、目的の物、事があって分かりやすいのかなと思いました（ただの世間知らずの意見）。美術館、赤瓦などの観光、カルチャーエリア、陸上競技場や、野球場などのスポーツ、運動エリア、福守の福祉の里みたいな介護があつまるエリア、未来中心はファミリー層などがあつまるエリア（？）など。若者（自分）が娯楽などで訪れるとしたら、パータンやカラオケ程度しか思いつかないので、若者があつまりそんなエリア、駅近くにのみや街的なエリアとかあったら面白いと思ったりしました。すみません…意見に自信がないので忘れてください。	男	20代	小鴨
8	倉吉駅前周辺をもう少し活性化したら良いではないかと思っています。	女	70以上	上井
9	倉吉市はコンビニやドラッグストアが近年増えていると思うが、これはまちづくりの一環か？娯楽施設等もいくらあった方がいいと思うが倉吉市にはあまりない。増えていない。	男	40代	西郷
10	倉吉市には、若い子達が遊ぶところがない。以前はボウリングなどあったが…若者が住みやすい町になったらいいナと思う。	女	50代	高城
11	商業施設が増えると住みやすいまちになると思う。	女	20代	小鴨
12	灘手地区は、「明るいノーソン」という、ちょっとした食料品を購入する店舗があり、地区内の老人等が度々、そこで買い物をしており、非常に有難い施設である。関金地区は地元のスーパーマーケットが閉店して久しいが、関金地区に居住しておられる一人暮らしの老人が食料品の買い出しに困っているのではないかと、気になっている。関金地区で生活弱者が食料品等を気軽に買い物できる店舗があった方がいい。	男	60代	灘手
13	駅周辺及び銀座商店街は利用できる状況ではないと思っています（買い物などとあったがどこで買い物できますか？）。	男	40代	社
14	上井の駅前で、昔東宝ストアだった所にテナントビルがありますが、空が出ていて気になります。近所のお年寄りの方は、うば車を引きながら、味そうまで行かれています。ちょっとした雑貨は、コンビニやドラッグストア（駅前）で買い物出来ますが!!少しの商品でも良いので、野菜やお肉、魚、そうざいを置いてあるスーパー的な場所は、必要だと思います。	男	50代	上井
15	関金町に、スーパーがなくなり、10年後が不安です。	男	60代	関金
16	あと関金のスーパー店舗問題、前のやつはどこにあるかもわからなかったらしいですよ。	男	50代	上井

3. 安定した雇用の維持と確保

	記述内容	性別	年代	地区
1	倉吉市に移民を入れないでほしい。安い労働力として外国人を使わないでほしい。日本人を採用して賃金を上げるべき。倉吉市が豊かになる一番の方法と考える。	答えたくない	50代	関金
2	大きな企業、工場の誘致、大型施設の誘致など、もっと真剣にがんばらないと鳥取市や米子市に人が流れて、倉吉は廃れていくだけ。だれもが思っていることだともう!!小さな催しを、どれだけ開催しても、発信力がない、へた。広報は、SNSを使いこなす、若い人に任せたい方がよい。	無回答	無回答	上灘

	記述内容	性別	年代	地区
3	大きな産業、企業がなければ人口増はありません。現状のままであれば、人口はどんどん減少し近いうちに4万人の人口を切ることになるでしょう。若者が魅力的と感じU・J・Iターン現象が起きるくらいの企業誘致が必要です。倉吉市はそれほど大きな自然災害に見舞われる事はありません。この様な事をアピールし企業誘致をしてはどうでしょうか。日吉津村を見て下さい。あの大きな製紙会社があるだけで村は潤っています。観光等で僅かな日銭を稼いでいても人口増はなしえません。地に根をおろした企業を誘致し、若者がどんどん集まる施策が必要なのではないか。	男	70以上	上灘
4	会社員として働きながら自己啓発のために学習したくコワーキングスペースを探しましたがすでにつぶれていたり、利用料金が高いところが多く困っています。くらしごとBASEが休日利用できたらいいなとも思います。	女	30代	西郷
5	駅前のビル空室がありますが、オシャレなブティック等、都会から誘致できないでしょうか。看護大学や短大生から買い物をする所が無いとよく聞きます。若者に魅力のある町づくりも御検討頂きたいと考えます。	男	70以上	上井
6	もっとふくやをふやしてほしい。ショッピングモールがほしい。	答えたくない	20代	成徳
7	遊ぶ所（ボウリング場）がほしいです。	男	40代	社
8	相変わらず人口が減少する中、若い人が県外へ流出しつづけている。既存の中・小零細企業だけでは、若者は見向きもしないし、産業が乏しい、活気がない、魅力がない町では将来の夢がないとあきらめて、都会に自分の希望にあった仕事やライフスタイルを求めて出ていってしまう。結局、今までと変わらない、発展もしない所では、どうにもならない状態で終わってしまう。	男	70以上	小鴨
9	最低賃金が1,500円以上になるようにいったん行政が補助をしたらどうか？	男	40代	西郷
10	子どもが大学（県外）に行ったが、公務員以外に働きたいと思う職がなく、そのまま県外で就職した。若い人が働きたいと思う街にしてほしい。	女	60代	上北条
11	町が無印良品や3コインズや子ども服が買える店がほしい。	男	20代	小鴨
12	若い人達が、県外に出なくていいように、企業誘致を、たくさんして下さい。働く場所がないと、若い人は、倉吉には、住めません。今のままでは、人口は減るばかりで、子育て支援を充実させても、子供は増えません。たくさんの人が働ける、大きい工場誘致が、一番効果的だと思いますよ。	男	50代	上井
13	全国の田舎は、みな同じだと思うがそれでも、無理なのを承知で一言。市長が積極的に、企業誘致でもして雇用の場を作っていくかないと、若者が倉吉に定住したいと思わないのでは？と思う。自分自身（30年前にUターンしたが雇用の少なさは、今でも変わっていないと感じる。※人口4万人台で、本当に、市と、いえるのだろうか。	男	60代	小鴨
14	おねがいごとしたいのは子どもの仕事を助けてほしいです。なかなかここにはみつからないです。県外にもかんがえることもあります。たすけてください。おねがいします。こどもがどこかしごしたいのこをかんがえています、けどどこかおねがいします…いいばしょあんぜんなどこでおねがいします。	女	50代	高城

4. 森林の適正な保存 記述無し

5. 地域資源を活かした観光の振興

	記述内容	性別	年代	地区
1	関金の廃線ウォークと星空ホテルの動物と泊まれる魅力を個別的に発信してほしい。大山池のキャンプ（無料）スペース広げてほしい。県外からも来ている。有料にすると人は来ない。公式インスタグラムは美味しいものをもっと発信してほしい。	答えたくない	50代	関金
2	水、空気などとても良い所もありもっと活用してほしい。	女	50代	高城
3	美術館にもぎわってほしい。いつも何かのイベントをしないと（やきとりのイベントは大成功!!よかったと思います）。商店街とのコラボや、円形校舎とのコラボで割引、バスの周遊と関金温泉、駅や、美術館に足湯をもってくる。温泉卵もつくろう!!	女	50代	小鴨
4	打吹回廊が閉まっている。活用を。県美から赤瓦、環翠園、フィギュアへ人が流れていくように。赤瓦ののれんは、すてき。倉吉餅をもっと広めて。	女	70以上	社
5	倉吉は活気のない町だと思います。観光の町だと思いますが、観光地のアピールがたりないのではないか、何かもっと目に付くことを宣伝した方がいいと思います。	女	70以上	成徳
6	廃線跡の道、花の手いれがされていてきれいですよ、玉川など、どうにかありませんか。	女	70以上	成徳
7	薬局・コンビニを増やすのではなく美術館のような、観光地を増やしてもらいたい。	女	50代	小鴨

	記述内容	性別	年代	地区
8	倉吉市のまちづくりについて、鳥取県が推進する「まんが王国とっとり」の取り組みを踏まえ、倉吉市としての独自性を持った文化施策の強化が重要ではないかと考えます。現在、境港市や北栄町は特定の漫画作品や作家を軸に全国的な知名度を高めていますが、倉吉市は其中で独自の役割を担う余地があると感じています。特定の作品に依存するのではなく、漫画・アニメ・ゲームといった現代文化そのものを扱う拠点として位置づけることで、長期的な価値を生み出せるのではないのでしょうか。その一つとして、漫画の初版本や映画パンフレットなど、将来的に文化的価値を持つ可能性のある資料を計画的に収集・保存する取り組みを提案します。現在は比較的安価で入手可能な資料も多く、今の段階で収集することで、将来的には貴重な文化資産となり、展示や教育利用に加えて、他地域や海外への貸出などによる活用も期待できます。また、図書館や博物館においてレトロゲーム機やソフトを収集・保存し、体験や展示に活用することも有効ではないでしょうか。ゲームは現代文化の重要な一分野であり、特に初期の家庭用ゲームは技術や表現の歴史を示す貴重な資料です。これらを体系的に保存し、世代を超えた交流や教育の場として活用することで、地域の魅力向上にもつながると考えます。さらに将来的な取り組みとして、映像やアニメーション作品の制作も検討できると思います。その際には地域色を前面に出すのではなく、作品としての面白さや完成度を重視し、全国的に楽しめる内容とすることで、結果として倉吉市の認知向上につながる形が望ましいと考えます。小規模な制作から段階的に展開することで、リスクを抑えながら独自のコンテンツ資産を育てていくことも可能ではないのでしょうか。これらの取り組みは、文化の保存と発信を通じて地域のにぎわい創出や交流人口の拡大にも寄与し、倉吉市の新たな魅力づくりにつながるものと考えます。長期的な視点に立った施策として、ご検討いただければ幸いです。	男	50代	関金
9	自然が豊かなので、さらに生かしていけたらいいと思う。	女	50代	高城
10	県立美術館の周辺をもっと繁栄させ（飲食店を増やしたり）、何度も観光に来たくなるような地域にしたい。	女	40代	社
11	イベントが増えたらいいなと思う（食べ物のフェスなど…）。	女	20代	小鴨
12	観光客を呼ぶのは良いけど、契約駐車場に勝手に停めたり、歩行者天国かのごとく道路を歩いていて車が来てすぐに端に寄らない、人家の敷地を跨いで写真を撮ったり、ゴミを捨てたり市民の生活に支障をきたしているのが県外・海外の人の事よりまず市民の事を考えてほしい。	女	40代	成徳
13	今年は、㊦倉野川市と姉妹都市提携10周年おめでとうございます。「ひなビタ」をもっと観光資源として活用してはどうでしょうか。倉吉市内全体にアニメキャラクターの装飾。グッズ、イベント開催、地域住民とのイベントを通じ住民と交流→観光客を集める。倉吉の自然、農産物とコラボ、全国にPR、空き家を宿泊施設として活用→経済活性化。定住はしなくても、人が集まると、経済が活性化され、財政も豊かになるのでは？中部の他の場所は、PRは上手とは言えませんが、「これ」といった物が頭に浮かぶ。けど（たとえばコナン、温泉、海岸、スイカ）、倉吉はたくさんあるけど、これといった物が浮かばない…なんならフィギュアの町でもいいではないのでしょうか。私は、アニメや、フィギュアは特に興味はありませんが…他の都市を参考に考えてみました。今後も倉吉で生活していく予定です。ぜひ未来に向かって頑張ってくださいと思います。	女	50代	小鴨
14	各イベントが開催されても運営側が楽しんでいて、来客する人があまり楽しんでいない(楽しませようという感じがしない)。	男	40代	社
15	観光地の話ですがいろいろと点在していて来た人の行動を混乱させる節が見受けられました。赤瓦周辺はいいとして、mapの端までは難易度は高そうです。バスの人たちはその辺りで良いでしょうか。昔、ずいぶんと離れたところで迷っておられる方がいましたので。見所はわりとあるのもったいないです。客層によって見ていくパターンを提示するのもいいかもしれません。・鉄道：旧打吹駅のSL+線路跡（桜並木、竹林）+α。・歴史、赤瓦、武家屋敷、神社・仏閣（季節により味が出ます）、工芸、はこた、～古物屋（今やってるのか？）、仏像木のやつ、芸術、銅像。・キャラクター関係、ひなビタ、各店に点在、スタンプラリーも存じております。つばさラーメンにはたくさんのグッズが飾られている、円形には像がある、ファンはかつてに調べて動いているでしょうが、店頭飾る趣旨と離れるけどイベントごとにキャラクターパネルを集結させるのもおもしろいか？逆引き辞典のようにどこの店に在るかを知らしめることが出来ます、賛否でしょうけど。閉店してしまった店とかあるとやってもいいかと、客によって行動パターンがちがうならその導線を作ってあげると良いかと。神社見たい人はマジで見てまわります。そんなこと解っているけど出来ないと言われればそれまでですが…乱筆スイマセン。	男	50代	上井
16	3月に開催された倉吉レトロペロのようなイベントは、県外から人を呼べて、よいPRになるので、継続開催を希望します。また、春、秋など回数を増やしてもよいのではないのでしょうか。もう一点、桜が咲いている時期なら尚良かったと思います。が、桜の開花期を一致させるのも難しいかと思うので、菜の花など、せつかくの機会を少しでも彩る工夫ができれば、よいおもてなしになるのではないのでしょうか。	女	60代	小鴨
17	関金温泉に来てもらうために、いやしや健康を目的とした旅を企画してはどうでしょうか。	女	60代	小鴨
18	観光行政について ・担当者の熱い想いは理解しますが、一議員の熱い想い、ただそれだけで私物化した事業展開はしないであってほしい。古き良きまちではありますが、全国どこにでもある街並みです。毎度一過性、思いつきな取り組みの繰り返し、何時になったら勘違い、お門違いに気が付いていただけるのでしょうか？ ・旧グリーンスコア然り、直営で運営できないのは当然、指定管理制度で民間のノウハウを活かした運営でも上手くいかず撤退。挙句の果てにはさらに巨額の公的資金を導入してリニューアルして再開。いい加減、旧関金エリアの立ち位置、将来見通しに気が付いていただきたい。本音では気が付いておられると思いますが…そのための平成の合併だと思います。見切りをつけませんか？人口減少社会が加速しているんですね。 ・イベント、観光で多くが参集、たとえ10万人の賑わいが創出されても、経済効果がいくらあっても一過性なこと。倉吉市民は4万人ですよ！半数以上は市外の方ですよ。賑わい創出で利害があるのは一握りの企業と雇用されている方です。 ・観光、商業は民間の守備範囲です。民間主導、行政は後方支援。公民共にこの思考がある地域は持続的に発展しています。これが経済活動というものです。倉吉は行政が経済活動に深入り過ぎていてから持続性がないのだと思います。	男	40代	上灘

6. スポーツツーリズムの推進 記述無し

7. 子育て支援の充実

	記述内容	性別	年代	地区
1	人口が少ないのだから保育料を安くして欲しい。保育料が月4万とかになると、すぐには2人目を考えられない。市長！お願いします!!0歳児を育てている者より。	女	30代	上北条
2	子供が遊べる公園、スポーツのできる広場を増やしてほしい。	男	60代	上北条
3	子育て支援などを謳っているが、たいした施設やサービスもなく、実感も無い。	男	40代	上井
4	子育てをしている頃感じたのですが、西郷地区には安心して子供を遊ばせる公園が無くて、ちょっと不便でした。今でもやっぱり無いようです。近所の方と交われる場所にもなるので必要だと思うのですが。	女	70以上	西郷
5	病児保育の対応人数を増やしてほしい。せっかく厚生病院内にあるのに、別の保育園が委託、人数も少ない、先着順で対応できないと断られることが多いので行政サービスだと思えない。病後児保育もあるが、回復期のあずかりをしているとあっても、症状のめやすを確認すると保育園、学校の利用が可能な状態のものばかりで設置する意味をなくしていると思う。対象を広げる、せめて解熱後24時間経過後にしてほしい。あと、どちらも利用時間が8:30～17:30、18:00と短すぎる。働ける時間が移動を含め4時間もないのはきつい。	女	30代	上小鴨
6	高齢者よりもこれからの未来を担う自分達、子ども達が今から希望を持てる取組をしてもらいたい。子育てをするのにもっと子どもが遊べる場所が近くに出来てほしい。買い物も、もう少し近くに施設がほしい。歩道の確保もしっかりしてほしい。通学させるのに不安しかない。車が絶対に要る田舎なのに賃金は安い、ガソリン代は高い、保育園に預けないと仕事しないと回らない、保育料もかかる。働いている意味とは、一体??都会や市外は市内と違って子育て支援サービスの充実がしっかりしている素敵だと思う。県外等から倉吉に引越してきてくれる人も沢山かもしれないが若者はどんどん県外へ出ていってしまっている。少子高齢化のスピード加速。子育てで大変な中で、介護なんて不可能。デイサービスの設備もすごく少ないし、家族はいっぱいいっぱいになってしまおう。もっと希望の持てる倉吉にしてほしい。高齢者と同等に、子ども達にも優しく手厚くしてもらえないでしょうか。あと不妊治療に対する、出産に対する選択も増やしてもらいたい。米子や鳥取まで行かないといけなのは、仕事を休んだりせざるを得ずとても不便極まりない。	女	20代	関金
7	収入増に伴い、ひとり親医療券が打ち切られてしまった。とても助かっていたので困っている。収入が微増したことにより該当しなくなってしまったのかもしれないが、決して余裕のある生活を送っているわけではないので、収入額で制限せず、何とか支援していただけるとありがたい。その他の補助金などはタイムリーに支給していただき助かっている。	女	40代	上北条
8	休日家族と楽しめる場所がない。休みの度にどこへ行く、何をするか悩む。	女	40代	上井
9	特に子どもが小さい間は、子育てと仕事の両立に悩みます。求人情報も、特定の職種が多く、働き方が整っていないと感じます。企業誘致に併せて、子育て世帯、特に女性が仕事をしやすいよう、整備してほしいです。私の知人がハロワに相談に行った所、小さい子どもが居て身近に頼れる人が居なければ、なかなかフルタイム（正社員）の仕事は厳しい、パートかアルバイトになる、そこからキャリアを積みめ良いのでは？子育て中のお父さんには紹介できる仕事があるんだけど…等言われたようで、十分に相談に乗ってもらえなかったようです。いかがなものですかね。また、保育園によってゆるい所と厳しい所とあると耳にしました。たとえば、仕事が休みの日にも預ってもらえる所と、そうでない所など。家庭の事情も考慮し、柔軟な対応はしてもらえたらうれしいです。倉吉では、園、子育て支援センター、ファミサポ以外にベビーシッターを耳にしません。子育て支援サービスを充実させていただけたら、ありがたいです。	女	30代	上井
10	もっと子供の遊べる施設を増やしてほしい。	女	30代	小鴨
11	小さい子供が遊べる遊具、芝を植えてほしい。そういう場所が少なく、増やしてほしい。	男	60代	小鴨
12	子育てという割には公園少ない、サービスも大してない。	女	20代	上井
13	子育てに対してもっと力を入れていてもらいたい。オムツ無料配布、保育料の見直し、手当など。	男	20代	灘手
14	子どもがへって、子どもの生活が大切にされてないと思う。子どもはさわがしいものだし、ダメなこともする、それをあたたくうけ入れてもらえてない。公園でボールをつかったり、プールでバシャバシャ泳いだりすると、じいさまばあさまにおこられる。親も、なんとかしろとか言われ困る…じいさまばあさまに公園を占拠され、子連れが肩身が狭い…。	女	50代	成徳
15	同じ倉吉市に住みながら、学童（放課後学童クラブ）に6年生まで行ける地区がほとんどですが、上灘（ブルーム）は4年生になると断られます。両親は共働きなのに何故このような対応なのか、改善を強く求めます。面談で何でもお願いしても受け入れてもらえず、4年生になったら帰宅後は両親が仕事から帰ってくるまで子供だけで留守番になっています。何のための学童なんですか？事故等が起こったらどう対処してもらえるのでしょうか？責任は市が取りますか？	女	60代	上灘
16	子育て支援をしっかりと。	男	20代	上井
17	他の町村に比べて子育て支援が少し足りない気がします。芸術、文化も大切ですが、もう少し子育て支援に力を入れて欲しい。	女	40代	灘手
18	雨天時に子どもが遊べる施設をもっと増やしてほしいです。	女	20代	小鴨
19	保育料0～3才未満も無料にしてほしい。子育てしている人たちにもっとお金がほしい。	男	20代	小鴨
20	若い人たちが、結婚や子育てに夢や希望がなく、奨学金の返済と日々の生活で大変な思いをしています。私達世代も、子どもを育てつつ、次は介護…自分たちの老後資金も貯めれない状況で不安があります。国の問題かもしれませんが、鳥取で倉吉でなら子育てしたいと思える何か…ってあるのでしょうか。	女	40代	社
21	子供も少なくなり鯉職や風揚げも見られなくなって、町の賑わいもなくなってしまいましたが生誕祝いに鯉職を贈ったりはいかがでしょうか（雛人形は一部援助）。子供の日やXmasに歌や遊びの行事も良いと思います。	男	70以上	上灘

8. 障がい者の社会参加と自立支援

	記述内容	性別	年代	地区
1	子供、孫に障害がありますがなかなか仕事が決まりません。もっと働ける所があればいいと思います。職安の人も良くしてくださいますがそれでもなかなか…もっと暮らしやすくなればいいと思います。	女	70以上	明倫
2	市外の病院に通院しているので、交通費の負担の案内が来たのはありがたかった。が、精神的に辛い状態で、あの条件はハードルが高く、結局申し込みをあきらめてしまった（倉吉市内の病院で完結して欲しいという市の思いはとてもよくわかる。私もそうできればそうしたいが、メンタルクリニックはそれが出来ないのが現状である）。	女	40代	上灘

9. 豊かで健やかな長寿社会の実現

	記述内容	性別	年代	地区
1	旧市街地、商店街周辺ばかり重点が置かれ特に高齢者支援が周辺町村に比べ全く施策がない。	男	70以上	上井
2	介護を受ける際に、どうしたらよいかわからない。	男	50代	小鴨
3	独居の高齢者が気軽に出入りできる憩いの場所があったら良いと思う。	女	70以上	関金
4	年々高齢化が進み、地域の行事に参加が出来なくなっています。何か、別の対策は、考えられませんか？難しい問題ですね。	男	70以上	上北条
5	加齢と共に行動範囲が狭くなって、遠く迄行けなくなるので、近くの使われていない体育館等にスポーツマシンの様な機器を設置して頂けたらと思います。お金を投入すると動く様なマシンで、雨の日などに運動できたらな…と思います。フレイル予防と住民の交流の場になったらいいなと思います。	女	70以上	関金
6	インターネット、QRコードの使用の事がたくさんあって、使い方がわからないし、高齢者にとってふべんな事がたくさんあります。	女	70以上	上井
7	今後一人暮らしの老人は倉吉市内においても増加の一途をたどると思う。	男	60代	灘手
8	自立の高齢者の健康増進の取り組みを、もっと充実させてほしい。介護予防教室や体操教室など継続して参加できるよう…希望したら参加できるよう、考えていただきたいです。高齢なため（自立とはいえ）、自分で継続することや、自費でどこかに通うことが大変です。	女	40代	社
9	行政様へお願いがございます。以前地元新聞に載っていたんですが、鳥取市で「身寄りがない頼れる人がいない」人たちが少なからずいて行政の方で支援する方向へと報じられていました。これを読んでいいなあと感じました。私も同様で「身寄り、頼れる人」がいません。倉吉市も鳥取市のようにと思っていますが、無理なのでしょうか（75才男一人ぐらし元気で生活普通にやれています）。	男	70以上	社
10	ひとり暮らしの高齢者の対策をお願いします。包括センターの職員をふやしてください。おねがいします。	男	70以上	小鴨
11	交通の便がいい高齢者が利用しやすい運動施設がほしい。フレイル予防として。	女	70以上	社

10. 生活困窮者等の自立支援 記述無し

11. 健康づくりの推進

	記述内容	性別	年代	地区
1	実家のある湯梨浜町では、『歩くこと』で『ゴミ袋』を配布するサービスをしておられます。万歩計を貸し出して役場にいき、報告するような仕組みです（高齢の母も楽しんで実行しております）。倉吉市でも是非、同じサービスをされると高齢者もそうでない人もモチベーションあがり健康増進、フレイル予防、コミュニケーションも深まると思います。	女	60代	上灘
2	以前は北栄町に住んでいたのですが、19～39歳が受けられる基本健康診査があり、利用していました。同様の検診が無いのが残念です。	女	30代	成徳
3	他の町村のように国保加入者以外にも人間ドックの補助を出して欲しい（何才以上とかでいいので）。	女	40代	灘手
4	医療体制を充実してほしい。	男	60代	上井
5	インフルエンザワクチン接種の助成対象を小中学生までにしてほしい。年2回(4,000円×2＝8,000円)×家族人数の負担は出費です。	女	50代	上井

12. 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現

	記述内容	性別	年代	地区
1	倉吉市は、人権問題はあらゆる市民一人一人の「人間の尊厳を守る」こととして今迄積み上げてきた深い歴史と、あらゆる施策の中心課題としてきた、大切にしてきた、ほこれるものである。プランが出るたびにその点を注視している。	女	70以上	無回答

13. 生きる力を育む学校教育の充実

	記述内容	性別	年代	地区
1	近年、夏が異常に暑いため、子供の登下校が心配。特に下校時は暑い時間のため、なにかしらの対策を検討してほしい。県外では夏期だけスクールバスを導入したり、ランドセルの背中にあてる保冷剤を学校が配布したりというニュースを見たことがある。予算的に難しいのであれば利用したい家庭から徴収しても良いと個人的には考えている。	男	40代	上井
2	子ども達が良い体験ができたり、活動できる環境を作り、次の世代が誇れる市として下さい。	男	40代	社
3	学校にいけない子を社会で育てることも必要（不登校児の支援がもっと必要）。	女	50代	成徳

	記述内容	性別	年代	地区
4	新しい事をどんどん取り入れる市も良いと思いますが、古い物を大切に思い、大事にする心を育てる、かわる様な取組を考えられたら…今の子供達には感性、おもしろい、等々が、不足している様に思われます（家庭内で行う事であるとは思っていますが）。	女	70以上	無回答
5	なるべく、地区は地区で、めんどうをみる。よって、学校を地区に、つかわせる。	女	70以上	上小鴨
6	少子化に伴い、部活動のある小・中学生は、市外、県外への遠征ばかりとなり、地域活動への参加が難しいことが増えている。そのため、地域住民と子どもたちの交流の機会が減り、朝のラジオ体操といった当たり前のものがどんどんなくなり、寂しい町が増えているように思う。子ども会以前は「子どものため」であったのが、現在は「大人のため」となっており、様々な体験の機会がなくなっているように感じる。将来を担う世代が地域での活動を体験せず成長すると大人になって地元で働きたいと感じることは少ないのではないかと。大人も子どもも地元でいたいと思えるよう、自治会の努力もだが、何かしらの行政のサポートもあると良いように思う。	男	30代	上灘

14. 社会全体の連携による生涯学習の推進

	記述内容	性別	年代	地区
1	倉吉市の体育館施設が乏しい。鳥取市や米子市は、市立体育館として、バレーボール、バスケットボールが3～4面確保でき、観覧席のある体育館がある（建設中も含め）。倉吉市にある体育館で観覧席のある体育館は、倉吉体育文化会館であるが、これは県立で県管理である。倉吉市管理で体育文化会館と同等以上の施設が必要と考える。また、近年の猛暑に対応可能な空調完備された体育館が必要となる。ジュニア選手の育成には、国内トップリーグ等を開催することも重要と考えているが、倉吉市には開催できるような施設がない。建設費が莫大となることは重々承知しているが、そこをやりくりするの、行政の力だと感じている。一度、検討いただきたい。	男	50代	社
2	倉吉の人口を増やすには東高・西高の定員を減らし総産・農高の定員を増やす。とくに農高は行く人が少ないので行くだけでメリットのある何かをする。例えば花や野菜が収穫期にもってかえれるとか関金の大学に安価で行けるとか。地いきに根づく人を育てないと人口は減るだけ。東高・西高のように都会直行便の学校の人数を減らさないと地いきの人口は増えない。総産の進学率は高いが県内には残る（倉吉に残るかは別）。農高に進学すれば中部には残る。	男	50代	無回答

15. 文化財の保存、活用、伝承

	記述内容	性別	年代	地区
1	大江磐代君（光格天皇の御生母）・うつぶき公園・倉吉博物館・天皇家と浄土宗・昭和天皇辞世の句戦中戦後の大変な中を子供時代～そして社会人へと…。壮絶な日々を重ねて生きてきた親世代を持つ私達が未来を生きる人達に伝える。天皇家と浄土宗にも着眼して、倉吉市だからこそできる発信を先ずは地元の人達にそして日本全体に広めて頂きたいです。	女	50代	社

16. 文化・芸術活動の振興

	記述内容	性別	年代	地区
1	文化芸術に関する取組が他の市町村と比べてあつう的に弱い。地域文化を支える活動者や団体に何を提供しているのか？市としての文化政策（文化財以外）はどうなっているのか？今の状態は地域団体や文化団体、活動者は見捨てられているようにしか見えない。スポーツ関連は支援も手厚いように感じるの、文化にも同様の支援を行うべきではないか。地域文化を作り、育んでいるのはそういった市民ですよ。	男	40代	社
2	芸術に触れる機会が田舎は少ないと思います。	女	30代	西郷
3	県立美術館は入館者がまだまだ少なく、折角の施設をもっと充実させて頂きたいところです。市民、県民の寄付を募り特別展を企画してはいかがでしょうか。倉吉博物館での美術展の方が充実していたかも知れません。	男	70以上	上灘

17. 移住定住・交流の促進

	記述内容	性別	年代	地区
1	移住者も増えていることを強調されるが、転出する方が多いのではないのでしょうか。	男	50代	明倫
2	人口減少の歯止めが、至急必要。減少する理由は？（仮説）・働く場所が少ない・給料が少ない・楽しむ場所が少ない・友人、知人が県外に出てしまう・県外、市外からの人の移動が少ない・農業、林業の魅力があまりない・商店街の魅力があまりない・倉吉ならではの商品があまりない・雇用拡大する企業が少なく・魅力有る企業が少なく・所有するデータを基に、今後の方針が決めれない？・結婚しない若者が多い・結婚しても子供を作らない。	男	70以上	社
3	若者が定住したいと思えるような環境を作ってほしいです。進学で県外に出たまま都会で暮らす同級生が多いので、自分たちが高齢になった時に、まちを支える人たちがいなくなるのではないかと漠然とした不安があります。	女	30代	西郷
4	移民は反対です。	女	50代	上灘
5	県外からの移住者への住宅購入の補助もありますが、県内や市内であっても住宅購入の際の補助をもう少し増額しても良いのでは？と感じています（特に若い世代の住宅購入＝今後も市内に定住するということだと思うので）。	女	20代	小鴨
6	企業誘致等行って雇用が確保されても、娯楽施設が少なく、あっても小規模で楽しめなく、若者はどうしても外へ出てしまうと思う。仕事、娯楽両方の充実があってほしいです。	男	40代	社
7	空き家が多いので、住める状態の物件があれば、賃貸に出すのも良いのではと思います（1ヶ月から契約など）。	女	30代	明倫
8	結婚新生活支援補助金の年齢制限の見直し、充実や妊娠、出産、子育ての支援の強化等、結婚後に倉吉市に住みたい、定住したいと思える取り組みの強化があると良い。	女	40代	上灘

18. 水の安定供給と適正な下水処理 記述無し

19. 廃棄物の減量と適正処理

	記述内容	性別	年代	地区
1	通学路の田に缶、ビン、ペットボトル、可燃ごみが散らかっていて、ゴミゼロ運動があっても、いつまでも拾われないでいます。この風景があたりまえになってしまったら、子供たちによくないのでは。天神川までゴミ拾いには行けないけれど、いずれ川に流れてしまうものもあるはず。最近ゴミゼロ運動の参加者が少なくなってきたように感じます。ゴミのポイ捨てとかゴミの集積場のゴミが風で飛ばされないようにする対策に力を入れてゴミの落ちていない倉吉市にしてほしいです。	女	70以上	小鴨
2	盆、正月、大型連休等の生ゴミ収集が他地区より少ないので増やして欲しい。むしろ減っている。湯梨浜では、増えているのに、どうしてか!!	男	70以上	西郷
3	人件費が高騰し、委託料も上がっている昨今、ゴミ収集を夜間ではなく日中にしてはどうかと思います。現在、ごみステーションのそばに住んでいますが、夜間の収集の際の音が気になることがあります。子どもがいるため、子どもが起きてしまわないかも心配です。	女	20代	小鴨

20. 環境保全と循環型社会の構築

	記述内容	性別	年代	地区
1	倉吉市内の山頂にある太陽光パネルが、景観を損ねている。これ以上、倉吉市内に太陽光パネルを増やさないでほしい。太陽光パネルのほとんどは中国製ときている。土砂災害、有害物質、自然破壊などの将来的な不安がつきない。国防の観点からも不安を感じる。できれば、条例を作って、撤去してほしい。	答えたくない	50代	関金
2	あちら、こちらと、川の中には、草が生い茂り毎日と見ながら散歩していると残念でたまらない。美しい倉吉市とは思えない。	女	70以上	上井
3	倉吉の向山で毎年、鳥のサギが集団で巣を作っており、何十年も見てきた地元民の自分としては、一番の見所です。しかし、年々数が減り、今年はさらに減りました。メガソーラーの影響でしょうか？残念です。	女	30代	明倫

21. 交通安全・防犯・消費者対策の推進

	記述内容	性別	年代	地区
1	近年、子供に関する犯罪が増えています。子供を持つ身としては、何とか安心して暮らせるまちであってほしいと思っています。その点、街灯の数や防犯カメラの設置など、まだ町として対策が行き届いていないと感じることも多いです。補助金（防犯グッズの購入など）の検討も進めていただけるとありがたいです。	男	40代	上井

22. 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築

	記述内容	性別	年代	地区
1	街灯が少なく暗い。	女	70以上	上灘
2	車道はキレイだが横道はひびが入ったりポコポコのところがある。	女	70以上	上灘
3	倉吉銀座通りの堺町2丁目交差点～明治町交差点の間では、日本海新聞倉吉中央専売所と鳥銀の2件しかお店が開いていない。	女	70以上	成徳
4	国道171号線の街灯が少なく夜歩くのが困難。	女	70以上	上井
5	都会と違って自然豊かな倉吉市に街路樹は本当に必要なのでしょうか。横道から車が出る時、視界のじまになる事もありますし地区によっては晩秋、落ち葉で大変です。植木屋さんには年間どの位の費用がかかっているのですか。年間これだけの費用が必要だけど本当に必要かどうか一度市民に公表して聞いてみてほしいと思います。植木屋さんのためにやっているとは思えないのですが。	男	70以上	上井
6	市街地は車が停める場所がなく（成徳地区など）素通りしてしまう。歩道もせまく歩きにくいのです。	女	60代	小鴨
7	道路標示が消えかかっている場所が多くあり、県外からの観光客に対し、不親切であると思うので、美術館周辺だけを整備するのではなく、可能な限り広い範囲で道路整備等を綺麗なものにしてもらいたい。	男	20代	社
8	道路の、中央線…など消けているところがある。	女	70以上	西郷
9	倉吉本通り広瀬町付近の歩道にある電信柱、歩道のほぼまん中にあります。これ通りにくいです。ななめにかたむいた物もあります。何とかして下さい。	男	50代	明倫
10	公共インフラについて ・交通ネットワークが整備されることはそこに住まう人々の利便性は向上、災害、救急ネットワークは充実します。一方で、広域的にはトンネル化を加速させるものでもあります。人口減少社会ですよね？理解されてますよね？道路延長の増大は維持管理費も増大するんですよ。生活道路のセンターライン消えかかった箇所が多く、一本でも引き直していただいたほうが安心安全な日常生活を送ることができます。	男	40代	上灘

23. 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実

	記述内容	性別	年代	地区
1	県外との交通・道路状況が改善してほしい。新幹線が通ってほしい。	女	40代	上井
2	住み続けたいと思うが、交通の便が悪すぎる。倉吉市も鳥取・米子のようなバスを考えてほしい。	男	50代	明倫
3	スーパーはくとをすべて倉吉駅発着にしてほしい。高速道路早期整備。	男	60代	上北条

	記述内容	性別	年代	地区
4	買い物に関する事情は切実だと感じています。今後、車を使えなくなったり徒歩での買い物が出来なければ、買い物難民となる事が明白です。現在は、日用品以外は、ネットでの購入がメインです。しかしながら、住みやすさについては、景色、地域の人柄など、良好かと感じているので、安心していきます。公共交通機関など、インフラが整えば問題ないと考えます。	男	40代	関金
5	もうすぐ80才になるので免許返納した後の移動手段（コミュニティバス等）を充実してほしいです。	女	70以上	上灘
6	高齢者（車の運転ができなくなった…）の交通手段がない。買い物に行ったり、レジャーなどに出かけるのに一人ではむずかしくてひきこもりがちになる→私たちも将来、不安である。	男	50代	小鴨
7	町などの方が地域交通についての取り組みがあり、倉吉市も取り組んでほしい。	女	50代	高城
8	上北条にはバスが通っていない。免許を返納してしまったので不便です。なんとか良い考えはありませんか？	女	70以上	上北条
9	（路線バスについて）100金バスは月に2回にしてほしいです。用事が有り、乗れない時が有るからです。雨の時も有る。ずっと続けて下さい。バス代も高くて外出できません。	女	70以上	小鴨
10	高齢者のタクシー（バスも）助成があると良いと思います。	女	60代	無回答
11	交通手段の充実を望む。	男	70以上	関金
12	月1回の100円バスを、金曜日だけでなく、土曜日に加えてほしいです。	女	70以上	社
13	今一番実感していることは運転のできない自分にとって自分や家族が体調をくずした時（特に夜間）タクシーを利用することができないことです。	女	70以上	上灘
14	高校生が部活終わりに利用出来る様、もう少し遅いバスがあれば良いと思う（社地区です）。中学生がやりたいスポーツに取り組めるシステムがあればいい。	女	50代	社
15	免許を返納した方への何らかのケアをしてあげないと、買い物にも病院にもいけない。	女	50代	小鴨
16	公共交通の改善。	男	70以上	無回答
17	高齢者が利用しやすい公共交通機関の整備を行ってほしい（高齢者は利用料金半額等）。免許を返納した高齢者も住みよい街にしてほしい。	男	20代	社
18	何年か前に中学生の定期代を無料にと言われていた気がするのですが、あれはどうなりましたか??	女	40代	灘手
19	今は車を運転していますが、近い将来免許返納する事になります。買い物、病院など交通機関を使用する事になります。バスの便も少なくこれから心配です。安心して生活出来る政策をお願いします。	女	70以上	上小鴨
20	昨年から実施されている100円（1ヶ月1回）のバスの企画は大変良い企画だと思います。もし可能ならば持続していただきたいと思います。	女	70以上	小鴨
21	車社会ということもあってか、公共交通機関の充実が不十分に感じます。特に山間部では、バスの減便があり、高齢者が買い物等へ出かけにくいイメージです。そのような部分をもう少し整備していただきたいです。	女	20代	小鴨
22	自家用車を返納した為、すべての行動が不便になりました。何事にも参加しにくい。他の市町村に比べて補助がないです。	女	70以上	上井
23	免許返上していますが鳥取、岡山、米子方面への交通が不自由に思っています。鳥取、米子方面へは快速列車回数を増やす、岡山方面へはバスを増便する、スーパーはくとも新大阪、京都まで運行する、と働きかけても不可能でしょうか。市民にも利用を呼びかけておかないと更に減便されそうで心配です。	男	70以上	上灘
24	関金地区に住んでいる為、買い物等（病院への通院含む）日常的に不便さを感じている。現在は車を運転しているが、将来運転できなくなった場合どうなるのか不安である。行政としても対策を進めて下さってはいと思うので、取り組みを継続していただくようお願いします。	女	60代	関金

24. 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進

	記述内容	性別	年代	地区
1	少子高齢化は残念だけど加速的に進んでいく事は、見えている中で、広くインフラ整備して公立学校・建物を維持していく事は断念して、市の中心を活性化して魅力ある市にする事の方が生き残り出来るのではないかと!!	男	70以上	社
2	空き家、あれ地など今後増加していくのに対しての取り組みがわかりにくい。	女	50代	高城
3	空き家の増加による人口減、景観の乱れを市でちゃんとしてほしい。何年も連絡のとれない誰の持ち物か分からない家は、差し押さえ、解体して宅地にするなどしてほしい。	男	30代	上灘
4	倉吉のシンボル、打吹山のぼったことありますか？山頂に行っても、山下が見えない。山頂から倉吉が一望できるように、一部木を切り展望台を作ってください。山頂までの道を、歩きやすい程度に整えて下さい。「打吹天女」にあやかり、「願いがかなう」とか、山頂に行けば何かご利益があるを、うりにして観光名所にする。	男	50代	西郷
5	打吹山に階段作り、頂上の見はらしを良くして、観光にいかして欲しいです。	女	50代	上灘
6	更なる美観形成への充実（ポイ捨て防止の充実等）。	男	70以上	関金
7	空き家の補助の拡大。	男	40代	西郷
8	グンゼの様な広い場所の空き地利用に防災、スポーツ、子供達が自由に使える場所、公園を作って欲しいです。	女	70以上	小鴨
9	もう開始されてるかも？ですが、打吹山頂上の整備を！登っても何も見えず木々が広がり、残念。倉吉市を代表する打吹山なので、有効に使ってほしい。	女	70以上	上井
10	倉吉駅前の開発を！観光客の方々が、ウロウロ食事するところを探して歩っておられ、よくお店を聞かれますが…。老朽化し、今にも倒れそうな建物があり危険。駅前に魅力がまったくなく、倉吉の玄関のイメージが悪い。	女	70以上	上井

	記述内容	性別	年代	地区
11	倉吉市内でも最近新しく住宅が建ち病院、郵便局、銀行、学校、スーパー等便利な地域には若い家族、子供の活力満ちた環境と整備されたコミュニティが築かれて活力が伺える。町内に空洞化の高齢者住宅が並ぶ町からはスーパーも消え買い物さえままならない旧市内が住民も姿なく勢いもないままである。「防災」と高齢者に訴えて届くのかも不安である。倉吉市内でも格差が出始めているように思うのは私だけであろうか。	女	70以上	上灘
12	自分とかかわりのない所での様々な取組があるという事がこのアンケートを通じてわかりました。一つ、今の暮らしでの困り事として、隣のお宅の老朽化により、強風、台風、大雨等、我が家への被害の心配があります。隣のお宅は、おばあさんは存命ですが施設に入っておられ、娘さんは他へ嫁いでおられるため空き家状態となり誰も手入れされません。市は、そういった空き家状態のお宅を把握し、連絡体制（身内）を整え、何か（できれば被害が起こる前に）被害があった時に早急に対処できるよう、近隣に連絡先等周知して頂きたいです。	男	50代	明倫
13	町が活性化する環境が偏っている。ドラッグストア、コンビニ、居酒屋など、多くある場所もあれば、一つもないようなところもある。もっと偏りがなくなるようになれば、助かる住民や観光客も多いのではないかと。	男	30代	上灘

25. 災害に強いまちづくりの推進

	記述内容	性別	年代	地区
1	雪がふったら、雪かきが出来ない。高齢のため（2人）。除雪した後、横道に雪が高くなり出入り出来ない…。	女	70以上	上灘
2	冬の雪かきの範囲を広げて欲しい（除雪車）。	女	70以上	西郷
3	自分の家には、小学生の子どもがいますが、「これから団体登校しますので…」とか、公民館の放送が入りません。公民館長に相談しても、「有線工事が必要」と解決しません。「行政倉吉市です」の無線機対応を市で対応願いたい。	男	40代	上北条
4	大雪で電線に竹や木が引っかかっている所が多い（今も）。	女	70以上	社
5	倉吉市の除雪が、大へん遅く、困っています。毎年のことですが、主要道路以外もお願いしたいです。高齢になり、車も出せずとても困ります。	女	60代	上灘
6	雪が降った時の、除雪に力を入れてください。お年寄りが多い地域のため、細い道は全く雪かきがされず、家から出れなくなります。大通り以外も除雪に来て欲しいです。	女	20代	明倫

26. 市民と協働したまちづくりの推進

	記述内容	性別	年代	地区
1	悩み相談（隣家周りが多い）を3名位に何度も受けることがあり他の町内の方もあり、私の意見も聞くけど、私は民生委員に相談されたらと言いますが、3名の方は何も発展しないとの事。市の相談窓口にも行かれているらしいが何も良くならないと悩んでおられます。驚いています。私一人元気で一生懸命生活しているのに、他の人の心配事はウンザリです。もっと相談窓口を利用出来るように市の方でも考えてあげて下さい。	女	70以上	小鴨
2	保育園や小学校など小さな団体が次々に合併したりして大きなかたまりになって、大きな団体には仲間意識はなくて、つながりがうすれていき、参加がおっくうになりました。小さなおつきあいを大切にしたい！そこから活動は始まると思います。	女	70以上	上小鴨
3	自治会活動など大変な負担。今は加入していないのですが、自治会に加入、参加しなくてもよい仕組みを考え、作ってほしい。地域に高齢者ばかりで若い人はおらず、担い手が少ない。今後のことも考え、早急に自治会のあり方について新たな仕組みを考えてほしい。	女	40代	上北条
4	コロナを機に、地域で老若男女が集まる祭りのような機会が減り、地域の人との交流が減ってしまった。一方、パークスクエアであるようなイベントは大きすぎて混み合うことが多い。それぞれの地域で年代ごとに良い活動があっても、広がらない。タテ、ヨコでゆるくつながるような機会が年に何回かあればよい（特に子どもをメインにすると集まりやすいだろう）。そのような各地域のイベントを市報やラインで、もっとPRしたらよいのではないかと？駐車場やトイレの案内もわかりやすく、参加しやすい紹介をしたらよいのではないかと？	女	50代	小鴨
5	公民館の自治活動について。住民のつながりの点では活動は必要だと考えている（→すごく重要である!!）が、部員での役割に負担を感じている。事業が多く、また、活動に参加する部員とそうでない部員の公平が保たれていないように思う。事業があまりにも公民館にまかされているのではないかと疑問に思うこともある。	女	60代	上灘
6	若い人から年配の人が集える場所を作って欲しい。	女	60代	小鴨
7	倉吉に移住して、22年をすぎました。畑と陶芸とノルディックウォーク（週一）、しあわせの郷の料理教室等、定年退職後のくらしを満喫しています!!上北条公民館に何かとお世話になりながら一人ぐらしを楽しんでいます!!公民館が一層充実されますまちづくりや行政サービスの一かんにすえていただきたいものです!!	男	70以上	上北条
8	自治公民館に入らなくても、月何円か払うので自由にゴミ捨てをできるようにして欲しい。自治公民館に入るメリットも必要性も感じられない。	女	20代	上北条
9	コミュニティセンターについて 公民館がコミセンになって何年になりましたか。以前の公民館は、訪問すると誰かさん（住民の方）が居て過去の事、将来の事についての会話がなされていて弾みを感じていたのですが、近年のコミセンには訪問者が見られず役柄の人がその任務の為だけの訪問に見えます。同じ地区に住みながら何れ高齢者となって同じ思い出を持たない地区民同士の交流を心配するものです。“会話の成立しない老人”。ゆく末が心配されます。共通の思い出づくりを持ちたいものです。各コミセンでの取り組み交流がなされているのでしょうか。相互の刺激剤がほしいように思います。それぞれの将来のために。	男	70以上	無回答

27. 効果的・効率的な行政運営の推進

	記述内容	性別	年代	地区
1	住民一人一人の声を真剣に聞き、相手の身になって答えてほしい。どれだけ悩んで電話したか。決まりだから、で終わらないで。	女	無回答	明倫
2	市役所職員、対応の良い方・そうでない方、役に立たない上司、いっぱいいる。コネで入ったのかと思う人、いっぱいいる。もっと職員の質の向上はかったら良い。	女	60代	上灘
3	今現在はどうなっているかわかりませんが…家族が亡くなった当時、市役所での諸々の手続きがあつちの課、こっちの課と色々めぐり不便です。市民が動かずに1ヶ所で手続き等できるような（総合的な）仕組みがあればとても助かると思う。	女	70以上	上灘
4	郵便物が届かないと相談に行った所こちらに言われてもという対応。無料の弁護士さんを紹介しますが、その程度の対応。期待していた対応をしてもらえなかった。	答えた くない	20代	西郷
5	第一庁舎、第二庁舎と建物がありますが、それだけ人が必要でしょうか。だから税金は高いし、無駄遣いだと思う。	答えた くない	20代	西郷

28. 財政の健全性の確保

	記述内容	性別	年代	地区
1	ふるさと納税も頑張っておられるが、市職員が他自治体のふるさと納税をしており、倉吉市が頑張る意味がない。	男	50代	明倫
2	物価対策について、交付金の使い方が商店街ばかり重点が置かれ交付金趣旨（個人の支援）と異なる使い方がされている。デジタルの使えない家庭、高齢者等は置いてきぼりにされている。	男	70以上	上井
3	他町は給付金が全戸にあるのにない。住民サービスする気あるの？電子マネーの給付は（現金・商品券）全戸にすべき。他町（となり）は豊かに見える。	女	60代	上灘
4	早く車の税金払いたいのに納付書こない。4月末なのに、おそすぎる。	女	60代	上灘
5	倉吉市は財政状態が悪いせいかあてにできない。あまり、期待していません。	男	70以上	北谷
6	物価高とうに伴う各家庭（各個人）への給付金がどうして倉吉市はなかったのか。他町は各人に1万円支給があったと聞いている。子育て支援にまわったのか？物価高とうの給付金は子育て世代以外にも平等に給付されるべきと思う。1円も物価高とうによる給付金をもらえないのは、納得いかない。	男	50代	上井
7	お米券はどうなっているの。私の周りの何十人の方も言ってます。他の町、村、はずい分前から商品券などもらったと聞いてますが…？	無回答	無回答	無回答
8	倉吉は税金が高いばかりで住みにくいと思います。何の取組に力を入れてますか…？市報にでも説明頂きたい!!	無回答	無回答	無回答
9	物価高対策が遅すぎると思います。デジタル商品券はPayPayユーザーのみで、高齢者や、QR決済をあえて使っていない人には、意味がないと思う。それは個人の選択する事ですの！とりあえずは良しとしても、未だに、物価高対策の商品券が届いていない地域は倉吉市だけないでしょうか（SNSではある議員が自分たちは頑張ってこの対策を決めたと1月か2月ごろに発信されていましたが…）？鳥取県民の人口が減少しているとの事。自然減少もあるのでしたかたの事もあると思う。でもまわりの市町村をみると倉吉市は色々改善すべき所が多いと思う。機会があれば市外へ引越ししたい。50代の初老が思うくらいなので若人は本当に引越すだろうと案じます。	女	50代	高城
10	お米券の配布はいつ？→周辺の地域（北栄、ゆりはまなど）はすでに配布されている。←子供さんのいる家庭は、給付されている…らしい!!低所得や子供さんのいる家庭は、何かと、恩恵を受けているが、そうではない家庭（年金もまだもらわない年齢）は、何一つ、メリットがなく、税金がふえるばかり（払うばかり）。子供手当にしても、私達の子供達の頃は、1才まで→3才まで→小学校までと段階的にふえましたが、この位の世代のものは、本当に、大変でした。今は18才まで、しかも（金額も上がり）、高校の授業料まで無料、給食費も…。それでも、不満をいう世代には、びっくりします。くらしのデジタル商品券はうれしい←ところが、まとまって、先に支払いするから、無理といわれる家庭もある。	女	50代	小鴨
11	問28～39 どうとりにくんでいるのかみえてないことだらけ。具体的にもっと倉吉市民にアピールする必要があるよう感じる。鳥取県内でも倉吉市が一ばん生活支援・物価高騰時などの給付金や、助成金などだけ起っていると思う。どこにその予算がきえているのか不満。非課税世帯とか子育て支援も大事だと思うが、全市民に還元してほしい!!	女	50代	無回答
12	税金を下げしてほしい。生活がくるしい。	男	40代	上井
13	デジタル商品券 ペイペイをやっていない私は、利用できない。スマホ自体を持っていない高齢者もある。	女	70以上	社
14	倉吉デジタル商品券、PayPayは使用していないので別の物にしてほしい。	男	50代	関金
15	年寄りの補助会（敬老会等）はなくて良い。ブーイング等出と思うが、減らす部分をしっかり減らして若い人に投資をして欲しい。	女	70以上	上灘
16	昨年お米不足の話からメディアで各市町村にまかせるみたい事でお米券やお買物券の配布の話がありましたが、倉吉市は何の話もない。他の町（琴浦や三朝他）は何かしら無料で配られたと住んでいる方から聞きました。同じ鳥取中部に住む人間としていかがなものかと思う。三朝や琴浦他のように商品券やクーポン券のような取り組みをしてはどうでしょうか？そういった所で倉吉市に愛着がないし住みやすいと思わない。市民に寄りそっていないと感じます。	答えた くない	20代	西郷
17	財源が無いのでと老朽化した設備の修繕費を含めた水道料の値上げ決定と会社に案内に来られた医療機関の方が予算が使われず、セールスにやって参りましたより詳しい検査の説明。使われないのには意味があると感じました。予算は決まった部署で使いきるものではなく、やはり自分の家のお金と同じ様に考えてそのときどきに必要な所で使って欲しいです。	女	50代	社

29. 市政の情報発信と広聴活動の充実

	記述内容	性別	年代	地区
1	市の行政が何をしているのか全く分からない。あまり市報も見ないし、どの部署が何をしているのか分からないし、ほとんど市役所には行かない。	男	30代	小鴨
2	このアンケートは、あたかも、倉吉市がいろいろ取組をされている様にかいてますが、はっきり言ってイベントは、一部の人間しか知らないし、気がついて参加して見たら市役所の関係者が多数です。アパートには、市報すら、入らないし、市民税は、払っているのにおかしいと思う。商品券等もっと前もってよくわかる様に知らせるべきだと思う。商品券にしても、知ったときには、もう期限が過ぎてしまう頃にわかるとか。もっと前もって募集をするとか工夫してほしい。そもそも、市報が届かないからわからないけど。	答えたくない	50代	上井
3	自分に必要な情報を自分でみつけていくのは、大変で…できる人は良いが、できない人には何かしらサポートが必要だと思います。	女	50代	上灘
4	倉吉市のインスタグラムがおしゃれで見やすくて良いなと思います。若者の心に刺さりそうなので、色々な発信をしてほしいです。	女	30代	西郷
5	倉吉市が行う地方創生に関する取組、まちづくりや行政サービスについて、やられているかどうか分からない。成果とか出てます（目標に対して）？そのような事をもっと市民に分かるようにしてほしい。	男	50代	社
6	高齢者にも、いろいろな情報がわかると良い。ネット等の活用が出来ない人が多いのではないのでしょうか。	女	60代	西郷
7	質問にもあったが、市が取り組んでいるサービスについて具体的にどんなものがあるのか全く見えてこない。市報やHPだけでは情報弱者が出てしまうのではないかな。	男	40代	社
8	HP（市の公式）が見にくい。必要な情報が得られにくい。	男	40代	社
9	倉吉市のLINEを利用しているのですが、かなり使い勝手が良く、助かっています。	女	30代	成徳
10	市の行政として多岐にわたり、取り組んでおられるが情報として、あまり入ってこないかな。歳のわりには忙しているが、市の方に望むのはアイデアと情熱をもって取り組んでいただきたい。暮らしよいの倉吉にへ…。	男	70以上	北谷
11	市の取組が伝わりにくい様思います。市側からは、やってますという事です但市民には個人には、あまり感じられません。情報を受ける側の努力もですが発する側の方法もいろいろと検討していただけるとありがたいです。ホームページで、とかの利用手段をもたない者への配慮も願いたいものです。	女	70以上	上井
12	円形劇場や県立美術館、博物館、未来中心などで行われるイベントや作品展等の年間行事予定or月間予定の様なものがあればいいのになと思う。一つの予定表でどこで何が行われるのか分かれば家庭内で予定を立てて足を運ぶ機会が増すのに…。	女	40代	社

30. 市政全般に関する意見

	記述内容	性別	年代	地区
1	行政の取組が目に見えて効果が、まったく無い。	男	40代	上井
2	そもそも倉吉市が地方創生に取り組んでいること自体知らない。まちづくりといっても、何をしているかも知らない。公式LINEはつかっているが、何も情報が入ってこない。倉吉の人と結婚したから倉吉に住んでいるが、未だに倉吉に住んでよかったと思ったことがない。倉吉市が何をがんばっている、もしくはがんばりたいと思っているのか、伝わってこない。	女	50代	上灘
3	倉吉市は、どのような町づくりを行っているのか、なかなかみえない。他の県から、住みやすい町という話を耳にするが、「どこが」と思わず言ってしまう。住みやすさは、どこからくるのか？	女	60代	小鴨
4	子供～大人までが気楽にすごせる場所が少ない（楽しみも含め）。	女	50代	高城
5	過疎がすすむ地域への取り組みはまだまだ不十分だと思う。今のままでは人口がどんどん減り、過疎地域だけでなく倉吉市から人が出ていってしまうと考える。過疎地域への対策をすすめることで、数十年後、もっと住みやすい倉吉市へと変わると思う。	女	60代	高城
6	10年以上倉吉ですごしてきて本当にきれいな町だな～と思っています。たくさんの行事や市への取り組み等、感謝しきれないほどです。ありがとうございます。少しわがママを言わせてもらえるなら、小さな子・中学生・高校生、たくさんの世代の人が遊べる場所を作っていただけたらと思います。倉吉の自然豊かなところがとてもだいずきです。この先、山や川もちろん海もきれいであってほしいです!!	女	20代	上井
7	他の町村に比べて福祉の取り組みがおそい。	女	70以上	上井
8	湯梨浜みたいに手厚い支援は、できないですか？	女	40代	小鴨
9	この「アンケート」内容から、今の広田市長さんは、「倉吉発展100年の大計を考えられる方」と拝察します！個々の提案や気付いた点は、「アンケート調査」の各項目ごとに記入していますので、そちらを御覧下さい。(1)倉吉市を発展させるためには①人口増加②産業振興③資金導入④人材育成が必要！1. 先ず、倉吉市の④有能な人材と③豊富な資金とは、どこにあるのか？それは、現在は熟年者となって、悠々自適生活を送っている大都市（近郊を含む）在住の「倉吉市出身の成功者たち」が有しています！⇒彼等に熟年Uターンを支援及び郷土発展のために「協力組織化を行う」ことで①～④のすべてを達成することが可能となります（社団法人or財団法人化も考慮）。2.成功者には、④「事業成功者」⑤「企業トップ在籍者」⑥「株式投資等の成功者・熟達者」⑦「県・市長や議員」などが含まれます。…市のほうで、各高校・中学校の同窓会等で調査し、口コミ情報も集めます。3.「妊婦・乳幼児子育て世代を強力に呼び寄せる政策」が必要です（私も、幾つかの案を持っています）。そのためには、上記の「1.」が必要です。4.「3.」で呼び寄せた若い世代の収入を確保する政策…「2.」の④・⑤・⑥・⑦の協力で、可能になります。⑧「起業」であれば、④と⑤。⑥資金収入確保であれば、④と⑥（「有能投資家 市」もありうる）。⑨地域通貨制度創設には、④・⑤・⑥の協力で可能になります。	男	70以上	成徳

	記述内容	性別	年代	地区
10	合併により広域となり、なんとなく、まとまりがない様に思う。どこか一ヶ所に力がはいて、目の届かない面が多々あると思う。全部に目が届くということは無理だと思うが、大きな声を上げた者勝ちにならない様に心を配ってほしい。市の方々が一生懸命やっておられるのは理解するが、目立つ行事等に力を入れるだけでなく毎日の小さな事にもガンバって下さい。心折れることもあると思うが、日々の積みかさねを大切に頑張ってください、応援してます。気持ちだけは…。	男	50代	成徳
11	観光地を前面に押し出すような事だけではなく、地域住人への配慮など、一般の方たちに寄り添えるような取り組みをして欲しい。	女	60代	小鴨
12	観光に力を入れすぎていて、地域・市民に目が向けられているのかが疑問に感じる。特定の業種が得をするように思っている。	男	40代	社
13	同じ鳥取県でも市町村によって行政サービスが異なっている（恩恵を受けていないと感じられる）部分がある。例えば、地域振興券のような、買い物で使える商品券の配布が、隣の北栄町にあって倉吉市にはなかったこと。その他に、湯梨浜町の待遇と倉吉市は差があり、同じ職場で話題（待遇）が異なり、不満を感じることがあった。または、周知されていても、待遇が受けられなかったり、購入、手続きできないことがあるとあり、隣接する市町村で対応が異なると感じることがあり、長々と記入しました。	男	40代	上北条
14	観光に力を入れずに市民が住みやすい街づくりをもっと考えてほしい。	女	60代	西郷
15	買物弱者が出ないような配慮。	女	70以上	社
16	移住に力を入れるより、今暮らしている人々の方が優先だと思うが？	女	20代	上井
17	子育て世帯の支援を手厚くするのも分かるが、働く世代にも支援が有れば良い。	女	50代	小鴨
18	イオン等の若者のニーズにこたえた方がいい。美術館など客を増やし、市に金が入るシステムは良いが、老人らがそれで満足するのみで、市民としてはもっと遊べる場所がほしい。正直“景観”を大切にしても市は発展しない。時代に合わせて成長していくべきだと思う。倉吉市のおえらいさんは年寄りばかりで文化や景観に意識しすぎている。といっても、この声が上部に伝わるとは思ってもいないので、言うだけムダなところではあるが、グチとしてかいている。	男	30代	上井
19	もっと通りがにぎやかな町になったらいいと思います。	女	30代	西郷
20	子育て世帯ばかり優遇されている感が否めないと感じます。税金など確かに手がかかる、お金もかかります。でもそれは単身者に負担をかけるものでないと思います。身内の介護で苦労している人もたくさんいます。様々なストレスで病んでいる人も同様に。市民、人それぞれに寄りそうサービス考えていただきたい。意識調査したことを生かされるよう願っています。倉吉は過疎化が進んで不便…そんな所にはなってほしくないです。	答えたくない	無回答	関金
21	せっかく倉吉市には、鳥取看護大学、鳥取短期大学があるのに、有効に活用できていない。もう少し行政（市）が積極的に、連携・支援をし、若い世代へ関わっていくべきである。大学で主催している「くら×スポ」「まちの保健室」など、とても良い企画があるので、もっと行政としても、バックアップ（PR）をしてあげるべきだと思う。関係を持ち、大学生も住みやすいと感じる町にもなると思う。市を挙げて「健康づくり」「防災」などを大学教員とも連携をしてほしい。	男	30代	明倫
22	森林、荒地の管理ができない→サバゲー場に貸し出したい→市民農園に貸し出したい ※いのししの被害で野菜など作れないグンゼ跡地は、スケボー場にしてほしい。	女	50代	上小鴨
23	観光客に対する施策は熱意を感じますが、住まう市民に対しては、声をひろえているのでしょうか？声が出せないことも問題だと思いますが。	女	60代	社
24	イオン、百貨店、大型イベント（ハンドメイドやフードマルシェなど）、花回廊、由志園のような花に関する施設？ないのでよく米子に行く。百貨店などあれば全国うまいもの市とか出来て市民にもにぎわうと思う。そういったイベントをパターンで大規模にやってほしい。一番は（若者のあそべる場所があるので）イオンが来てほしい。花に関するしせつもほしい。大型イベントもしてほしい。倉吉は小さめの規模のしかやってないので行く気にならない。あそぶとこないから、若者は出ていくと思う。あと学が大学、専門も少ないのであった方が若者は県外に出ないかも？人口少ない倉吉市としては、上記のこと全てやるのはむずかしいと思うので、できそうなことからやってほしい。	女	20代	上井
25	デジタルあっても良いが、使えない人にも寄りそって。亡くなった母は子供や孫たちのために倉吉市の商品券を買っていました。その光景が記憶の中のにこっていて、スマホはあるけど、ほんとうに購入したい人はデジタル使えない人だと買わないと決めております（地元商店街を利用するのもアナログ世代が多い事も、ぜひ考えに入れて欲しいです）。手発行商品券ができれば買って地元で使いたいです。	女	50代	社
26	日々平穏な当地で暮らせることを幸いに思っております。戦後に生まれ、平和な時代を生きて今日に至りました。ユーターンして20年、若い時からの体験（海外へ15ヶ国へ国の仕事も）を次代の子供たちへ伝えんと読み聞かせ（15年目）のボランティアをやっています。唯今、卒寿前、体力の続くかぎり精進したく存じます。もっと倉吉市に『明るさ』があったら、と願います。	女	70以上	西郷
27	倉吉市はいなかですが、イベントを多くしている印象があり、とても良いと思います（食パラダイス、秋のスイーツフェスタなど）。	女	30代	明倫
28	空き家、伝建群、難しい状況が改善されないと不便さが増し、若者（特に中高生）の規制されない居場所がない環境なので犯罪などにつながる心配があります。	答えたくない	50代	成徳
29	いずれにしても少子高齢化、人口減少社会は目の前に迫っている、止めることができない社会現象です。身の丈に合った行政運営を切に願います。将来への負担の先送りにはあまりにも無責任です。思い付き、行き当たりばったりの一時仕事は考えていただきたい。	男	40代	上灘

31. 市議会に関する意見

	記述内容	性別	年代	地区
1	先ずは市会議員が多すぎる。10人は減らさない。私の近くに一人いる。昼はごろごろしてTV見ている。町内の人とぜんぜん交流しない。市議会の時だけ出ているようだ。これ年800万。一度やったら止められない、ようだ。	女	70以上	無回答
2	市会議員の活動が目に見えない。どんな活動をしているのか知らない。	女	70以上	上井
3	倉吉市役所職員、並びに市会議員の数が多すぎます。倉吉市の人口から考えたら市会議員は4人程度でいいと思われます（市役所職員は県職員より給与が高いと聞いてます）。	女	60代	西郷

32. その他

	記述内容	性別	年代	地区
1	設問が良くない。もっと、テーマを決めて質問してほしい。78才の人間が答えるのには、果たしてどうかと思う。	男	70以上	上北条
2	倉吉市に住まいをしていますが、あらためてこのような問いかけを受けますと、身のまわりのことでもほとんど知らないままに生活している自分に気付かされます。もっと（積極的ににならないまでも）、いろんなことに感心を持っていくことが大切だと思います。人は決してひとりで生きているのではありません。自分が気付かないところで多くの人に支えられていることを忘れてはいけないと思いました。昨年（2025年）に母が亡くなりましたが、亡くなる前、約1年ほどデイサービスの方にお世話になりました。朝お迎えに来て下さり、夕方送っていただきましたが、出かけている間は少し息ぬきをさせていただいたように感じられました。介護認定を受けるまでも、その後も、本当に多くのみなさまに支えられ助けられたことをとてもありがたく思うことです。このような取り組みをされながら、私たちの町倉吉市を、よりよい環境へ整えていきたいという行政のみなさまにあらためて感謝いたします。倉吉市は倉吉市です。東京都にはなれないし、なる必要ありません。先人のご苦勞を大事にさせていただき、未来の人たちへ大切に届けていけるように、現在の私たちがどう生きていったらよいか、考えるきっかけになりました（ありがとうございます）。	女	60代	小鴨
3	こんなアンケート取って本当に役に立つのですか…？何かといえば子供、老人、生活保護。中壮年、年金まではまだ、仕事も何時間のパート、そんな方はどうでも良いのですか。	無回答	無回答	無回答
4	少しむづかしい!!ーはんだんするのが年齢のせいかもしれませんが!!ごめんなさいね。	女	70以上	成徳
5	何がやりたい？何をやっている????小学校の名前、グダグダやって…市議会???打吹回廊…どうだろう????	男	50代	西郷
6	それなりに便利！今の生活に満足です。のんびりのんびり楽しく暮らしております。	女	70以上	小鴨
7	脳こうそくの後遺症で物理的に参画出来ない状況で、それにみあった設問項目がない。	女	70以上	無回答
8	担当者様 お世話になります。倉吉が暮らしやすく良い町になりますように住民の一人として出来る事を楽しんでやっています。人と人との温かなつながりづくり ・人づくり・つながりづくり（システム）・社会教育施設（場所）	女	70以上	小鴨
9	倉吉市の取組の現状が私はよく理解できてはいませんが各方面の取組の重要性は高いと思っております。サービスを受ける側として、自分も、まちづくりや行政に協力できる生活を送りたいと考えております。	女	50代	灘手
10	小鴨川の手入れ。	女	70以上	小鴨
11	いろいろな取組がたくさんあり知らない事が多い感じがした。	男	70以上	無回答
12	日中街中車が走っていない。人はどこへ？ わたしが住んでる集落も50代以下の独身者多い。 神社の手水舎、水がない。お寺はさびれている。 城があった山も段々畑（水田）があった山も耕作放棄地か中山間地組合でなんとか手入れしているようだが荒れる崩れる一方。 自分も本業があるが、医療機関利用もあるがそちら優先の上出たいときに2、3時間だけでいいなら他の仕事もしてもいいと思うが ネットで買ったほうが安いと同じ価格で家に届く。 映画制作も恒例の祭りも現場以外はほったらかし、おいてけぼり。 期待の星だったお相撲さんが… 自然重視でいかロボットだらけの街にするか。 関金寄りの山でお茶（抹茶）をやろうか、梨をするべきかコメか、いや、もはや小水力発電か建物内でアクアポニックスなどで生産栽培か。 ヤギが草食るかロボットが草を刈るかヒトが草も食えなくなるか。 今日もみなさんが居て活躍してくださってわたしも素敵な生活ができました。ありがとうございます。御苦勞さまでした。	男	50代	小鴨
13	郵便ポスト、公衆電話が少ないです。ふやして下さい。	男	50代	明倫
14	山上憶良の詩を読みました。子供をいたわって下さい。	男	50代	明倫
15	いつもありがとうございます。	女	40代	上井
16	今回のアンケート設問に、回答できない項目が多い。このような中身のない設問は費用、時間のムダ遣いに思えました（考えられた人には申し訳ありません）。	男	70以上	社

Ⅵ 調査結果のうち、対前年比でポイントの変動が大きかったもの

大きく改善 …… 5ポイント以上増えたもの
 やや改善 …… 3ポイント以上5ポイント未満増えたもの
 やや後退 …… 3ポイント以上5ポイント未満減ったもの
 大きく後退 …… 5ポイント以上減ったもの

①あなたの日常生活について（問1～問23）

○大きく改善

問1 あなたは日頃から体を動かしたりスポーツに取り組んでいますか。

問23 あなたは、倉吉市は「暮らし良し」まちだと思いますか。

○やや改善

問3 あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。

問4 65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。

問17 あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。

○やや後退

問5 あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。

問19 あなたは、倉吉市の情報を知るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。

②子育て環境について（問24～問27）

○大きく改善

問26 中学生以下のお子さんがある方にお聞きします。倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。

③倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について（問28～問39）

○やや改善

問28 倉吉市では、農業が持続的に発展していく取組を行っています。この取組に満足していますか。

問34 倉吉市では、健康づくりを推進する取組を行っています。この取組は今後も重要だと思いますか。

問39 倉吉市では、地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組を推進しています。この取組は今後も重要だと思いますか。

④人権について（問40～問46）

○大きく改善

問42 あなたの家庭では、男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていますか。

問45 あなたは、職場や学校、地域など身近なところで、人権が十分に保障されていると感じていますか。

○やや改善

問43 あなたは、過去5年間に差別や人権侵害を受けたことがありますか。

○大きく後退

問46 あなたは、同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実（就職・結婚差別・差別発言・落書き・インターネット上の書き込み等）についてどのくらい知っていますか。

⑤生活に関する総合満足度について（問47～問48）

○やや改善

問47 あなたは、倉吉市での生活にどの程度満足していますか。

○やや後退

問59 あなたの世帯は、お住まいの地域の自治公民館等に参加していますか。

Ⅶ 回答の推移【2024年度～2026年度】

①生活環境や日常生活で感じていることなどについて		2024年	2025年	2026年	24-'25	25-'26
問1	あなたは日頃から体を動かしたりスポーツに取り組んでいますか。	48.7	47.6	65.9	△ 1.1	18.3
問2	あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味などに取り組んでいますか。	67.3	71.1	72.1	3.8	1.0
問3	あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがあります。	16.0	17.0	20.9	1.0	3.9
問4	65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。	25.7	28.1	32.6	2.4	4.5
問5	あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。	50.4	46.1	42.8	△ 4.3	△ 3.3
問6	倉吉市は高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いますか。	44.3	44.2	46.1	△ 0.1	1.9
問7	あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いますか。	61.1	59.3	62.0	△ 1.8	2.7
問8	あなたは、普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。	49.8	48.1	49.6	△ 1.7	1.5
問9	あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。	73.7	74.5	74.8	0.8	0.3
問10	あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。	74.7	75.1	76.9	0.4	1.8
問11	あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。	75.5	78.0	80.4	2.5	2.4
問12	あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。	31.2	31.9	32.2	0.7	0.3
問13	あなたは倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。	15.7	14.6	15.3	△ 1.1	0.7
問14	あなたは、買い物をするときに、マイバッグ等買い物袋を持参していますか。	88.9	89.3	89.0	0.4	△ 0.3
問15	あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけ、注意を払っていますか。	81.4	80.5	80.5	△ 0.9	0
問16	あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。	57.0	51.9	53.9	△ 5.1	2.0

①生活環境や日常生活で感じていることなどについて		2024年	2025年	2026年	24-'25	25-'26
問17	あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。	41.8	40.7	43.9	△ 1.1	3.2
問18	あなたは、倉吉市の文化財を知っていますか。	52.3	70.3	69.7	18.0	△ 0.6
問19	あなたは、倉吉市の情報を知るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。	56.0	56.3	52.6	0.3	△ 3.7
問20	あなたは、倉吉市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。	27.4	29.2	30.3	1.8	1.1
問21	あなたは、地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したいと思いますか。	30.0	29.1	28.0	△ 0.9	△ 1.1
問22	あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。	50.4	51.5	50.1	1.1	△ 1.4
問23	あなたは、倉吉市は「暮らしよし」まちだと思いますか。	60.2	56.4	62.0	△ 3.8	5.6

②子育て環境について		2024年	2025年	2026年	24-'25	25-'26
問24	あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。	2.40	2.42	2.34	0.02	△ 0.08
問25	中学生以下のお子さんがいる方にお聞きします。あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。	66.6	67.8	66.7	1.2	△ 1.1
問26	中学生以下のお子さんがいる方にお聞きします。倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。	48.7	44.1	52.8	△ 4.6	8.7
問27	中学生以下のお子さんがいる方にお聞きします。あなたは、子育てに不安を感じていますか。	53.8	53.5	51.3	△ 0.3	△ 2.2

③倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について		2024年	2025年	2026年	24-'25	25-'26
問28	倉吉市では、農業が持続的に発展していく取組を行っています。この取組に満足していますか。	21.6	22.2	25.6	0.6	3.4
問28	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	78.8	77.5	79.5	△ 1.3	2.0
問29	倉吉市では、地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組を行っています。この取組に満足していますか。	19.6	19.4	18.7	△ 0.2	△ 0.7
問29	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	77.2	75.8	76.6	△ 1.4	0.8

③倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について		2024年	2025年	2026年	24-'25	25-'26
問30	倉吉市では、安定した雇用を確保する取組を行っています。この取組に満足していますか。	20.6	21.0	21.8	0.4	0.8
問30	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	83.7	82.0	82.0	△ 1.7	0
問31	倉吉市では、地域資源を活かして観光客を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。	26.7	30.7	33.6	4.0	2.9
問31	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	80.9	78.8	81.0	△ 2.1	2.2
問32	倉吉市では、子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組を行っています。この取組に満足していますか。	26.4	25.9	25.3	△ 0.5	△ 0.6
問32	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	84.6	84.1	84.0	△ 0.5	△ 0.1
問33	倉吉市では、高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組を行っています。この取組に満足していますか。	36.0	33.5	35.9	△ 2.5	2.4
問33	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	88.6	86.4	87.9	△ 2.2	1.5
問34	倉吉市では、健康づくりを推進する取組を行っています。この取組に満足していますか。	55.8	54.6	52.7	△ 1.2	△ 1.9
問34	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	89.2	84.6	88.2	△ 4.6	3.6
問35	倉吉市では、人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。	31.6	31.6	29.5	0	△ 2.1
問35	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	67.5	63.6	62.4	△ 3.9	△ 1.2
問36	倉吉市では、生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。	29.8	28.7	29.4	△ 1.1	0.7
問36	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	80.6	77.6	77.1	△ 3.0	△ 0.5
問37	倉吉市では、文化・芸術活動を振興する取組を行っています。この取組に満足していますか。	41.2	44.1	42.0	2.9	△ 2.1
問37	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	73.7	69.6	71.8	△ 4.1	2.2
問38	倉吉市では、県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。	27.5	27.9	27.2	0.4	△ 0.7
問38	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	73.1	71.1	71.5	△ 2.0	0.4

③倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について		2024年	2025年	2026年	24-'25	25-'26
問39	倉吉市では、地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組を推進しています。この取組に満足していますか。	31.4	31.7	32.7	0.3	1.0
問39	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	68.3	65.3	68.9	△ 3.0	3.6

④人権について		2024年	2025年	2026年	24-'25	25-'26
問40	あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。	84.5	85.6	83.1	1.1	△ 2.5
問41	あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。	33.5	33.8	36.0	0.3	2.2
問42	あなたの家庭では、男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていますか。	50.9	50.0	56.6	△ 0.9	6.6
問43	あなたは、過去5年間に差別や人権侵害を受けたことがありますか。	13.2	13.0	10.0	△ 0.2	△ 3.0
問44	あなたは、過去5年間に人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことはありますか。	48.7	49.8	48.5	1.1	△ 1.3
問45	あなたは、職場や学校、地域など身近なところで、人権が十分に保障されていると感じていますか。	49.6	47.6	53.0	△ 2.0	5.4
問46	あなたは、同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実（就職・結婚差別・差別発言・落書き・インターネット上の書き込み等）についてどのくらい知っていますか。	64.6	61.6	56.3	△ 3.0	△ 5.3

⑤生活に関する総合満足度について		2024年	2025年	2026年	24-'25	25-'26
問47	あなたは、倉吉市での生活にどの程度満足していますか。	62.6	59.5	64.0	△ 3.1	4.5
問48	あなたは、これからも倉吉市に住み続けたいと思いますか。	76.0	74.4	77.0	△ 1.6	2.6
問59	あなたの世帯は、お住まいの地域の自治公民館等に参加していますか。	85.8	84.7	80.4	△ 1.1	△ 4.3